

旭区区民意識調査アンケート
「旭区の今後の暮らしを考える基礎調査」

調査結果報告書



平成24年2月

横浜市旭区役所

平成23年度 旭区区民意識調査

目 次

調査概要	2
I. 回答者の属性	3
II. 調査結果	10
◆旭区の住み心地	10
◆定住意向	22
◆心配ごとや困っていること	28
◆旭区の生活環境	35
◆地域活動への参加	62
◆地球温暖化対策の取組状況	66
◆防災について	71
◆高齢者とのかかわり	85
◆老人クラブについて	100
◆子どもとのかかわり	104
◆子育てについて	114
◆旭区役所の取組についての意見や提案(自由意見)	141
調査票	145

調査概要

- ◆ 目的: 旭区内にお住まいのすべての方が安全・安心に暮らし続けられ、今後も住みよいまちづくりを進めるための基礎資料として活用することを目的とする。
- ◆ 調査対象: 住民基本台帳・外国人登録原票を基に 20 歳以上の男女無作為抽出 3,000 人
- ◆ 調査方法: 郵送によるアンケート形式
- ◆ 調査期間: 平成 23 年 7 月 13 日～8 月 1 日
- ◆ 回収数: 1,622 件 (回収率 54.1%)

◆集計結果の見方

- ① 図(グラフ)の中で使用されているアルファベットNは、その設問に対する回答者数をあらわす。
- ② 回答の比率(すべて百分率(%))で表示)は、その設問の回答者数を基数(件数)として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。

※概要数値の見方

数値はそれぞれ割合(%)を表示。基数の記述があるもの以外は有効回収数を基本としている(N=1,622)。

※クロス集計表の見方

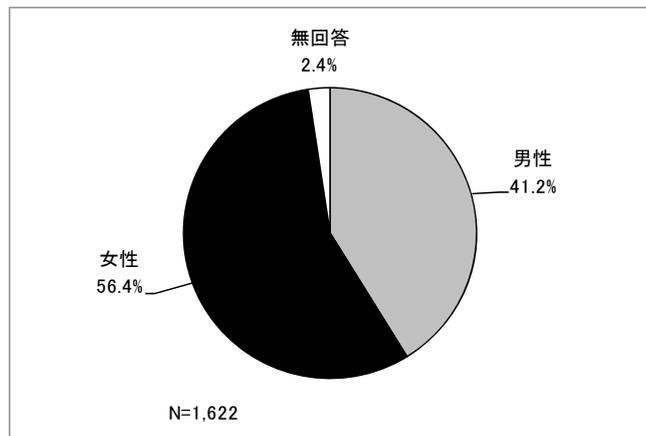
選択肢の中で、第1位の項目については、ゴシック太字で表示している。

I. 回答者の属性

性別 (F 1)

- ・ 女性 56.4%、男性 41.2% で、女性が 15.2 ポイント多い。

図 F1 性別



年齢 (F 2)

- ・ 最も多いのは「70歳以上」の22.9%、これに「60～69歳」の21.5%が続く。以下「40～49歳」(16.3%)、「50～59歳」(16.2%)、「30～39歳」(12.9%)、「20～29歳」(8.3%)の順となっている。
- ・ 年齢層別に見ると、「高年層」(60歳以上)が最も多く44.4%、次いで「中年層」(40～59歳)の32.4%、「若年層(40歳未満)」の21.3%で、高年層が若年層の倍となっている。

図 F2-1 年齢

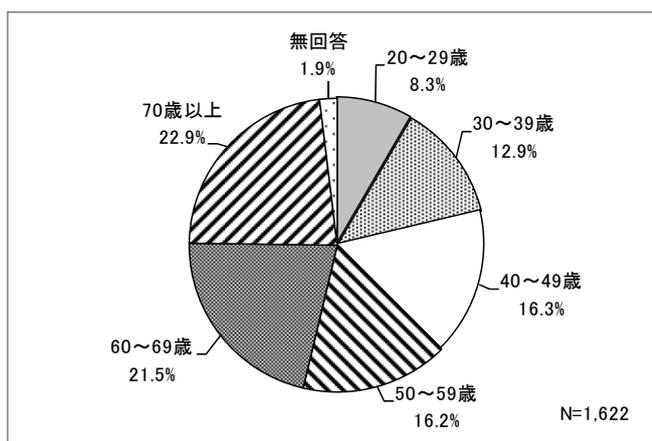
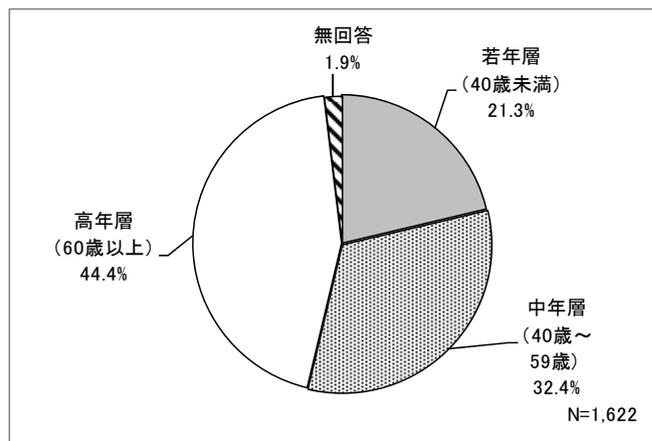


図 F2-2 年齢層



居住地区（F3）

図 F3-1 居住地区（連合別） ※回答があった町名を明記

	町名		町名
鶴ヶ峰地区町内会連合会	川島町	旭北地区連合自治会	上白根一丁目
	三反田町		上白根二丁目
	小高町		上白根三丁目
	鶴ヶ峰一丁目		中白根一丁目
	鶴ヶ峰二丁目		中白根二丁目
	鶴ヶ峰本町一丁目		中白根三丁目
	鶴ヶ峰本町二丁目		白根八丁目
	鶴ヶ峰本町三丁目		中白根四丁目
	西川島町	上白根連合自治会	上白根
白根地区町内会自治会連合会	白根一丁目	川井地区町内会自治会連合会	下川井町
	白根二丁目		上川井町
	白根三丁目		川井宿町
	白根四丁目		川井本町
	白根五丁目		都岡町
	白根六丁目		矢指町
	白根七丁目		
旭中央地区連合町内会	今川町	若葉台連合自治会	若葉台一丁目
	四季美台		若葉台二丁目
万騎が原連合自治会	柏町		若葉台三丁目
	万騎が原		若葉台四丁目
希望が丘南地区連合自治会	善部町	笹野台地区連合自治会	金が谷
	南希望が丘		金が谷一丁目
さちが丘地区連合自治会	さちが丘		金が谷二丁目
希望が丘連合自治会	中希望が丘		笹野台一丁目
			笹野台二丁目
二俣川地区連合自治会	二俣川1丁目		笹野台三丁目
	二俣川2丁目		笹野台四丁目
	本村町	今宿地区町内会自治会連合会	今宿西町
希望が丘東地区連合自治会	今宿町		今宿東町
	中尾一丁目		今宿南町
	中尾二丁目	二俣川ニュータウン連合町内会	今宿二丁目
	東希望が丘		中沢一丁目
旭南部地区連合自治会	桐が作		中沢二丁目
	南本宿町		中沢三丁目
	本宿町		
左近山連合自治会	左近山		
市沢地区連合町内会	市沢町		

婚姻の有無（F4）、共働きの有無（F4-1）

7割は「既婚(配偶者あり)」。そのうち、約3割が共働きを「している」。

- ・「既婚(配偶者あり)」が最も多く70.0%で、全体の7割である。次いで「未婚」が15.9%、「既婚(離死別)」が12.0%である。
- ・「既婚(配偶者あり)」とした人に共働きしているか否かを尋ねると、「していない」が68.5%、「している」が31.2%となっている。

図 F4 婚姻の有無

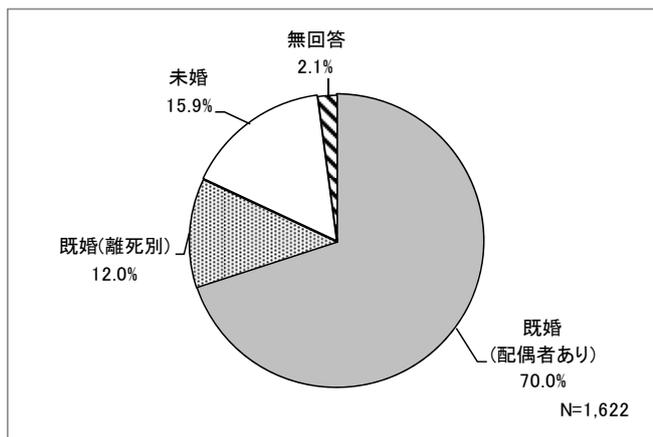
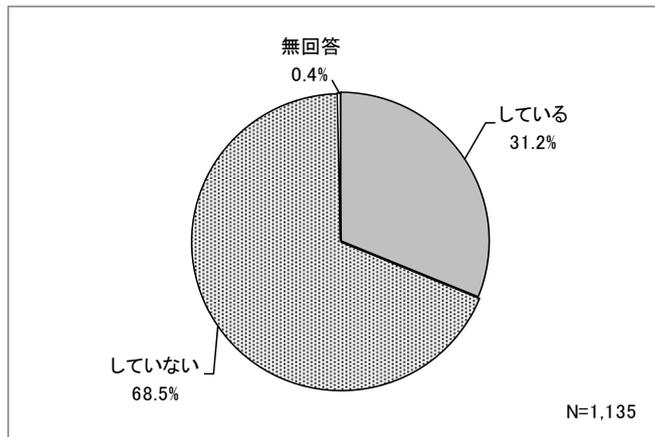


図 F4-1 共働きの有無

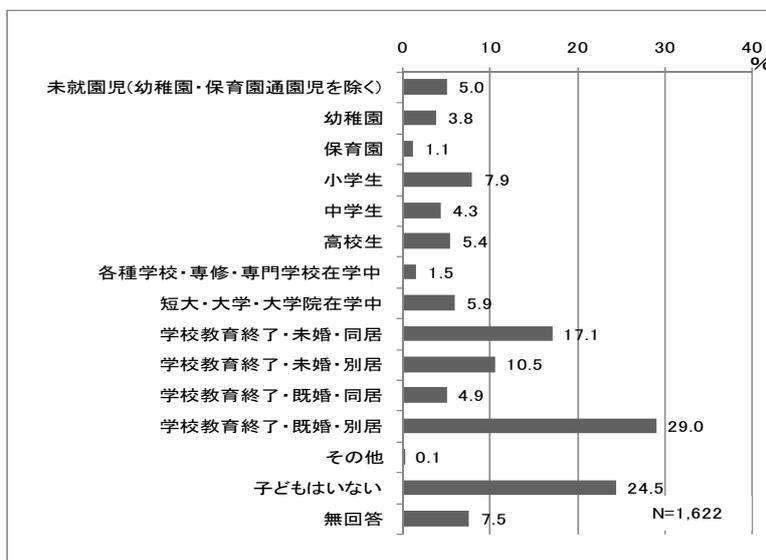


子どもの有無と段階（F5）

「学校教育終了・既婚・別居」が最も多い。

- ・「学校教育終了・既婚・別居」が29.0%で最も多く、次いで「子どもはいない」が24.5%である。以下「学校教育終了・未婚・同居」(17.1%)、「学校教育終了・未婚・別居」(10.5%)、「小学生」(7.9%)などの順である。
- ・未就学の子どもがいる世帯は9.9%、小・中・高校生がいる世帯は17.6%、子どもが高等教育中の世帯は7.4%、子どもが学校教育を終了している世帯は61.6%となっている。

図 F5 子どもの有無と段階

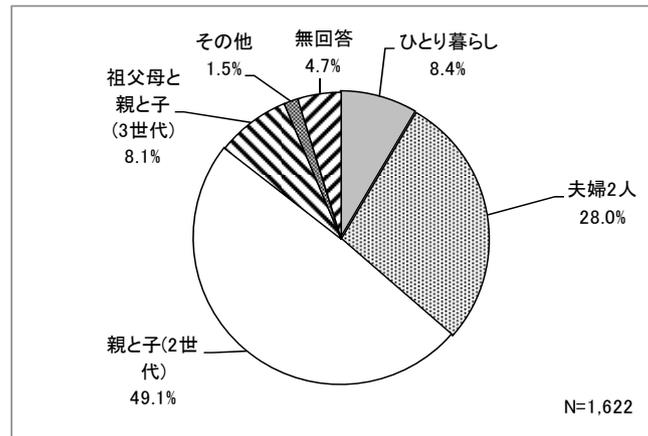


家族構成（F6）

「親と子（2世代）」が約半数を占め、次いで「夫婦2人」と続く。

- ・ 「親と子（2世代）」が49.1%で約半数を占め、最も多い。次いで「夫婦2人」が28.0%である。以下「ひとり暮らし」（8.4%）、「祖父母と親と子（3世代）」（8.1%）、「その他」（1.5%）と続く。

図 F6 家族構成

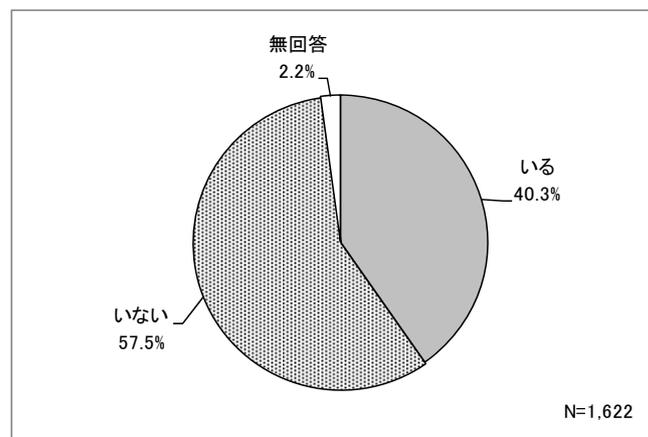


65歳以上の同居家族の有無（F7）

「同居している」世帯が約4割となっている。

- ・ 65歳以上の同居家族については「いない」が57.5%で過半数を占めているが、「いる」も40.3%と、全体の4割に達している。

図 F7 65歳以上の同居家族の有無

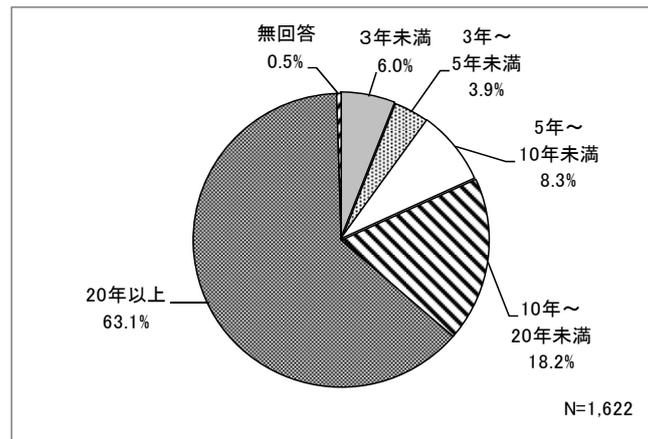


居住年数（F8）

「20年以上」が6割以上。10年以上では8割を超える。

- ・「20年以上」が63.1%で最も多く、全体の6割以上を占めている。次いで「10年～20年未満」が18.2%で、これらを合わせると8割以上が10年以上旭区に居住している。以下「5年～10年未満」(8.3%)、「3年未満」(6.0%)、「3年～5年未満」(3.9%)と続く。

図 F8 居住年数

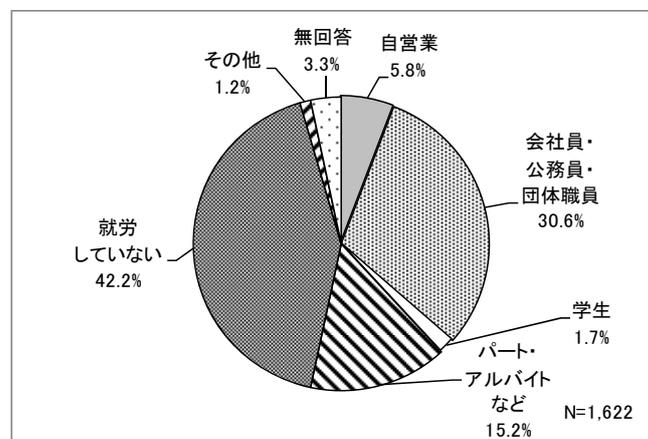


就労状況（F9）

「就労していない」が最も多く、次いで「会社員・公務員・団体職員」と続く。

- ・「就労していない」が42.2%で最も多くなっている。次いで「会社員・公務員・団体職員」が30.6%である。以下「パート・アルバイトなど」(15.2%)、「自営業」(5.8%)、「学生」(1.7%)、「その他」(1.2%)の順である。

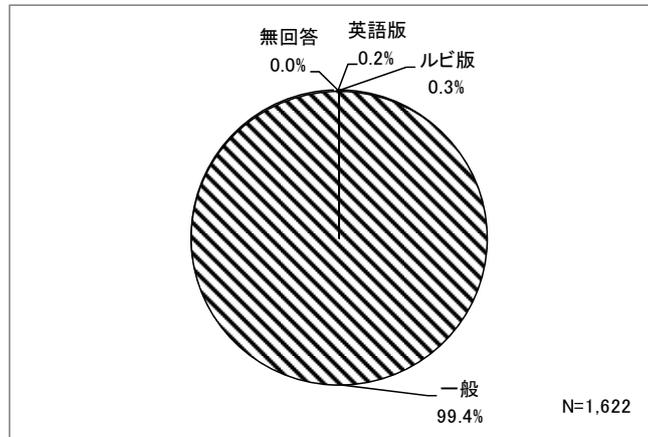
図 F9 就労状況



参考 使用した調査票の言語

- ・ 回答は概ね「一般(日本語版)」を用いてなされている (99.4%)。それ以外では、「ルビ版」が 0.3%、「英語版」が 0.2%となっている。

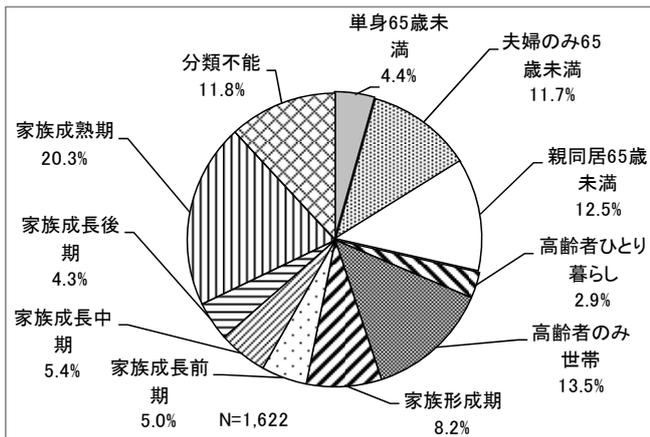
図参1 使用した調査票の言語



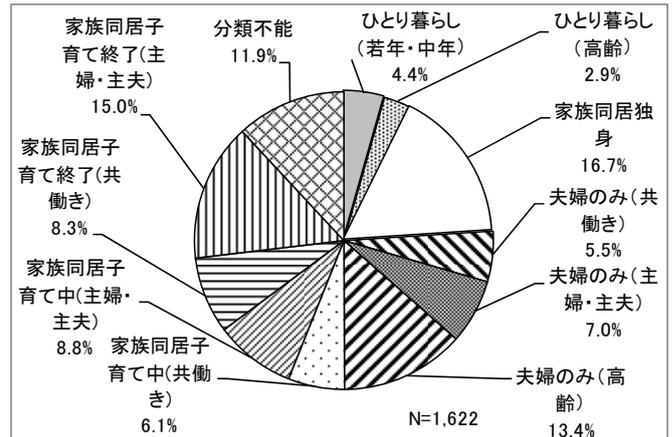
参考 ライフステージ・ライフスタイル集計 (それぞれの定義は次ページ参照)

- ・ ライフステージで見ると、最も多いのは「家族成熟期」の 20.3%、次いで「高齢者のみ世帯」の 13.5%、以下「親同居 65 歳未満」(12.5%)、「夫婦のみ 65 歳未満」(11.7%)、「家族形成期」(8.2%) などの順となっている。
- ・ ライフスタイルで見ると、最も多いのは「家族同居独身」の 16.7%、次いで「家族同居子育て終了(主婦・主夫)」の 15.0%、以下「夫婦のみ(高齢)」(13.4%)、「家族同居子育て中(主婦・主夫)」(8.8%)、「家族同居子育て終了(共働き)」(8.3%) などの順となっている。

図参2 ライフステージ



図参3 ライフスタイル



<ライフステージについて>

- ・年齢、家族構成、子どもの有無と成長段階から次のようなライフステージ区分を作成した。ライフステージは、子どもの有無と成長段階を中心に、年齢と同居家族によって区分される。

図参4 ライフステージの定義

ライフステージ項目全体 (SA)		年齢 (SA)	同居家族 (SA)	子どもの成長段階 (SA)					
				就学前	小学校在学中	中学校在学中	高校在学中	大学等在学中	学校教育終了
子どもなし	1.単身65歳未満	65歳未満	ひとり暮らし						
	2.夫婦のみ65歳未満	65歳未満	夫婦のみ						
	3.親同居65歳未満	65歳未満	2世代 3世代						
	4.高齢者ひとり暮らし	65歳以上	ひとり暮らし						
	5.高齢者夫婦のみ世帯	65歳以上	夫婦のみ						
子どもあり	6.家族形成期			●					
	7.家族成長前期				●				
	8.家族成長中期					●	●		
	9.家族成長後期							●	
	10.家族成熟期								●
	11.家族成熟期(ひとり暮らし)	65歳以上	ひとり暮らし			○	○	○	●
	12.家族成熟期(夫婦のみ)	65歳以上	夫婦のみ			○	○	○	●
13.その他(分類不能)	非該当・不明など								

<ライフスタイルについて>

- ・年齢、家族構成、妻の働き方、子育ての段階から次のようなライフスタイル区分を作成した。

図参5 ライフスタイルの定義

ライフスタイル項目全体		年齢 (SA)		婚姻		就業		中学生以下の子ども		同居家族			
		65歳未満	65歳以上	未婚	既婚	フルタイム	なし	あり	なし	ひとり暮らし	夫婦のみ	2世代	3世代その他
独身	1.ひとり暮らし(若年・中年)												
	2.ひとり暮らし(高齢)												
	3.核家族独身			未婚								2世代	
	4.多世代同居独身			未婚									3世代その他
夫婦のみ	5.夫婦のみ(共働き)				既婚	フルタイム		なし					夫婦のみ
	6.夫婦のみ(主婦・主夫)				既婚		なし	なし					夫婦のみ
	7.夫婦のみ(高齢)		65歳以上		既婚			なし					夫婦のみ
子育て中	8.核家族子育て中(共働き)				既婚	フルタイム			あり			2世代	
	9.核家族子育て中(主婦・主夫)				既婚		なし		あり			2世代	
	10.多世代同居子育て中(共働き)				離死別	既婚			あり				3世代その他
	11.多世代同居子育て中(主婦・主夫)				離死別	既婚			あり				3世代その他
子育て終了	12.核家族子育て終了(共稼ぎ)				既婚	フルタイム				子育て		2世代	
	13.核家族子育て終了(主婦・主夫)				既婚		なし			子育て		2世代	
	14.多世代同居子育て終了(共稼ぎ)				離死別	既婚				子育て			3世代その他
	15.多世代同居子育て終了(主婦・主夫)				離死別	既婚				子育て			3世代その他
	16.その他(分離不能)	非該当・不明など											

Ⅱ. 調査結果

◆旭区の住み心地

問1 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。(〇は1つ)

「旭区が住みやすい」と思っている区民が、前回の調査よりも増加。
前回の調査に比べ、「50歳代」、「60歳代」の住み心地が特に好転。

- ・ 「ふつう」の40.7%、「住みやすい」の40.4%がほぼ並ぶ。次いで「とても住みやすい」が6.9%で、「住みやすい」「とても住みやすい」を合わせると47.3%と、半数弱の人が住みやすいと感じている。以下「以前は住みやすかったが、最近は住みにくくなっている」(5.3%)、「住みにくい」(4.3%)、「とても住みにくい」(0.5%)となっており、これら3つを合わせると10.1%で、住みにくいと感じている人は全体の1割である。
- ・ 前回(平成18年度)調査と比較すると、前回調査でも「普通」が最も多く45.9%、次いで「住みやすい」が36.2%となっているなど今回とほぼ同様の傾向であるが、今回調査では「ふつう」が5.2ポイント減少し、「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせたものが4.6ポイント増加しており、住み心地が好転している傾向が伺える。

図1-1 旭区の住み心地

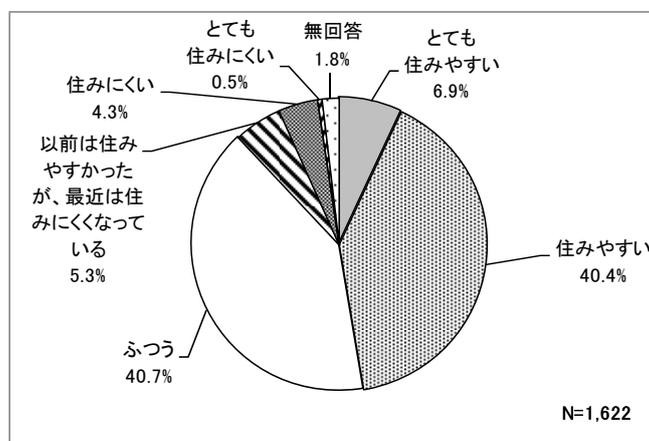
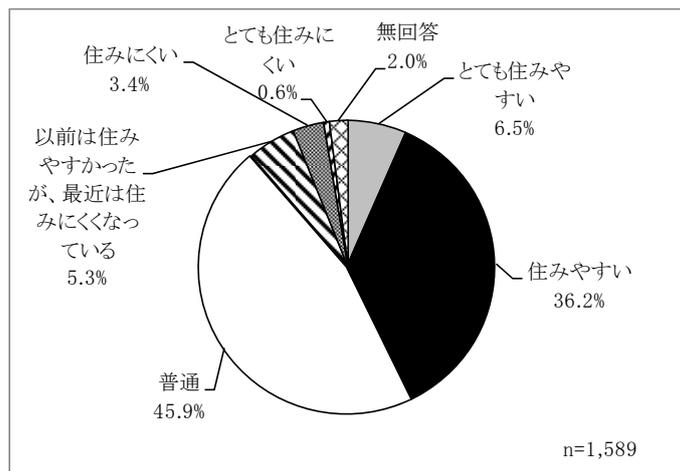


図 1-2 平成 18 年度調査 旭区の住み心地



■ 年齢別 旭区の住み心地 (F2×問1)

- ・ 40 歳代、50 歳代では「住みやすい」と「ふつう」が同率、20 歳代、30 歳代、70 歳以上では「ふつう」が最も多くなっている。
- ・ 「とても住みやすい」「住みやすい」が最も多かったのは 60 歳代の 51.6%。
- ・ 平成 18 年度調査と比較すると、40 歳代から 70 歳代で「とても住みやすい」「住みやすい」が上昇。特に 50 歳代の 8.1 ポイント、60 歳代の 8.8 ポイントが大幅増加。

図 1-3 年齢別 旭区の住み心地

	合計	問1 旭区の住み心地						
		とても住みやすい	住みやすい	ふつう	以前は住みやすかったが、最近に住みに	住みにくい	とても住みにくい	無回答
全体	1622	6.9	40.4	40.7	5.3	4.3	0.5	1.8
F2-1 年齢 (統合)								
20～29歳	135	8.9	40.7	43.0	3.7	2.2	0.0	1.5
30～39歳	210	4.8	37.1	44.8	4.3	7.6	0.5	1.0
40～49歳	264	6.1	40.2	40.2	3.4	9.1	0.4	0.8
50～59歳	262	5.3	43.5	43.5	4.2	3.1	0.4	0.0
60～69歳	349	8.3	43.3	36.4	5.4	2.9	0.6	3.2
70歳以上	371	8.4	38.8	39.1	8.6	2.2	0.5	2.4
無回答	31	0.0	25.8	51.6	3.2	3.2	3.2	12.9

図 1-4 平成 18 年度調査 年齢別 旭区の住み心地

	合計	問1 旭区の住み心地						
		とても住みやすい	住みやすい	ふつう	以前は住みやすかったが、最近に住みに	住みにくい	とても住みにくい	無回答
全体	1589	6.5	36.2	45.9	5.3	3.4	0.6	2.0
F2-1 年齢 (統合)								
20～29歳	137	13.1	36.5	43.1	2.2	3.6	1.5	0.0
30～39歳	251	5.6	36.3	49.4	3.6	2.4	0.8	2.0
40～49歳	213	7.0	35.7	45.5	3.3	6.6	0.5	1.4
50～59歳	275	6.2	34.5	44.4	8.4	2.9	1.1	2.5
60～69歳	369	5.4	37.4	45.8	5.4	3.8	0.3	1.9
70歳以上	324	5.6	36.4	46.3	6.2	2.2	0.3	3.1
無回答	20	10.0	40.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0.0

■ 居住地区別 旭区の住み心地（F3×問1）

- ・ 鶴ヶ峰地区町内会連合会（以下、地区町内会連合会を省略）、旭中央、万騎が原、二俣川、希望が丘東、上白根、笹野台、二俣川ニュータウンの8地区では「住みやすい」、それ以外では「ふつう」が最も多くなっている。また、万騎が原と二俣川では「とても住みやすい」が1割を超えている。

図 1-4 居住地区別 旭区の住み心地

	合計	問1 旭区の住み心地						無回答
		とても住みやすい	住みやすい	ふつう	以前は住みやすかったが、最近に住みにくくなっている	住みにくい	とても住みにくい	
全体	1622	6.9	40.4	40.7	5.3	4.3	0.5	1.8
F3-1 お住まいの町（統合1）								
鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	9.0	42.1	37.6	5.6	4.5	1.1	0.0
白根地区町内会自治会連合会	110	8.2	40.9	42.7	3.6	1.8	0.0	2.7
旭中央地区連合町内会	38	5.3	47.4	36.8	5.3	5.3	0.0	0.0
万騎が原連合自治会	75	16.0	42.7	32.0	5.3	2.7	0.0	1.3
希望が丘南地区連合自治会	57	1.8	31.6	54.4	5.3	5.3	1.8	0.0
さちが丘地区連合自治会	72	8.3	30.6	47.2	6.9	4.2	1.4	1.4
希望が丘連合自治会	52	7.7	40.4	44.2	5.8	1.9	0.0	0.0
二俣川地区連合自治会	83	10.8	53.0	31.3	1.2	2.4	0.0	1.2
希望が丘東地区連合自治会	112	6.3	48.2	31.3	7.1	5.4	0.0	1.8
旭北地区連合自治会	113	8.8	38.9	40.7	1.8	8.0	0.0	1.8
上白根連合自治会	47	8.5	46.8	23.4	8.5	8.5	0.0	4.3
川井地区町内会自治会連合会	79	5.1	35.4	45.6	3.8	6.3	1.3	2.5
若葉台連合自治会	123	8.1	35.8	42.3	5.7	4.1	0.0	4.1
笹野台地区連合自治会	87	5.7	48.3	34.5	6.9	2.3	0.0	2.3
今宿地区町内会自治会連合会	89	5.6	28.1	46.1	11.2	6.7	1.1	1.1
二俣川ニュータウン連合町内会	75	2.7	50.7	38.7	2.7	4.0	1.3	0.0
旭南部地区連合自治会	64	1.6	40.6	43.8	4.7	7.8	0.0	1.6
左近山連合自治会	64	4.7	40.6	48.4	3.1	1.6	0.0	1.6
市沢地区連合町内会	59	0.0	33.9	52.5	10.2	1.7	0.0	1.7
無回答	45	4.4	26.7	53.3	2.2	0.0	2.2	11.1

■ ライフステージ・ライフスタイル別 旭区の住み心地

- ・ライフステージ別では、夫婦のみ65歳未満、高齢者のみ世帯、家族成長後期、家族成熟期で「住みやすい」が最も多い。
- ・ライフスタイル別では、家族同居独身、夫婦のみ(共働き)、夫婦のみ(主婦・主夫)、夫婦のみ(高齢)、家族同居子育て終了(共働き)、家族同居子育て終了(主婦・主夫)で「住みやすい」が最も多い。

図 1-5 ライフステージ・ライフスタイル別 旭区の住み心地

	合計	問1 旭区の住み心地						
		とても住みやすい	住みやすい	ふつう	以前は住みやすかったが、最近に住みにくくなっている	住みにくい	とても住みにくい	無回答
全体	1622	6.9	40.4	40.7	5.3	4.3	0.5	1.8
ライフステージ別								
単身65歳未満	71	12.7	35.2	40.8	5.6	2.8	1.4	1.4
夫婦のみ65歳未満	190	7.9	41.6	36.8	4.2	5.8	1.6	2.1
親同居65歳未満	202	4.0	39.6	44.1	5.9	4.0	0.5	2.0
高齢者ひとり暮らし	47	10.6	17.0	57.4	10.6	2.1	0.0	2.1
高齢者のみ世帯	219	7.3	41.1	37.4	6.4	4.1	0.0	3.7
家族形成期	133	6.0	39.1	43.6	2.3	8.3	0.0	0.8
家族成長前期	81	4.9	38.3	48.1	1.2	6.2	0.0	1.2
家族成長中期	87	5.7	40.2	43.7	3.4	6.9	0.0	0.0
家族成長後期	70	5.7	52.9	38.6	1.4	1.4	0.0	0.0
家族成熟期	330	7.6	43.9	36.7	7.3	3.0	0.3	1.2
分類不能	192	6.8	38.5	41.7	5.7	3.1	1.0	3.1
ライフスタイル別								
ひとり暮らし(若年・中年)	71	12.7	35.2	40.8	5.6	2.8	1.4	1.4
ひとり暮らし(高齢)	47	10.6	17.0	57.4	10.6	2.1	0.0	2.1
家族同居独身	271	5.9	41.0	40.6	5.9	3.7	0.7	2.2
夫婦のみ(共働き)	89	9.0	42.7	37.1	4.5	5.6	1.1	0.0
夫婦のみ(主婦・主夫)	114	6.1	41.2	37.7	4.4	5.3	1.8	3.5
夫婦のみ(高齢)	218	7.3	40.8	37.6	6.4	4.1	0.0	3.7
家族同居子育て中(共働き)	99	6.1	38.4	45.5	2.0	8.1	0.0	0.0
家族同居子育て中(主婦・主夫)	142	4.9	38.0	46.5	2.8	7.0	0.0	0.7
家族同居子育て終了(共働き)	135	6.7	47.4	39.3	2.2	4.4	0.0	0.0
家族同居子育て終了(主婦・主夫)	243	6.2	44.4	37.9	7.4	2.9	0.0	1.2
分類不能	193	7.3	38.3	41.5	5.7	3.1	1.0	3.1

問 1-1 あなたの住まいの地域の住みやすいと思われる点を教えてください。(〇はいくつでも)

前回の調査と同様「緑(公園)が多い」「買い物がしやすい」「交通の便がよい」が上位。地区別では、万騎が原・若葉台・二俣川ニュータウンでは「街並みがきれい」、旭中央では「近所づきあいができている」、若葉台・市沢では「治安がよい」など、地区による特徴が顕著に見られる。

- ・ 「緑(公園)が多い」が最多で45.9%、「買い物がしやすい」が44.6%で、この2つがほぼ並ぶ。次いで「交通の便がよい」が41.0%、「医療機関が近くにある」が34.2%で、ここまでは3割を超えている人が挙げている。以下「保育園・幼稚園や小中学校などが近い」(22.5%)、「治安がよい」(20.2%)などと続き、「住みやすいと感じる点はない」は2.9%に留まっている。
- ・ 平成18年度調査でも、「緑(公園)が多い」「買い物がしやすい」「交通の便がよい」「医療機関が近くにある」「保育園・幼稚園や小中学校などが近い」が上位5項目となり、傾向に変化は見られない。

図 1-1-1 住みやすいと思われる点

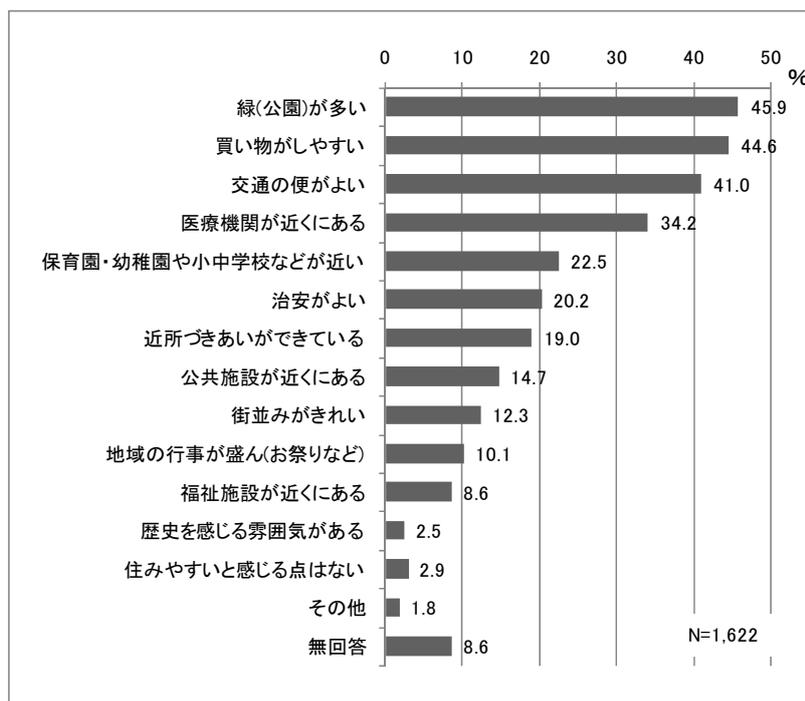
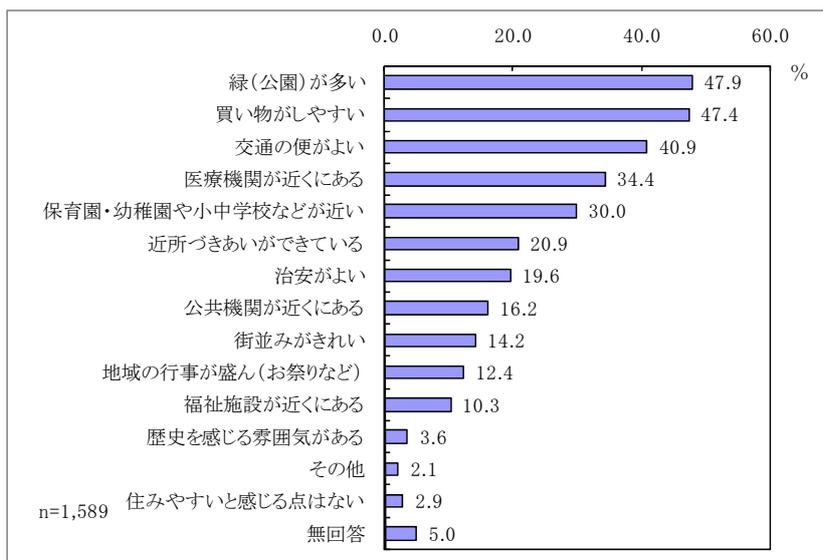


図 1-1-2 平成 18 年度調査 住みやすいと思われる点



■ 年齢別 住みやすいと思われる点 (F2×問1-1)

- ・ 20歳代、60歳代、70歳以上では「緑(公園)が多い」、30歳代から50歳代では「買い物がしやすい」が最も多くなっている。また、70歳以上では「医療機関が近くにある」の数値が他世代に比べて高い。

図 1-1-3 年齢別 住みやすいと思われる点

	合計	問1-1 お住まいの地域の住みやすいと思われる点														
		街並みがきれい	緑(公園)が多い	交通の便がよい	近所づきあいができている	(地域の行事が盛ん(お祭りなど))	治安がよい	買い物がしやすい	医療機関が近くにある	福祉施設が近くにある	公共施設が近くにある	歴史を感じる雰囲気がある	保育園・幼稚園や小中学校などが近い	その他	住みやすいと感じる点はない	無回答
全体	1622	12.3	45.9	41.0	19.0	10.1	20.2	44.6	34.2	8.6	14.7	2.5	22.5	1.8	2.9	8.6
F2-1 年齢(総合)																
20~29歳	135	8.1	46.7	41.5	14.1	5.9	25.2	44.4	18.5	3.0	8.9	2.2	18.5	2.2	1.5	5.2
30~39歳	210	7.6	41.4	32.9	12.9	9.5	15.7	42.9	21.9	2.4	11.9	0.5	28.6	2.4	3.8	5.2
40~49歳	264	6.8	44.7	36.0	18.2	11.4	17.8	45.1	29.5	8.3	12.5	1.9	24.6	2.7	2.7	8.3
50~59歳	262	8.4	41.6	46.6	16.8	8.8	21.0	49.2	34.0	6.5	18.3	3.1	21.0	1.5	4.2	9.2
60~69歳	349	16.6	53.0	43.8	21.2	10.0	21.2	48.4	39.8	11.7	16.9	3.2	22.9	1.7	2.3	11.2
70歳以上	371	18.3	45.8	44.2	24.5	12.1	22.1	40.2	45.0	13.2	15.6	3.2	19.1	1.1	3.0	8.6
無回答	31	22.6	38.7	19.4	16.1	9.7	9.7	22.6	32.3	6.5	9.7	0.0	29.0	0.0	0.0	16.1

■ 居住地区別 住みやすいと思われる点（F3×問1-1）

- それぞれの地区で最も多くなっている項目は、
万騎が原、希望が丘南、上白根、川井、若葉台、今宿、旭南部、左近山、市沢では「緑(公園)が多い」、
鶴ヶ峰、さちが丘、二俣川では「交通の便がよい」、
白根、旭中央、希望が丘、希望が丘東、旭北では「買い物がしやすい」、
笹野台では「医療機関が近くにある」が、それぞれ最多となっている。
二俣川ニュータウンでは「緑(公園)が多い」「交通の便がよい」が同率である。
- また、「街並みがきれい」では万騎が原、若葉台、二俣川ニュータウン、「交通の便がよい」では万騎が原、希望が丘、「近所づきあいができている」では旭中央、「地域の行事が盛ん(お祭りなど)」「医療機関が近くにある」「福祉施設が近くにある」では若葉台、「治安がよい」では若葉台、市沢、「買い物がしやすい」では二俣川、「公共施設が近くにある」では鶴ヶ峰、白根、旭中央、「保育園・幼稚園や小中学校などが近い」では左近山が、それぞれ他地区に比べて高い数値となっており、地区による特徴が顕著にみられた。

図 1-1-4 居住地区別 住みやすいと思われる点

	合計	問1-1 お住まいの地域の住みやすいと思われる点														
		街並みがきれい	緑(公園)が多い	交通の便がよい	近所づきあいができている	地域の行事が盛ん(お祭りなど)	治安がよい	買い物がしやすい	医療機関が近くにある	福祉施設が近くにある	公共施設が近くにある	歴史を感じる雰囲気がある	保育園・幼稚園や小中学校などが近い	その他	住みやすいと感じる点はない	無回答
全体	1622	12.3	45.9	41.0	19.0	10.1	20.2	44.6	34.2	8.6	14.7	2.5	22.5	1.8	2.9	8.6
F3-1 お住まいの町(統合1)																
鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	6.7	34.8	51.1	23.6	11.8	20.8	49.4	39.9	7.9	25.8	7.3	16.9	1.1	2.2	9.0
白根地区町内会自治会連合会	110	5.5	50.9	33.6	14.5	5.5	18.2	57.3	31.8	9.1	35.5	5.5	28.2	2.7	0.9	6.4
旭中央地区連合町内会	38	7.9	28.9	28.9	31.6	5.3	26.3	47.4	21.1	5.3	42.1	2.6	5.3	5.3	2.6	7.9
万騎が原連合自治会	75	34.7	69.3	60.0	20.0	1.3	16.0	46.7	29.3	5.3	8.0	5.3	24.0	0.0	1.3	6.7
希望が丘南地区連合自治会	57	10.5	35.1	28.1	14.0	7.0	22.8	26.3	19.3	1.8	3.5	1.8	12.3	0.0	5.3	12.3
さちが丘地区連合自治会	72	2.8	26.4	59.7	12.5	4.2	11.1	51.4	31.9	0.0	5.6	0.0	20.8	0.0	4.2	12.5
希望が丘連合自治会	52	11.5	34.6	53.8	17.3	7.7	25.0	65.4	26.9	7.7	9.6	0.0	23.1	3.8	3.8	7.7
二俣川地区連合自治会	83	4.8	26.5	77.1	20.5	9.6	14.5	74.7	41.0	6.0	21.7	1.2	16.9	1.2	2.4	1.2
希望が丘東地区連合自治会	112	6.3	23.2	50.0	19.6	5.4	24.1	50.9	38.4	10.7	16.1	1.8	24.1	1.8	0.9	11.6
旭北地区連合自治会	113	14.2	43.4	28.3	15.9	6.2	17.7	53.1	28.3	8.0	15.9	2.7	26.5	1.8	0.0	12.4
上白根連合自治会	47	10.6	74.5	34.0	19.1	14.9	19.1	34.0	34.0	17.0	4.3	0.0	25.5	2.1	4.3	8.5
川井地区町内会自治会連合会	79	2.5	50.6	22.8	22.8	7.6	16.5	17.7	30.4	13.9	5.1	2.5	16.5	2.5	7.6	13.9
若葉台連合自治会	123	34.1	83.7	26.8	11.4	29.3	30.9	46.3	65.0	18.7	9.8	0.0	27.6	0.0	0.8	4.9
笹野台地区連合自治会	87	11.5	29.9	39.1	24.1	14.9	26.4	42.5	43.7	5.7	4.6	0.0	17.2	5.7	3.4	6.9
今宿地区町内会自治会連合会	89	1.1	42.7	13.5	18.0	10.1	13.5	34.8	16.9	12.4	11.2	2.2	24.7	3.4	4.5	12.4
二俣川ニュータウン連合町内会	75	37.3	48.0	48.0	28.0	9.3	24.0	30.7	32.0	4.0	8.0	0.0	22.7	2.7	6.7	2.7
旭南部地区連合自治会	64	3.1	53.1	48.4	15.6	3.1	14.1	39.1	20.3	6.3	15.6	1.6	23.4	0.0	1.6	9.4
左近山連合自治会	64	12.5	79.7	37.5	9.4	17.2	10.9	31.3	31.3	3.1	7.8	1.6	35.9	1.6	3.1	9.4
市沢地区連合町内会	59	10.2	45.8	32.2	25.4	11.9	32.2	30.5	27.1	13.6	11.9	5.1	25.4	1.7	6.8	8.5
無回答	45	17.8	42.2	42.2	22.2	8.9	17.8	28.9	33.3	8.9	13.3	0.0	28.9	0.0	2.2	8.9

■ ライフステージ・ライフスタイル別 住みやすいと思われる点

- ・ ライフステージでは、単身 65 歳未満、家族成長中期、家族成長後期は「買い物がしやすい」、夫婦のみ 65 歳未満、高齢者ひとり暮らしでは「交通の便がよい」、親同居 65 歳未満、高齢者のみ世帯、家族形成期、家族成長前期、家族成熟期では「緑(公園)が多い」が最も多くなっている。
- ・ また、高齢者ひとり暮らしでは「近所づきあいができています」、高齢者のみ世帯と家族成熟期では「医療機関が近くにある」、家族形成期、家族成長前期、家族成長後期では「保育園・幼稚園や小中学校などが近い」の数値が他に比べて高くなっている。
- ・ ライフスタイルでは、ひとり暮らし(若年・中年)、夫婦のみ(共働き)、家族同居子育て中(共働き)、家族同居子育て終了(共働き)、家族同居子育て終了(主婦・主夫)では「買い物がしやすい」、ひとり暮らし(高齢)、夫婦のみ(主婦・主夫)では「交通の便がよい」、家族同居独身、夫婦のみ(高齢)、家族同居子育て中(主婦・主夫)では「緑(公園)が多い」が最も多くなっている。
- ・ また、ひとり暮らし(高齢)では「近所づきあいができています」、夫婦のみ(高齢)では「医療機関が近くにある」、家族同居子育て中(共働き)と家族同居子育て中(主婦・主夫)では「保育園・幼稚園や小中学校などが近い」の数値が他に比べて高くなっている。

図 1-1-5 ライフステージ・ライフスタイル別 住みやすいと思われる点

		問1-1 お住まいの地域の住みやすいと思われる点															
		合計	街並みがきれい	緑(公園)が多い	交通の便がよい	近所づきあいができる	地域の行事が盛ん(お祭りなど)	治安がよい	買い物がしやすい	医療機関が近くにある	福祉施設が近くにある	公共施設が近くにある	歴史を感じる雰囲気がある	中学校・幼稚園・保育園などが近い	その他	住みやすいと感じる	無回答
全体		1622	12.3	45.9	41.0	19.0	10.1	20.2	44.6	34.2	8.6	14.7	2.5	22.5	1.8	2.9	8.6
ライフステージ別	単身65歳未満	71	5.6	29.6	43.7	14.1	4.2	21.1	50.7	14.1	4.2	12.7	1.4	5.6	1.4	5.6	14.1
	夫婦のみ65歳未満	190	8.9	44.7	50.5	18.4	8.9	16.8	47.9	33.2	7.4	16.8	1.6	16.8	1.6	4.2	8.4
	親同居65歳未満	202	10.4	47.5	31.7	12.9	4.0	24.3	39.1	24.8	5.9	7.9	2.0	12.9	2.5	2.0	8.4
	高齢者ひとり暮らし	47	17.0	29.8	40.4	34.0	4.3	17.0	34.0	31.9	14.9	6.4	4.3	8.5	0.0	8.5	12.8
	高齢者のみ世帯	219	20.1	51.6	41.6	25.6	12.3	21.9	43.4	45.2	13.2	18.7	3.2	22.8	2.3	1.4	9.6
	家族形成期	133	6.8	47.4	26.3	19.5	14.3	16.5	40.6	18.8	1.5	12.0	0.0	42.1	2.3	3.0	3.8
	家族成長前期	81	2.5	46.9	38.3	21.0	14.8	12.3	43.2	34.6	7.4	12.3	1.2	39.5	2.5	0.0	11.1
	家族成長中期	87	10.3	43.7	37.9	16.1	16.1	16.1	48.3	33.3	8.0	16.1	2.3	25.3	2.3	4.6	6.9
	家族成長後期	70	14.3	42.9	47.1	20.0	12.9	20.0	54.3	34.3	4.3	18.6	7.1	34.3	4.3	0.0	7.1
	家族成熟期	330	15.2	51.5	46.4	19.4	11.5	23.9	49.1	45.5	10.9	16.7	3.3	24.2	0.6	2.7	7.3
分類不能	192	13.5	39.6	41.1	15.6	7.8	19.3	39.1	31.8	10.9	15.1	2.1	18.2	1.6	3.6	10.9	
ライフスタイル別	ひとり暮らし(若年・中年)	71	5.6	29.6	43.7	14.1	4.2	21.1	50.7	14.1	4.2	12.7	1.4	5.6	1.4	5.6	14.1
	ひとり暮らし(高齢)	47	17.0	29.8	40.4	34.0	4.3	17.0	34.0	31.9	14.9	6.4	4.3	8.5	0.0	8.5	12.8
	家族同居独身	271	10.7	49.8	36.2	15.5	7.0	23.6	41.7	32.5	8.5	10.0	2.6	17.0	1.8	2.6	6.6
	夫婦のみ(共働き)	89	5.6	43.8	50.6	12.4	4.5	14.6	51.7	29.2	4.5	10.1	1.1	12.4	2.2	3.4	7.9
	夫婦のみ(主婦・主夫)	114	12.3	46.5	48.2	23.7	11.4	18.4	44.7	35.1	8.8	21.1	2.6	19.3	1.8	4.4	8.8
	夫婦のみ(高齢)	218	20.2	51.8	41.3	25.2	12.4	22.0	43.1	45.4	13.3	18.8	3.2	22.9	2.3	1.4	9.6
	家族同居子育て中(共働き)	99	5.1	43.4	32.3	19.2	15.2	16.2	44.4	30.3	4.0	10.1	0.0	41.4	2.0	2.0	8.1
	家族同居子育て中(主婦・主夫)	142	6.3	47.9	29.6	21.8	14.8	12.7	38.0	22.5	3.5	15.5	1.4	40.8	2.1	2.1	6.3
	家族同居子育て終了(共働き)	135	8.9	45.9	45.9	16.3	10.4	21.5	53.3	35.6	8.1	18.5	3.0	23.7	3.0	3.0	6.7
	家族同居子育て終了(主婦・主夫)	243	17.7	49.4	46.1	18.5	12.8	24.3	49.8	42.8	9.5	16.0	3.7	25.1	0.8	2.1	8.6
	分類不能	193	14.0	39.4	40.9	15.5	7.8	19.2	39.4	32.1	10.9	15.0	2.1	18.7	1.6	3.6	10.9

問 1-2 あなたの住まいの地域の住みにくいと思われる点を教えてください。(〇はいくつでも)

前回の調査と同様「交通の便が悪い」が最も多い。その他の意見でも「坂が多い」「道路や歩道が狭い」などの道路・交通に関する意見が多い。
住みやすい点と同様、地区による特徴が顕著に見られる。

- ・ 「交通の便が悪い」が最も多く 23.1%の人が挙げている。次いで「買い物がしにくい」(17.3%)、「公共施設が近くにない」(13.4%)、「街並みがきれいではない」(10.9%)については1割以上の人から挙げられている。一方「住みにくいと感ずる点はない」は12.7%となっている。
- ・ 「その他」として189人(11.7%)から記述があり、235件の意見が出された。交通問題に関する意見が最も多く、特に「坂が多い」(53件)、「道路が狭い、整備されていない」(37件)、「歩道が狭い、歩きにくい」(21件)について多く挙げられている。

図 1-2-1 住みにくと思われる点

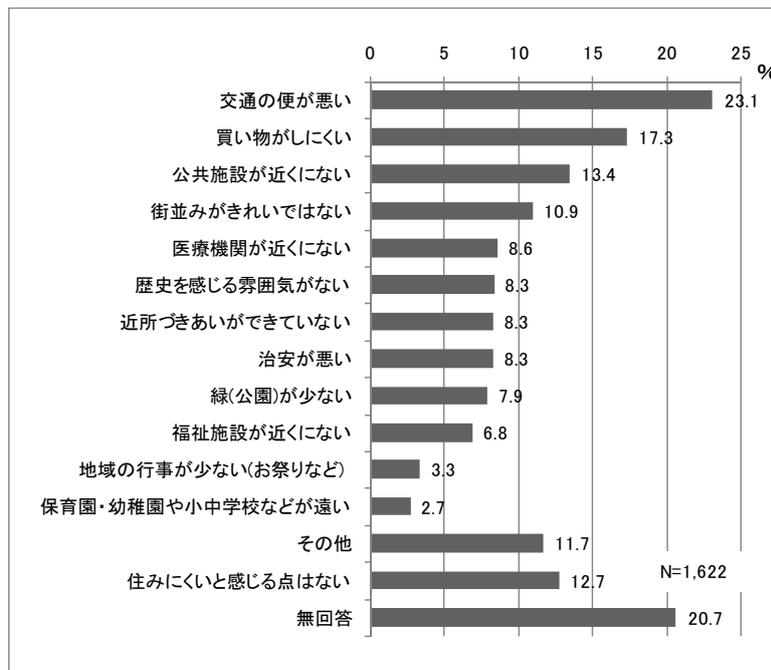
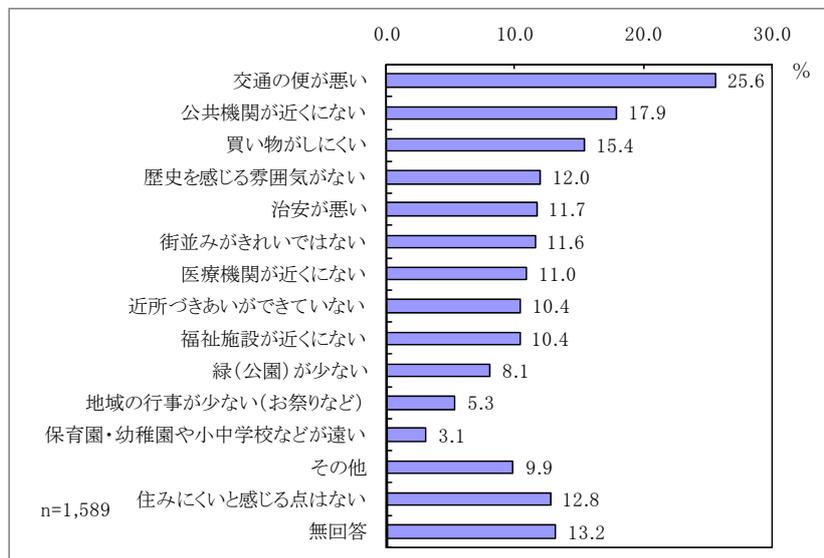


図 1-2-2 「その他」意見内容

分類	内容	件数	分類	内容	件数
交通 141	坂が多い	53	環境 29	騒音、振動（新幹線、車など）	13
	道路が狭い、整備されていない	37		マンションが多い、家が密集している	3
	歩道が狭い、歩きにくい	21		街路樹がない	2
	交通量が多すぎる、渋滞	10		緑地や道に雑草が多い	1
	歩道橋が不便	2		排気ガス	1
	バスの本数が少ない、近くまで来ない	2		飲み屋ばかりで近寄りやすい	1
	バスが混雑している	2		中学校がバイクや自転車のたまり場となる	1
	駐車場・駐輪所が少ない、不便	2		砂が多い	1
	駅が遠い	2		杉が多い	1
	一方通行が多い、不便	2		公園にゴミが多い	1
	路上駐車が多い	1		河川の負担が大きい（草取り、大雨など）	1
	都心に行くのに遠い	1		敷が多い	1
	道路工事が多い	1		大雨で道路が冠水する	1
	相鉄線の踏切が開かない	1		駅前の環境が悪い	1
線路を挟んで南北の行き来が不便	1	産業 17	活気がない	5	
自転車の走行マナーが悪い	1		飲食店がない	4	
ガードレールがない	1		娯楽施設がない	3	
駅周辺の放置自転車が多い	1		銀行がない、少ない	3	
			職がない	1	
生活 30	住民のマナーが悪い	9	駅前が開発が遅れている	1	
	街灯が少ない、暗い	8	教育 8	保育園がない、入りにくい	4
	ゴミ出しのマナーが悪い	6		図書館がない	3
	区境は忘れられている気がする	1		公立幼稚園がない	1
	高齢者が多い	1	行政 7	公共施設が少ない	3
	調整地域が荒れ果てている	1		税金が高い	2
	テレビの電波が届かない	1		公共施設的环境がよくない	1
	人間関係がよくない	1		泉区のごみ処分施設の今後	1
	不審者がいる	1	福祉 3	バリアフリーになっていない	2
	物価が高い	1		子ども助成が低い	1
		総計		235	

- 平成 18 年度調査と比較すると、「交通の便が悪い」が最も多いのは共通であるが、次いで「公共機関が近くにない」「買い物がしにくい」「歴史を感じる雰囲気がない」「治安が悪い」が上位 5 項目となっている。前回からの変化としては、「公共機関が近くにない」と「買い物がしにくい」の順位が逆転したこと、「治安が悪い」の順位が下がったことなどが挙げられる。

図 1-2-3 平成 18 年度調査 住みにくいと思われる点



■ 年齢別 住みにくいと思われる点（F2×問1-2）

- ・ いずれも「交通の便が悪い」が最も多く、70歳以上では「買い物しにくい」も同率となっている。

図 1-2-4 年齢別 住みにくいと思われる点

		合計	問1-2 お住まいの地域の住みにくいと思われる点														
			な い 街 並 み が き れ い で は	緑 （ 公 園 ） が 少 な い	交 通 の 便 が 悪 い	近 所 づ き あ い が で き な い	（ 地 域 の 行 事 が 少 な い ） （ お 祭 り な ど ）	治 安 が 悪 い	買 い 物 が し に く い	医 療 機 関 が 近 く に な ら な い	福 祉 施 設 が 近 く に な ら な い	公 共 施 設 が 近 く に な ら な い	歴 史 を 感 じ る 雰 囲 気 が な い	中 学 校 な ど が 遠 い や 小 さ い	保 育 園 ・ 幼 稚 園 や 小 さ い	そ の 他	住 み に く い と 感 じ る 点
全体		1622	10.9	7.9	23.1	8.3	3.3	8.3	17.3	8.6	6.8	13.4	8.3	2.7	11.7	12.7	20.7
F2-1 年齢（統 合）	20～29歳	135	9.6	11.1	23.0	7.4	6.7	17.8	15.6	8.9	3.7	10.4	5.2	1.5	14.8	17.8	12.6
	30～39歳	210	16.7	11.0	27.6	7.6	4.3	11.4	18.1	8.6	1.9	13.8	5.7	5.2	19.0	11.9	8.6
	40～49歳	264	12.9	8.7	31.1	7.6	3.8	14.4	17.8	12.1	9.1	15.5	6.4	4.2	15.9	12.1	13.3
	50～59歳	262	14.9	6.1	22.1	6.5	2.3	5.3	16.8	9.9	5.0	12.2	9.2	2.3	13.0	11.8	20.6
	60～69歳	349	8.6	7.2	20.3	9.7	3.7	4.3	15.8	6.9	8.3	14.9	9.7	2.9	11.2	11.7	24.1
	70歳以上	371	6.7	6.5	18.3	9.4	1.9	4.6	18.3	6.7	9.2	11.9	10.5	0.3	3.0	12.9	32.1
無回答		31	3.2	6.5	22.6	6.5	0.0	6.5	25.8	6.5	6.5	19.4	6.5	6.5	9.7	16.1	25.8

■ 居住地区別 住みにくいと思われる点（F2×問1-2）

- それぞれの地区で最も多くなっている項目は、鶴ヶ峰、さちが丘地区連合自治会では「街並みがきれいではない」、白根、旭中央、旭北、上白根、川井、若葉台、今宿、二俣川ニュータウン、左近山では「交通の便が悪い」、希望が丘東、市沢では「買い物がしにくい」、万騎が原、希望が丘南、笹野台、旭南部では「公共施設が近くにない」、希望が丘では「その他」が、それぞれ最多となっている。二俣川では「街並みがきれいではない」「緑(公園)が少ない」「住みにくいと感じる点はない」「その他」が同率となっている。
- また「緑(公園)が少ない」ではさちが丘、「地域の行事が少ない(お祭りなど)」では旭南部、「買い物がしにくい」では希望が丘南、川井、「医療機関が近くにない」では旭南部、市沢、「保育園・幼稚園や小中学校などが遠い」では旭中央でそれぞれ他地区に比べて高い数値となっており、住みやすい点と同様、地区による特徴が顕著にみられた。

図 1-2-5 居住地区別 住みにくいと思われる点

		問1-2 お住まいの地域の住みにくいと思われる点																
		合計	な 街 並 み が き れ い で は な い	緑 (公 園) が 少 な い	交 通 の 便 が 悪 い	て 近 所 づ き あ い が で き な い	(地 域 の 行 事 が 少 な い (お 祭 り な ど))	治 安 が 悪 い	買 い 物 が し に く い	い 医 療 機 関 が 近 く に な い	い 福 祉 施 設 が 近 く に な い	い 公 共 施 設 が 近 く に な い	が 歴 史 を 感 じ る 雰 囲 気 が 悪 い	中 学 校 な ど が 遠 い	保 育 園 ・ 幼 稚 園 や 小 学 校	そ の 他	点 住 み に く い と 感 じ る	無 回 答
全体		1622	10.9	7.9	23.1	8.3	3.3	8.3	17.3	8.6	6.8	13.4	8.3	2.7	11.7	12.7	20.7	
F3-1 お住まいの町(統合1)	鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	20.2	9.6	15.7	7.9	0.6	12.4	15.7	6.2	4.5	6.7	6.7	1.1	13.5	12.9	20.8	
	白根地区町内会自治会連合会	110	16.4	2.7	24.5	4.5	3.6	13.6	12.7	10.0	5.5	0.9	3.6	2.7	14.5	17.3	16.4	
	旭中央地区連合町内会	38	15.8	2.6	28.9	5.3	2.6	10.5	13.2	13.2	7.9	7.9	2.6	13.2	21.1	15.8	21.1	
	万騎が原連合自治会	75	0.0	2.7	4.0	6.7	8.0	10.7	12.0	5.3	13.3	24.0	5.3	2.7	13.3	22.7	22.7	
	希望が丘南地区連合自治会	57	12.3	10.5	22.8	8.8	10.5	8.8	31.6	10.5	10.5	35.1	7.0	0.0	10.5	10.5	10.5	
	さちが丘地区連合自治会	72	22.2	20.8	5.6	8.3	8.3	13.9	13.9	4.2	11.1	16.7	8.3	4.2	13.9	9.7	16.7	
	希望が丘連合自治会	52	9.6	11.5	9.6	1.9	0.0	5.8	7.7	3.8	9.6	17.3	9.6	1.9	21.2	17.3	25.0	
	二俣川地区連合自治会	83	15.7	15.7	7.2	9.6	7.2	12.0	1.2	9.6	7.2	12.0	9.6	3.6	15.7	15.7	22.9	
	希望が丘東地区連合自治会	112	11.6	16.1	14.3	7.1	0.0	4.5	17.9	3.6	4.5	9.8	12.5	2.7	15.2	9.8	20.5	
	旭北地区連合自治会	113	7.1	7.1	36.3	8.8	1.8	6.2	5.3	8.0	5.3	12.4	8.8	2.7	9.7	9.7	25.7	
	上白根連合自治会	47	0.0	4.3	21.3	17.0	4.3	6.4	17.0	8.5	2.1	12.8	14.9	0.0	6.4	10.6	29.8	
	川井地区町内会自治会連合会	79	7.6	6.3	51.9	6.3	5.1	2.5	39.2	13.9	0.0	19.0	11.4	6.3	10.1	3.8	15.2	
	若葉台連合自治会	123	2.4	0.8	35.8	11.4	0.0	4.9	13.8	0.8	3.3	8.9	10.6	0.8	6.5	16.3	23.6	
	笹野台地区連合自治会	87	11.5	13.8	24.1	5.7	3.4	3.4	16.1	3.4	16.1	31.0	5.7	4.6	8.0	10.3	17.2	
	今宿地区町内会自治会連合会	89	16.9	5.6	34.8	13.5	2.2	14.6	19.1	15.7	3.4	5.6	1.1	2.2	6.7	12.4	24.7	
	二俣川ニュータウン連合町内会	75	1.3	5.3	26.7	10.7	1.3	9.3	22.7	9.3	10.7	12.0	14.7	0.0	6.7	14.7	17.3	
	旭南部地区連合自治会	64	12.5	6.3	12.5	14.1	14.1	10.9	20.3	23.4	15.6	25.0	7.8	4.7	18.8	7.8	17.2	
	左近山連合自治会	64	1.6	0.0	25.0	7.8	1.6	1.6	15.6	6.3	1.6	3.1	12.5	0.0	7.8	14.1	26.6	
	市沢地区連合町内会	59	8.5	5.1	30.5	6.8	0.0	0.0	44.1	20.3	3.4	16.9	5.1	1.7	11.9	6.8	16.9	
	無回答	45	13.3	6.7	26.7	0.0	0.0	6.7	28.9	11.1	11.1	15.6	11.1	4.4	4.4	15.6	22.2	

◆定住意向

問2 あなたは、これからもずっと今お住まいの地域に住み続けるお気持ちですか。
(〇は1つ)

前回の調査と同様、「旭区に住み続けたい」が8割以上。

「旭区に住み続けたい」方の「住みやすい理由」は、「緑(公園)が多い」「買物がしやすい」「交通の便がよい」と続く。

- ・ 「今住んでいる地域に住み続けたい」が76.3%で圧倒的に多く、全体の4分の3以上を占めている。「旭区内の他の地域に住みたい」4.9%とあわせて81.2%の区民が旭区に住み続けたいと思っている。その他「旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定)」が7.8%、「横浜市外に転居したい(または転居予定)」が6.7%となっている。
- ・ 平成18年度調査と比較すると、前回調査でも「今住んでいる地域に住み続けたい」「旭区内の他の地域に住みたい」が8割を超えており、ほぼ同様の傾向で移行している。
- ・ 横浜市民の定住意向は67%(平成23年度市民意識調査、今のお住まいに「住み続ける」「たぶん住み続ける」の合計)。

図2-1 今後の定住意向

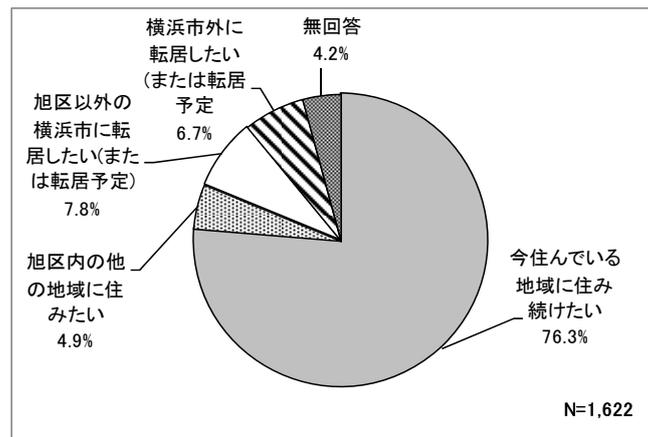
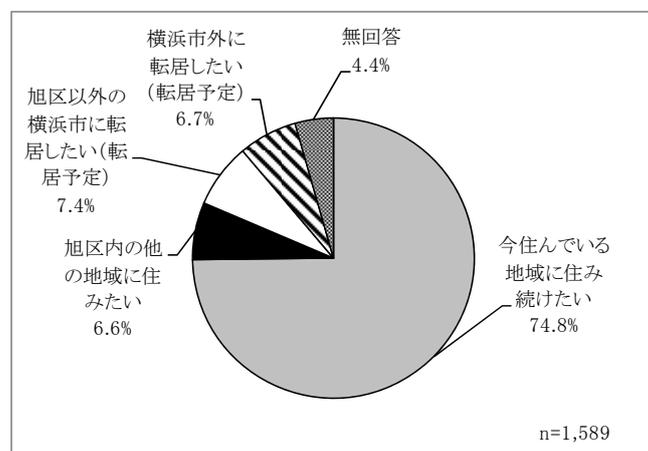
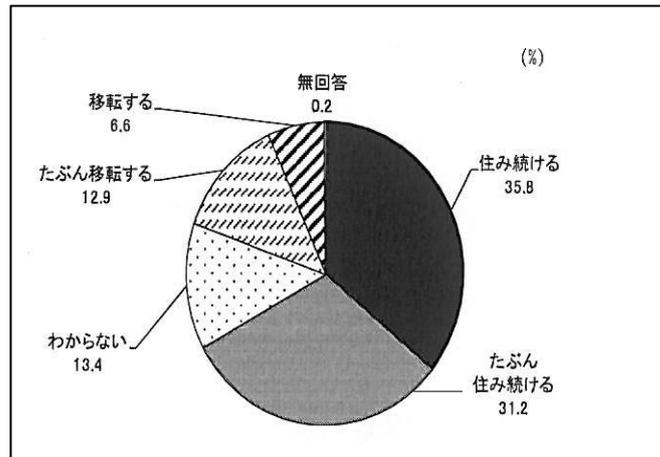


図2-2 平成18年度調査 今後の定住意向



＜参考＞平成 23 年度市民意識調査「定住意向」より



■ 居住年数別 今後の定住意向 (F8×問2)

いずれも「今住んでいる地域に住み続けたい」が最も多いが、3年～5年未満では「横浜市外に転居したい(または転居予定)」、5年～10年未満では「旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定)」の数値が他に比べて高くなっている。また、居住年数が古いほど定住意向は高く、20年以上居住者の8割以上が「今住んでいる地域に住み続けたい」としている。

図 2-3 居住年数別 今後の定住意向

		合計	問2 これからもずっと今お住まいの地域に住み続けたいか				
			今住んでいる地域に住み続けたい	旭区内の他の地域に住みたい	旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定)	横浜市外に転居したい(または転居予定)	無回答
	全体	1622	76.3	4.9	7.8	6.7	4.2
F8 旭区の居住年数	3年未満	97	60.8	5.2	13.4	13.4	7.2
	3年～5年未満	64	65.6	3.1	4.7	17.2	9.4
	5年～10年未満	134	68.7	4.5	17.9	7.5	1.5
	10年～20年未満	295	74.6	6.1	8.5	8.1	2.7
	20年以上	1024	80.1	4.7	6.0	4.9	4.4
	無回答	8	62.5	12.5	12.5	12.5	0.0

■ 年齢別 今後の定住意向（F2×問2）

- ・ いずれの年代も「今住んでいる地域に住み続けたい」が最も多い。
- ・ 20歳代では「旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定)」「横浜市外に転居したい(または転居予定)」の数値が33.4%と、3割以上になっており、他世代より高くなっている。

図 2-4 年齢別 今後の定住意向

		合計	問2 これからもずっと今お住まいの地域に住み続けたいか				
			今住んでいる地域に住み続けたい	旭区内の他の地域に住みたい	旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定)	横浜市外に転居したい(または転居予定)	無回答
全体		1622	76.3	4.9	7.8	6.7	4.2
F2-1 年齢(統 合)	20～29歳	135	55.6	8.9	17.8	15.6	2.2
	30～39歳	210	69.0	3.3	13.3	10.0	4.3
	40～49歳	264	68.9	5.3	11.4	9.8	4.5
	50～59歳	262	73.7	7.3	8.4	8.4	2.3
	60～69歳	349	83.1	3.4	4.3	4.6	4.6
	70歳以上	371	88.4	4.0	1.9	0.5	5.1
	無回答	31	80.6	3.2	3.2	3.2	9.7

図 2-5 平成 18 年度調査 年齢別 今後の定住意向

		全体	今住んでいる地域に住み続けたい	旭区内の他の地域に住みたい	旭区以外の横浜市に転居したい(転居予定)	横浜市外に転居したい(転居予定)	無回答
全 体		1,589	1,189	105	118	107	70
		100.0	74.8	6.6	7.4	6.7	4.4
F 2 年齢	20～29歳	137	52.6	10.2	19.0	14.6	3.6
	30～39歳	251	62.2	11.2	12.4	10.8	3.6
	40～49歳	213	75.6	4.7	6.6	6.6	6.6
	50～59歳	275	73.1	6.2	7.6	9.5	3.6
	60～69歳	369	82.4	7.3	4.1	3.5	2.7
	70歳以上	324	86.4	2.5	3.4	1.9	5.9
	無回答	20	75.0	5.0	0.0	5.0	15.0

■ 居住地区別 今後の定住意向（F3×問2）

- ・いずれの地区も「今住んでいる地域に住み続けたい」が最も多い。
- ・今宿では「旭区内の他の地域に住みたい」、鶴ヶ峰、白根、旭中央、今宿、旭南部では「旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定)」、希望が丘南、さちが丘、旭南部では「横浜市外に転居したい(または転居予定)」が他地区より多くなっている。

図 2-6 居住地区別 今後の定住意向

	合計	問2 これからもずっと今お住まいの地域に住み続けたいか				
		今住んでい る地域に住 み続けたい	旭区内の他 の地域に住 みたい	旭区以外の 横浜市に転 居したい (または転 居予定)	横浜市外に 転居したい (または転 居予定)	無回答
全体	1622	76.3	4.9	7.8	6.7	4.2
F3-1 お住まい の町（統合1）						
鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	74.7	6.2	10.1	5.1	3.9
白根地区町内会自治会連合会	110	76.4	2.7	11.8	3.6	5.5
旭中央地区連合町内会	38	76.3	5.3	10.5	7.9	0.0
万騎が原連合自治会	75	82.7	4.0	5.3	2.7	5.3
希望が丘南地区連合自治会	57	68.4	8.8	7.0	14.0	1.8
さちが丘地区連合自治会	72	73.6	4.2	5.6	11.1	5.6
希望が丘連合自治会	52	80.8	3.8	5.8	7.7	1.9
二俣川地区連合自治会	83	81.9	1.2	7.2	9.6	0.0
希望が丘東地区連合自治会	112	71.4	6.3	7.1	8.9	6.3
旭北地区連合自治会	113	74.3	4.4	8.8	7.1	5.3
上白根連合自治会	47	76.6	8.5	6.4	6.4	2.1
川井地区町内会自治会連合会	79	77.2	6.3	7.6	6.3	2.5
若葉台連合自治会	123	84.6	0.8	7.3	3.3	4.1
笹野台地区連合自治会	87	80.5	1.1	6.9	9.2	2.3
今宿地区町内会自治会連合会	89	65.2	11.2	12.4	7.9	3.4
二俣川ニュータウン連合町内会	75	81.3	1.3	5.3	4.0	8.0
旭南部地区連合自治会	64	67.2	6.3	10.9	10.9	4.7
左近山連合自治会	64	79.7	4.7	0.0	7.8	7.8
市沢地区連合町内会	59	79.7	8.5	6.8	1.7	3.4
無回答	45	73.3	8.9	6.7	4.4	6.7

■ ライフステージ・ライフスタイル別 今後の定住意向

- ・ライフステージ別では、いずれも「今住んでいる地域に住み続けたい」が最も多い。家族成長後期では「旭区内の他の地域に住みたい」、夫婦のみ 65 歳未満、親同居 65 歳未満では「旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定)」、家族形成期、家族成長前期、家族成長中期では「横浜市外に転居したい(または転居予定)」が他より多くなっている。
- ・ライフスタイル別では、いずれも「今住んでいる地域に住み続けたい」が最も多い。家族同居子育て終了(共働き)では「旭区内の他の地域に住みたい」、家族同居独身、夫婦のみ(共働き)、夫婦のみ(主婦・主夫)、家族同居子育て中(共働き)では「旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定)」、夫婦のみ(共働き)、家族同居子育て中(共働き)、家族同居子育て中(主婦・主夫)では「横浜市外に転居したい(または転居予定)」が他より多くなっている。

図 2-7 ライフステージ・ライフスタイル別 今後の定住意向

		合計	問2 これからもずっと今お住まいの地域に住み続けたいか				
			今住んでいる地域に住み続けたい	旭区内の他の地域に住みたい	旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定)	横浜市外に転居したい(または転居予定)	無回答
全体		1622	76.3	4.9	7.8	6.7	4.2
ライフステージ別	単身65歳未満	71	64.8	9.9	9.9	9.9	5.6
	夫婦のみ65歳未満	190	66.8	6.3	13.2	7.9	5.8
	親同居65歳未満	202	62.9	5.0	17.8	9.9	4.5
	高齢者ひとり暮らし	47	97.9	0.0	2.1	0.0	0.0
	高齢者のみ世帯	219	85.4	3.7	2.7	3.2	5.0
	家族形成期	133	70.7	6.0	9.8	10.5	3.0
	家族成長前期	81	79.0	0.0	7.4	12.3	1.2
	家族成長中期	87	73.6	3.4	9.2	10.3	3.4
	家族成長後期	70	81.4	10.0	1.4	5.7	1.4
	家族成熟期	330	82.4	4.8	5.2	4.8	2.7
	分類不能	192	80.2	4.7	3.6	3.6	7.8
ライフスタイル別	ひとり暮らし(若年・中年)	71	64.8	9.9	9.9	9.9	5.6
	ひとり暮らし(高齢)	47	97.9	0.0	2.1	0.0	0.0
	家族同居独身	271	70.1	5.5	13.7	7.7	3.0
	夫婦のみ(共働き)	89	61.8	5.6	15.7	11.2	5.6
	夫婦のみ(主婦・主夫)	114	70.2	6.1	10.5	6.1	7.0
	夫婦のみ(高齢)	218	85.3	3.7	2.8	3.2	5.0
	家族同居子育て中(共働き)	99	75.8	4.0	10.1	10.1	0.0
	家族同居子育て中(主婦・主夫)	142	75.4	2.8	7.0	10.6	4.2
	家族同居子育て終了(共働き)	135	71.1	10.4	8.1	8.1	2.2
	家族同居子育て終了(主婦・主夫)	243	83.1	2.9	4.9	5.8	3.3
	分類不能	193	80.3	4.7	3.6	3.6	7.8

■ 今後の定住意向と旭区の住み心地（問2×問1-1）

- ・「旭区に住み続けたい」方が「住みやすい理由」として挙げているのが、「緑(公園)が多い」が47.7%で最も多く、「買物がしやすい」(47.0%)、「交通の便がよい」(43.5%)と続く。
- ・平成18年度調査と比較すると「治安がよい」と「医療機関が近くにある」が上昇している。

図 2-8 今後の定住意向と旭区の住み心地

	合計	問1-1 お住まいの地域の住みやすいと思われる点															
		街並みがきれい	緑(公園)が多い	交通の便がよい	近所づきあいができる	(地域の行事が盛ん(お祭りなど))	治安がよい	買物がしやすい	医療機関が近くにある	福祉施設が近くにある	公共施設が近くにある	歴史を感じる雰囲気がある	保育園・幼稚園や小学校などが近い	その他	住みやすいと感じる点はない	無回答	
全体	1622	12.3	45.9	41.0	19.0	10.1	20.2	44.6	34.2	8.6	14.7	2.5	22.5	1.8	2.9	8.6	
問2(続) これからも旭区に住み続けたいか	旭区に住み続けたい	1318	13.8	47.7	43.5	21.1	11.0	22.2	47.0	37.6	9.8	15.9	2.8	24.4	1.7	2.4	6.0
	旭区以外に転居したい(または転居予定)	236	5.1	40.7	32.6	9.7	5.1	14.0	37.7	19.5	3.0	10.6	1.3	14.4	1.7	5.1	14.4
	無回答	68	8.8	27.9	22.1	10.3	10.3	4.4	22.1	19.1	5.9	5.9	0.0	13.2	2.9	4.4	39.7

図 2-9 平成18年度調査 今後の定住意向と旭区の住み心地

	合計	問1-1 お住まいの地域の住みやすいと思われる点															
		街並みがきれい	緑(公園)が多い	交通の便がよい	近所づきあいができる	(地域の行事が盛ん(お祭りなど))	治安がよい	買物がしやすい	医療機関が近くにある	福祉施設が近くにある	公共施設が近くにある	歴史を感じる雰囲気がある	保育園・幼稚園や小学校などが近い	その他	住みやすいと感じる点はない	無回答	
全体	1589	14.2	47.9	40.9	20.9	12.4	19.6	47.4	34.4	10.3	16.2	3.6	30.0	2.1	2.9	5.0	
問2(続) これからも旭区に住み続けたいか	旭区に住み続けたい	1294	15.4	48.9	44.3	23.0	13.2	20.6	50.6	37.2	11.3	17.1	3.9	31.0	1.8	1.8	3.6
	旭区以外に転居したい(または転居予定)	225	8.4	45.8	22.7	12.9	8.4	14.7	32.9	21.8	5.8	13.8	2.7	26.2	4.0	9.8	8.0
	無回答	70	11.4	35.7	37.1	8.6	10.0	18.6	34.3	21.4	7.1	7.1	1.4	22.9	2.9	1.4	21.4

※「旭区に住み続けたい」は、「今住んでいる地域に住み続けたい」と「旭区内の他の地域に住みたい」をあわせたもの。

※「旭区以外に転居したい(または転居予定)」は、「旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定)」と「横浜市外に転居したい(または転居予定)」をあわせたもの

◆心配ごとや困っていること

問3 あなたは、近頃、ご自分やご家族の生活のことで心配ごとや困っていることがありますか。(〇は3つまで)

「自分の病気や老後のこと」が前回の調査と同様最も多いものの、40歳代以下では「仕事や職場、景気や生活費のこと」が多くなっている。
 「地震・災害のこと」が前回の調査に比べ大幅増加。地震・災害に対する不安が増大したものとなっている。

- ・ 「自分の病気や老後のこと」が42.0%で最も多く、4割以上の人が挙げている。次いで「地震・災害のこと」が38.2%で4割弱、「家族の健康や生活上の問題」が28.2%で3割弱、以下「仕事や職場、景気や生活費のこと」(25.8%)、「治安・防犯のこと」(12.9%)などとなっている。一方「心配ごとや困っていることはない」人は9.7%で1割弱である。
- ・ 平成18年度調査と比較すると、前回調査でも「自分の病気や老後のこと」が最も多いなど、上位を構成する項目は変わらないが、今回の震災を受けて、「地震・災害のこと」の数値が11.5ポイント大きく伸び、地震・災害に対する区民の不安が増大したものとなっている。

図3-1 心配ごとや困っていること

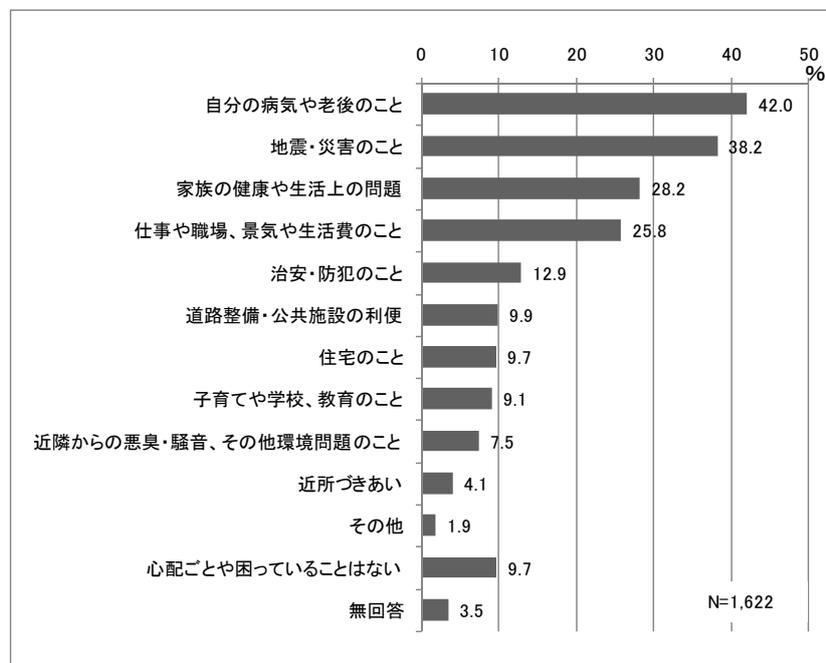
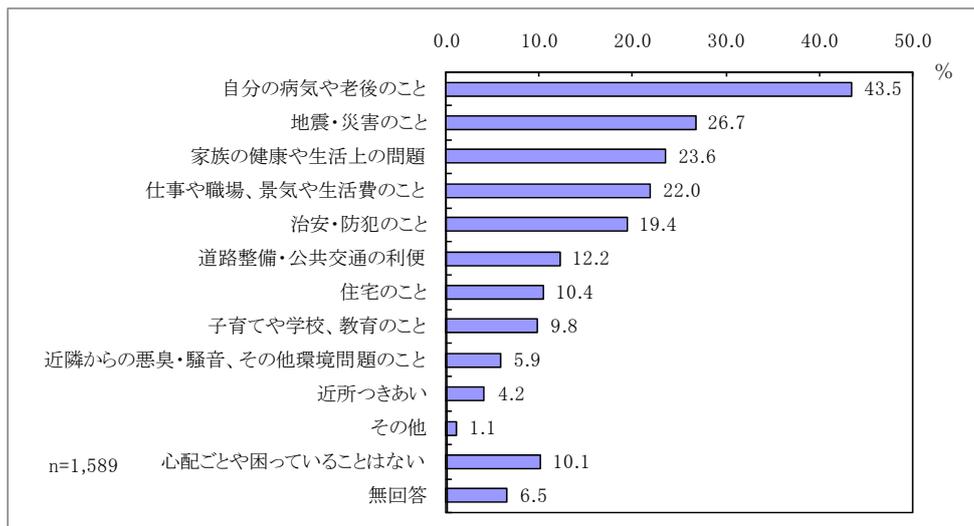
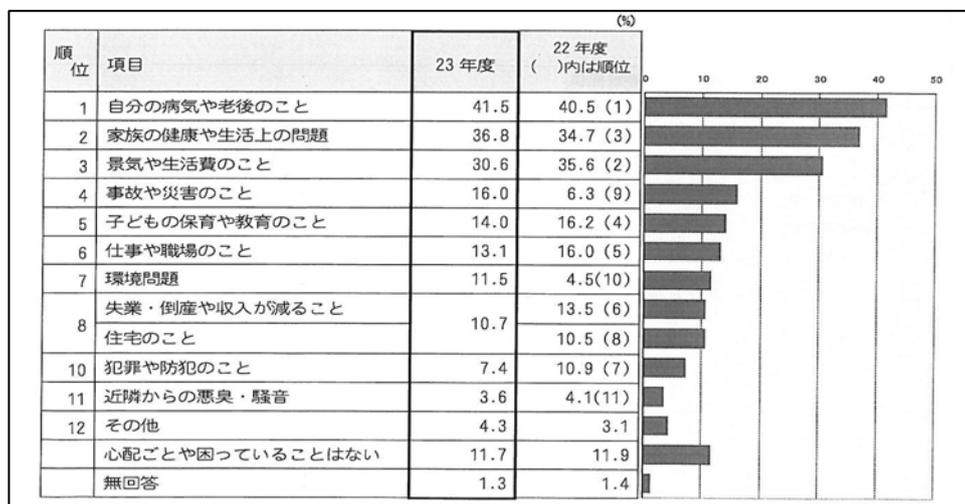


図 3-2 平成 18 年度調査 心配ごとや困っていること



<参考>平成 23 年度市民意識調査「心配ごと」より



■ 年齢別 心配ごとや困っていること (F2×問3)

- ・ 20歳代から40歳代までの若い世代では「仕事や職場、景気や生活費のこと」、50歳代より上の世代では「自分の病気や老後のこと」が最も多く、50歳代を境に傾向が分かれた。また、20歳代では「治安・防犯のこと」、30歳代、40歳代では「子育てや学校、教育のこと」の数値が他世代に比べて高くなっている。

図3-3 年齢別 心配ごとや困っていること

	合計	問3 近頃、自分や家族の生活のことで心配ごとや困っていること													
		ご自分の病気や老後のこと	家族の問題健康や生活上	仕事や職場、景気や生活費のこと	子育てや学校、教育	音近隣からの悪臭・騒音その他環境問題	近所づきあい	地震・災害のこと	治安・防犯のこと	住宅のこと	道路整備・公共施設の利便	その他	心配ごとや困っていることはない	無回答	
全体	1622	42.0	28.2	25.8	9.1	7.5	4.1	38.2	12.9	9.7	9.9	1.9	9.7	3.5	
F2-1 年齢(統合)	20~29歳	135	15.6	25.9	45.2	8.1	8.1	4.4	41.5	25.2	7.4	12.6	3.0	8.9	1.5
	30~39歳	210	19.0	24.8	40.0	26.7	8.6	6.2	33.8	19.0	11.9	13.3	3.3	6.2	1.0
	40~49歳	264	30.7	33.0	41.7	22.0	7.6	3.4	39.4	14.4	11.0	9.8	1.9	5.7	2.3
	50~59歳	262	48.9	34.4	34.4	5.0	7.3	3.8	41.2	10.3	13.4	9.9	1.1	9.5	1.1
	60~69歳	349	51.6	29.5	14.0	1.7	6.3	2.9	40.1	8.6	8.3	7.7	2.9	12.6	4.3
	70歳以上	371	59.0	22.9	4.9	0.3	7.3	4.9	34.8	9.4	7.8	9.2	0.5	12.7	6.7
	無回答	31	41.9	19.4	19.4	9.7	12.9	0.0	35.5	16.1	0.0	9.7	0.0	6.5	12.9

■ 子どもの有無と段階別 心配ごとや困っていること (F5×問3)

- ・ 中学生までの子どもがいるケースでは「子育てや学校、教育のこと」、高校生、各種学校・専修・専門学校在学中と子どもがいないケースでは「仕事や職場、景気や生活費のこと」、短大・大学・大学院在学中では「地震・災害のこと」、学校教育を修了している子どもがいるケースでは「自分の病気や老後のこと」が最も多い(なお、「その他」はサンプル数が少ないため分析より割愛する)。
- ・ また、幼稚園の子どもがいる場合「治安・防犯のこと」、保育園の場合「仕事や職場、景気や生活費のこと」「道路整備・公共施設の利便」、小学生の場合「仕事や職場、景気や生活費のこと」、短大・大学・大学院在学中では「住宅のこと」が、それぞれ高い数値となっている。

図3-4 子どもの有無と段階別 心配ごとや困っていること

	合計	問3 近頃、自分や家族の生活のことで心配ごとや困っていること													
		ご自分の病気や老後のこと	家族の問題健康や生活上	仕事や職場、景気や生活費のこと	子育てや学校、教育	音近隣からの悪臭・騒音その他環境問題	近所づきあい	地震・災害のこと	治安・防犯のこと	住宅のこと	道路整備・公共施設の利便	その他	心配ごとや困っていることはない	無回答	
全体	1622	42.0	28.2	25.8	9.1	7.5	4.1	38.2	12.9	9.7	9.9	1.9	9.7	3.5	
F5 子どもの段階	未就園児(除・幼稚園・保育園児)	81	7.4	19.8	28.4	44.4	8.6	9.9	35.8	17.3	14.8	12.3	6.2	2.5	1.2
	幼稚園	61	4.9	32.8	31.1	49.2	9.8	8.2	41.0	23.0	4.9	11.5	1.6	3.3	0.0
	保育園	18	11.1	22.2	38.9	55.6	16.7	5.6	16.7	11.1	5.6	27.8	0.0	5.6	0.0
	小学生	128	12.5	25.0	37.5	48.4	7.0	8.6	35.9	16.4	7.8	12.5	1.6	5.5	0.8
	中学生	70	21.4	31.4	35.7	40.0	2.9	1.4	35.7	18.6	10.0	12.9	8.6	5.7	0.0
	高校生	88	25.0	33.0	42.0	15.9	4.5	2.3	39.8	14.8	12.5	11.4	2.3	8.0	1.1
	各種学校・専修・専門学校在学中	24	25.0	25.0	41.7	16.7	12.5	8.3	29.2	16.7	20.8	4.2	0.0	8.3	8.3
	短大・大学・大学院在学中	96	36.5	36.5	34.4	9.4	7.3	2.1	38.5	10.4	15.6	6.3	0.0	9.4	2.1
	学校教育終了・未婚・同居	277	45.5	35.7	20.6	2.5	9.0	3.2	43.7	8.7	13.0	12.6	1.1	11.6	1.8
	学校教育終了・未婚・別居	171	50.3	28.1	22.2	1.8	10.5	2.9	37.4	9.4	11.1	7.0	1.2	13.5	3.5
	学校教育終了・既婚・同居	80	56.3	20.0	11.3	1.3	3.8	2.5	32.5	12.5	6.3	6.3	1.3	16.3	2.5
	学校教育終了・既婚・別居	471	54.1	27.6	10.2	1.5	6.6	3.6	39.5	12.5	7.4	10.4	2.1	13.0	3.6
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	子どもはいない	397	39.5	29.0	41.8	2.3	8.1	4.3	39.5	16.1	9.6	9.1	2.0	8.1	2.5
	無回答	122	56.6	21.3	10.7	2.5	4.9	4.9	28.7	7.4	6.6	7.4	1.6	8.2	13.9

■ 65 歳以上家族の有無別 心配ごとや困っていること (F7×問3)

- ・ 65 歳以上の家族がいるケースでは「自分の病気や老後のこと」、いないケースでは「地震・災害のこと」が最も多い。

図 3-5 65 歳以上家族の有無別 心配ごとや困っていること

		合計	問3 近頃、自分や家族の生活のことで心配ごとや困っていること												
			自分の病気や老後のこと	家族の健康や生活上の問題	生活費や職場、景気や	子育てや学校、教育のこと	近隣からの悪臭・騒音のこと	近所づきあい	地震・災害のこと	治安・防犯のこと	住宅のこと	道路整備・公共施設の利便	その他	心配ごとや困っていることはない	無回答
全体		1622	42.0	28.2	25.8	9.1	7.5	4.1	38.2	12.9	9.7	9.9	1.9	9.7	3.5
F7 同居の家族に、65歳以上の方がいるか	いる	654	51.7	35.0	17.7	5.0	8.1	4.3	36.5	8.7	7.6	9.0	1.4	10.1	4.4
	いない	933	35.3	24.0	32.3	12.2	7.2	4.1	39.3	15.6	11.3	10.8	2.4	9.2	2.3
	無回答	35	42.9	14.3	2.9	2.9	2.9	0.0	37.1	17.1	5.7	2.9	0.0	17.1	20.0

■ ライフステージ・ライフスタイル別 心配ごとや困っていること

- ・ ライフステージでは、単身 65 歳未満、高齢者ひとり暮らし、高齢者のみ世帯、家族成長後期、家族成熟期では「自分の病気や老後のこと」、親同居 65 歳未満では「仕事や職場、景気や生活費のこと」、家族形成期、家族成長前期では「子育てや学校、教育のこと」、夫婦のみ 65 歳未満、家族成長中期では「地震・災害のこと」が最も多い。
- ・ また、単身 65 歳未満では「仕事や職場、景気や生活費のこと」と「住宅のこと」、家族成長前期、家族成長中期では「仕事や職場、景気や生活費のこと」、家族成長中期では「子育てや学校、教育のこと」の数値も高くなっている。
- ・ ライフスタイルでは、ひとり暮らし（若年・中年）、ひとり暮らし（高齢）、家族同居独身、夫婦のみ（高齢）、家族同居子育て終了(主婦・主夫)では「自分の病気や老後のこと」、夫婦のみ（共働き）では「仕事や職場、景気や生活費のこと」、家族同居子育て中(共働き)、家族同居子育て中(主婦・主夫)では「子育てや学校、教育のこと」、夫婦のみ（主婦・主夫）、家族同居子育て終了(共働き)では「地震・災害のこと」が最も多い。
- ・ また、ひとり暮らし（若年・中年）では「仕事や職場、景気や生活費のこと」と「住宅のこと」、家族同居独身、家族同居子育て中(共働き)では「仕事や職場、景気や生活費のこと」、家族同居子育て終了(共働き)では「家族の健康や生活上の問題」の数値も高くなっている。

図 3-6 ライフステージ・ライフスタイル別 心配ごとや困っていること

	合計	問3 近頃、自分や家族の生活のことで心配ごとや困っていること													
		ご自分の病気や老後のこと	の家族の健康や生活上	生仕事や職場、景気や	の子育てや学校、教育	の音その他の環境問題・騒	近隣からの悪臭・	近所づきあい	地震・災害のこと	治安・防犯のこと	住宅のこと	の道路整備・公共施設	その他	心配ごとや困っていることではない	無回答
全体	1622	42.0	28.2	25.8	9.1	7.5	4.1	38.2	12.9	9.7	9.9	1.9	9.7	3.5	
ライフステージ別															
単身65歳未満	71	54.9	18.3	38.0	0.0	4.2	2.8	32.4	16.9	22.5	5.6	2.8	12.7	2.8	
夫婦のみ65歳未満	190	38.9	24.2	32.6	3.7	7.4	3.2	43.7	16.8	9.5	11.1	3.2	10.5	3.2	
親同居65歳未満	202	35.1	37.1	45.5	1.5	8.4	4.0	37.6	16.3	6.4	8.4	3.0	6.4	3.5	
高齢者ひとり暮らし	47	63.8	8.5	14.9	0.0	10.6	8.5	25.5	17.0	12.8	2.1	0.0	12.8	2.1	
高齢者のみ世帯	219	61.2	26.9	5.0	0.5	9.6	5.0	36.1	9.1	6.8	9.1	1.4	13.2	3.7	
家族形成期	133	6.0	22.6	30.8	47.4	10.5	8.3	33.8	18.8	11.3	12.8	3.8	3.8	0.8	
家族成長前期	81	16.0	24.7	39.5	45.7	6.2	4.9	38.3	13.6	9.9	14.8	1.2	6.2	1.2	
家族成長中期	87	27.6	36.8	39.1	19.5	4.6	2.3	40.2	18.4	10.3	10.3	4.6	8.0	0.0	
家族成長後期	70	37.1	34.3	32.9	8.6	8.6	1.4	35.7	8.6	17.1	8.6	0.0	10.0	2.9	
家族成熟期	330	47.6	31.2	18.2	2.1	7.9	3.0	43.9	9.1	10.6	10.6	0.6	13.6	2.4	
分類不能	192	55.2	27.1	15.1	3.6	3.1	3.6	33.9	8.3	5.2	9.9	1.0	6.3	10.9	
ライフスタイル別															
ひとり暮らし（若年・中年）	71	54.9	18.3	38.0	0.0	4.2	2.8	32.4	16.9	22.5	5.6	2.8	12.7	2.8	
ひとり暮らし（高齢）	47	63.8	8.5	14.9	0.0	10.6	8.5	25.5	17.0	12.8	2.1	0.0	12.8	2.1	
家族同居独身	271	41.3	32.1	40.2	4.1	8.1	4.1	36.9	13.7	6.6	7.4	2.6	8.1	3.7	
夫婦のみ（共働き）	89	36.0	21.3	43.8	6.7	6.7	1.1	40.4	19.1	13.5	11.2	3.4	9.0	2.2	
夫婦のみ（主婦・主夫）	114	41.2	28.1	25.4	1.8	7.9	4.4	45.6	14.0	7.0	10.5	2.6	10.5	4.4	
夫婦のみ（高齢）	218	61.0	26.6	4.6	0.5	9.6	5.0	36.2	9.2	6.9	9.2	1.4	13.3	3.7	
家族同居子育て中(共働き)	99	14.1	20.2	38.4	46.5	9.1	5.1	34.3	19.2	6.1	12.1	2.0	5.1	0.0	
家族同居子育て中(主婦・主夫)	142	8.5	26.8	31.0	42.3	6.3	6.3	38.0	16.2	13.4	16.2	5.6	5.6	0.7	
家族同居子育て終了(共働き)	135	36.3	38.5	34.8	5.9	11.9	3.0	43.7	17.0	12.6	6.7	0.0	11.9	1.5	
家族同居子育て終了(主婦・主夫)	243	44.4	34.2	16.0	2.9	6.2	2.9	43.2	7.4	12.3	12.8	0.4	12.8	1.6	
分類不能	193	54.9	26.9	15.0	3.6	3.1	3.6	33.7	8.3	5.2	9.8	1.0	6.2	11.4	

問3-1 あなたは、それらの心配ごとや困っていることをどちらに相談しますか。
(〇はいくつでも)

「家族」に相談する人が圧倒的に多く、専門機関や行政より、身近な人を頼る傾向となっている。

- ・ 「家族」を挙げた人が 58.0%で突出して多い。次いで「友人・知人」(29.8%) が約3割、「親戚」(12.2%) が1割強となっており、専門機関や行政より身近な人を頼る傾向となっている。なお、「相談しない」人は13.6%で、1割強存在する。
- ・ 平成18年度調査と比較すると、前回調査でも「家族」が飛びぬけて多く、次いで「友人・知人」「親戚」となっている。「区役所」がやや順位を下けている。

図3-1-1 心配ごとや困っていることの相談相手

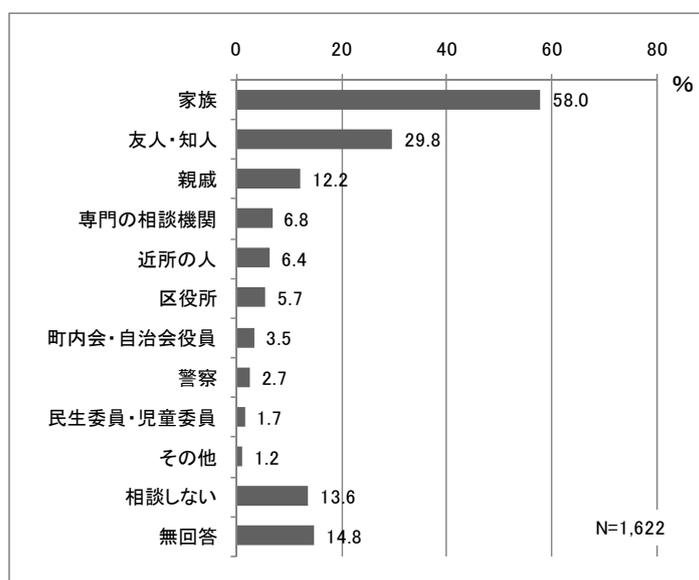
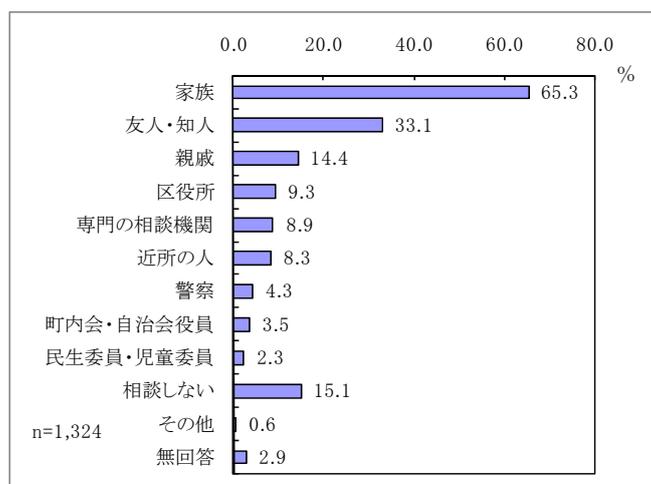


図3-1-2 平成18年度調査 心配ごとや困っていることの相談相手



■ 年齢別 心配ごとや困っていることの相談相手（F2×問3-1）

- ・ いずれの世代でも「家族」が最も多くなっている。また、30歳代では「友人・知人」の数値が他世代に比べて高い。

図 3-1-3 年齢別 心配ごとや困っていることの相談相手

	合計	問3-1 心配ごとや困っていることを相談する人・場所												
		家族	親戚	友人・知人	近所の人	区役所	民生委員・児童委員	町内会・自治会役員	専門の相談機関	警察	その他	相談しない	無回答	
全体	1622	58.0	12.2	29.8	6.4	5.7	1.7	3.5	6.8	2.7	1.2	13.6	14.8	
F2-1 年齢(統合)	20～29歳	135	61.5	4.4	39.3	3.0	2.2	0.0	1.5	3.7	4.4	0.0	15.6	11.9
	30～39歳	210	70.5	10.0	41.9	5.7	3.3	0.0	0.5	3.3	1.0	1.0	12.4	9.0
	40～49歳	264	64.8	12.9	38.6	8.0	1.5	0.0	1.9	6.4	1.5	0.4	14.0	8.3
	50～59歳	262	59.2	12.2	27.5	6.1	8.4	1.5	4.2	7.6	2.7	1.5	15.3	11.8
	60～69歳	349	50.4	13.5	27.2	6.3	6.0	1.1	5.4	7.4	1.4	0.9	15.5	18.6
	70歳以上	371	50.7	14.3	17.5	6.7	8.9	4.9	4.9	9.4	4.6	2.4	11.1	21.6
	無回答	31	61.3	16.1	25.8	12.9	6.5	3.2	3.2	3.2	9.7	3.2	6.5	22.6

■ 子どもの有無と段階別 心配ごとや困っていることの相談相手（F5×問3-1）

- ・ いずれも「家族」が最も多く、特に未就学児童のいるケースで数値が高い。また、子どもが未就園児(除・幼稚園・保育園児)、幼稚園、小学生、中学生のケースでは「友人・知人」、保育園では「親戚」、幼稚園では「近所の人」の数値が、他のケースに比べて高くなっているほか、各種学校・専修・専門学校在学中では「相談しない」が高くなっている。

図 3-1-4 子どもの有無と段階別 心配ごとや困っていることの相談相手

	合計	問3-1 心配ごとや困っていることを相談する人・場所												
		家族	親戚	友人・知人	近所の人	区役所	民生委員・児童委員	町内会・自治会役員	専門の相談機関	警察	その他	相談しない	無回答	
全体	1622	58.0	12.2	29.8	6.4	5.7	1.7	3.5	6.8	2.7	1.2	13.6	14.8	
F5 子どもの段階	未就園児(除・幼稚園・保育園児)	81	77.8	18.5	42.0	14.8	3.7	0.0	2.5	3.7	2.5	1.2	9.9	3.7
	幼稚園	61	72.1	13.1	41.0	21.3	3.3	0.0	3.3	4.9	1.6	1.6	9.8	3.3
	保育園	18	77.8	22.2	33.3	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	11.1	5.6
	小学生	128	69.5	15.6	46.1	10.9	2.3	0.0	2.3	3.1	1.6	0.8	8.6	8.6
	中学生	70	64.3	11.4	45.7	5.7	1.4	0.0	2.9	5.7	1.4	2.9	11.4	7.1
	高校生	88	64.8	12.5	30.7	8.0	2.3	0.0	2.3	5.7	0.0	2.3	15.9	10.2
	各種学校・専修・専門学校在学中	24	50.0	4.2	29.2	0.0	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	25.0	16.7
	短大・大学・大学院在学中	96	68.8	10.4	28.1	4.2	2.1	0.0	1.0	4.2	3.1	2.1	13.5	11.5
	学校教育終了・未婚・同居	277	57.0	11.6	27.4	5.4	7.9	1.4	4.3	7.9	2.2	1.4	13.0	15.2
	学校教育終了・未婚・別居	171	51.5	15.2	26.9	6.4	5.8	1.2	5.3	7.6	2.9	0.6	14.0	18.1
	学校教育終了・既婚・同居	80	53.8	10.0	25.0	5.0	6.3	1.3	8.8	7.5	5.0	3.8	8.8	20.0
	学校教育終了・既婚・別居	471	55.6	13.6	24.2	7.9	7.2	2.3	5.9	8.7	3.6	1.1	12.5	18.9
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	子どもはいない	397	56.7	8.8	34.3	3.5	3.5	1.5	2.3	5.8	2.0	1.0	16.6	12.1
	無回答	122	45.1	13.1	18.9	6.6	10.7	4.9	3.3	7.4	4.9	0.8	13.1	24.6

◆旭区の生活環境

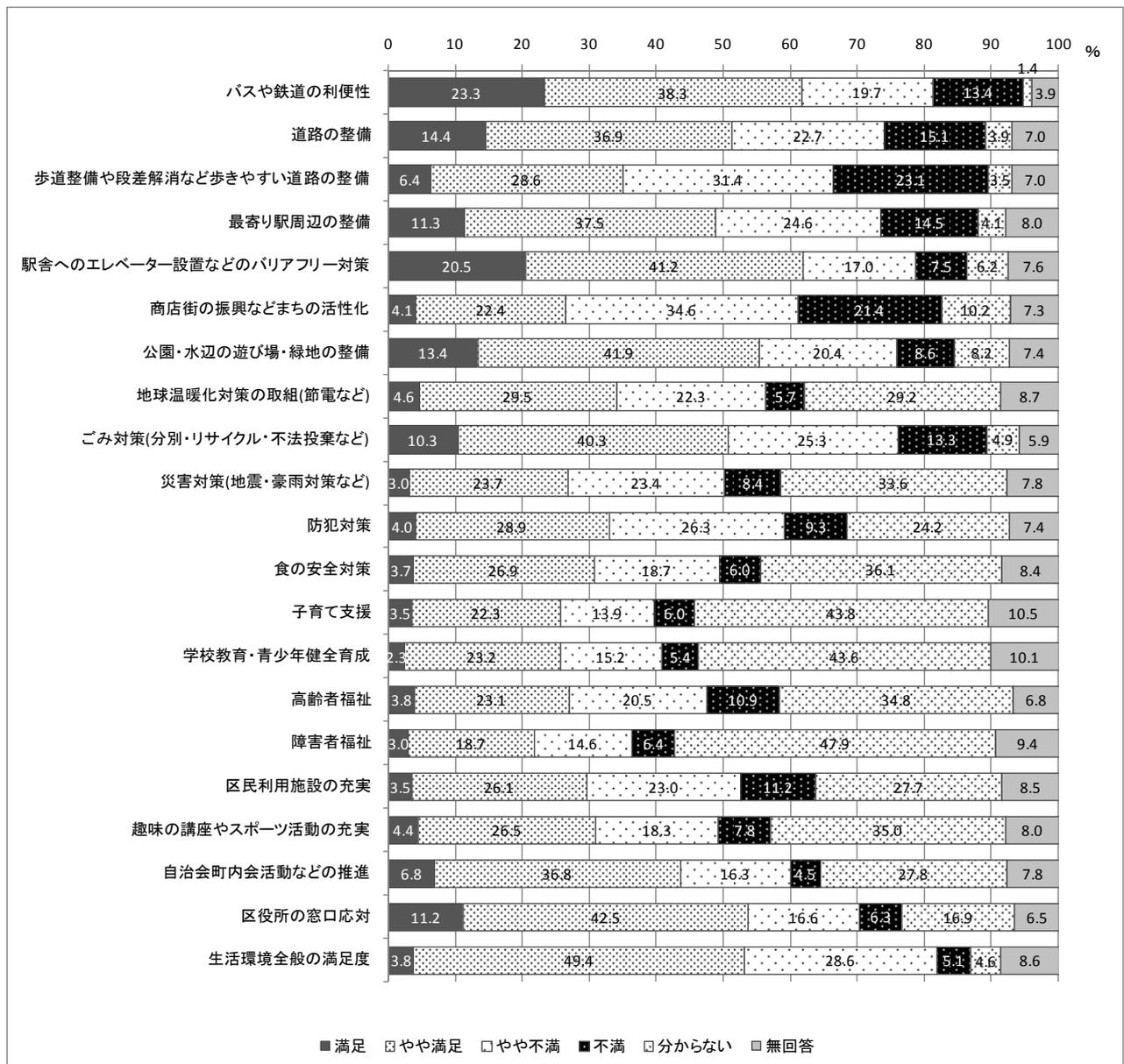
問4 旭区の生活環境についてお聞きします。あなたは ① ~ ⑳ について、
【1】現在、どの程度満足していますか。(〇は1つ)

「満足」「やや満足」をあわせた満足度が高くなっているのは、「駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策」と「バスや鉄道の利便性」がほぼ同率。

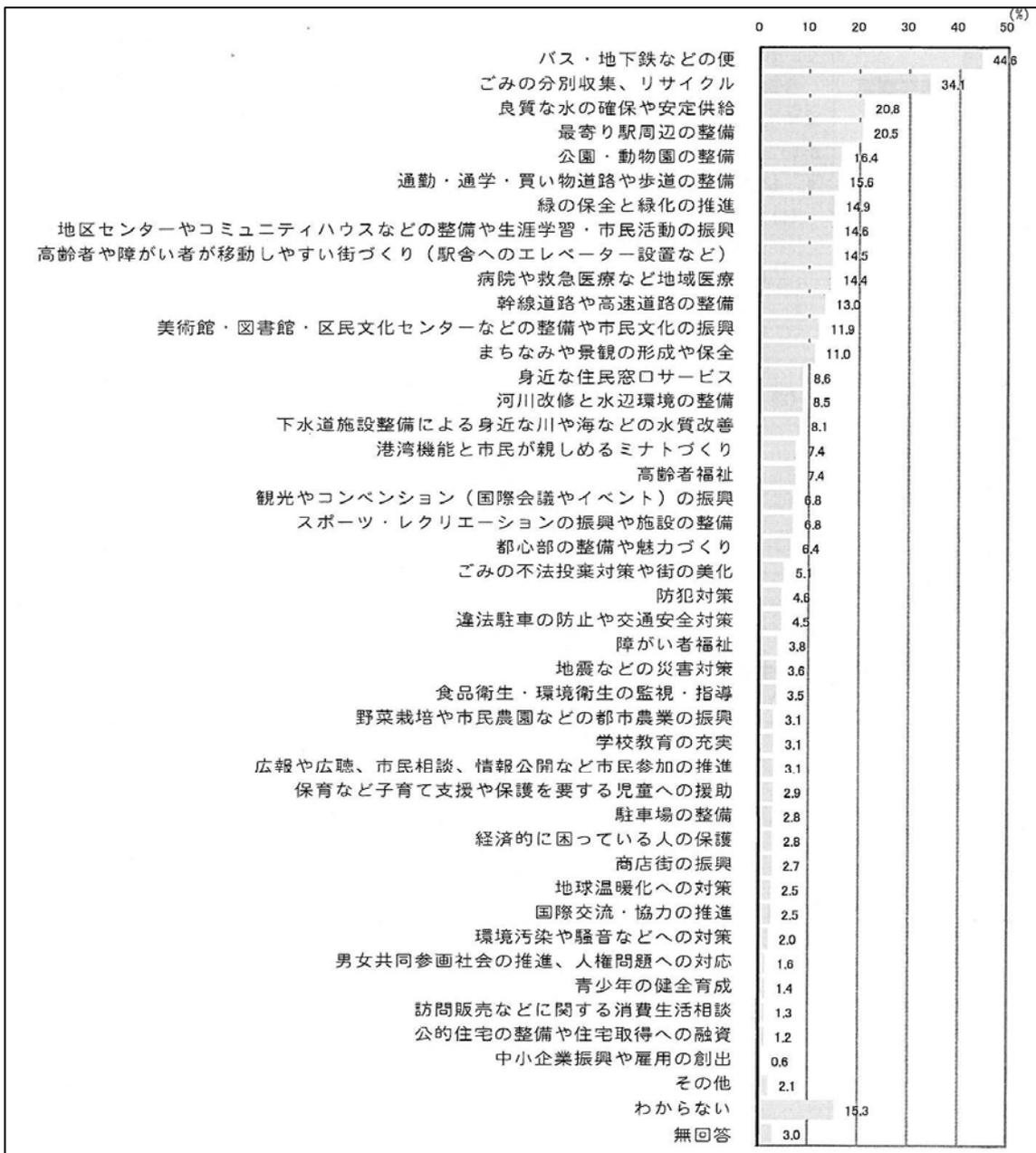
- ・ 「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」「駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「地球温暖化対策の取組(節電など)」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」「防犯対策」「自治会町内会活動などの推進」「区役所の窓口対応」「以上を総合して、生活環境全般の満足度」の11項目では「やや満足」、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「商店街の振興などまちの活性化」の2項目では「やや不満」、「災害対策(地震・豪雨対策など)」「食の安全対策」「子育て支援」「学校教育・青少年健全育成」「高齢者福祉」「障害者福祉」「区民利用施設の充実」「趣味の講座やスポーツ活動の充実」の8項目では「分からない」が最も多くなっている。
- ・ それぞれの項目について、満足とやや満足を合わせて満足度、不満とやや不満を合わせて不満度を見てみると、「道路・交通」に関する3項目では、「バスや鉄道の利便性」が満足度6割強、「道路の整備」では5割強に達しているが、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」では不満度が5割台の半ばとなり、満足度を上回っている。
- ・ 「まちづくり」に関する3つの項目を見ると、「最寄り駅周辺の整備」では満足度が5割弱、「駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策」では6割強で全項を通して満足度が最も高くなっている。「商店街の振興などまちの活性化」は不満度が5割台半ばとなっている。
- ・ 「環境」に関する3つの項目では、満足度が「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」で5割台半ば、「地球温暖化対策の取組(節電など)」では3割台半ば、「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」では約5割で、いずれも不満度を上回っている。
- ・ 「安心・安全」に関する3項目では、「災害対策(地震・豪雨対策など)」では不満度が3割強、「防犯対策」では3割台半ばで、共に満足度をやや上回っている。「食の安全対策」では満足度が3割で、不満度を上回っている。
- ・ 「教育・福祉・医療」に関する4項目については、「子育て支援」「学校教育・青少年健全育成」では満足度が共に2割台半ばで、不満度より高い。「高齢者福祉」では不満度が3割強で、満足度を上回る。「障害者福祉」では満足度がわずかに高いが、不満度も2割強で拮抗している。
- ・ 「行政」に関する4つの項目については、「区民利用施設の充実」では不満度が3割台半ばで満足度を上回っている。それ以外は、満足度が「趣味の講座やスポーツ活動の充実」で3割、「自治会町内会活動などの推進」で4割強、「区役所の窓口対応」で5割強と、不満度より高くなっている。

- ・ 「以上を総合して、生活環境全般の満足度」では、満足度が5割強で、不満度を上回っている。

図 4-1 生活環境に関する満足度



<参考>平成 23 年度市民意識調査「生活環境に関する満足度」より

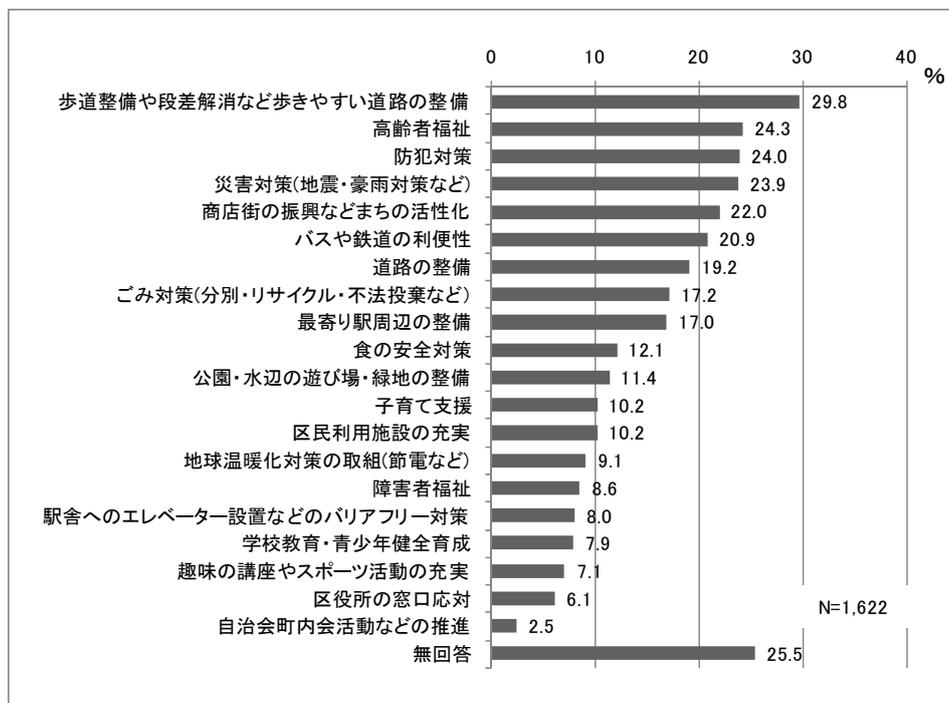


【2】また、行政に特に取り組んでもらいたいものは何ですか。（5つまで選んでください。）

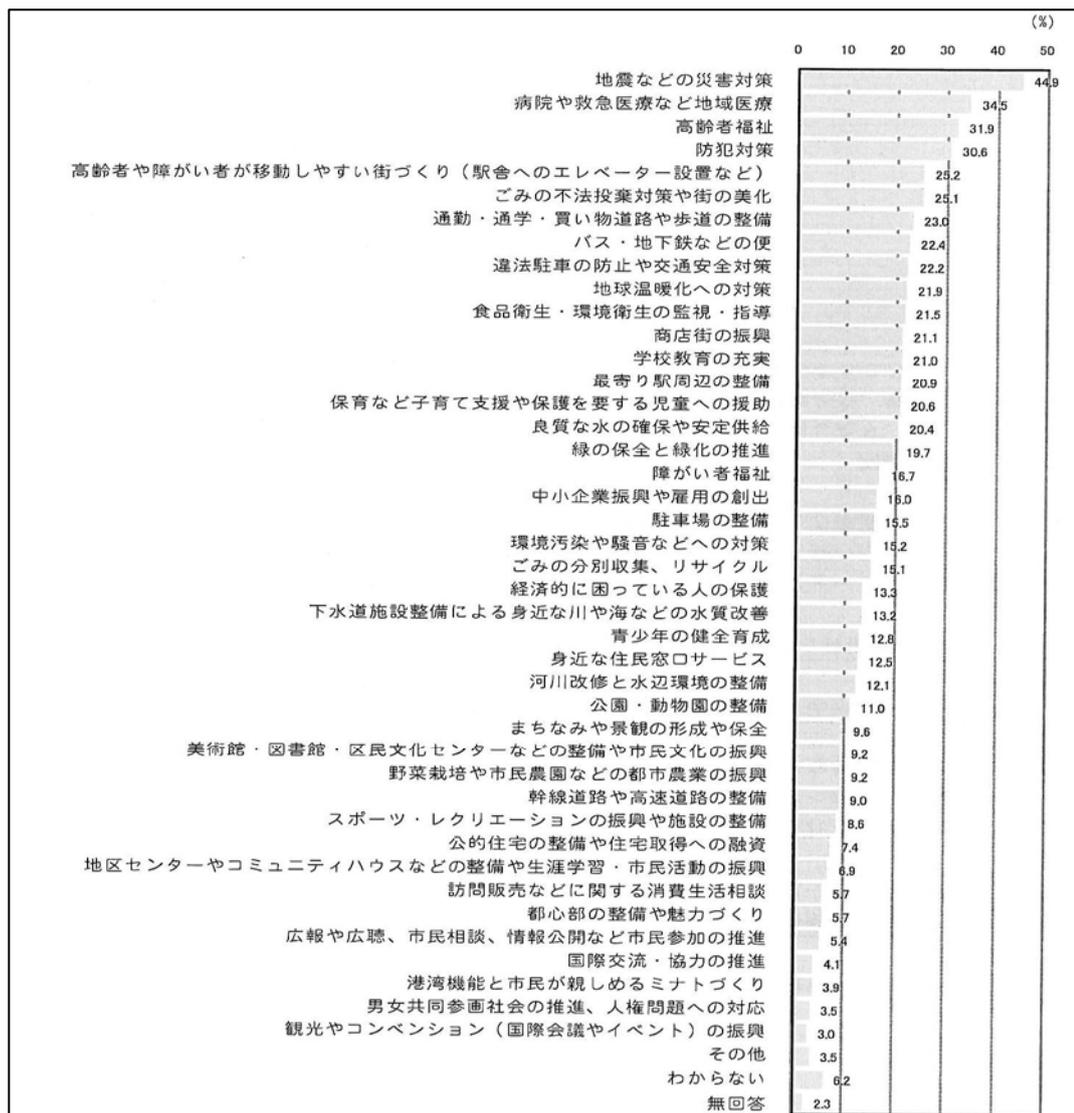
「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」が最も多く、「高齢者福祉」、「防犯対策」と続く。

- ・ 「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」が最も多く29.8%と、全体の約3割が挙げている。また、「高齢者福祉」（24.3%）、「防犯対策」（24.0%）、「災害対策（地震・豪雨対策など）」（23.9%）、「商店街の振興などまちの活性化」（22.0%）、「バスや鉄道の利便性」（20.9%）は2割以上の方が挙げている。以下「道路の整備」（19.2%）、「ごみ対策（分別・リサイクル・不法投棄など）」（17.2%）、「最寄り駅周辺の整備」（17.0%）、「食の安全対策」（12.1%）、「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」（11.4%）、「子育て支援」（10.2%）、「区民利用施設の充実」（10.2%）などの順である。

図 4-2 行政に特に取り組んでもらいたいもの



〈参考〉平成 23 年度市民意識調査「市政への要望」より



項目の行政への要望度と満足度の関係

満足はしているがさらに向上が必要な項目

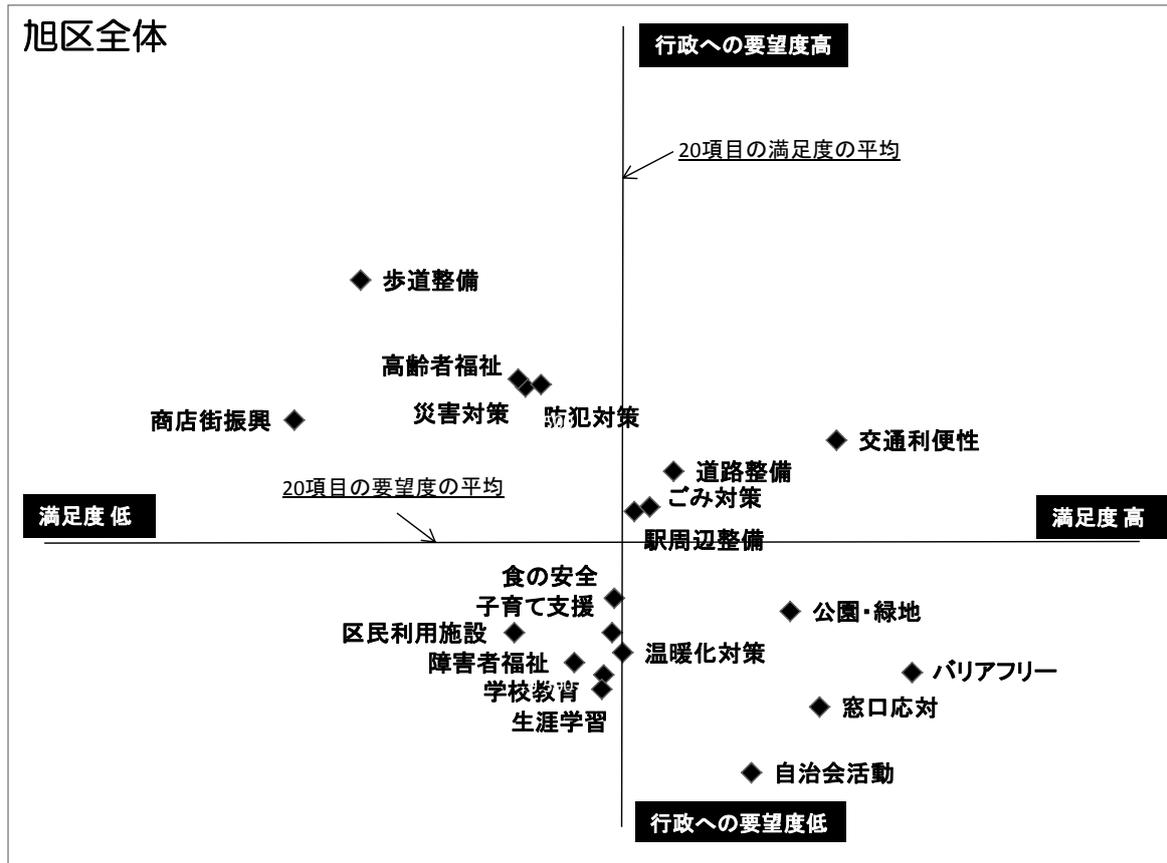
→「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の4指標。

不満に感じていて向上が期待されている項目

→「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「商店街の振興などまちの活性化」「災害対策(地震・豪雨対策など)」「防犯対策」「高齢者福祉」の5指標。

- ・ 旭区民の20項目の指標に関する行政への要望度と満足度を、全20項目の平均値を中心にその分布を見たものが下図である(満足度については、満足+2点、やや満足+1点、やや不満-1点、不満-2点として項目ごとに得点を算出し、行政への要望度については、20項目の平均値を1とした場合の各項目の数値を得点として算出し、要望度、満足度の全項目の平均値を軸に指標間の比較をしたものである)。
- ・ グラフ右上のブロックは、行政への要望度も満足度もそれぞれ全項目の平均より高かった項目、すなわち、満足はしているがさらに向上が必要とされている項目で、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の4指標であった。
- ・ グラフ右下のブロックは、行政への要望度は比較的 low 満足度の比較的高い項目、すなわち、比較的満足しており向上を図る必要性は他の項目よりも低いとされている項目で、「駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「地球温暖化対策の取組(節電など)」「自治会町内会活動などの推進」「区役所の窓口対応」の5指標であった。
- ・ グラフ左上のブロックは、行政への要望度は平均より高いが満足度は平均より低かった項目、すなわち、不満に感じていて向上が期待されている項目で、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「商店街の振興などまちの活性化」「災害対策(地震・豪雨対策など)」「防犯対策」「高齢者福祉」の5指標であった。
- ・ グラフ左下のブロックは、行政への要望度は比較的 low、満足度も比較的 low だった項目、すなわち、満足はしていないが、向上がそれほど期待されていない項目で、「食の安全対策」「子育て支援」「学校教育・青少年健全育成」「障害者福祉」「区民利用施設の充実」「趣味の講座やスポーツ活動の充実」の6指標であった。

図 4-3 施策の行政への要望度【1】と満足度【2】



■ 男女・年齢・ライフステージ・スタイル別 項目の行政への要望度と満足度の関係

20 項目の指標に関する行政への要望度(行政に特に取り組んでもらいたいもの)と満足度を、区全体の全 20 項目の平均値を中心に、属性別に散布図を作成した。また、区全体での各項目の数値と比較して、傾向を分析した。

<男女別>

- ・ 「男性」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の4項目である。
- ・ 「女性」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」の3項目である。

<年齢別>

- ・ 「20 歳代」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の4項目である。
また、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」「地球温暖化対策の取組(節電など)」の満足度と、「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」の行政への要望度が、区全体での当該項目の数値に比べて高く、「高齢者福祉」の行政への要望度が低くなっている。
- ・ 「30 歳代」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の

利便性」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の3項目である。

また、「道路の整備」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「子育て支援」「学校教育・青少年健全育成」の行政への要望度が区全体での当該項目の数値に比べて高く、「高齢者福祉」では低くなっている。

- ・ **「40歳代」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」と「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の2項目である。
また、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」の行政への要望度が区全体での当該項目の数値に比べて高くなっている。
- ・ **「50歳代」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」と「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の2項目である。
また、区全体での当該項目の数値に比べて「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」の満足度が低く、行政への要望度が高くなっている。
- ・ **「60歳代」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」と「道路の整備」の2項目である。
また、区全体での当該項目の数値に比べて「高齢者福祉」の行政への要望度が高くなっている。
- ・ **「70歳以上」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目はなかった。
また、区全体での当該項目の数値に比べて「道路の整備」の満足度が高く、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「災害対策(地震・豪雨対策など)」「子育て支援」の行政への要望度が低くなっている。

<年齢層別>

- ・ **「若年層」**では、重要度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「最寄り駅周辺の整備」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の4項目である。
また、区全体での各項目の数値と比べると、「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「子育て支援」の重要度が高く、一方で「高齢者福祉」の重要度が低くなっている。
- ・ **「中年層」**では、重要度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の2項目である。
また、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」の重要度が区全体での当該項目の数値に比べて高くなっている。
- ・ **「高年層」**では、重要度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」のみである。

<ライフステージ別>

- ・ **「単身 65歳未満」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の3項目である。
また、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「災害対策(地震・豪雨対策など)」の行政への要望度が区全体での数値に比べて高くなっている。
- ・ **「夫婦のみ 65歳未満」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の3項目である。

また、「商店街の振興などまちの活性化」の行政への要望度が区全体での数値に比べて高くなっている。

- ・ **「親同居 65 歳未満」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」の3項目である。
また、区全体での数値に比べて「バスや鉄道の利便性」については満足度が低く、行政への要望度が高くなっており、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」では満足度が高くなっている。
- ・ **「高齢者ひとり暮らし」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「道路の整備」「駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策」「防犯対策」の3項目である。
また、区全体での数値に比べて特徴的な傾向が多く、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「商店街の振興などまちの活性化」では満足度が高く行政への要望度が低くなっているほか、「バスや鉄道の利便性」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」「災害対策(地震・豪雨対策など)」の行政への要望度が低く、「駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策」の行政への要望度が高く、「趣味の講座やスポーツ活動の充実」の満足度が高くなっている。
- ・ **「高齢者のみ世帯」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」のみである。
また、区全体での数値に比べて「高齢者福祉」の満足度が高い。
- ・ **「家族形成期」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」「子育て支援」の4項目である。
また、区全体での数値と比べると、特に「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」で突出して行政への要望度が高く、満足度が低くなっているほか、「道路の整備」「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」でも満足度が低く、行政への要望度が高くなっている。さらに「子育て支援」「学校教育・青少年健全育成」の行政への要望度が高く、「バスや鉄道の利便性」の満足度、「高齢者福祉」の行政への要望度が低くなっている。
- ・ **「家族成長前期」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」「子育て支援」の4項目である。
また、区全体での数値と比べると「高齢者福祉」の満足度が高く行政への要望度が低いほか、「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」の満足度が低く、「子育て支援」の行政への要望度が高くなっている。
- ・ **「家族成長中期」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の2項目である。
また、区全体での数値と比べると「道路の整備」の満足度が低く、行政への要望度が高いほか、「バスや鉄道の利便性」「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」の満足度が低く、「商店街の振興などまちの活性化」「学校教育・青少年健全育成」の行政への要望度が高くなっている。
- ・ **「家族成長後期」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」のみである。
また、区全体での数値と比べると「最寄り駅周辺の整備」の満足度が低く、行政への要望度が高いほか、「道路の整備」の行政への要望度が高く、「商店街の振興などまちの活性化」が低くなっている。

- ・「**家族成熟期**」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の4項目である。
また、区全体での数値と比べると「高齢者福祉」の行政への要望度が高くなっている。

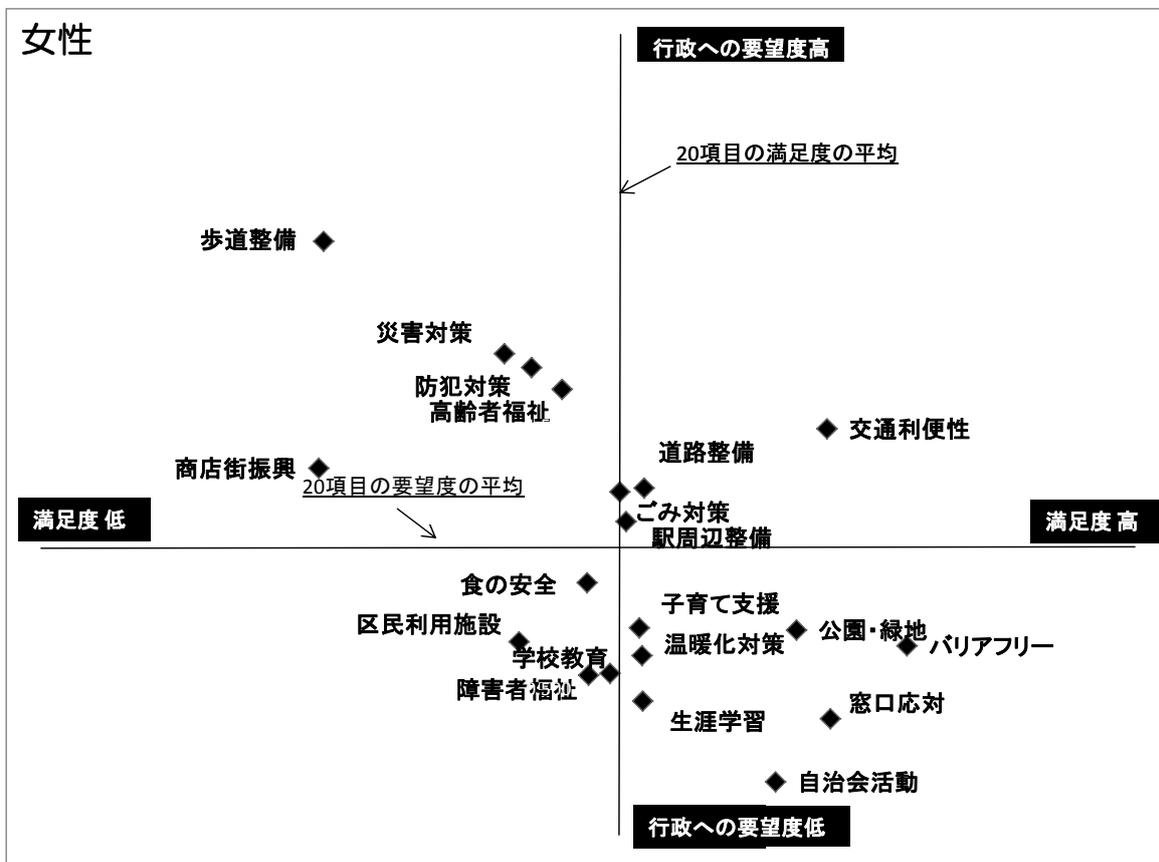
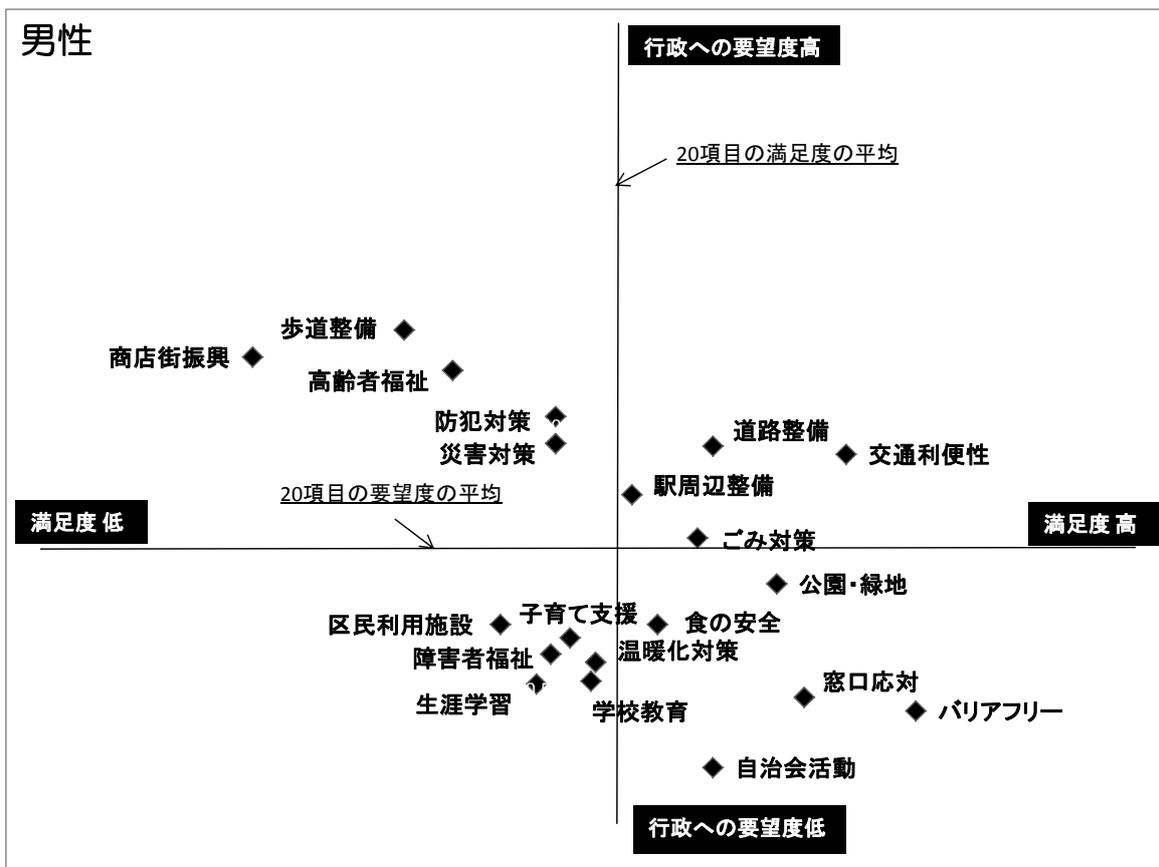
＜ライフスタイル別＞

- ・「**ひとり暮らし(若年・中年)**」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の3項目である。
また、区全体での数値と比べると「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「災害対策(地震・豪雨対策など)」の行政への要望度が高くなっている。
- ・「**ひとり暮らし(高齢)**」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策」「防犯対策」の3項目となっている。
また、区全体での数値と比べると、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「商店街の振興などまちの活性化」では満足度が高く、行政への要望度が低いほか、「趣味の講座やスポーツ活動の充実」の満足度、「駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策」の行政への要望度が高く、「バスや鉄道の利便性」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」「災害対策(地震・豪雨対策など)」では行政への要望度が低くなっているなど、特徴的な傾向がみられる。
- ・「**家族同居独身**」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の4項目である。
- ・「**夫婦のみ(共働き)**」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」の3項目である。
また、区全体での数値と比べると「商店街の振興などまちの活性化」の満足度が低く行政への要望度が高い。
- ・「**夫婦のみ(主婦・主夫)**」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の3項目である。
また、区全体での数値と比べると、「バスや鉄道の利便性」「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」の満足度が低く、行政への要望度が高いほか、「商店街の振興などまちの活性化」の行政への要望度が高くなっている。
- ・「**夫婦のみ(高齢)**」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」のみである。
また、区全体での数値と比べると、「高齢者福祉」の行政への要望度が高くなっている。
- ・「**家族同居子育て中(共働き)**」では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の2項目である。
また、区全体での数値と比べると、特に「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」で突出して行政への要望度が高く、満足度が低くなっているほか、「道路の整備」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」でも満足度が低く、行政への要望度が高い。一方で「高齢者福祉」の満足度が高く、行政への要望度が低い。他にも「子育て支援」「学校教育・青少年健全育成」の行政への要望度が高

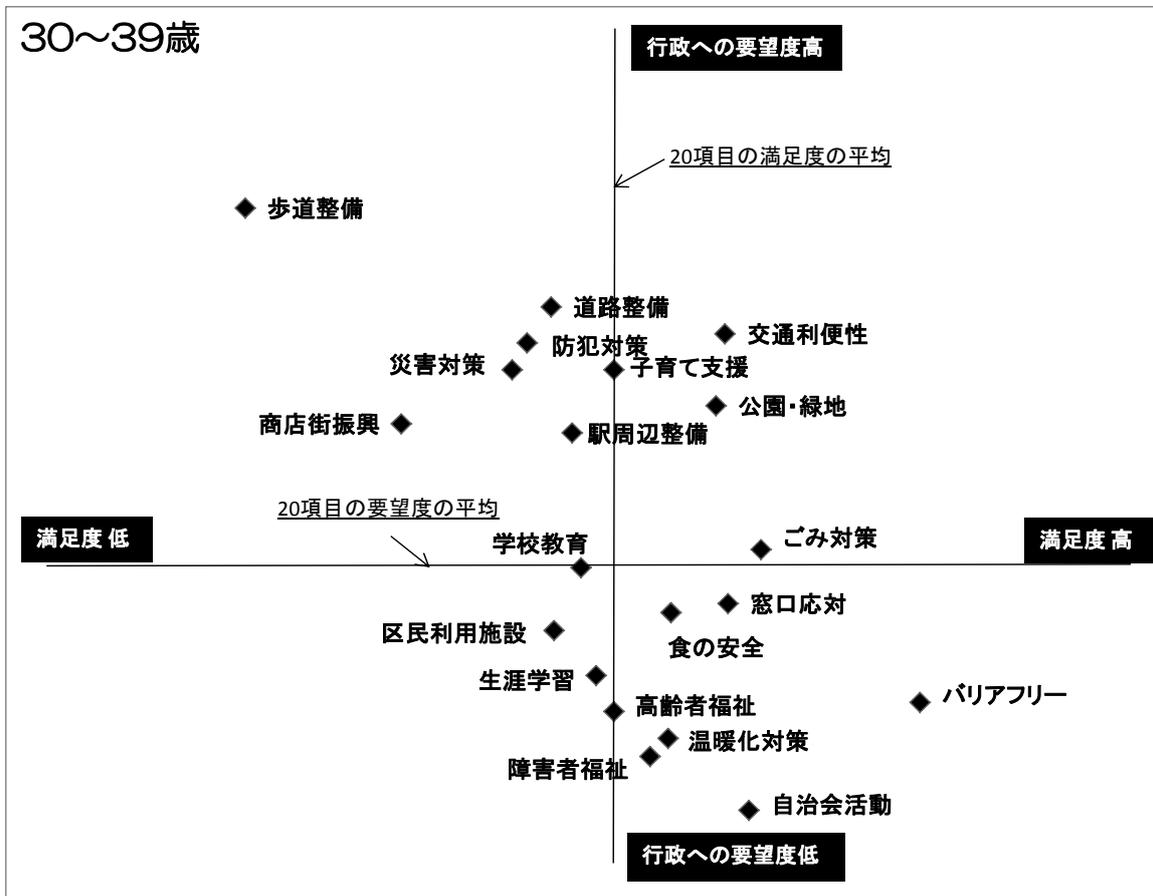
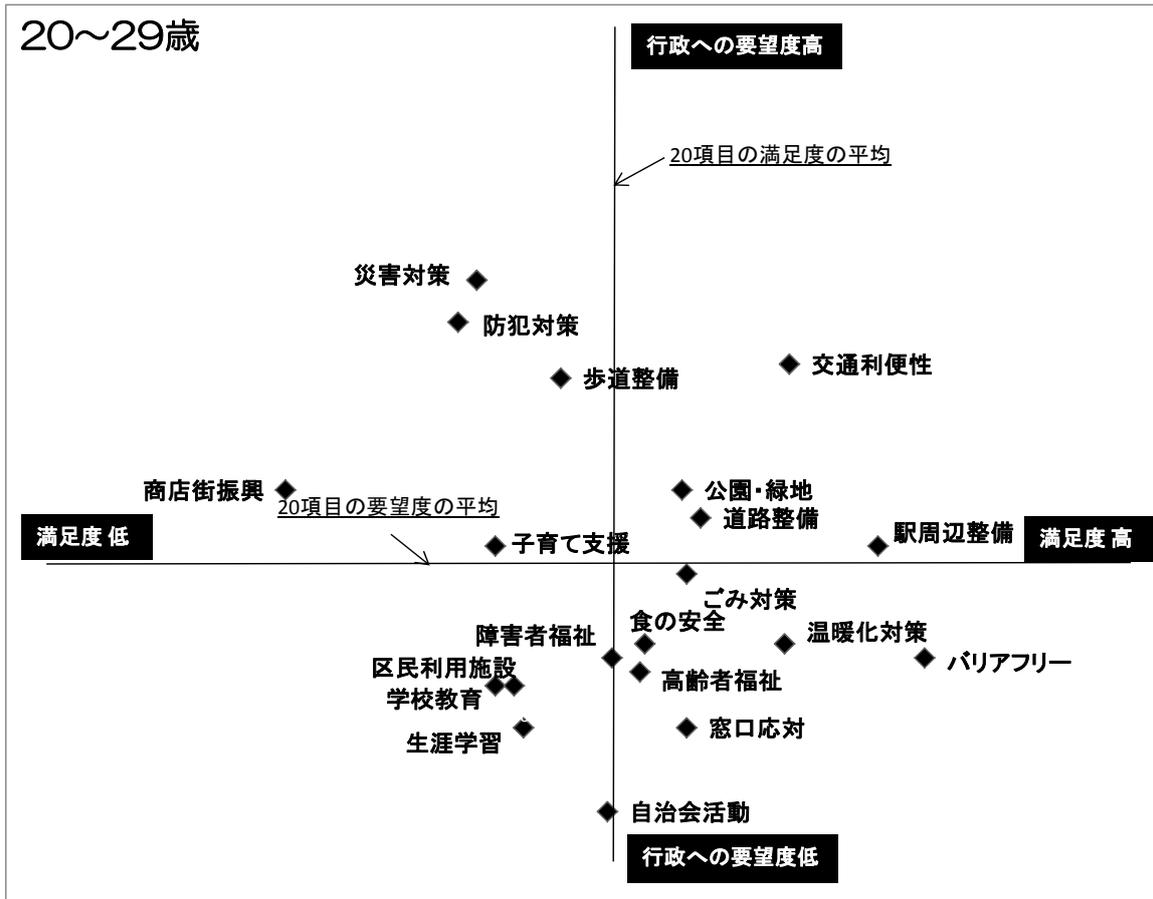
く、「地球温暖化対策の取組(節電など)」が低くなっており、傾向は特徴的である。

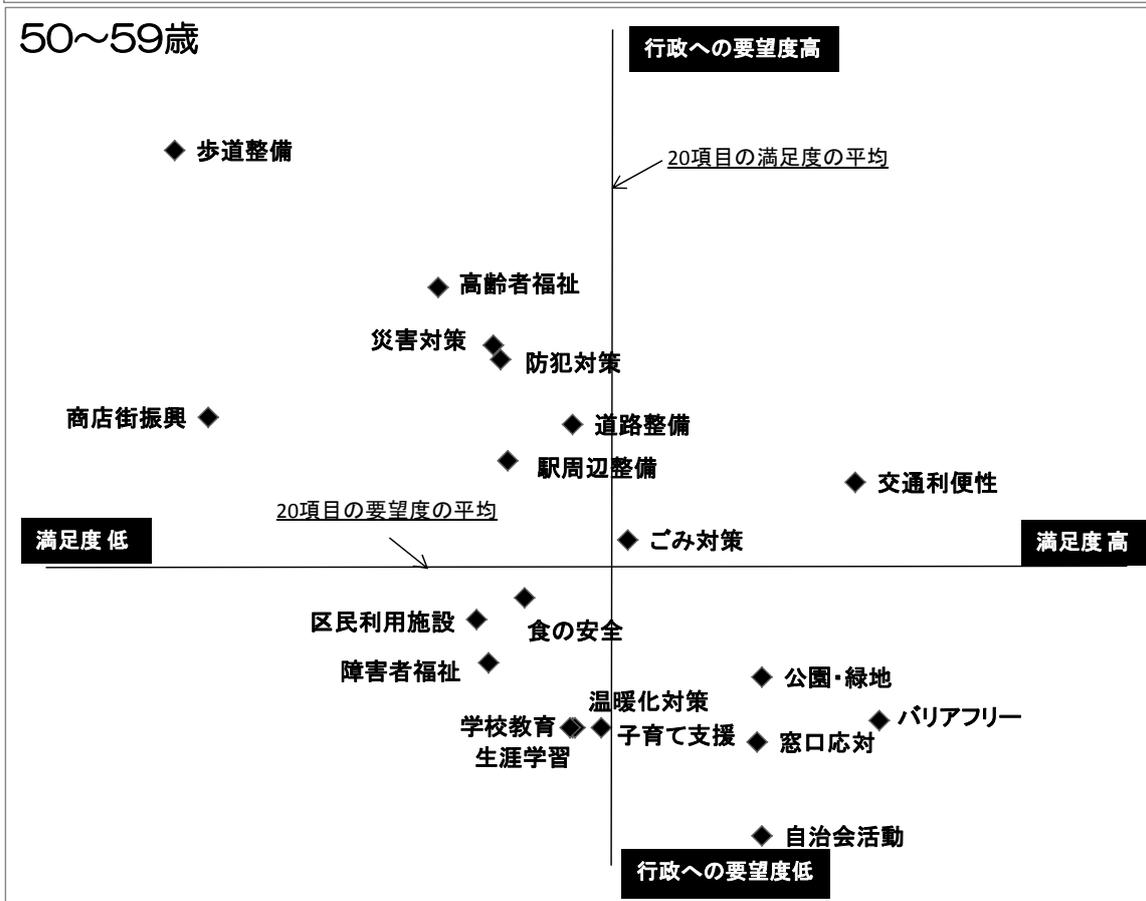
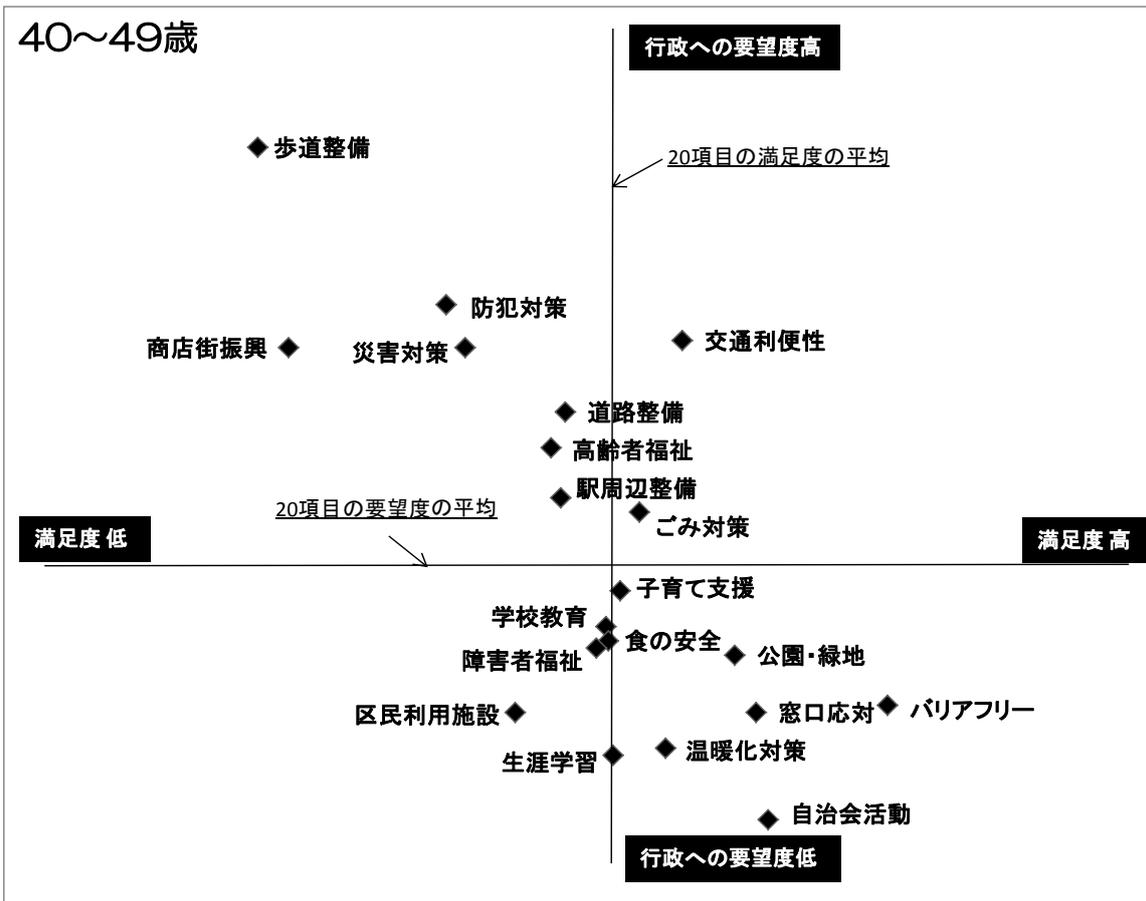
- ・ **「家族同居子育て中(主婦・主夫)」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」「食の安全対策」「子育て支援」「学校教育・青少年健全育成」の6項目である
また、区全体での数値と比べると、「道路の整備」「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」の満足度が低く、行政への要望度が高いほか、「公園・水辺の遊び場・緑地の整備」「子育て支援」「学校教育・青少年健全育成」の行政への要望度が高く、「高齢者福祉」が低くなっている。
- ・ **「家族同居子育て終了(共働き)」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」のみである。
また、区全体での数値と比べると、「歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の満足度が低くなっている。
- ・ **「家族同居子育て終了(主婦・主夫)」**では、行政への要望度も満足度も区全体の平均値より高かった項目は、「バスや鉄道の利便性」「道路の整備」「最寄り駅周辺の整備」「ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)」の4項目である。
また、区全体での数値と比べると、「高齢者福祉」の行政への要望度が高くなっている。

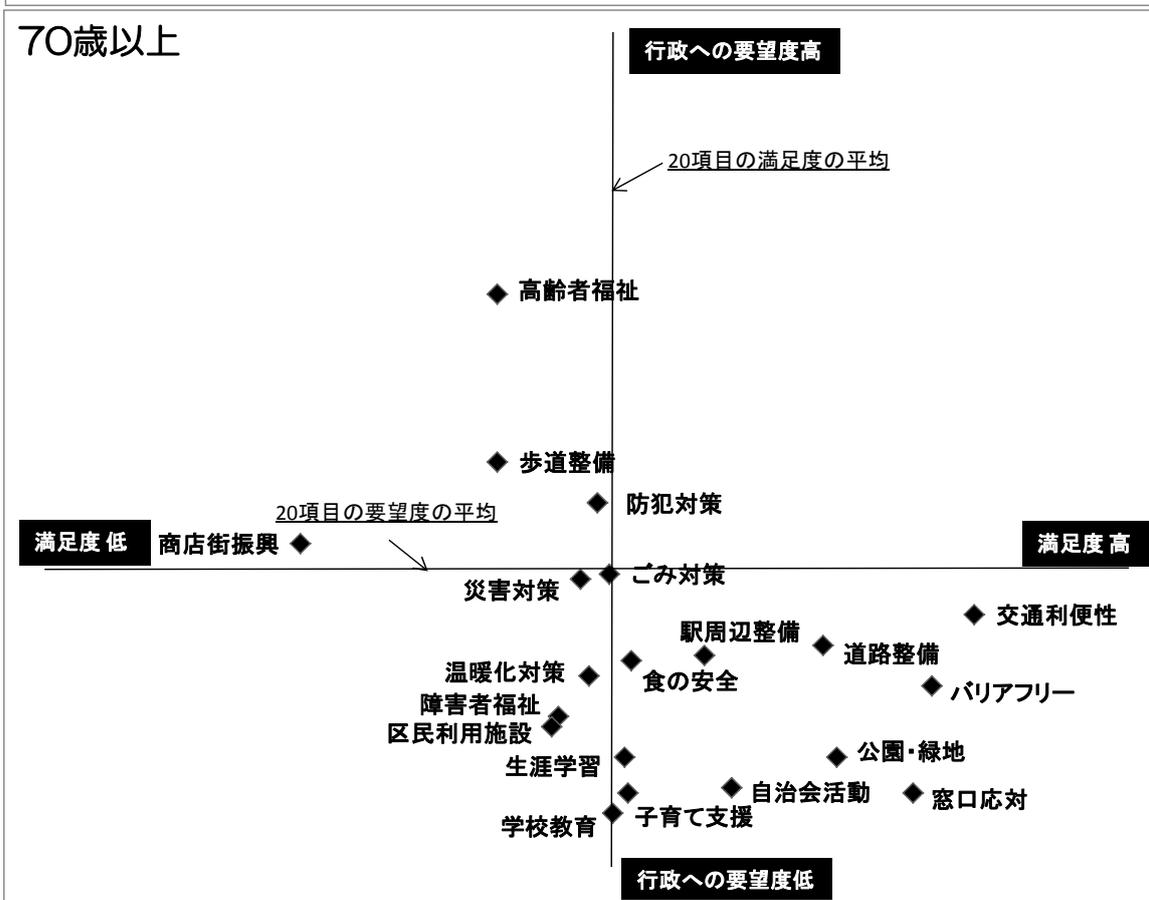
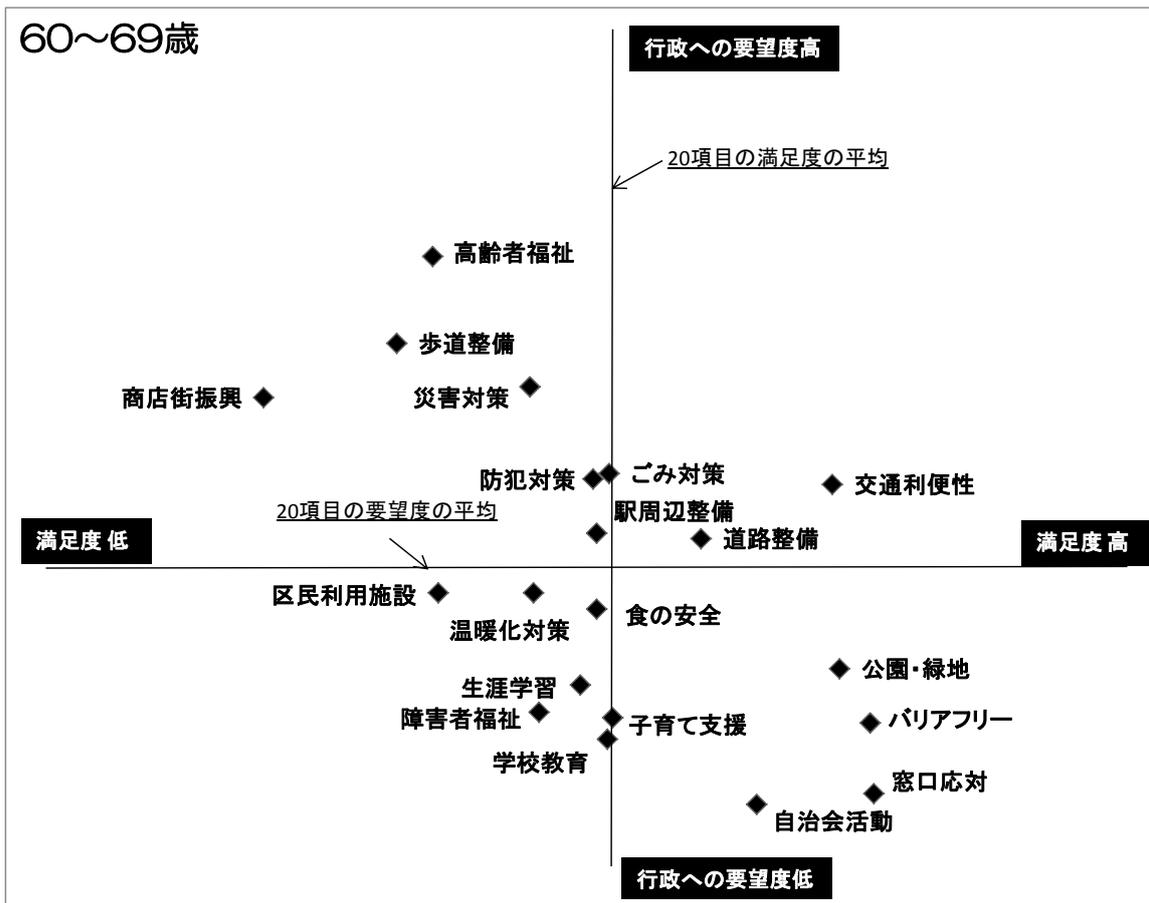
図 4-4 男女・年齢・ライフステージ・スタイル別 項目の行政への要望度と満足度の関係
 < 男女別 >

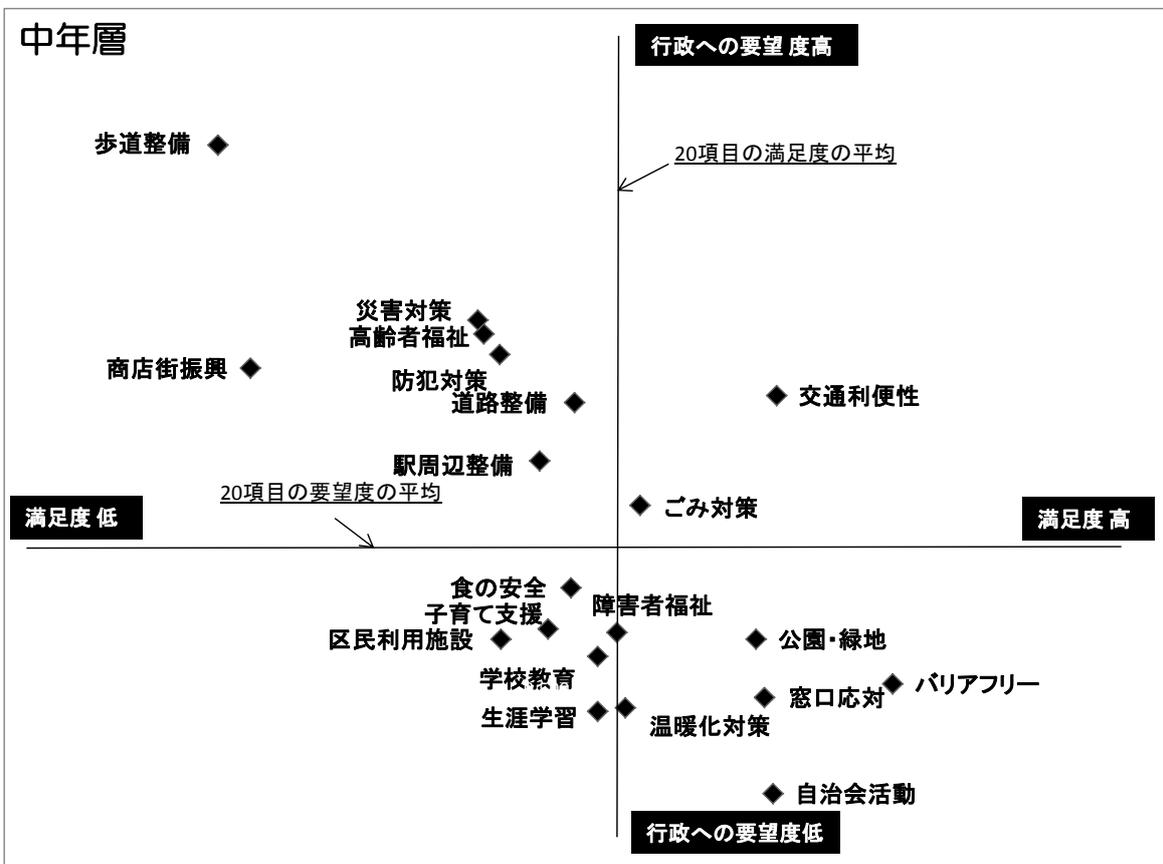
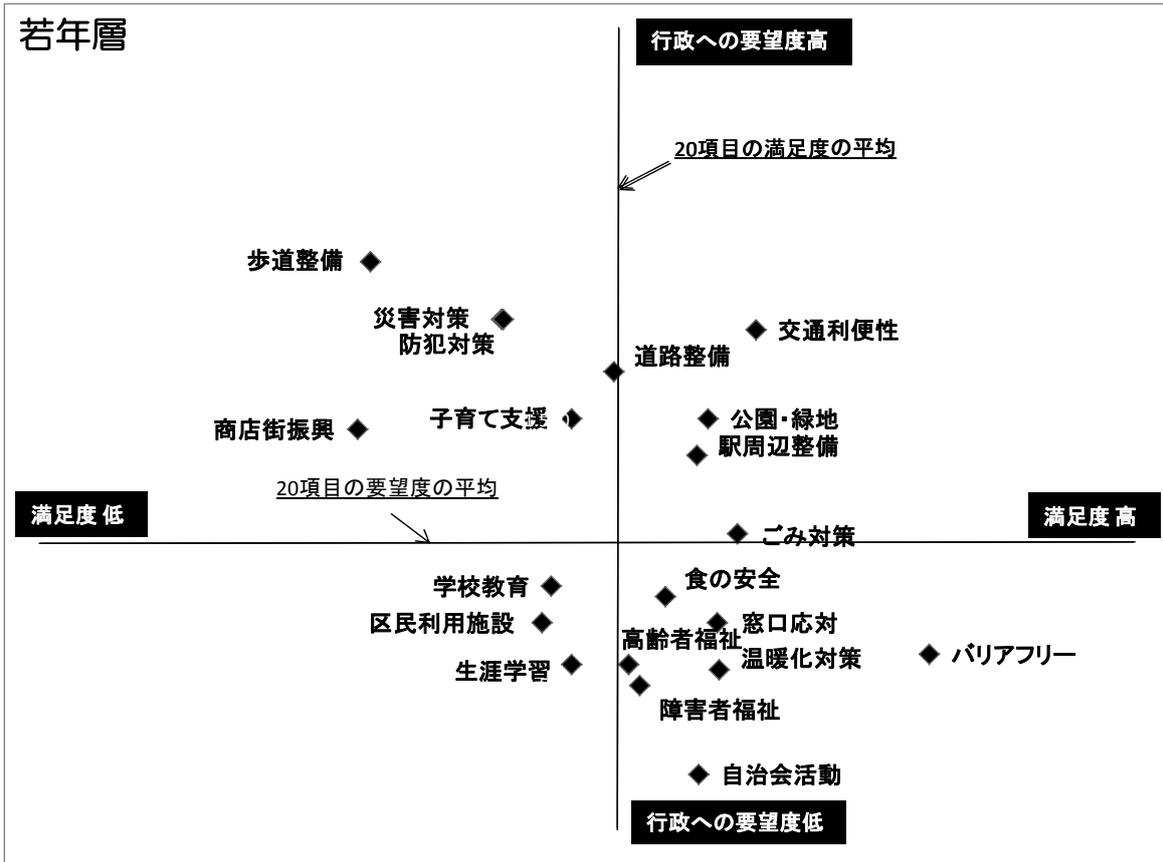


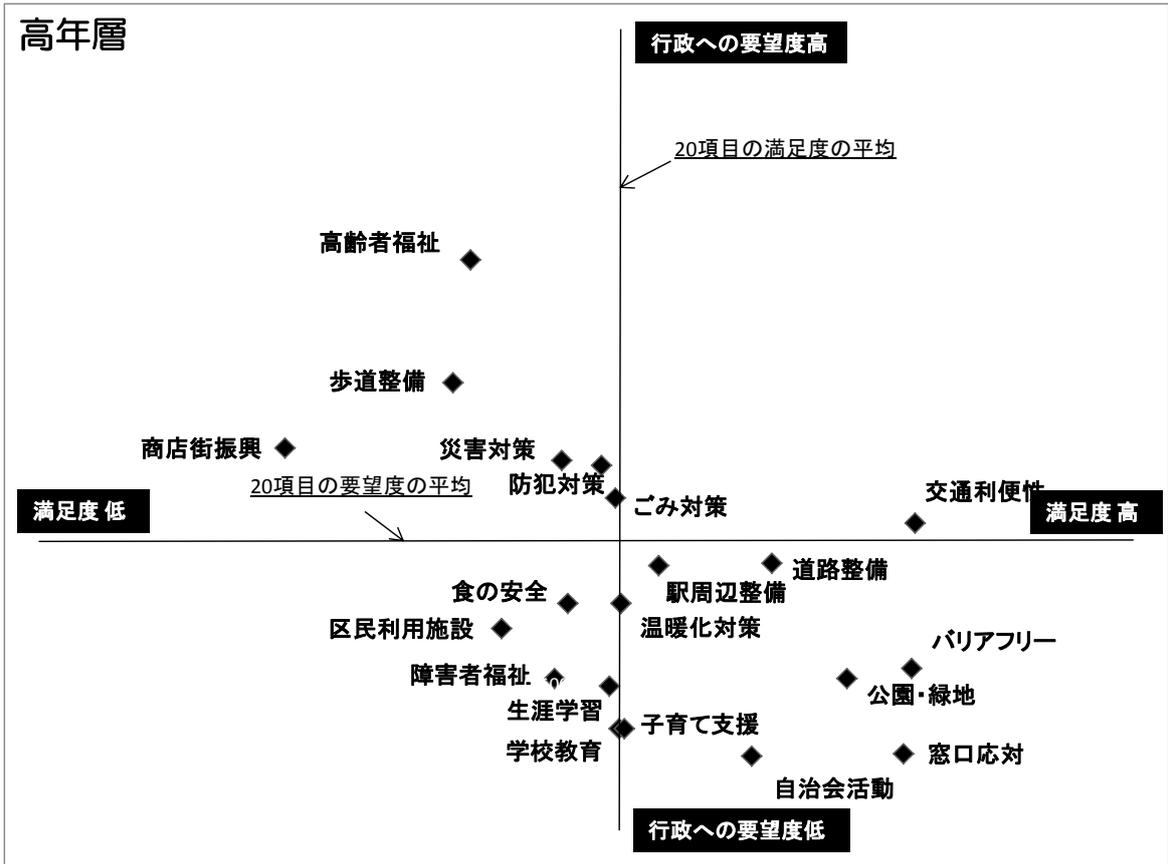
<年齢別>



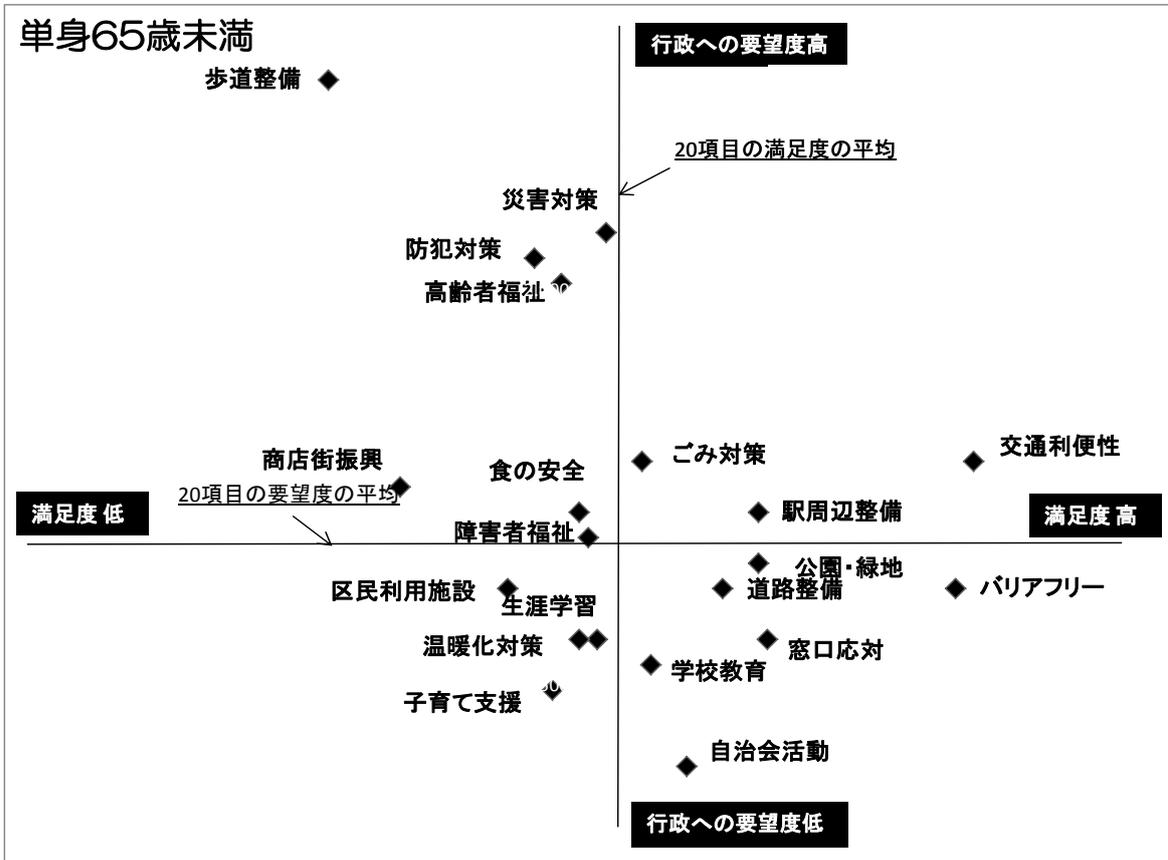




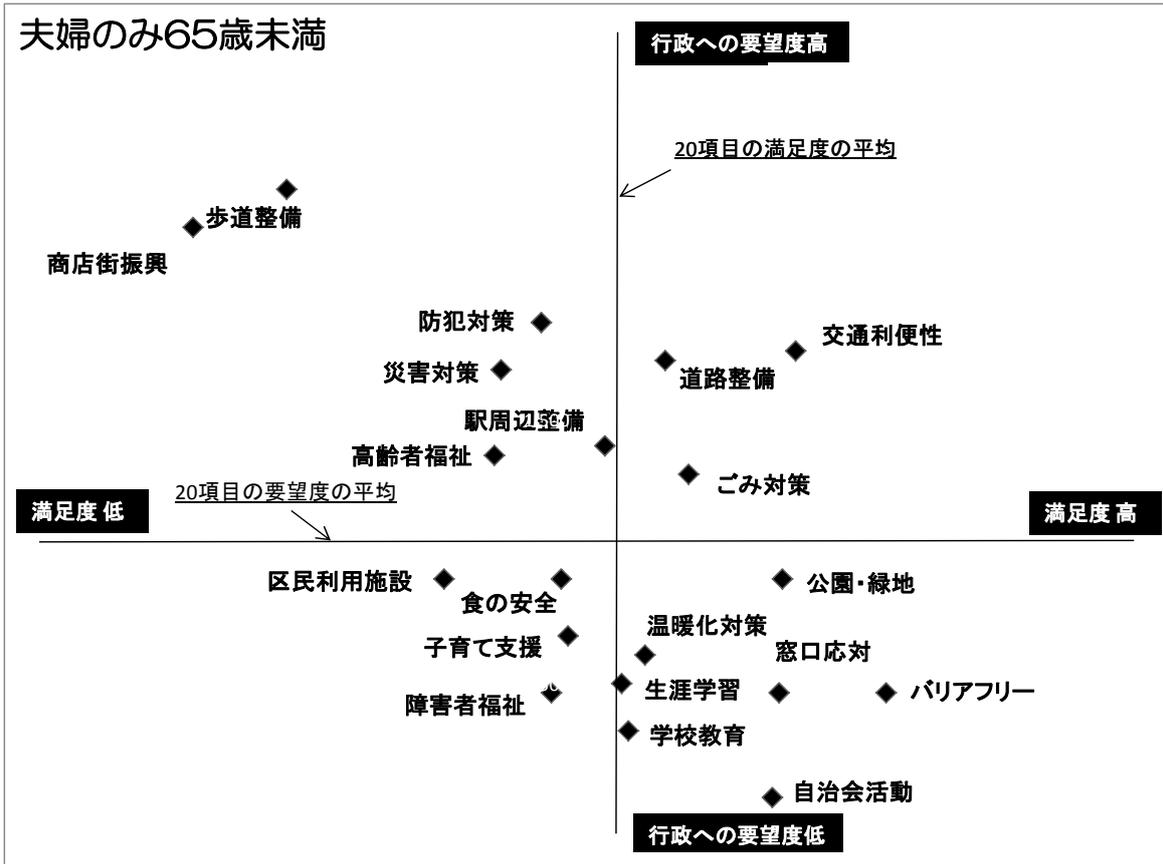




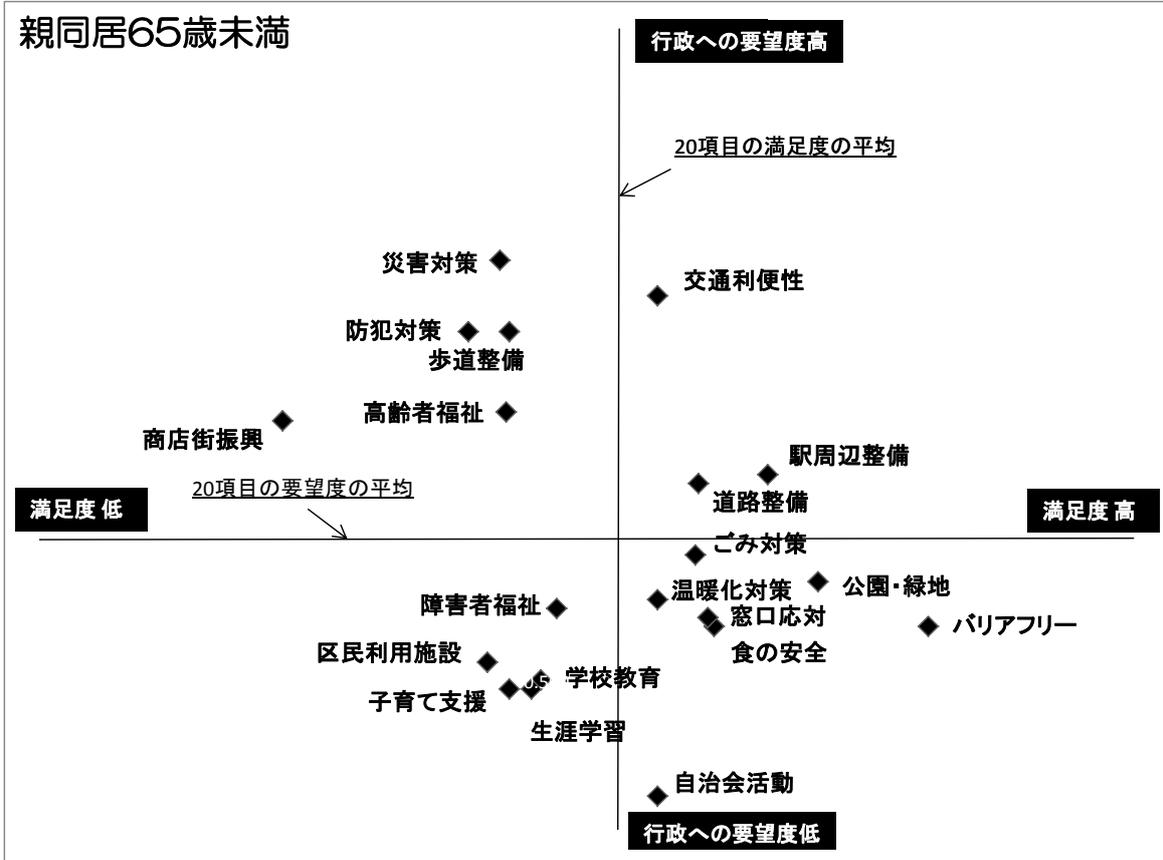
<ライフステージ別>



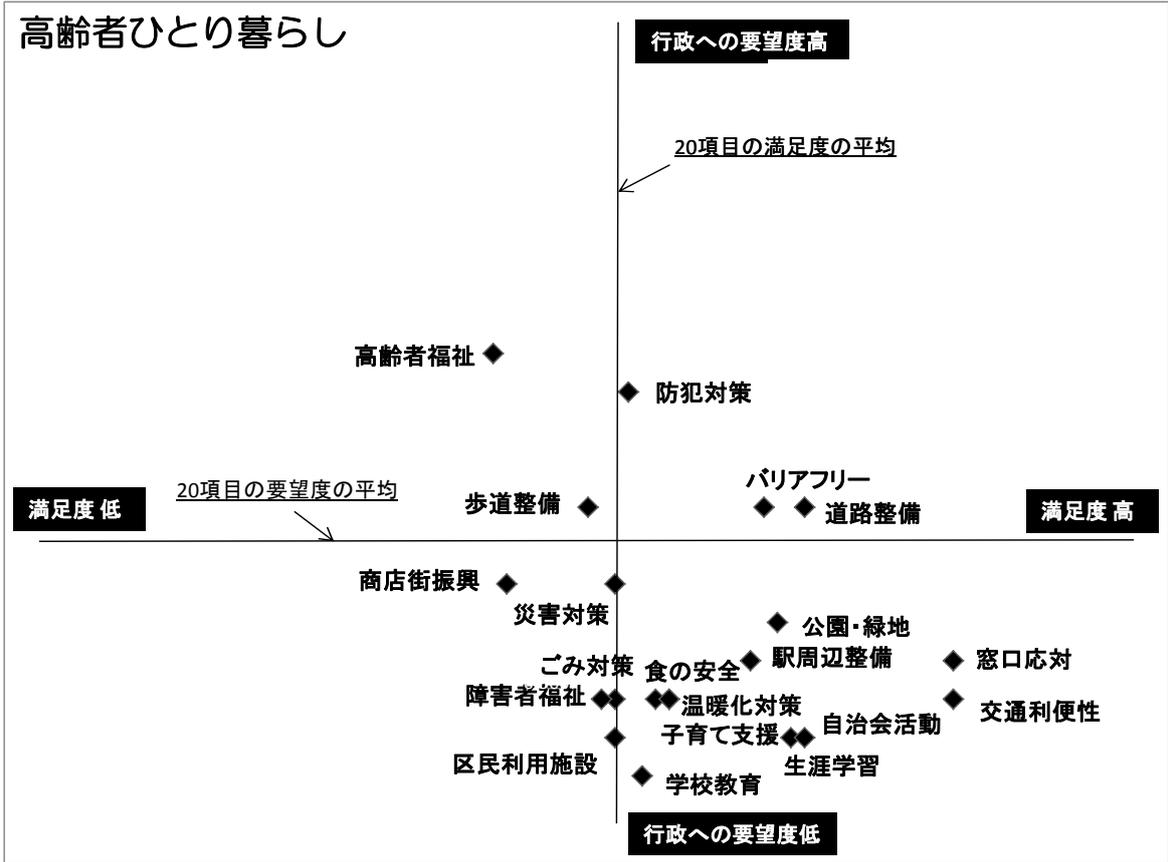
夫婦のみ65歳未満



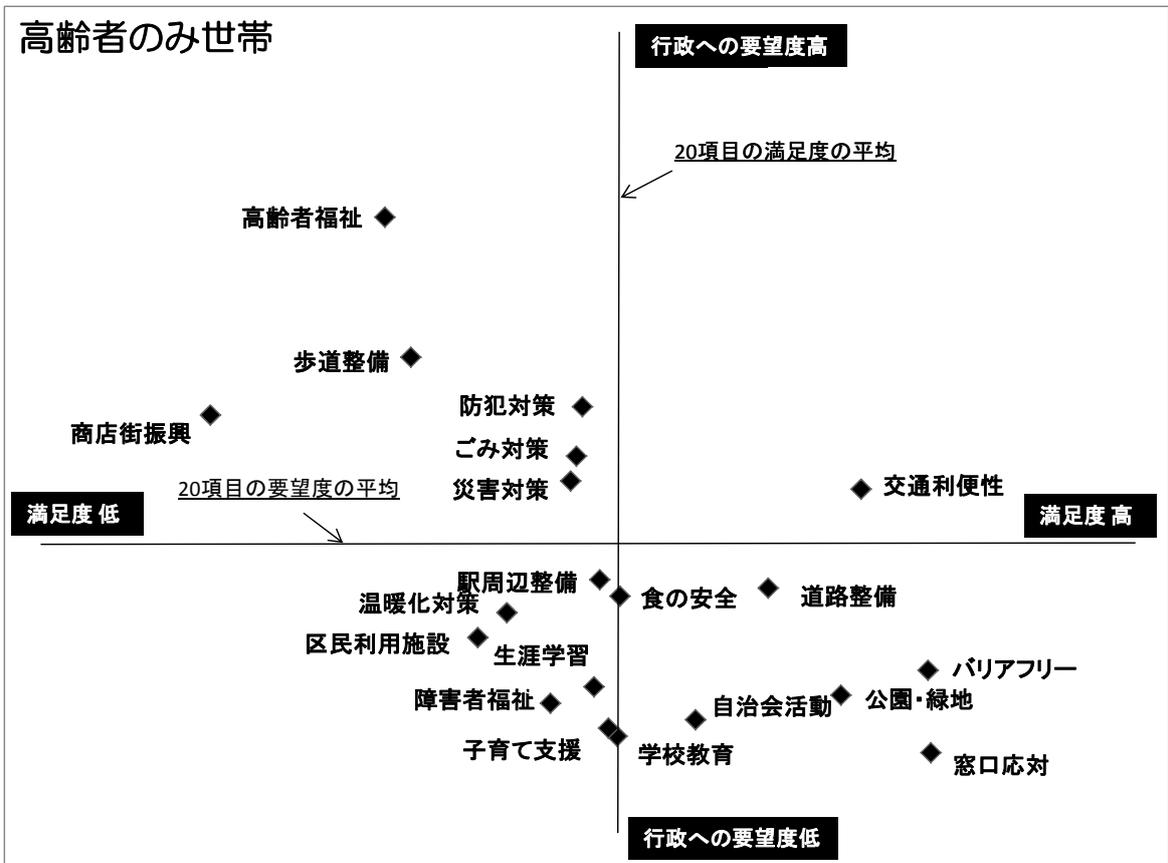
親同居65歳未満

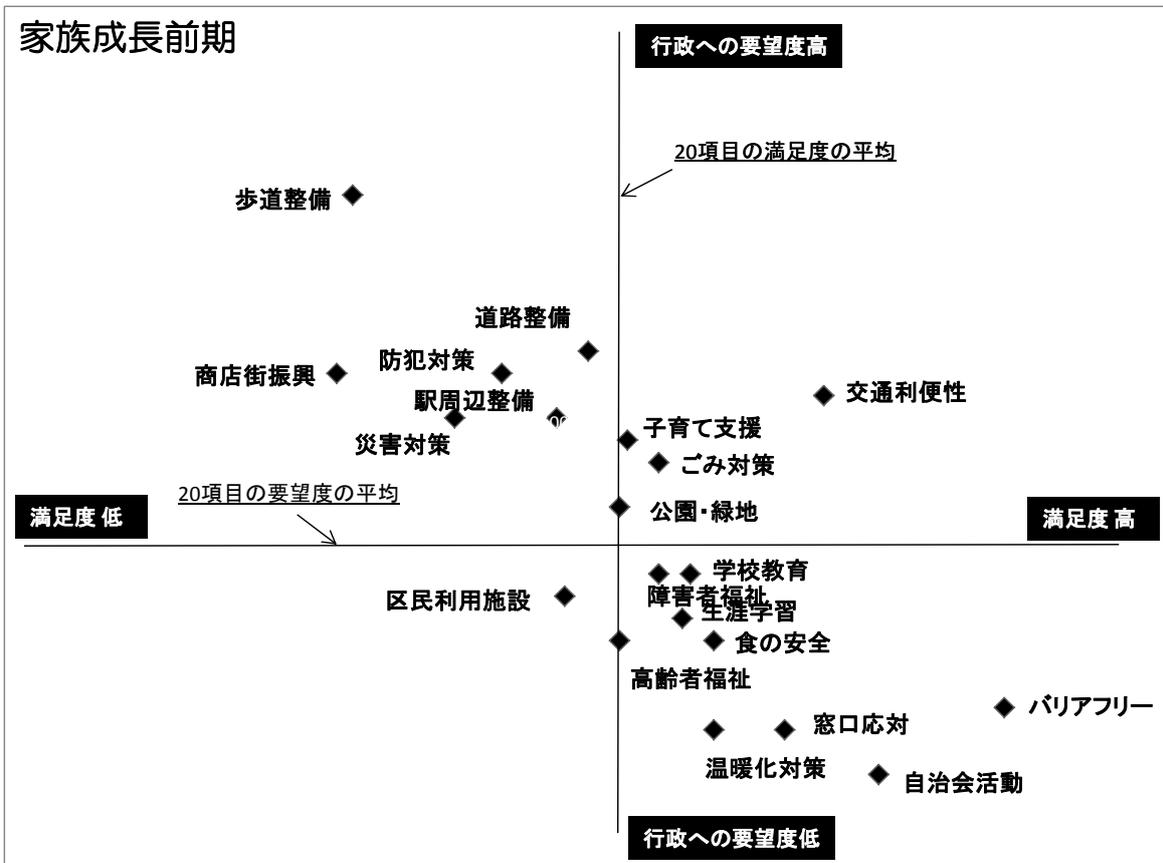
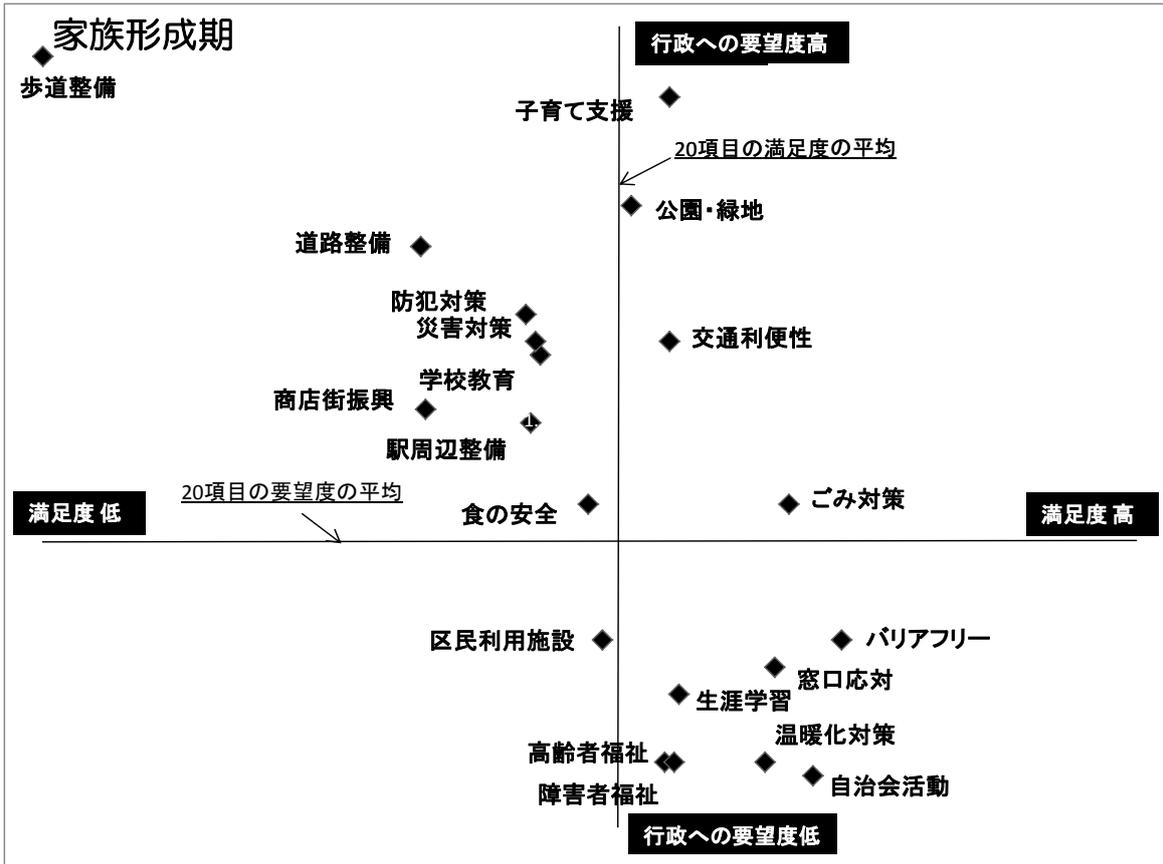


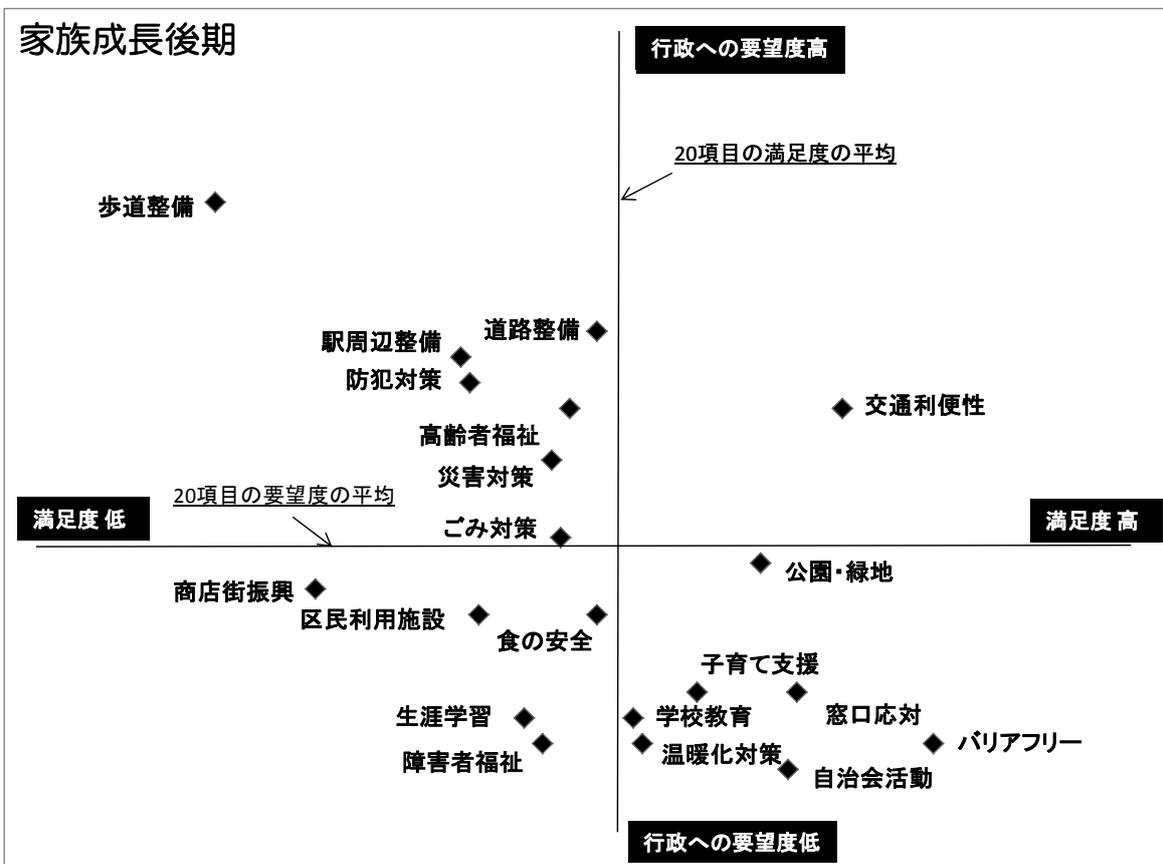
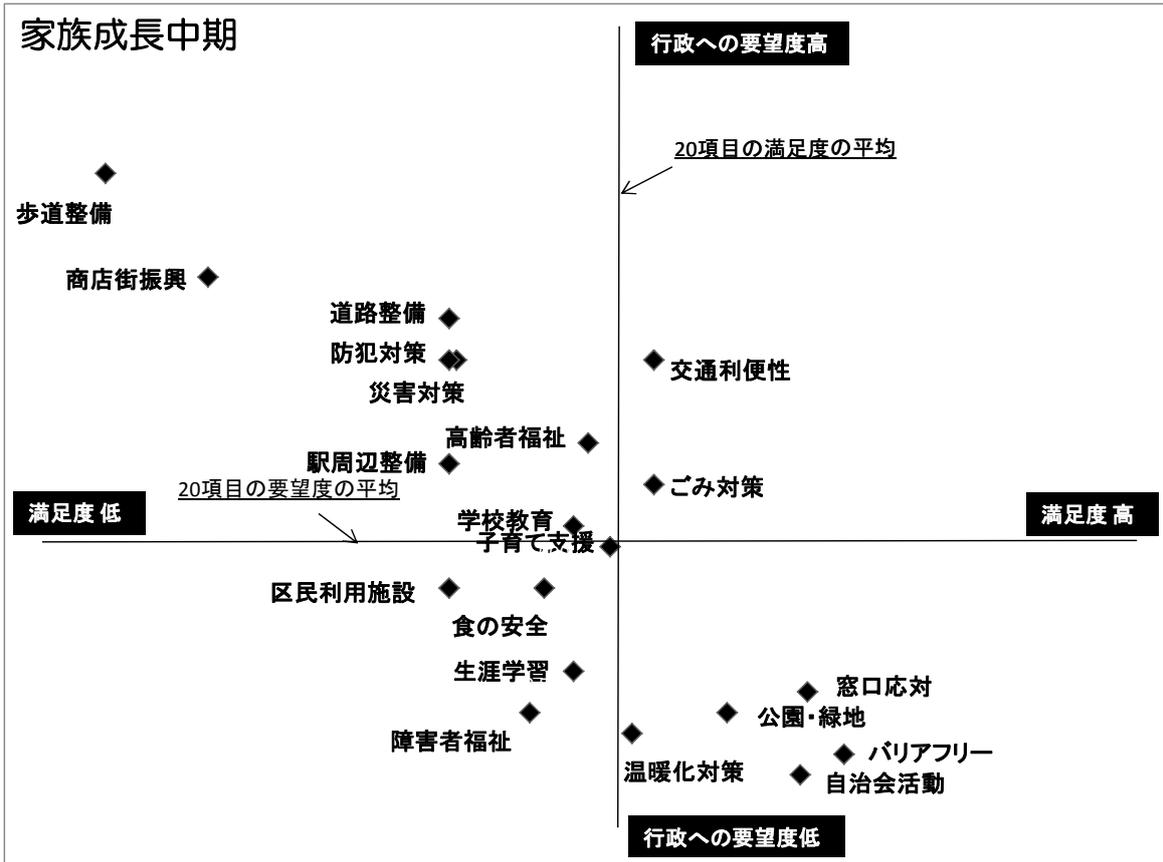
高齢者ひとり暮らし

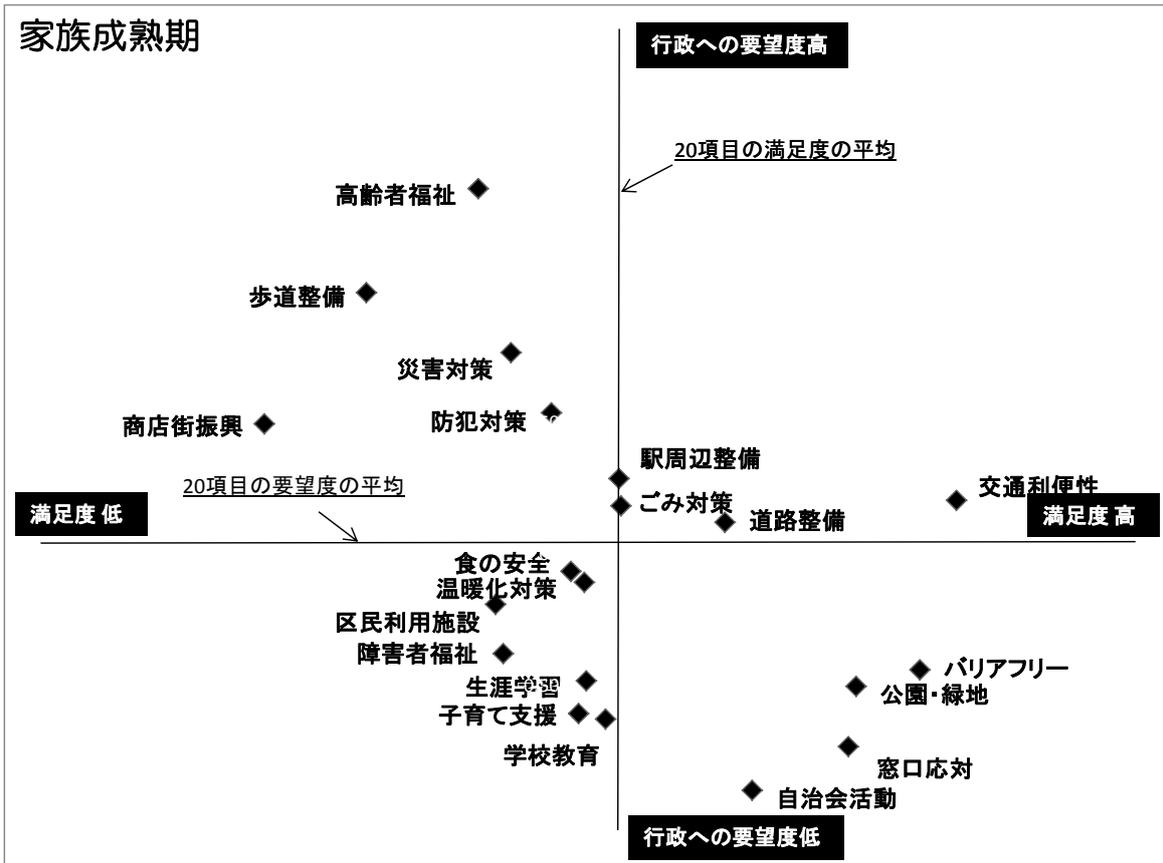


高齢者のみ世帯

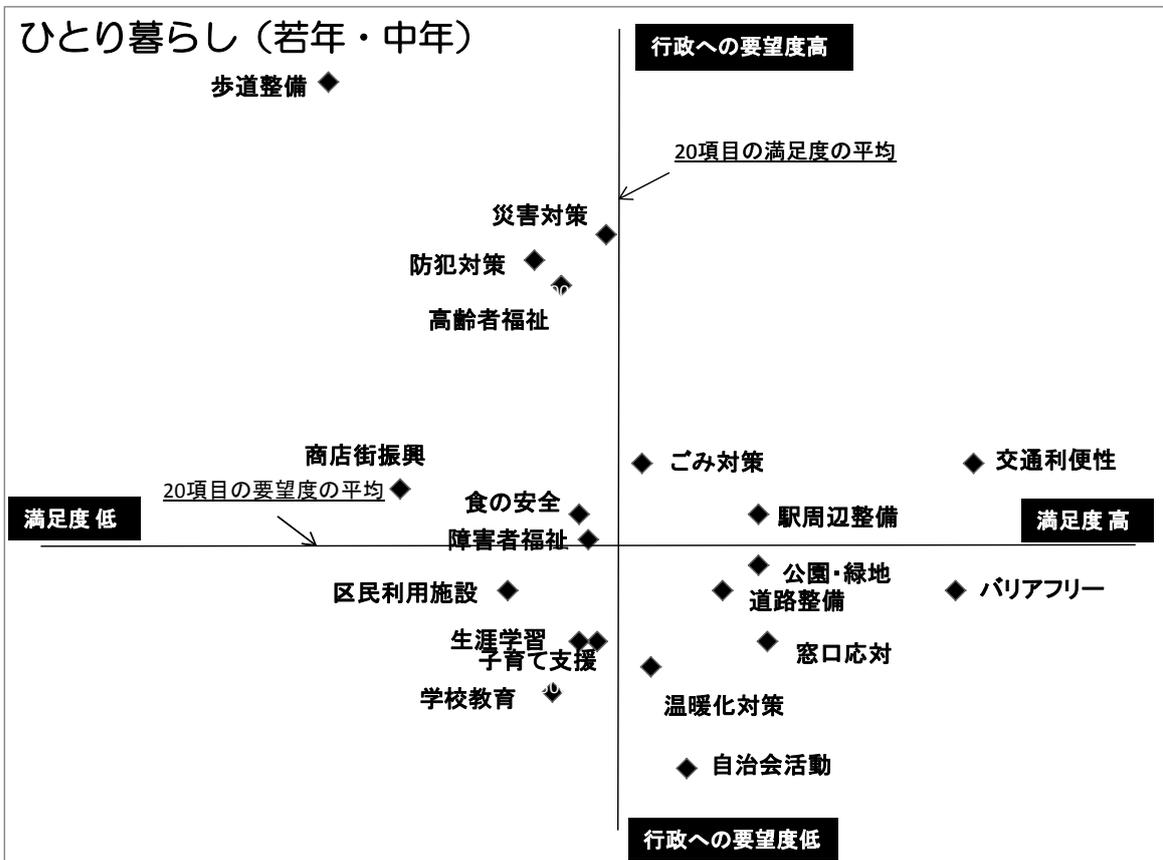




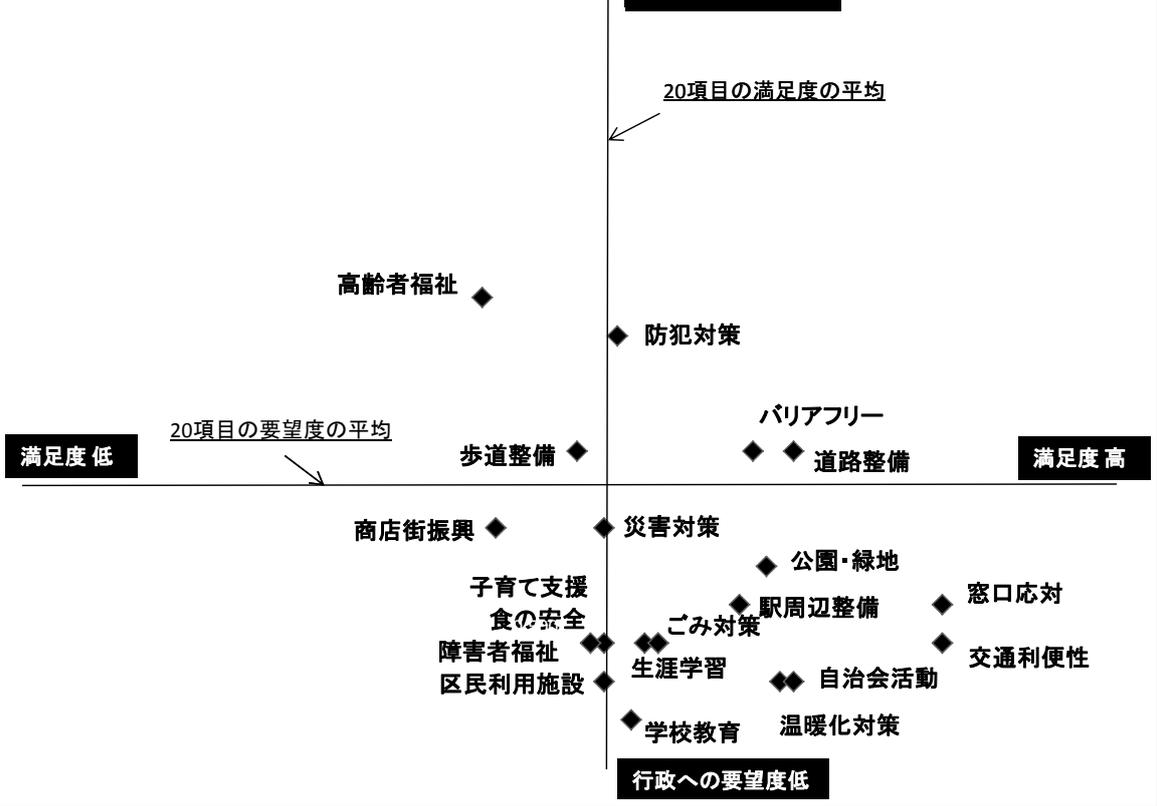




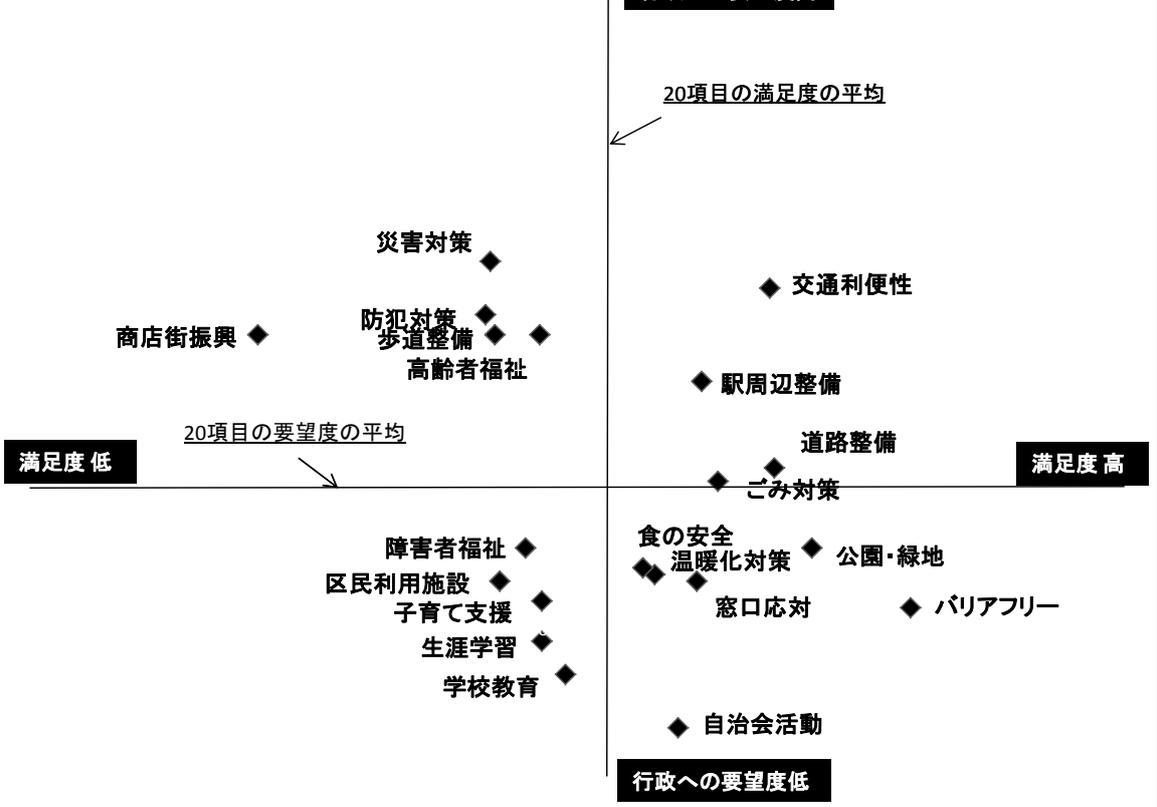
<ライフスタイル別>

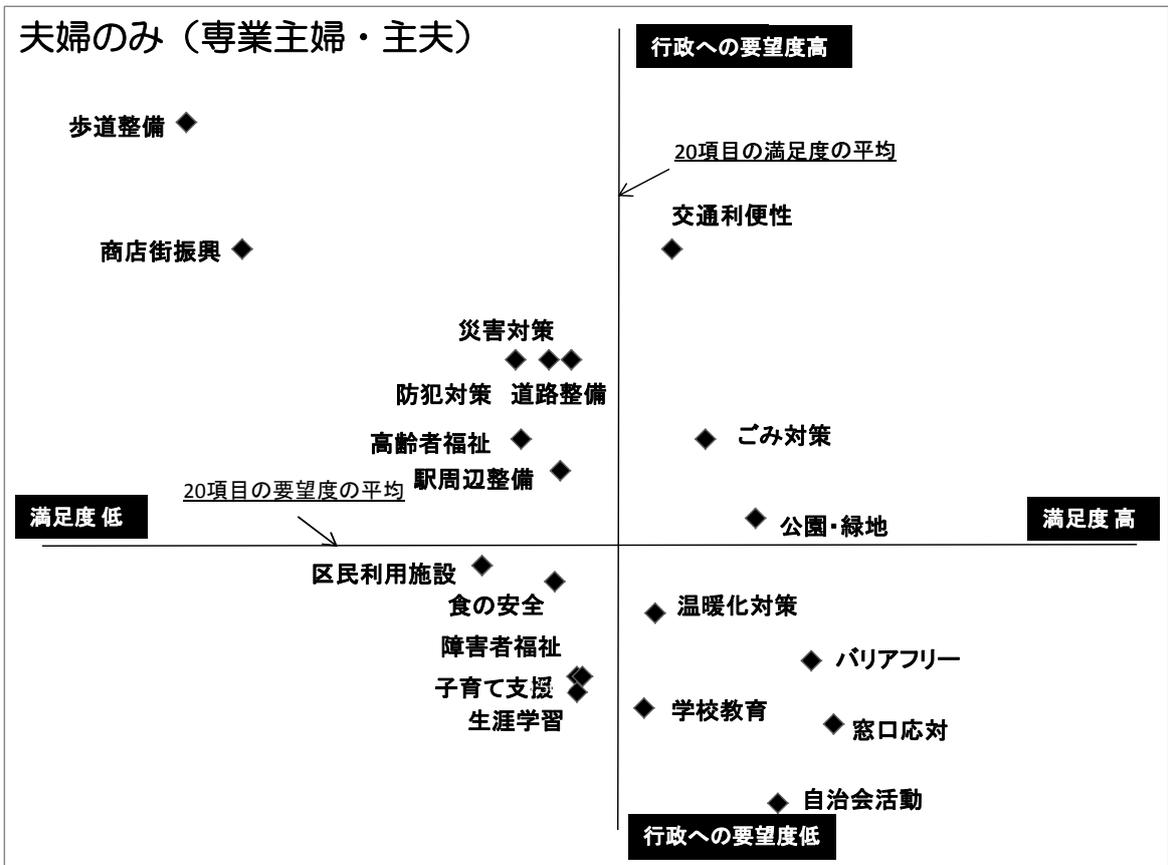
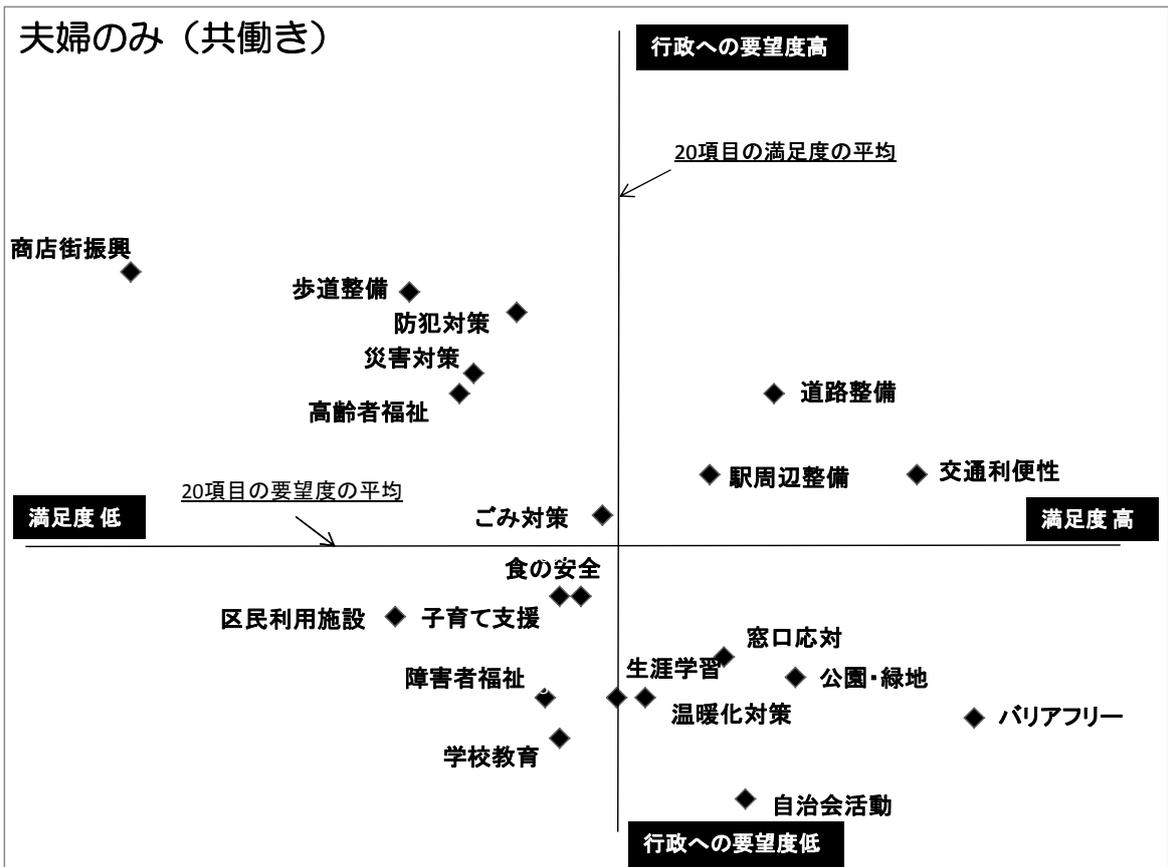


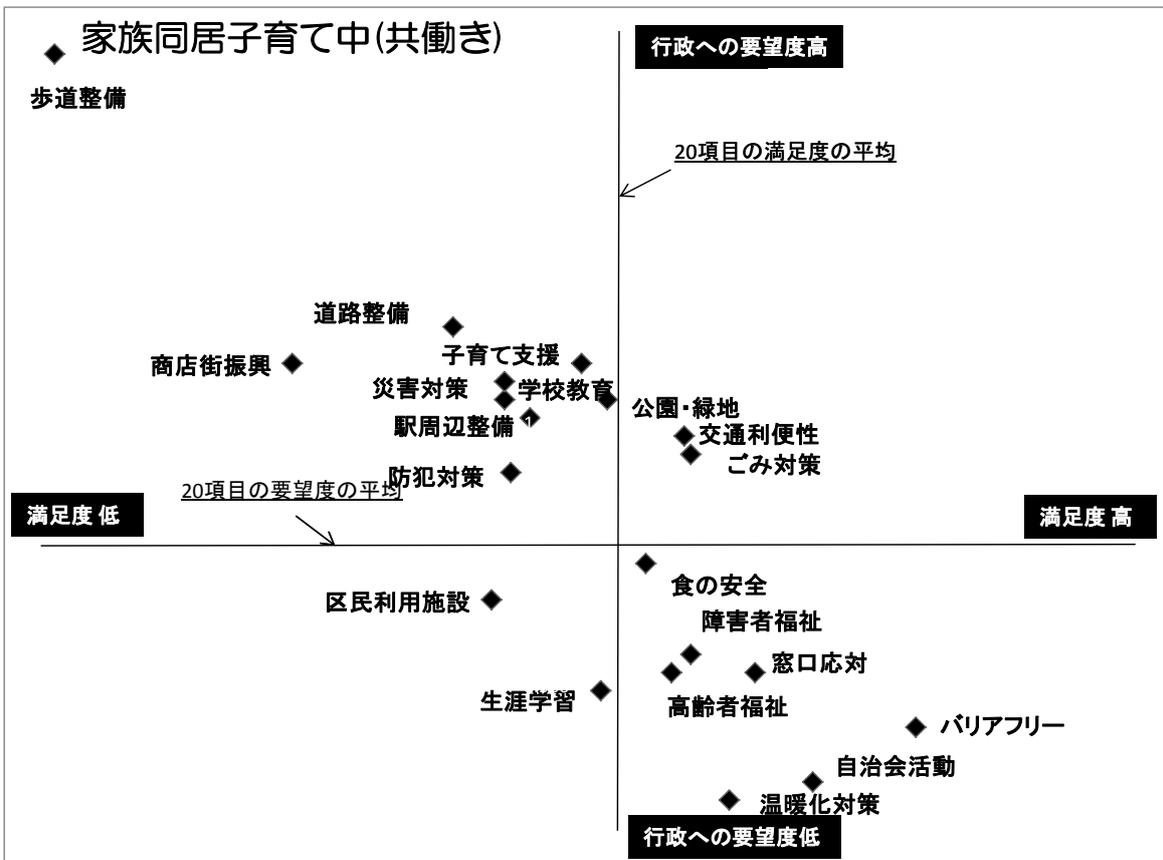
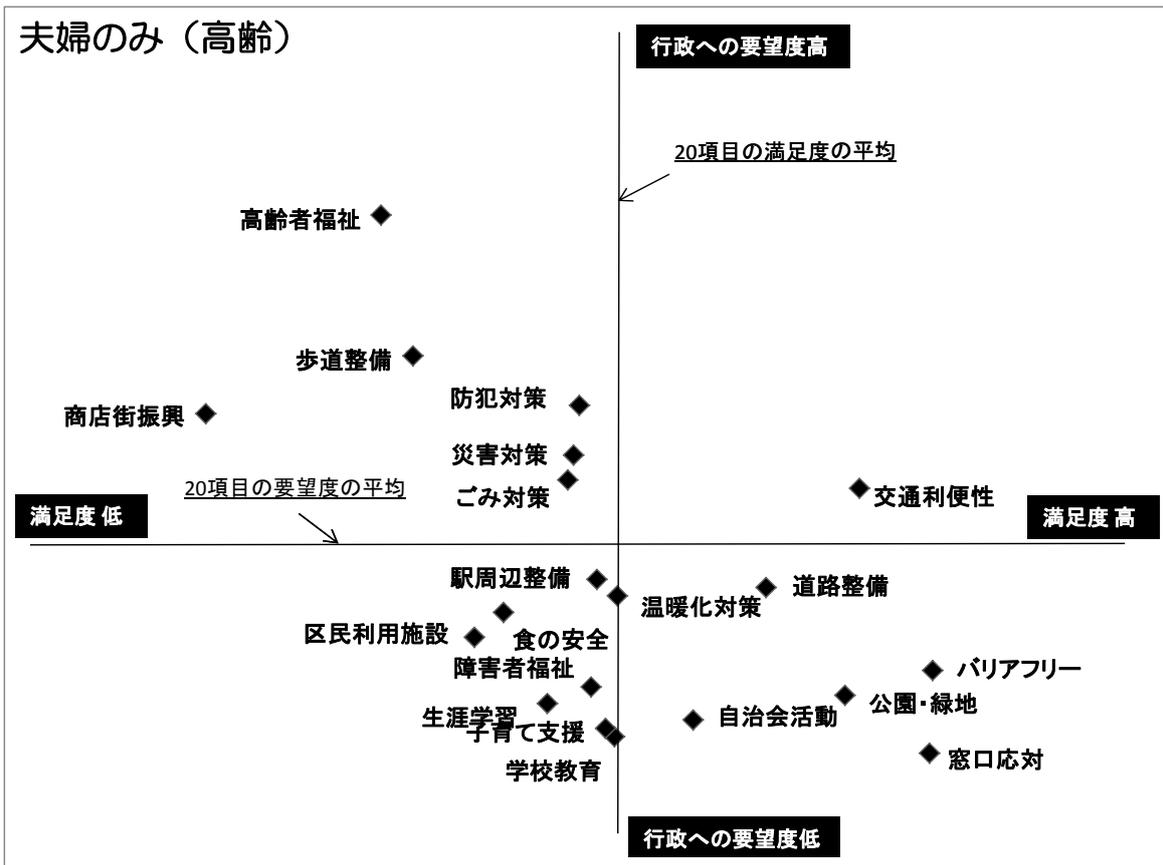
ひとり暮らし（高齢）

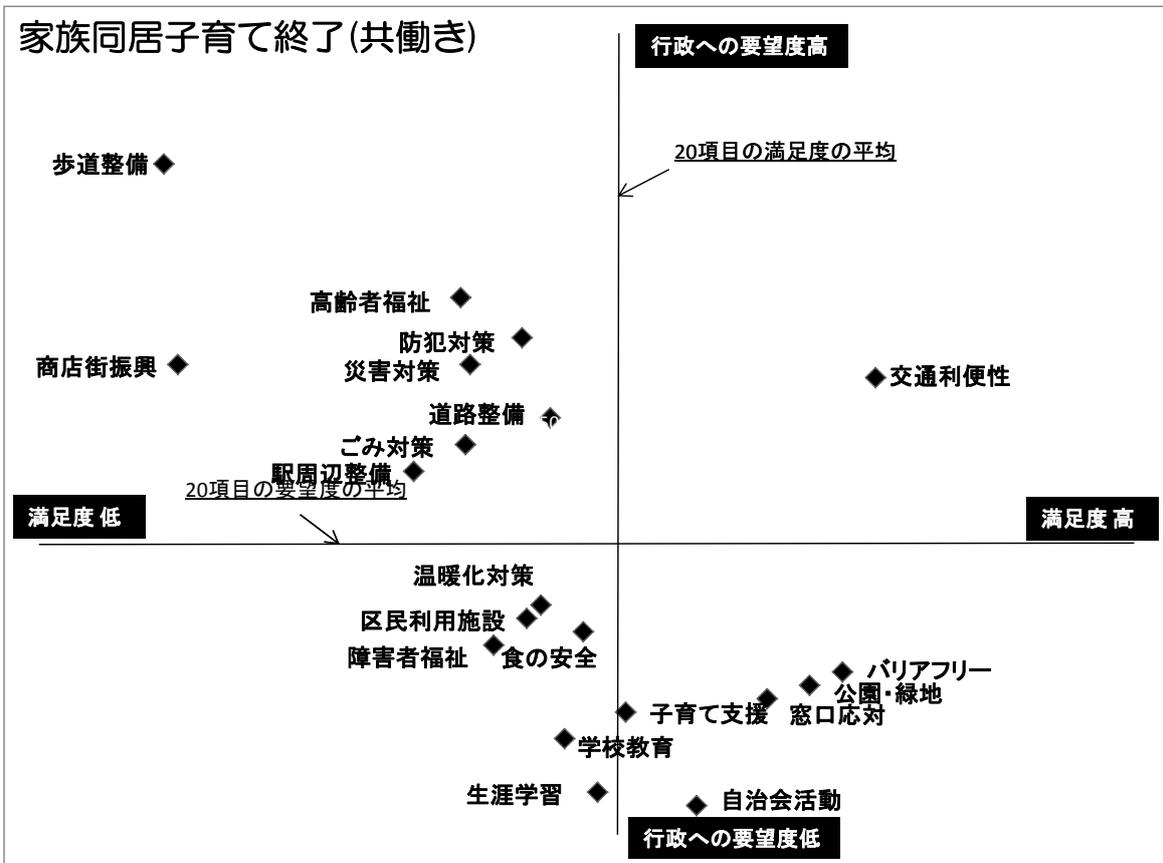
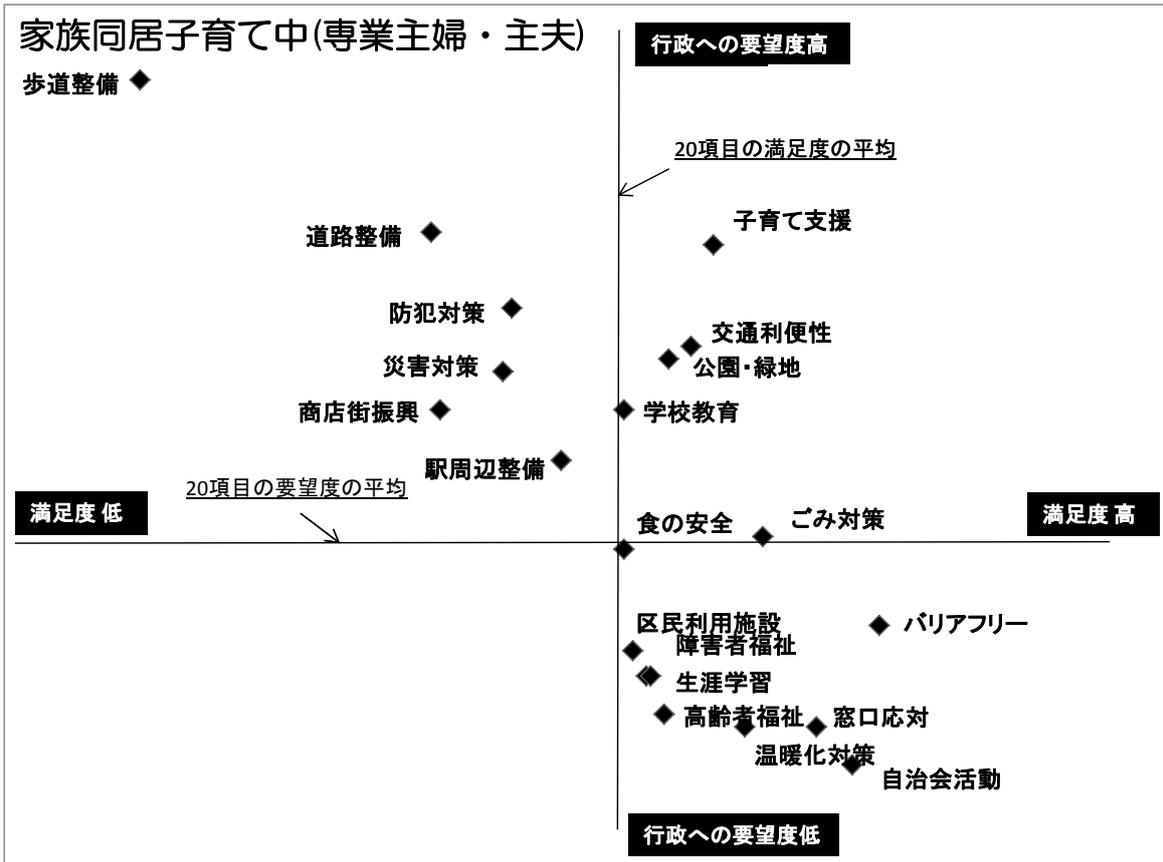


家族同居独身

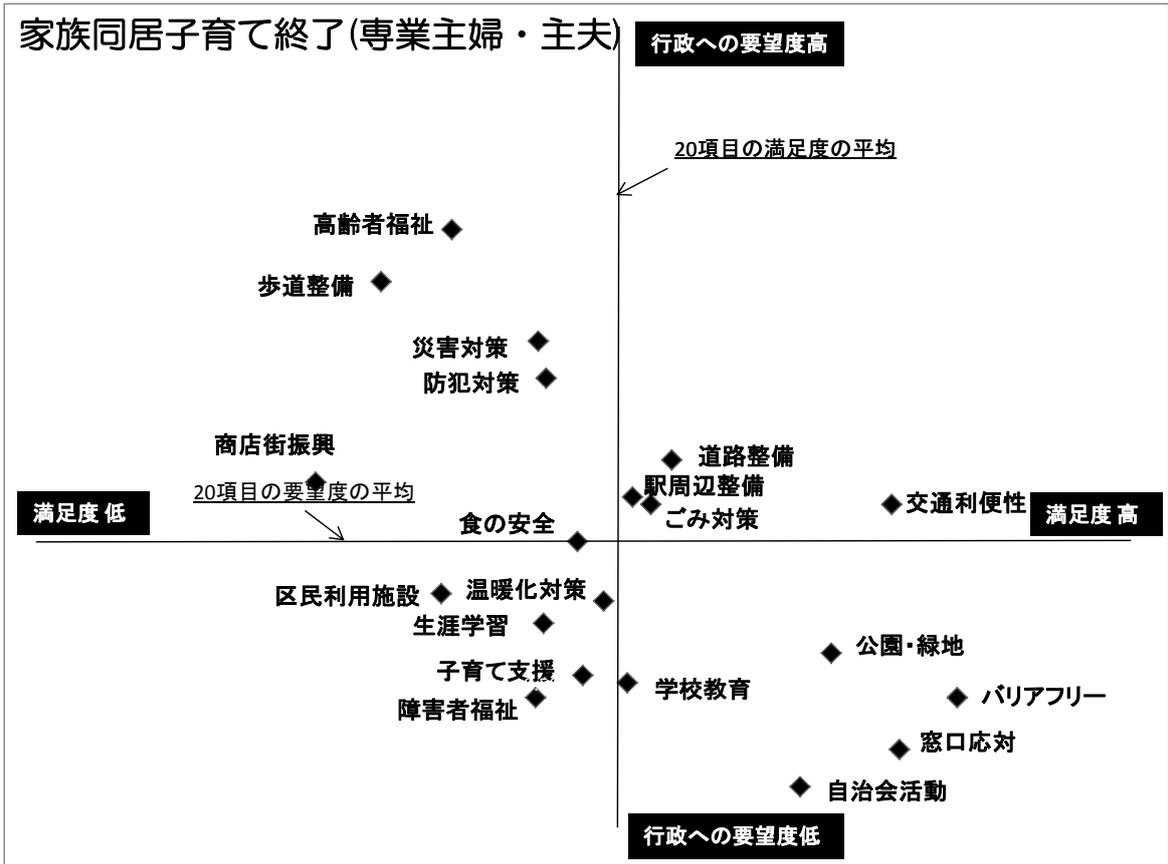








家族同居子育て終了(専業主婦・主夫)



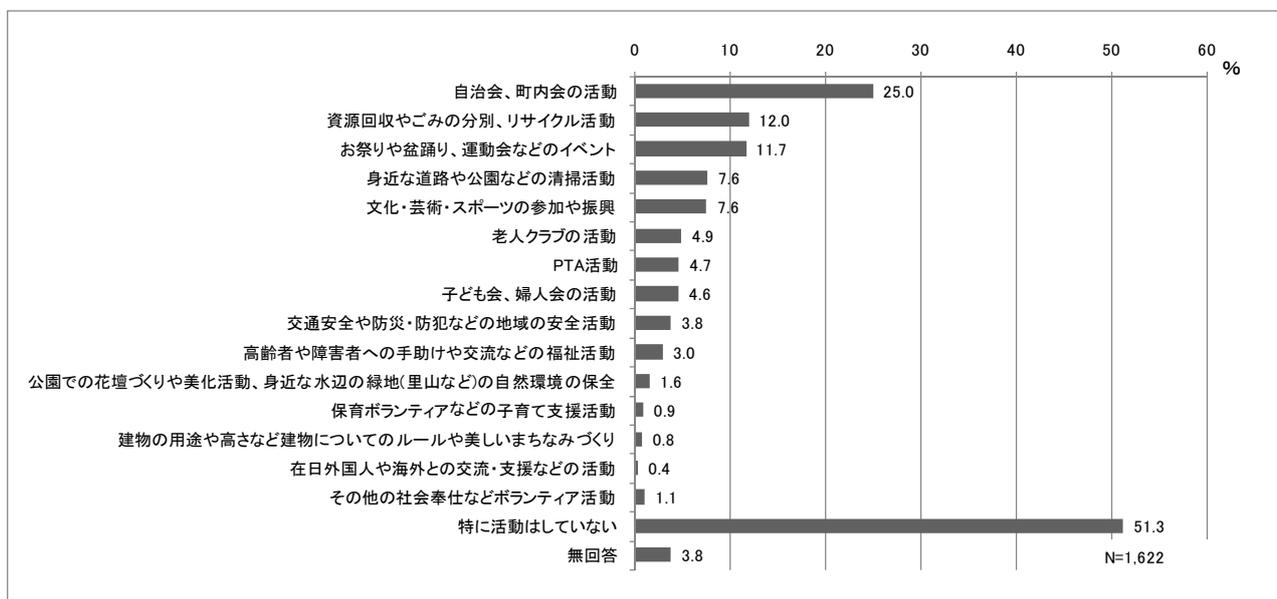
◆ 地域活動への参加

問5 あなたは、現在、仕事や学業以外にどのような地域活動に参加していますか。(〇はいくつでも)

「特に活動していない」が最も多いものの、40歳代では「PTA活動」、70歳以上では「老人クラブの活動」が他世代に比べ高くなっている。

- ・ 「特に活動はしていない」が51.3%と5割強に上り、最も多い。それ以外では「自治会、町内会の活動」が最も多く、25.0%の人が挙げている。以下「資源回収やごみの分別、リサイクル活動」(12.0%)、「お祭りや盆踊り、運動会などのイベント」(11.7%)などとなっている。

図5-1 参加している地域活動



■ 年齢別 参加している地域活動（F2×問5）

- ・ いずれの年代でも「特に活動はしていない」が最も多く、特に20歳代では数値が高い。 また、40歳代では「PTA活動」、70歳以上では「老人クラブの活動」の数値が他世代に比べて高くなっている。

図5-2 年齢別 参加している地域活動

		問5 現在、仕事や学業以外に参加している地域活動																			
		合計	自治会、町内会の活動	子ども会、婦人会の活動	老人クラブの活動	高齢者や障害者への手助けや交流などの福祉活動	身近な道路や公園などの清掃活動	加文化・芸術・スポーツの参加や振興	お祭りや盆踊り、運動会などのイベント	サイクル活動	資源回収やごみの分別、リ	PTA活動	子育て支援活動	保育ボランティアなどの子	交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動	流・支援などの活動	在日外国人や海外との交	なみづくり	建物の用途や高さなど建物についてのルールや美しいまちづくり	公園での花壇づくりや美化活動、身近な水辺の緑地（里山など）の自然環境の保全	その他の社会奉仕などボランティア活動
全体		1622	25.0	4.6	4.9	3.0	7.6	7.6	11.7	12.0	4.7	0.9	3.8	3.8	0.4	0.8	1.6	1.1	51.3	3.8	
F2-1 年齢（総合）	20～29歳	135	4.4	2.2	0.7	1.5	0.7	5.2	7.4	7.4	0.0	1.5	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	72.6	2.2	
	30～39歳	210	18.1	8.6	0.5	0.0	2.4	3.8	18.1	16.2	7.6	1.4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	57.1	0.5	
	40～49歳	264	33.3	10.2	0.0	1.9	6.8	6.8	17.8	14.8	18.2	1.5	2.3	0.4	0.4	0.8	0.8	0.8	45.8	2.3	
	50～59歳	262	30.5	3.8	0.8	1.9	4.2	4.2	9.5	13.7	3.4	0.8	3.4	0.8	1.1	1.1	1.1	1.1	51.9	2.7	
	60～69歳	349	29.8	2.3	4.3	4.9	10.9	10.6	9.5	10.3	0.3	0.9	5.2	0.0	1.1	2.3	0.9	0.9	51.0	2.9	
	70歳以上	371	22.1	1.9	15.6	4.0	13.2	10.5	8.4	10.5	0.0	0.3	6.5	0.8	1.3	3.5	2.2	2.2	44.7	8.4	
	無回答	31	25.8	6.5	9.7	12.9	6.5	9.7	19.4	3.2	6.5	0.0	0.0	6.5	0.0	0.0	3.2	41.9	12.9		

■ 子どもの有無と段階別 参加している地域活動（F5×問5）

- ・ 小学生の子どもがいる場合は「自治会、町内会の活動」、中学生では「PTA活動」、各種学校・専修・専門学校在学中では「自治会、町内会の活動」「特に活動はしていない」が同率、それ以外では「特に活動はしていない」が最も多くなっており、特に「子どもはいない」で数値が高い。
- ・ また、高校生、短大・大学・大学院在学中の子どもがいるケースでは「自治会、町内会の活動」、幼稚園、小学生、中学生では「子ども会、婦人会の活動」、中学生以下の子どもがいるケースで「お祭りや盆踊り、運動会などのイベント」、幼稚園、小学生、高校生で「PTA活動」の数値も高くなっており、特に学齢期以下の子どもの有無が地域活動の参加率に関係している様子がうかがえる。

図5-3 子どもの有無と段階別 参加している地域活動

		問5 現在、仕事や学業以外に参加している地域活動																			
		合計	自治会、町内会の活動	子ども会、婦人会の活動	老人クラブの活動	高齢者や障害者への手助けや交流などの福祉活動	身近な道路や公園などの清掃活動	加文化・芸術・スポーツの参加や振興	お祭りや盆踊り、運動会などのイベント	サイクル活動	資源回収やごみの分別、リ	PTA活動	子育て支援活動	保育ボランティアなどの子	交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動	流・支援などの活動	在日外国人や海外との交	なみづくり	建物の用途や高さなど建物についてのルールや美しいまちづくり	公園での花壇づくりや美化活動、身近な水辺の緑地（里山など）の自然環境の保全	その他の社会奉仕などボランティア活動
全体		1622	25.0	4.6	4.9	3.0	7.6	7.6	11.7	12.0	4.7	0.9	3.8	3.8	0.4	0.8	1.6	1.1	51.3	3.8	
F5 子どもの段階	未就園児(除・幼稚園・保育園児)	81	22.2	8.6	0.0	0.0	3.7	9.9	22.2	14.8	3.7	3.7	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6	0.0	
	幼稚園	61	26.2	24.6	0.0	0.0	4.9	3.3	32.8	16.4	18.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.3	0.0	
	保育園	18	22.2	5.6	0.0	0.0	5.6	5.6	22.2	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6	0.0	
	小学生	128	39.8	34.4	0.0	0.8	7.8	7.8	38.3	20.3	38.3	3.9	3.9	0.0	0.8	1.6	0.8	25.0	1.6		
	中学生	70	32.9	18.6	0.0	1.4	4.3	8.6	31.4	15.7	41.4	1.4	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0	1.4	32.9	1.4	
	高校生	88	36.4	4.5	0.0	0.0	3.4	5.7	15.9	14.8	27.3	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	2.3	37.5	1.1	
	各種学校・専修・専門学校在学中	24	45.8	4.2	0.0	8.3	4.2	8.3	16.7	8.3	8.3	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.8	4.2	
	短大・大学・大学院在学中	96	36.5	1.0	0.0	3.1	3.1	4.2	13.5	18.8	10.4	4.2	4.2	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	40.6	2.1	
	学校教育終了・未婚・同居	277	27.8	2.5	5.4	2.9	7.6	7.2	9.7	8.7	0.4	0.4	5.1	0.4	1.1	1.1	0.7	0.7	53.1	3.2	
	学校教育終了・未婚・別居	171	34.5	3.5	4.1	3.5	10.5	8.2	8.2	12.3	1.8	0.0	3.5	1.2	1.8	1.8	0.6	0.6	47.4	2.9	
	学校教育終了・既婚・同居	80	26.3	7.5	13.8	5.0	12.5	16.3	6.3	15.0	1.3	0.0	5.0	0.0	2.5	1.3	2.5	2.5	50.0	0.0	
	学校教育終了・既婚・別居	471	28.9	2.5	8.5	3.8	13.6	11.9	9.1	12.3	0.0	0.8	7.2	0.8	1.1	4.2	1.5	1.5	45.6	3.6	
	その他	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子どもはいない	397	12.8	1.0	1.8	2.0	3.3	4.8	6.8	10.8	0.0	0.3	1.0	0.0	0.3	0.0	1.0	1.0	68.8	2.8	
	無回答	122	13.9	1.6	13.9	4.1	9.0	7.4	9.8	5.7	1.6	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	1.6	2.5	45.9	16.4	

■ ライフステージ・ライフスタイル別 参加している地域活動

- ・ ライフステージでは、家族成長前期で「PTA活動」、それ以外は「特に活動はしていない」が最も多くなっている。
- ・ また、家族形成期では「お祭りや盆踊り、運動会などのイベント」、家族成長前期では「自治会、町内会の活動」「子ども会、婦人会の活動」「お祭りや盆踊り、運動会などのイベント」、家族成長中期では「自治会、町内会の活動」「PTA活動」、家族成長後期では「自治会、町内会の活動」の数値がそれぞれ高くなっている。
- ・ ライフスタイルでみると、いずれも「特に活動はしていない」が最も多いが、家族同居子育て中(共働き)と家族同居子育て中(主婦・主夫)で「子ども会、婦人会の活動」「お祭りや盆踊り、運動会などのイベント」「PTA活動」の数値が高くなっている。

図 5-4 ライフステージ・ライフスタイル別 参加している地域活動

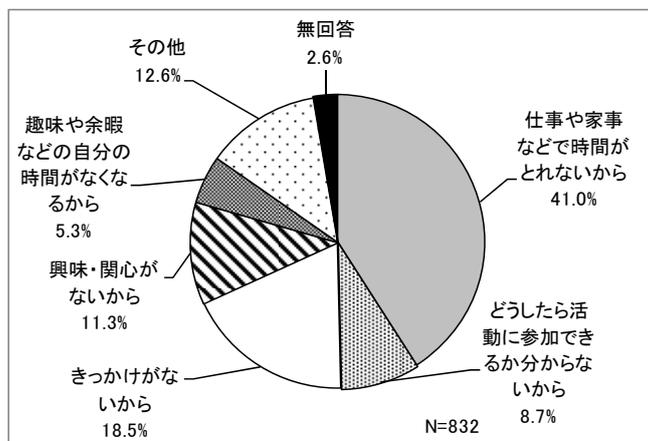
	合計	問5 現在、仕事や学業以外に参加している地域活動																	
		自治会、町内会の活動	子ども会、婦人会の活動	老人クラブの活動	高齢者や障害者への手助けや交流などの福祉活動	身近な道路や公園などの清掃活動	文化・芸術・スポーツの参加や振興	お祭りや盆踊り、運動会などのイベント	資源回収やごみの分別、リサイクル活動	PTA活動	子育て支援活動	交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動	在日外国人や海外との交流・支援などの活動	まちなみづくり	建物の用途や高さなど建物についてのルールや美しい運動公園での花壇づくりや美化活動(身近な水辺の緑地(里山など)の自然環境の保全)	その他の社会奉仕などボランティア活動	特に活動はしていない	無回答	
全体	1622	25.0	4.6	4.9	3.0	7.6	7.6	11.7	12.0	4.7	0.9	3.8	0.4	0.8	1.6	1.1	51.3	3.8	
ライフステージ別																			
単身65歳未満	71	9.9	1.4	0.0	0.0	1.4	2.8	5.6	9.9	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	74.6	4.2	
夫婦のみ65歳未満	190	31.1	2.1	1.6	2.6	8.9	7.4	8.4	15.8	0.0	0.5	3.7	0.5	1.1	1.6	1.6	52.1	1.6	
親同居65歳未満	202	5.9	1.0	0.0	1.5	3.0	4.0	4.5	10.9	0.0	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.3	3.5	
高齢者ひとり暮らし	47	21.3	2.1	12.8	2.1	8.5	8.5	10.6	0.0	0.0	0.0	6.4	0.0	0.0	6.4	4.3	48.9	10.6	
高齢者のみ世帯	219	30.6	1.8	10.5	6.8	14.2	14.2	10.5	12.8	0.0	0.9	7.8	0.9	1.4	5.0	1.4	42.0	3.7	
家族形成期	133	24.8	14.3	0.0	0.0	4.5	6.0	24.1	16.5	9.8	3.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	49.6	0.0	
家族成長前期	81	43.2	32.1	0.0	1.2	7.4	8.6	40.7	19.8	45.7	2.5	4.9	0.0	1.2	2.5	1.2	22.2	2.5	
家族成長中期	87	36.8	3.4	0.0	1.1	3.4	4.6	16.1	13.8	25.3	0.0	2.3	1.1	0.0	0.0	1.1	42.5	0.0	
家族成長後期	70	35.7	1.4	0.0	5.7	2.9	4.3	8.6	17.1	1.4	5.7	4.3	0.0	2.9	0.0	0.0	41.4	2.9	
家族成熟期	330	27.0	3.3	7.0	3.0	9.4	7.9	8.2	9.4	0.3	0.0	5.2	0.6	1.5	1.2	0.6	52.7	3.0	
分類不能	192	19.3	1.6	13.0	4.2	8.9	8.3	10.9	7.8	1.0	0.5	2.6	0.0	0.0	1.6	3.1	47.4	11.5	
ライフスタイル別																			
ひとり暮らし(若年・中年)	71	9.9	1.4	0.0	0.0	1.4	2.8	5.6	9.9	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	74.6	4.2	
ひとり暮らし(高齢)	47	21.3	2.1	12.8	2.1	8.5	8.5	10.6	0.0	0.0	0.0	6.4	0.0	0.0	6.4	4.3	48.9	10.6	
家族同居独身	271	10.7	1.5	3.0	1.5	3.7	3.7	4.4	9.2	1.1	0.7	1.5	0.0	0.0	0.0	0.4	70.8	3.3	
夫婦のみ(共働き)	89	23.6	2.2	3.4	3.4	5.6	6.7	14.6	0.0	0.0	0.0	2.2	1.1	0.0	1.1	2.2	59.6	0.0	
夫婦のみ(主婦・主夫)	114	34.2	1.8	0.0	2.6	11.4	10.5	11.4	19.3	0.0	0.9	5.3	0.0	1.8	1.8	0.9	47.4	2.6	
夫婦のみ(高齢)	218	30.7	1.8	10.6	6.9	14.2	14.2	10.1	12.4	0.0	0.9	7.8	0.9	1.4	5.0	1.4	42.2	3.7	
家族同居子育て中(共働き)	99	27.3	16.2	0.0	0.0	4.0	4.0	31.3	20.2	31.3	1.0	4.0	0.0	1.0	1.0	0.0	36.4	1.0	
家族同居子育て中(主婦・主夫)	142	33.1	21.1	0.0	1.4	6.3	7.7	27.5	13.4	21.1	3.5	0.7	0.7	0.0	0.7	0.7	40.8	0.0	
家族同居子育て終了(共働き)	135	33.3	1.5	0.0	2.2	3.0	4.4	11.1	9.6	5.9	0.7	3.7	0.0	1.5	0.0	0.7	54.1	2.2	
家族同居子育て終了(主婦・主夫)	243	31.7	4.1	6.2	3.7	10.7	9.5	9.1	13.6	0.8	0.8	5.8	0.8	2.1	1.6	0.4	44.0	3.3	
分類不能	193	19.2	1.6	13.0	4.1	8.8	8.3	10.9	8.3	1.0	0.5	2.6	0.0	0.0	1.6	3.1	47.2	11.4	

問5-1〔問5で「16 特に活動はしていない」を選んだ方にお聞きします。〕
地域活動をしらない理由はなんですか。(〇は1つ)

ほとんどの世代で「仕事や家事などで時間がとれないから」が理由となっている。

- ・ 「仕事や家事などで時間がとれないから」が41.0%で最も多く、全体の4割強を占める。次いで「きっかけがないから」が18.5%で、2割弱である。以下「その他」(12.6%)、「興味・関心がないから」(11.3%)、「どうしても活動に参加できるか分からないから」(8.7%)、「趣味や余暇などの自分の時間がなくなるから」(5.3%)と続く。

図5-1-1 地域活動に参加しない理由



■ 年齢別 地域活動に参加しない理由 (F2×問5-1)

- ・ 70歳以上のみ「その他」、それ以外の世代では「仕事や家事などで時間がとれないから」が最も多くなっている。

図5-1-2 年齢別 地域活動に参加しない理由

	合計	問5-1〔問5で「特に活動はしていない」を選んだ方〕地域活動をしらない理由						
		仕事や家事などで時間がとれないから	どうしても活動に参加できないから	きっかけがないから	興味・関心がないから	趣味や余暇などの自分の時間がなくなるから	その他	無回答
全体	832	41.0	8.7	18.5	11.3	5.3	12.6	2.6
F2-1 年齢(統 合)								
20～29歳	98	44.9	7.1	22.4	19.4	2.0	2.0	2.0
30～39歳	120	50.0	11.7	15.8	10.8	5.0	5.0	1.7
40～49歳	121	56.2	7.4	15.7	9.9	3.3	5.8	1.7
50～59歳	136	43.4	8.8	16.2	16.9	3.7	8.8	2.2
60～69歳	178	42.7	6.2	23.6	6.7	8.4	10.1	2.2
70歳以上	166	16.9	10.8	16.9	8.4	7.2	34.3	5.4
無回答	13	46.2	7.7	15.4	7.7	0.0	23.1	0.0

◆地球温暖化対策の取組状況

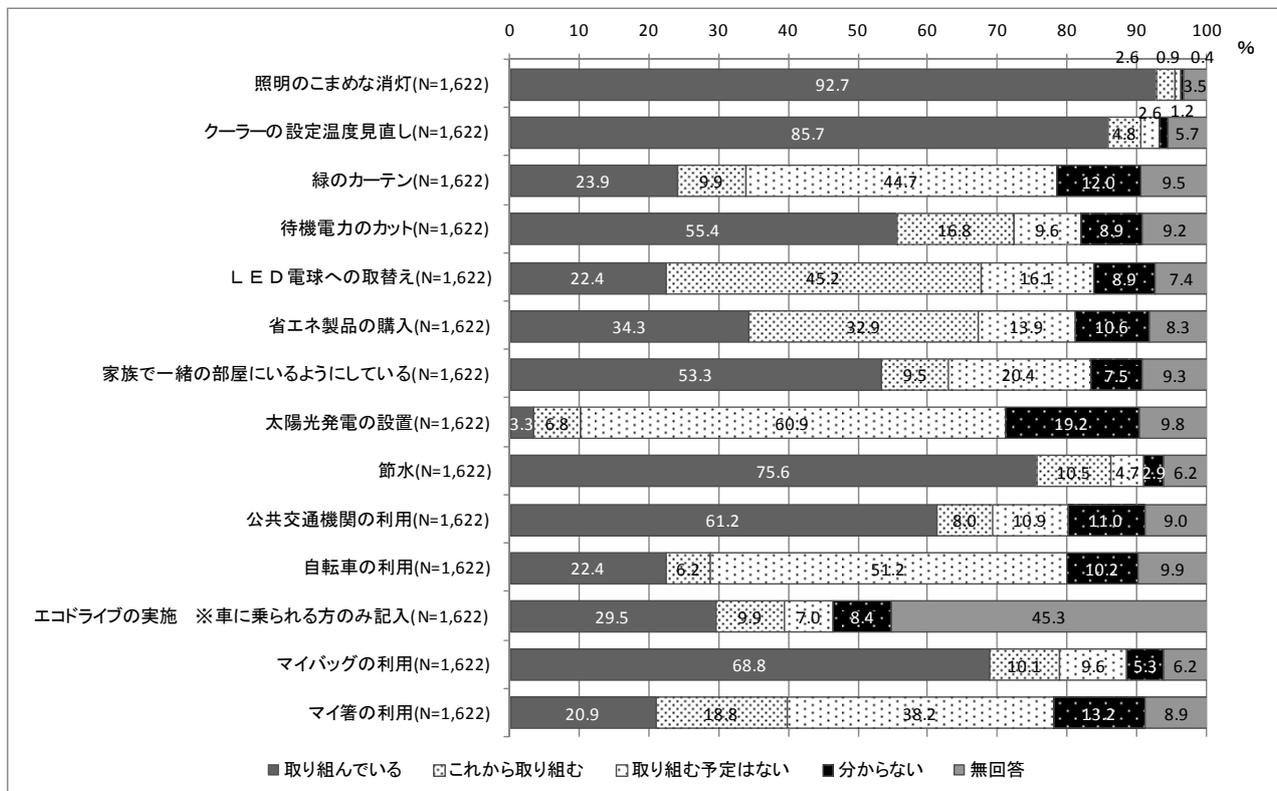
問6 地球温暖化対策の取組についてお聞きします。①～⑯について、あなたの取組状況を教えてください。(○は1つ)

「照明のこまめな消灯」、「クーラーの設定温度見直し」など手軽に取り組めるものが高くなっている。

「これから取り組むもの」で最も多いものは、「LED電球への取替え」。

- ・ 「取り組んでいる」が多いのは、数値の高い順に「照明のこまめな消灯」(92.7%)、「クーラーの設定温度見直し」(85.7%)、「節水」(75.6%)、「マイバッグの利用」(68.8%)、「公共交通機関の利用」(61.2%)、「待機電力のカット」(55.4%)、「家族で一緒の部屋にいるようにしている」(53.3%)、「省エネ製品の購入」(34.3%)、「エコドライブの実施(車に乗られる方のみ)」(29.5%)の9項目となっており、手軽に省エネに取り組める項目で数値が高い。
- ・ 「これから取り組む」が最も多いのは「LED電球への取替え」(45.2%)。
- ・ 「取り組む予定はない」が最も多いものとしては、住宅整備や居住環境が影響する「太陽光発電の設置」(60.9%)、「自転車の利用」(51.2%)、「緑のカーテン」(44.7%)のほか、「マイ箸の利用」(38.2%)も上がっている。

図6-1 地球温暖化対策の取り組み状況



■ 男女・年齢別 地球温暖化対策の取り組み状況

① 照明のこまめな消灯

・ いずれの属性でも「取り組んでいる」が8割～9割以上の非常に高い割合となっている。

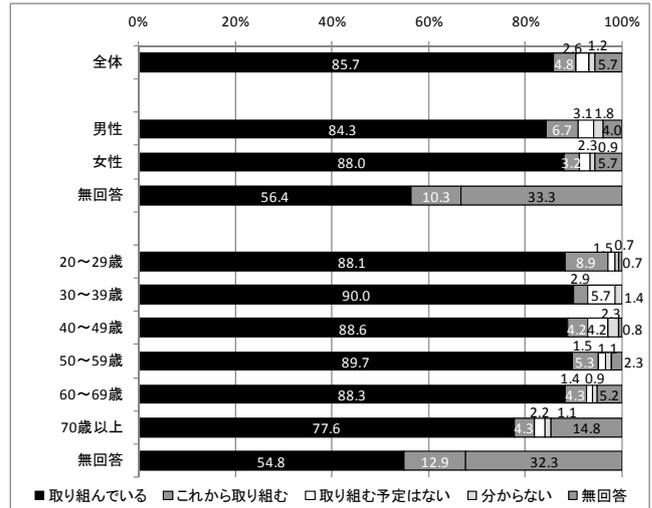
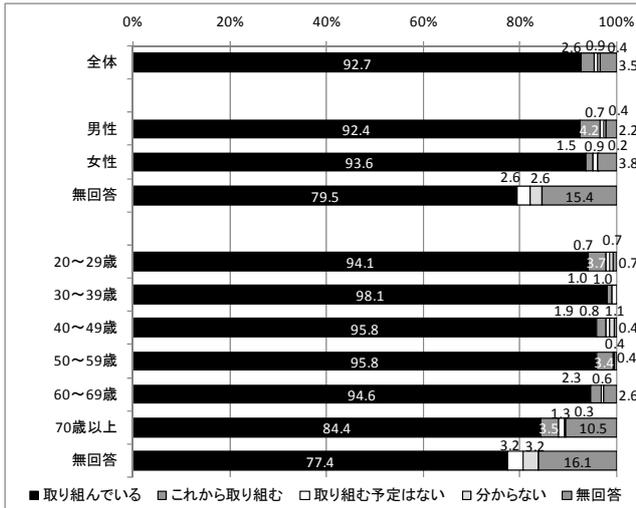
② クーラーの設定温度見直し

・ いずれの属性でも「取り組んでいる」が8割前後～9割の非常に高い割合となっている。

図 6-2 男女・年齢 地球温暖化対策の取り組み状況

① 照明のこまめな消灯

② クーラーの設定温度見直し



③ 緑のカーテン

・ 年齢別では、いずれも「取り組む予定はない」が最も多く、特に若い世代では数値が高い。一方、60歳代では「取り組んでいる」の数値が他世代に比べて高い。

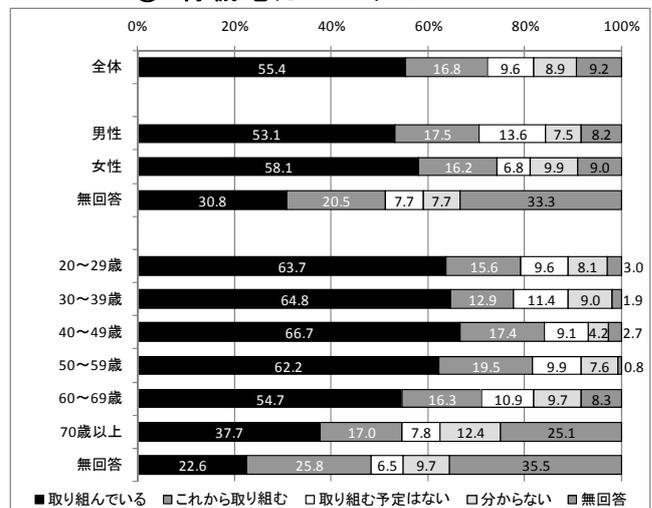
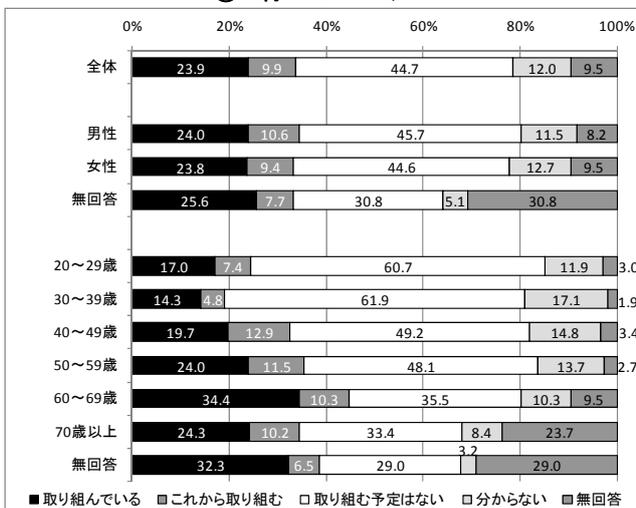
④ 待機電力のカット

・ 年齢別では、いずれも「取り組んでいる」が最も多く、40歳代では数値も高い。

図 6-3 男女・年齢 地球温暖化対策の取り組み状況

③ 緑のカーテン

④ 待機電力のカット



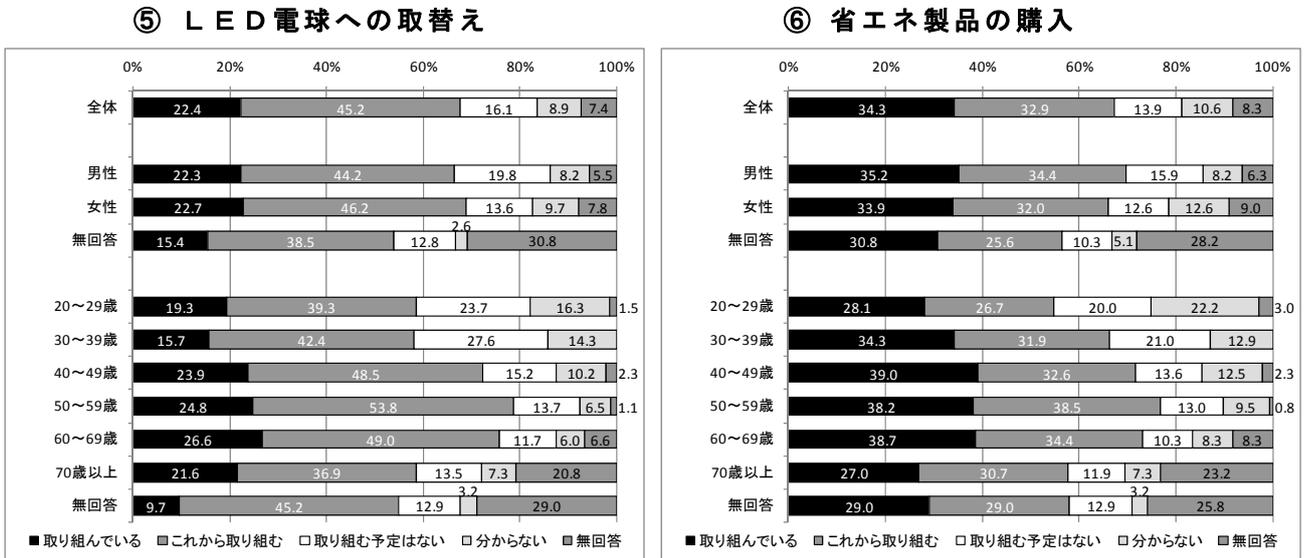
⑤ LED電球への取替え

- ・ 年齢別では、いずれも「これから取り組む」が最も多くなっているが、30歳代では「取り組む予定はない」の数値が他に比べて高い

⑥ 省エネ製品の購入

- ・ 20歳代から40歳代と60歳代位で「取り組んでいる」、50歳代と70歳以上で「これから取り組む」が最も多い。また20歳代では「分からない」の数値が高くなっている。

図 6-4 男女・年齢 地球温暖化対策の取り組み状況



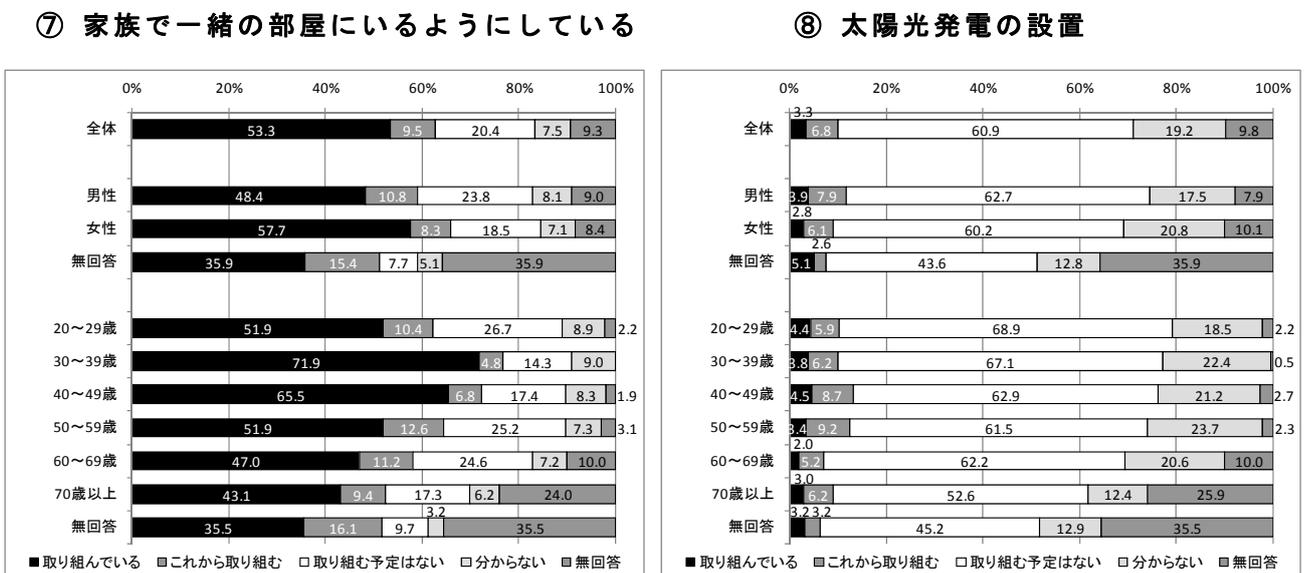
⑦ 家族で一緒にの部屋にしている

- ・ 男女とも「取り組んでいる」が最も多く、女性は男性より9.4ポイント高い。
- ・ 年齢別では、いずれも「取り組んでいる」が最も多く、特に30歳代、40歳代での数値が高くなっている。

⑧ 太陽光発電の設置

- ・ 年齢別では、いずれも「取り組む予定はない」が最も多く、大きな差異は見られなかった。

図 6-5 男女・年齢 地球温暖化対策の取り組み状況



⑨ 節水

- ・ 年齢別では、いずれも「取り組んでいる」が7割前後～8割となっており、大きな差異は見られなかった。

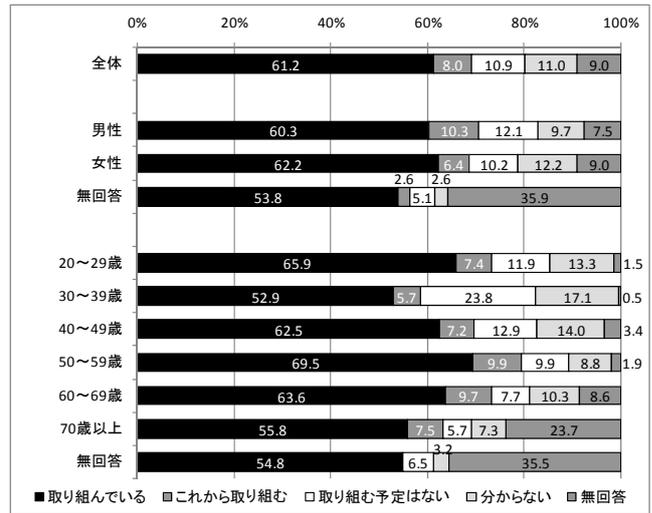
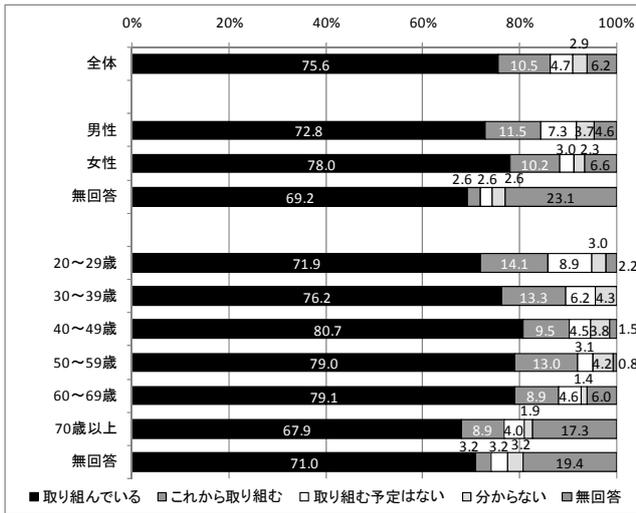
⑩ 公共交通機関の利用

- ・ 年齢別では、いずれも「取り組んでいる」が最も多いが、30歳代では「取り組む予定はない」の数値が他に比べて高くなっている。

図 6-6 男女・年齢 地球温暖化対策の取り組み状況

⑨ 節水

⑩ 公共交通機関の利用



⑪ 自転車の利用

- ・ 年齢別では、いずれも「取り組む予定はない」が最も多い。若い世代で「取り組んでいる」の数値が高い傾向にある。

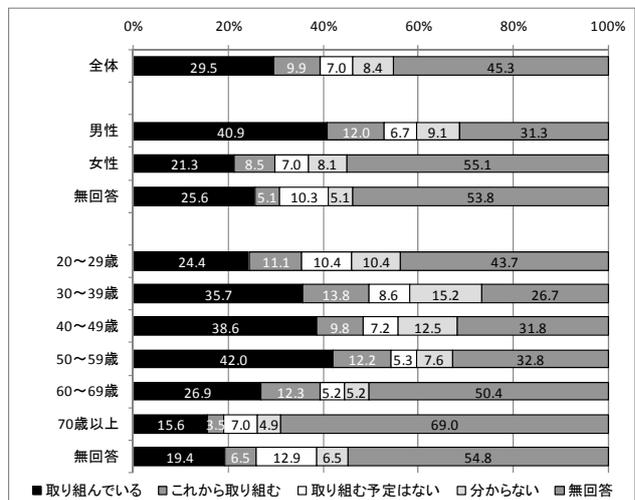
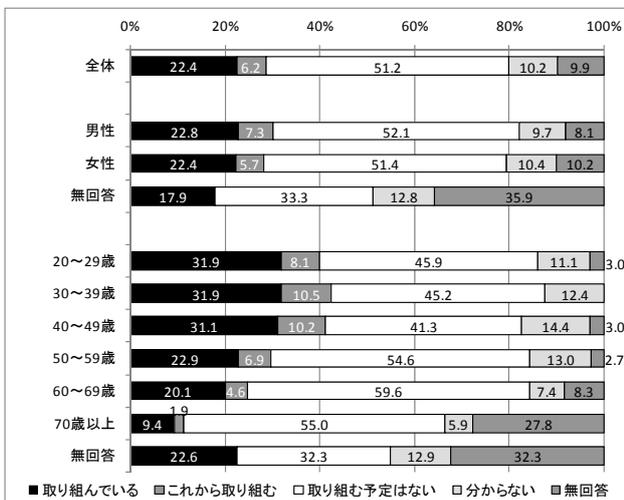
⑫ エコドライブの実施 ※車に乗られる方のみ記入

- ・ 男女とも「取り組んでいる」が最も多く、男性は女性より 19.6 ポイント高い。
- ・ 年齢別では、いずれも「取り組んでいる」が最も多く、特に 50 歳代で高い数値となっている。

図 6-7 男女・年齢 地球温暖化対策の取り組み状況

⑪ 自転車の利用

⑫ エコドライブの実施



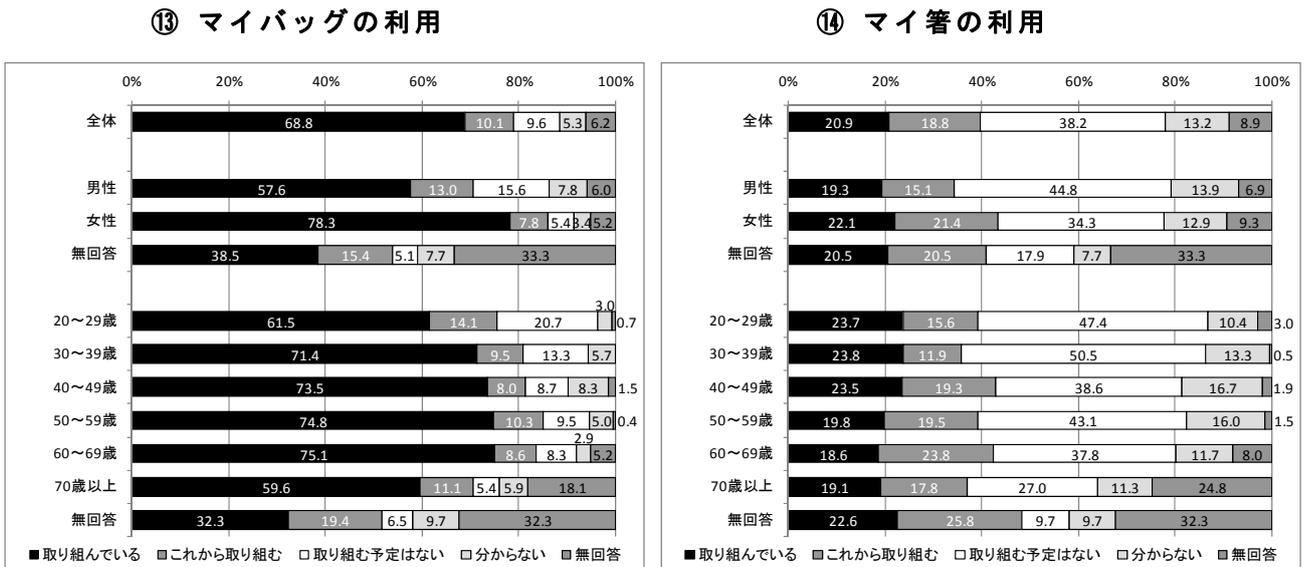
⑬ マイバッグの利用

- ・ 男女とも「取り組んでいる」が最も多く、女性は男性より 20.6 ポイント高い。また男性は女性より「取り組む予定はない」が 10.2 ポイント高くなっている。
- ・ 年齢別では、いずれも「取り組んでいる」が最も多い。また、20 歳代で「取り組む予定はない」の数値が高くなっている。

⑭ マイ箸の利用

- ・ 男女とも「取り組む予定はない」が最も多く、男性は女性より 10.4 ポイント高い。
- ・ 年齢別では、いずれも「取り組む予定はない」が最も多く、30 歳代で数値が高くなっている。

図 6-8 男女・年齢 地球温暖化対策の取り組み状況

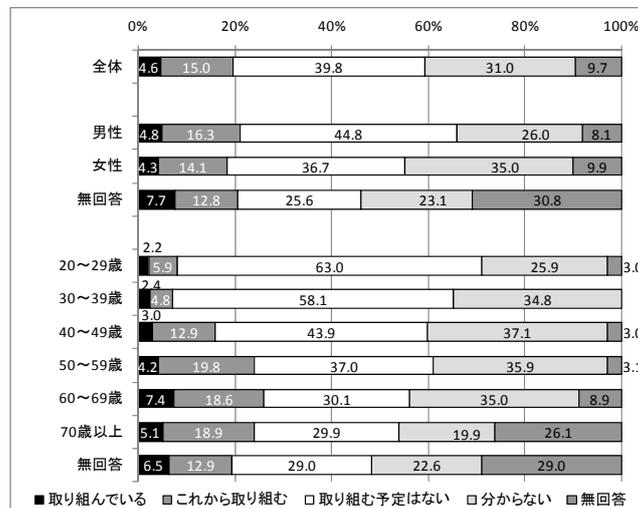


⑮ 環境をテーマにした講演会や講座への参加

- ・ 60 歳代で「分からない」が最も多くなっている以外は「取り組む予定はない」が最多である。特に 20 歳代を中心に若い世代で数値が高い。

図 6-9 男女・年齢 地球温暖化対策の取り組み状況

⑮ 環境をテーマにした講演会や講座への参加



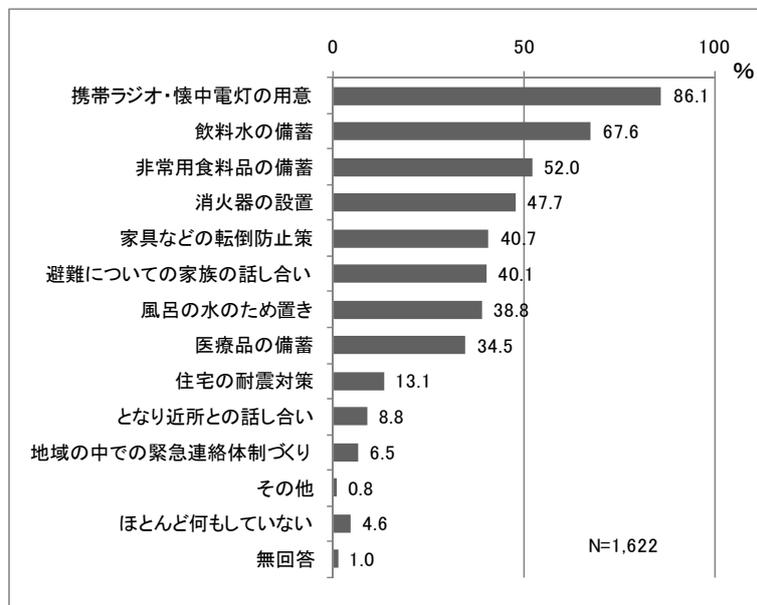
◆防災について

問7 防災についてお聞きします。あなたの家庭では、震災などの災害に対する備えをしていますか。(〇はいくつでも)

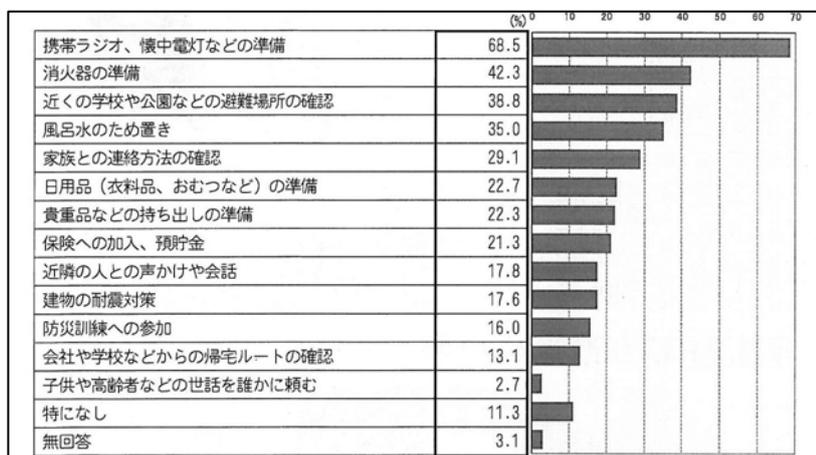
「携帯ラジオ・懐中電灯の用意」がいずれの世代でも最も多い。
「ひとり暮らし(若年・中年)」では、「ほとんど何もしていない」が他世代に比べて高くなっている。

- ・ 「携帯ラジオ・懐中電灯の用意」が86.1%で最も多く、9割近い人が挙げている。次いで「飲料水の備蓄」が67.6%で7割弱である。以下「非常用食料品の備蓄」(52.0%)、「消火器の設置」(47.7%)、「家具などの転倒防止策」(40.7%)、「避難についての家族の話し合い」(40.1%)、「風呂の水のため置き」(38.8%)、「医療品の備蓄」(34.5%)などとなっている。一方「ほとんど何もしていない」は4.6%である。

図7-1 災害に対する備え



<参考>平成23年度市民意識調査「災害への備え(家具等の転倒防止や食料などの準備を除く)」



■ 年齢別 災害に対する備え（F2×問7）

- ・ いずれの世代も「携帯ラジオ・懐中電灯の用意」が最も多く、特に60歳代では9割に達している。また、70歳以上では「風呂の水のため置き」「消火器の設置」の数値が他世代に比べて高い。

図 7-2 年齢別 災害に対する備え

		合計	問7 防災について家庭でしている震災などの災害に対する備え													
			飲料水の備蓄	非常用食料品の備蓄	医療品の備蓄	携帯ラジオ・懐中電灯の用意	家具などの転倒防止策	風呂の水のため置き	消火器の設置	避難し合っている家	近所との話し合い	地域の中での緊急連絡体制づくり	住宅の耐震対策	その他	ほとんど何もしていない	無回答
全体		1622	67.6	52.0	34.5	86.1	40.7	38.8	47.7	40.1	8.8	6.5	13.1	0.8	4.6	1.0
F2-1 年齢（統合）	20～29歳	135	60.7	50.4	25.9	76.3	32.6	20.7	28.9	32.6	1.5	0.7	7.4	0.7	7.4	1.5
	30～39歳	210	68.6	49.5	29.0	81.0	38.1	20.5	31.9	43.8	4.8	3.3	8.1	1.9	7.6	0.0
	40～49歳	264	67.0	51.9	32.2	82.2	39.4	25.0	38.6	45.8	8.0	5.3	10.6	1.1	5.7	0.8
	50～59歳	262	69.1	54.2	33.6	87.4	41.2	40.1	47.7	43.1	8.0	5.3	14.1	0.4	3.8	0.4
	60～69歳	349	73.6	55.3	40.4	90.8	46.4	46.7	57.0	41.3	10.6	10.0	14.3	0.6	2.3	0.9
	70歳以上	371	63.3	50.1	36.9	89.2	41.0	56.3	59.6	34.0	12.4	9.2	18.1	0.5	4.0	1.9
無回答		31	64.5	45.2	41.9	93.5	32.3	48.4	64.5	32.3	19.4	3.2	9.7	0.0	0.0	6.5

■ ライフステージ・ライフスタイル別 災害に対する備え

- ・ いずれのライフステージでも「携帯ラジオ・懐中電灯の用意」が最も多く、高齢者のみ世帯と家族成熟期では9割を超えている。
- ・ また、単身65歳未満では「ほとんど何もしていない」、高齢者ひとり暮らしでは「消火器の設置」と「となり近所との話し合い」、高齢者のみ世帯では「風呂の水のため置き」と「消火器の設置」、家族成長前期と家族成長中期では「避難についての家族の話し合い」、家族成長後期では「飲料水の備蓄」が、それぞれ高い数値となっている。
- ・ いずれのライフスタイルでも「携帯ラジオ・懐中電灯の用意」が最も多く、夫婦のみ（高齢）と家族同居子育て終了（主婦・主夫）では9割を超えている。
- ・ また、ひとり暮らし（若年・中年）では「ほとんど何もしていない」、ひとり暮らし（高齢）では「消火器の設置」と「となり近所との話し合い」、夫婦のみ（高齢）では「風呂の水のため置き」と「消火器の設置」、家族同居子育て中（共働き）では「避難についての家族の話し合い」が、それぞれ高い数値となっている。

図 7-3 ライフステージ・ライフスタイル別 災害に対する備え

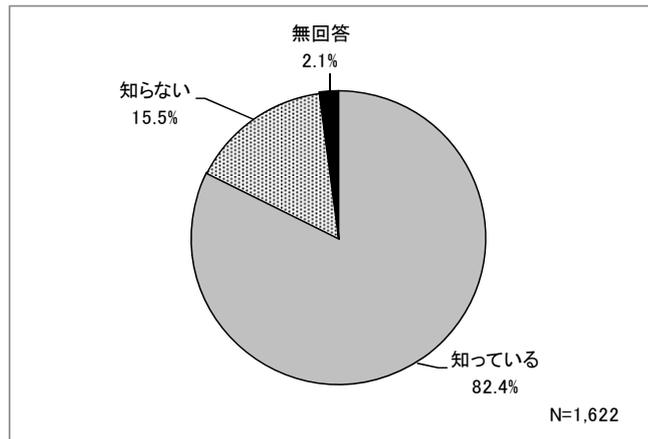
	合計	問7 防災について家庭でしている震災などの災害に対する備え													
		飲料水の備蓄	非常食用食料品の備蓄	医療品の備蓄	携帯ラジオ・懐中電灯の用意	家具などの転倒防止策	風呂の水のため置き	消火器の設置	避難の話し合いの家族	しとがり近所との話し合い	連絡体制づくりの緊急	地域の耐震対策	その他	ほとんど何もしていない	無回答
全体	1622	67.6	52.0	34.5	86.1	40.7	38.8	47.7	40.1	8.8	6.5	13.1	0.8	4.6	1.0
ライフステージ別															
単身65歳未満	71	50.7	40.8	23.9	67.6	22.5	22.5	38.0	21.1	8.5	4.2	2.8	0.0	19.7	1.4
夫婦のみ65歳未満	190	71.6	50.0	34.7	86.3	45.8	34.7	42.1	42.6	6.8	5.8	13.2	1.6	5.8	0.5
親同居65歳未満	202	61.9	49.0	29.7	75.7	38.1	27.2	41.6	32.2	3.5	3.5	9.4	0.0	6.4	1.5
高齢者ひとり暮らし	47	57.4	42.6	36.2	83.0	31.9	36.2	66.0	12.8	21.3	6.4	4.3	0.0	10.6	2.1
高齢者のみ世帯	219	75.8	60.3	39.3	93.6	47.5	59.8	65.8	42.9	15.1	10.5	18.7	0.9	1.4	0.5
家族形成期	133	70.7	52.6	28.6	85.0	41.4	22.6	31.6	43.6	7.5	3.0	10.5	2.3	3.0	0.0
家族成長前期	81	70.4	56.8	34.6	88.9	39.5	28.4	30.9	51.9	11.1	7.4	17.3	0.0	4.9	0.0
家族成長中期	87	70.1	55.2	36.8	87.4	42.5	27.6	48.3	59.8	2.3	3.4	10.3	1.1	3.4	0.0
家族成長後期	70	78.6	55.7	32.9	88.6	48.6	40.0	50.0	50.0	5.7	5.7	11.4	2.9	1.4	1.4
家族成熟期	330	68.5	55.8	39.1	93.3	42.4	47.9	51.2	43.3	9.1	9.4	16.7	0.0	2.1	0.3
分類不能	192	58.9	42.7	33.3	81.3	32.8	42.2	49.0	30.7	9.9	5.7	12.0	1.0	4.7	4.2
ライフスタイル別															
ひとり暮らし（若年・中年）	71	50.7	40.8	23.9	67.6	22.5	22.5	38.0	21.1	8.5	4.2	2.8	0.0	19.7	1.4
ひとり暮らし（高齢）	47	57.4	42.6	36.2	83.0	31.9	36.2	66.0	12.8	21.3	6.4	4.3	0.0	10.6	2.1
家族同居独身	271	63.5	50.6	32.5	79.3	36.2	33.2	39.9	36.2	5.9	5.9	8.9	0.4	5.5	1.5
夫婦のみ（共働き）	89	66.3	48.3	29.2	84.3	42.7	29.2	32.6	37.1	7.9	2.2	6.7	2.2	5.6	0.0
夫婦のみ（主婦・主夫）	114	75.4	50.9	39.5	87.7	48.2	38.6	50.9	46.5	6.1	7.9	20.2	0.9	5.3	0.9
夫婦のみ（高齢）	218	75.7	60.6	39.4	93.6	47.7	59.6	65.6	43.1	15.1	10.6	18.3	0.9	1.4	0.5
家族同居子育て中（共働き）	99	76.8	57.6	36.4	87.9	42.4	22.2	33.3	56.6	10.1	6.1	14.1	2.0	3.0	0.0
家族同居子育て中（主婦・主夫）	142	68.3	54.9	30.3	88.0	43.0	27.5	35.9	45.8	6.3	2.8	14.8	0.7	3.5	0.0
家族同居子育て終了（共働き）	135	70.4	54.8	33.3	88.1	40.0	34.8	45.9	44.4	7.4	5.2	11.1	0.7	3.7	0.0
家族同居子育て終了（主婦・主夫）	243	69.5	54.7	37.9	93.4	46.5	47.7	56.0	45.7	6.6	8.6	16.9	0.4	1.6	0.4
分類不能	193	59.1	43.0	33.7	81.3	33.2	42.5	49.2	30.6	9.8	6.2	12.4	1.0	4.7	4.1

問 8 あなたの地域には地域防災拠点（震災時避難場所）がありますが、ご自分の地域防災拠点（震災時避難場所）がどこか知っていますか。（〇は1つ）

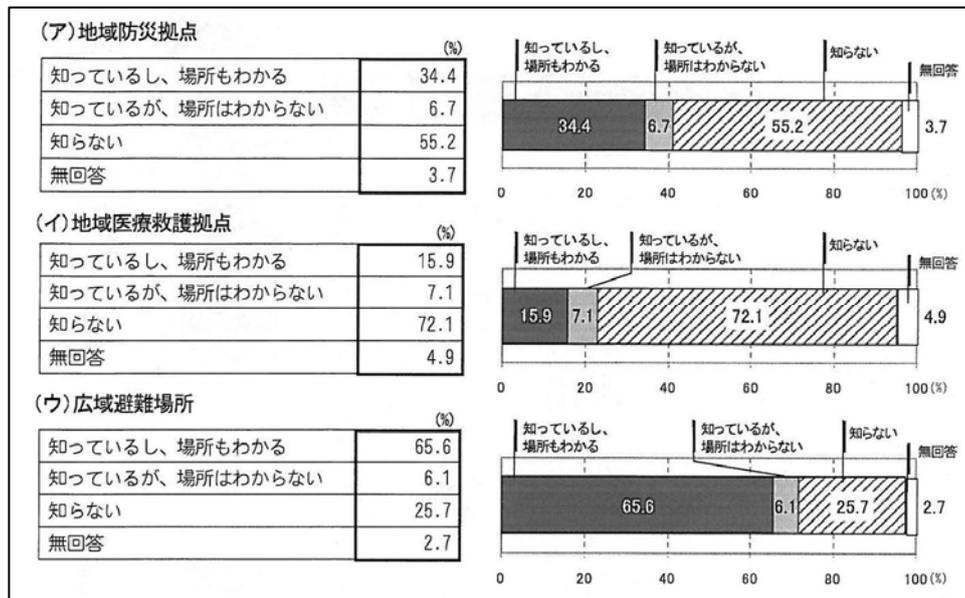
8割以上の方が地域防災拠点を知っている。

- ・ 「知っている」が82.4%で、「知らない」の15.5%を大きく上回っている。

図 8-1 自分の地域防災拠点（震災時避難場所）の認知度



<参考>平成 23 年度市民意識調査「地域防災拠点等の認知度」より



■ 年齢別 自分の地域防災拠点(震災時避難場所)の認知度 (F2×問8)

- ・ いずれの世代も「知っている」の方が多く、50歳代、60歳代を中心に中高年層での認知度が高い。また、20歳代、30歳代では「知らない」の数値が、40歳代以上に比べて高くなっている。

図 8-2 年齢別 自分の地域防災拠点(震災時避難場所)の認知度

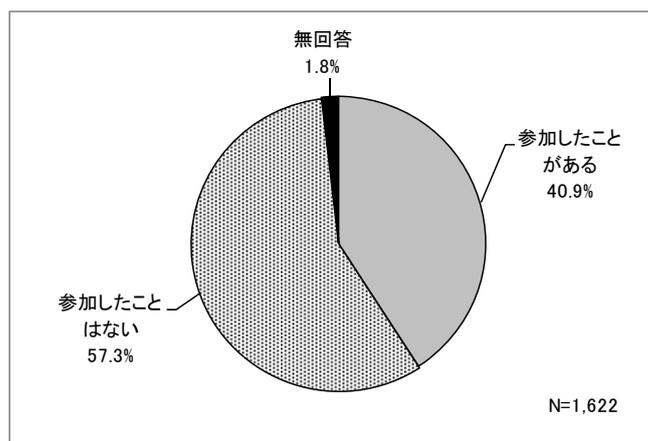
		合計	問8 自分の地域防災拠点(震災時避難場所)がどこか知っているか		
			知っている	知らない	無回答
全体		1622	82.4	15.5	2.1
F2-1 年齢(統 合)	20~29歳	135	71.1	28.1	0.7
	30~39歳	210	73.3	26.7	0.0
	40~49歳	264	84.1	15.2	0.8
	50~59歳	262	86.3	13.0	0.8
	60~69歳	349	86.5	12.0	1.4
	70歳以上	371	84.6	10.2	5.1
無回答		31	71.0	12.9	16.1

問9 地域防災拠点(震災時避難場所)では防災訓練など、日ごろから災害への備えを行っています。あなたは、地域で行われる防災訓練などに参加したことがありますか。(○は1つ)

「参加したことがある」が約4割。参加率は高齢者層で高くなっている。

- ・ 「参加したことがある」は40.9%で全体の約4割、「参加したことはない」は57.3%で6割弱となっている。

図9-1 防災訓練などへの参加経験



■ 年齢別 防災訓練などへの参加経験 (F2×問9)

- ・ 20歳代から50歳代までは「参加したことはない」、60歳代、70歳以上では「参加したことがある」の方が多くなっており、参加率は高齢者層で高くなっている。

図9-2 年齢別 防災訓練などへの参加経験

	合計	問9 地域で行われる防災訓練などに参加したことがあるか		
		参加したことがある	参加したことはない	無回答
全体	1622	40.9	57.3	1.8
F2-1 年齢(統 合)				
20~29歳	135	12.6	85.9	1.5
30~39歳	210	18.1	81.9	0.0
40~49歳	264	33.3	66.3	0.4
50~59歳	262	47.7	51.5	0.8
60~69歳	349	54.7	44.4	0.9
70歳以上	371	51.2	43.7	5.1
無回答	31	45.2	45.2	9.7

問9-1 [「問9」で「2 参加したことはない」とお答えになった方にお聞きします。]
参加しない理由はなんですか。(〇は1つ)

「仕事や家事などで時間がとれないから」が最も多い。
「高齢者ひとり暮らし」と「夫婦のみ(主婦・主夫)」では、「実施の案内(情報)が
こない」が多くなっている。

- ・ 「仕事や家事などで時間がとれないから」が41.8%で最も多く、4割超を占めている。次いで「実施の案内(情報)がこないから」が17.3%、「どうしたら活動に参加できるかわからないから」が16.7%でほぼ並ぶ。以下「その他」(7.9%)、「興味・関心がないから」(5.7%)、「参加しても意味がないから」(2.2%)、「趣味や余暇などの自分の時間がなくなるから」(1.5%)の順となっている。
- ・ 「その他」として73人(7.9%)から記述があり、多かった意見としては「健康上の理由」が21件、「引っ越してきたばかりだから」が17件、「高齢だから」が14件となっている。

図9-1-1 防災訓練などに参加しない理由

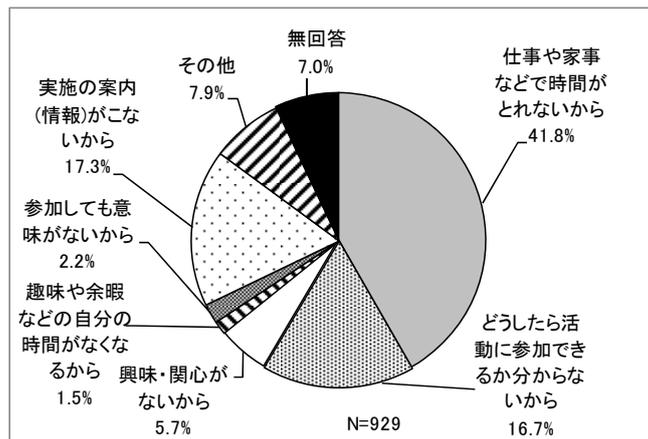


図9-1-2 「その他」意見内容

内容	件数
健康上の理由	21
引っ越してきたばかりだから	17
高齢だから	14
介護のため	3
情報がなかった	3
家族が参加している	2
一人では参加しにくい	2
別の場所で訓練しているから	2
役に立つか疑問だから	2
機会がなかった	1
子どもが小さいため	1
これからは参加したい	1
参加できる人が決まっているから	1
時間がない	1
人と関わりたくない	1
予定が合わなかったから	1
	73

■ 年齢別 防災訓練などに参加しない理由（F2×問9-1）

- ・ いずれの世代も「仕事や家事などで時間がとれないから」が最も多く、40歳代で数値が高い。また70歳以上では「その他」の数値が他世代に比べて高くなっている。

図 9-1-3 年齢別 防災訓練などに参加しない理由

	合計	問9-1〔「問9」で「参加したことはない」とお答えになった方〕参加しない理由							
		ら時 間事 がや と家 れ事 など か か	ら参 ど な加 う い か き た ら か 活 動 か	か興 味 ・ 関 心 が な い	な自 分 の 余 暇 が な く	趣 味 や 余 暇 な ど	な参 加 し て も 意 味 が	報実 施 の 案 内 （ 情 報 が こ な い ） か 情 ら	そ の 他
全体	929	41.8	16.7	5.7	1.5	2.2	17.3	7.9	7.0
F2-1 年齢（統 合）									
20～29歳	116	34.5	22.4	8.6	1.7	3.4	20.7	4.3	4.3
30～39歳	172	44.2	20.3	4.7	1.2	1.7	19.8	7.0	1.2
40～49歳	175	53.7	14.9	3.4	0.6	2.3	13.1	5.7	6.3
50～59歳	135	48.1	12.6	7.4	2.2	0.7	15.6	5.9	7.4
60～69歳	155	45.8	14.8	6.5	1.9	0.6	18.7	3.2	8.4
70歳以上	162	22.2	14.8	5.6	1.9	4.3	16.0	20.4	14.8
無回答	14	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0

■ ライフステージ・ライフスタイル別 防災訓練などに参加しない理由

- ・ ライフステージでは、高齢者ひとり暮らしで「その他」が最も多く、「実施の案内(情報)がこないから」の数値が高いが、それ以外は「仕事や家事などで時間がとれないから」が最多となっている。
- ・ ライフスタイルでは、ひとり暮らし(高齢)で「その他」が最も多く、「実施の案内(情報)がこないから」の数値も高い。夫婦のみ(主婦・主夫)では「実施の案内(情報)がこないから」が最も多い。それ以外は「仕事や家事などで時間がとれないから」が最多で、家族同居子育て中(共働き)や家族同居子育て終了(共働き)では高い数値となっている。

図 9-1-4 ライフステージ・ライフスタイル別 防災訓練などに参加しない理由

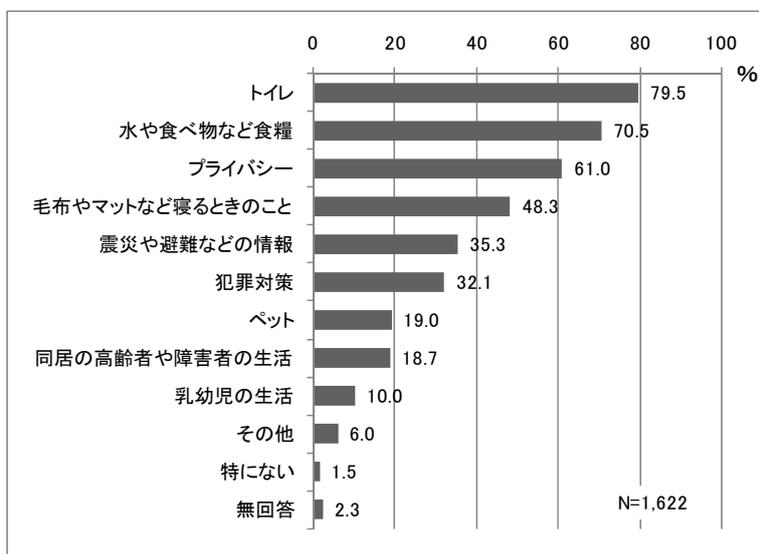
	合計	問9-1〔「問9」で「参加したことはない」とお答えになった方〕参加しない理由							
		ら時 間事 がや と家 れ事 など か か	ら参 ど な加 う い か き た ら か 活 動 か	か興 味 ・ 関 心 が な い	な自 分 の 余 暇 が な く	趣 味 や 余 暇 な ど	な参 加 し て も 意 味 が	報実 施 の 案 内 （ 情 報 が こ な い ） か 情 ら	そ の 他
全体	929	41.8	16.7	5.7	1.5	2.2	17.3	7.9	7.0
ライフステージ 別									
単身65歳未満	59	47.5	13.6	8.5	0.0	0.0	11.9	10.2	8.5
夫婦のみ65歳未満	115	38.3	19.1	6.1	0.9	2.6	23.5	5.2	4.3
親同居65歳未満	169	45.0	20.7	6.5	2.4	2.4	14.8	5.3	3.0
高齢者ひとり暮らし	23	8.7	4.3	0.0	0.0	0.0	30.4	34.8	21.7
高齢者のみ世帯	85	28.2	16.5	9.4	4.7	7.1	14.1	10.6	9.4
家族形成期	106	43.4	17.9	2.8	0.9	1.9	19.8	9.4	3.8
家族成長前期	44	52.3	13.6	4.5	0.0	2.3	15.9	6.8	4.5
家族成長中期	46	50.0	17.4	2.2	0.0	4.3	10.9	6.5	8.7
家族成長後期	33	48.5	15.2	3.0	0.0	0.0	21.2	3.0	9.1
家族成熟期	149	45.6	12.1	6.7	2.0	0.7	18.8	6.7	7.4
分類不能	100	38.0	19.0	5.0	1.0	1.0	15.0	8.0	13.0
ライフスタイル 別									
ひとり暮らし(若年・中年)	59	47.5	13.6	8.5	0.0	0.0	11.9	10.2	8.5
ひとり暮らし(高齢)	23	8.7	4.3	0.0	0.0	0.0	30.4	34.8	21.7
家族同居独身	201	43.8	18.4	6.5	2.5	2.0	14.9	7.5	4.5
夫婦のみ(共働き)	61	50.8	21.3	4.9	0.0	1.6	14.8	6.6	0.0
夫婦のみ(主婦・主夫)	62	25.8	21.0	6.5	1.6	3.2	30.6	3.2	8.1
夫婦のみ(高齢)	85	28.2	16.5	9.4	4.7	7.1	14.1	10.6	9.4
家族同居子育て中(共働き)	66	60.6	15.2	0.0	0.0	1.5	13.6	4.5	4.5
家族同居子育て中(主婦・主夫)	100	42.0	19.0	4.0	1.0	2.0	18.0	12.0	2.0
家族同居子育て終了(共働き)	73	52.1	13.7	6.8	1.4	0.0	16.4	2.7	6.8
家族同居子育て終了(主婦・主夫)	98	41.8	11.2	6.1	1.0	3.1	22.4	4.1	10.2
分類不能	101	37.6	18.8	5.0	1.0	1.0	15.8	7.9	12.9

問 10 災害が起きて自宅で生活できない時、生活をする場として地域防災拠点(震災時避難場所)がありますが、そこでの生活に対する不安は何ですか。(〇はいくつでも)

8割近くが「トイレ」を挙げて最も多く、「水や食べ物などの食糧」「プライバシー」と続く。

- ・ 「トイレ」が79.5%で8割近くの人が挙げ、最多となっている。次いで「水や食べ物など食糧」(70.5%)を7割、「プライバシー」(61.0%)を6割が挙げている。以下「毛布やマットなど寝るときのこと」(48.3%)、「震災や避難などの情報」(35.3%)、「犯罪対策」(32.1%)などと続き、「特にない」は1.5%のみにとどまっている。

図 10-1 地域防災拠点(震災時避難場所)での生活に対する不安



■ 男女別 地域防災拠点(震災時避難場所)での生活に対する不安 (F1×問10)

- ・ 男女とも「トイレ」が最も多いが、女性は男性を11.4ポイント上回っている。また、女性は「プライバシー」でも男性より10.2ポイント高くなっている。

図 10-2 男女別 地域防災拠点(震災時避難場所)での生活に対する不安

		問10 災害時、地域防災拠点(震災時避難場所)での生活に対する不安												
		合計	水や食べ物など食糧	寝るときのこと	毛布やマットなど	トイレ	震災や避難などの情報	同居の高齢者や障害者の生活	乳幼児の生活	ペット	犯罪対策	プライバシー	その他	特にない
全体		1622	70.5	48.3	79.5	35.3	18.7	10.0	19.0	32.1	61.0	6.0	1.5	2.3
F1 性別	男性	668	69.9	46.3	73.2	30.2	21.3	7.3	15.0	31.7	55.7	4.9	2.1	2.4
	女性	915	71.4	50.1	84.6	39.3	16.8	12.2	22.0	33.1	65.9	7.0	1.0	1.9
	無回答	39	61.5	41.0	69.2	28.2	17.9	5.1	17.9	15.4	35.9	0.0	2.6	12.8

■ 年齢別 地域防災拠点(震災時避難場所)での生活に対する不安 (F2×問10)

- ・ 20歳代のみ「水や食べ物など食糧」、30歳代以上の世代では「トイレ」が最も多い。
また、20歳代では「ペット」、30歳代では「乳幼児の生活」、20歳代、30歳代共に「犯罪対策」が、他世代に比べて高い数値となっている。

図10-3 年齢別 地域防災拠点(震災時避難場所)での生活に対する不安

		問10 災害時、地域防災拠点(震災時避難場所)での生活に対する不安														
		合計	糧水や食べ物など食	寝るときやマツトなど	毛布やマツトなど	トイレ	情報震災や避難などの	害者の生活	同居の高齢者や障	乳幼児の生活	ペット	犯罪対策	ブライバシー	その他	特にな	無回答
全体		1622	70.5	48.3	79.5	35.3	18.7	10.0	19.0	32.1	61.0	6.0	1.5	2.3		
F2-1 年齢(統合)	20~29歳	135	74.8	49.6	68.9	35.6	17.0	18.5	29.6	48.9	65.2	7.4	0.7	1.5		
	30~39歳	210	70.5	44.3	75.7	30.0	10.5	38.6	15.7	43.3	61.9	9.5	1.4	0.5		
	40~49歳	264	67.8	44.3	79.9	33.3	20.8	9.1	25.0	33.3	62.9	8.7	1.5	1.5		
	50~59歳	262	71.0	51.1	86.6	44.3	22.1	3.4	23.3	28.2	67.6	3.4	1.1	1.9		
	60~69歳	349	70.5	48.1	83.4	35.8	13.5	2.9	20.6	24.9	66.5	6.3	0.9	2.0		
	70歳以上	371	71.2	51.2	77.9	33.2	24.5	3.0	8.1	29.4	49.3	3.5	2.4	4.0		
	無回答	31	64.5	45.2	64.5	32.3	22.6	9.7	19.4	19.4	41.9	0.0	3.2	12.9		

■ ライフステージ・ライフスタイル別 地域防災拠点(震災時避難場所)での生活に対する不安

- ・ いずれも「トイレ」が最も多い。また、ライフステージでは家族形成期で「乳幼児の生活」が突出して高いほか、親同居65歳未満で「同居の高齢者や障害者の生活」「犯罪対策」、家族成長後期で「ペット」の数値が高く、ライフスタイルでは家族同居独身で「同居の高齢者や障害者の生活」、夫婦のみ(共働き)と家族同居子育て終了(共働き)で「ペット」、家族同居子育て中(共働き)、家族同居子育て中(主婦・主夫)で「乳幼児の生活」の数値が、それぞれ高くなっている。

図10-4 ライフステージ・ライフスタイル別 地域防災拠点(震災時避難場所)での生活に対する不安

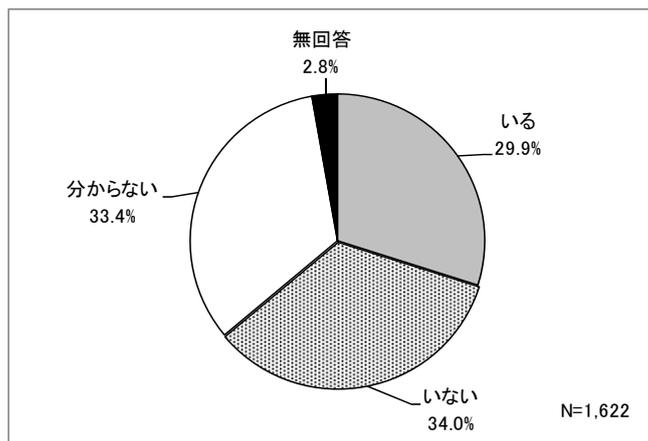
		問10 災害時、地域防災拠点(震災時避難場所)での生活に対する不安														
		合計	糧水や食べ物など食	寝るときやマツトなど	毛布やマツトなど	トイレ	情報震災や避難などの	害者の生活	同居の高齢者や障	乳幼児の生活	ペット	犯罪対策	ブライバシー	その他	特にな	無回答
全体		1622	70.5	48.3	79.5	35.3	18.7	10.0	19.0	32.1	61.0	6.0	1.5	2.3		
ライフステージ別	単身65歳未満	71	71.8	47.9	81.7	43.7	4.2	4.2	18.3	39.4	57.7	7.0	2.8	0.0		
	夫婦のみ65歳未満	190	69.5	46.3	82.6	36.3	6.3	5.8	24.2	37.4	69.5	4.7	0.5	2.1		
	親同居65歳未満	202	71.8	50.5	75.2	35.6	36.1	6.9	25.7	43.1	66.3	7.4	1.5	1.5		
	高齢者ひとり暮らし	47	70.2	44.7	72.3	38.3	21.3	6.4	4.3	34.0	42.6	6.4	4.3	4.3		
	高齢者のみ世帯	219	70.8	57.1	83.1	32.0	21.9	3.2	9.6	31.5	61.6	4.1	0.9	2.3		
	家族形成期	133	67.7	36.8	78.2	27.8	5.3	72.2	9.8	36.8	60.9	9.8	0.0	0.8		
	家族成長前期	81	75.3	54.3	77.8	29.6	13.6	3.7	19.8	30.9	64.2	12.3	0.0	1.2		
	家族成長中期	87	69.0	46.0	75.9	40.2	19.5	2.3	25.3	28.7	67.8	6.9	3.4	2.3		
	家族成長後期	70	62.9	48.6	85.7	37.1	24.3	5.7	30.0	31.4	68.6	4.3	1.4	2.9		
	家族成熟期	330	75.2	49.7	84.8	39.1	20.6	2.7	23.3	27.6	63.9	6.4	0.9	0.6		
	分類不能	192	65.1	42.7	69.8	32.3	19.3	5.7	13.0	19.8	39.6	1.6	3.6	8.3		
ライフスタイル別	ひとり暮らし(若年・中年)	71	71.8	47.9	81.7	43.7	4.2	4.2	18.3	39.4	57.7	7.0	2.8	0.0		
	ひとり暮らし(高齢)	47	70.2	44.7	72.3	38.3	21.3	6.4	4.3	34.0	42.6	6.4	4.3	4.3		
	家族同居独身	271	72.0	48.7	75.3	35.1	29.9	6.3	21.8	36.9	63.1	7.7	1.5	1.1		
	夫婦のみ(共働き)	89	68.5	48.3	86.5	29.2	11.2	6.7	37.1	36.0	70.8	6.7	0.0	1.1		
	夫婦のみ(主婦・主夫)	114	68.4	45.6	79.8	42.1	8.8	6.1	15.8	38.6	68.4	3.5	0.9	3.5		
	夫婦のみ(高齢)	218	70.6	57.3	83.5	32.1	22.0	3.2	9.6	31.7	61.9	4.1	0.9	2.3		
	家族同居子育て中(共働き)	99	62.6	45.5	73.7	31.3	8.1	28.3	23.2	33.3	66.7	12.1	0.0	2.0		
	家族同居子育て中(主婦・主夫)	142	71.8	44.4	80.3	28.9	9.2	47.2	11.3	35.2	59.2	9.2	1.4	1.4		
	家族同居子育て終了(共働き)	135	71.9	48.1	86.7	38.5	19.3	6.7	34.8	25.2	67.4	3.7	0.7	0.7		
	家族同居子育て終了(主婦・主夫)	243	76.1	49.8	84.8	40.7	23.5	2.1	21.0	31.7	67.5	6.6	1.2	0.8		
	分類不能	193	65.3	42.5	69.4	32.1	19.2	5.7	13.0	19.7	39.4	1.6	3.6	8.3		

問 11 あなたの隣近所で災害時に単独で避難が難しい方(高齢者や障害者など)がいますか。(〇は1つ)

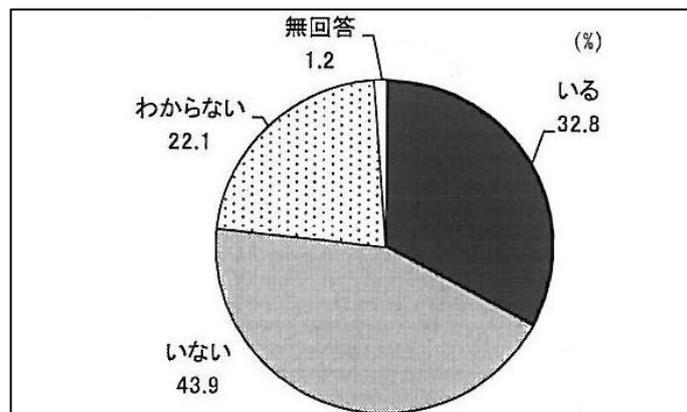
60歳代以上では「いる」、40歳代・50歳代は「いない」、30歳代以下では「分からない」がそれぞれ多く、世代で分かれた。

- ・ 「いない」が34.0%、「分からない」が33.4%、「いる」が29.9%と、いずれも3割前後でほぼ拮抗している。
- ・

図 11-1 災害時に単独で避難が難しい方の有無



<参考>平成 23 年度市民意識調査「避難時の手助け」より



■ 年齢別 災害時に単独で避難が難しい方の有無（F2×問11）

- ・ 20歳代、30歳代では「分からない」、40歳代、50歳代では「いない」、60歳代以上の世代では「いる」が最も多く、世代で明確に分かれた。

図 11-2 年齢別 災害時に単独で避難が難しい方の有無

		合計	問11 隣近所で災害時に単独で避難が難しい方(高齢者や障害者など)がいるか			
			いる	いない	分からない	無回答
全体		1622	29.9	34.0	33.4	2.8
F2-1 年齢(統合)	20～29歳	135	16.3	30.4	52.6	0.7
	30～39歳	210	19.5	39.0	41.0	0.5
	40～49歳	264	28.4	36.0	35.2	0.4
	50～59歳	262	29.8	39.7	29.4	1.1
	60～69歳	349	34.4	30.9	32.7	2.0
	70歳以上	371	38.5	29.4	24.8	7.3
	無回答	31	19.4	38.7	25.8	16.1

■ 居住地区別 災害時に単独で避難が難しい方の有無（F3×問11）

- ・ 「いる」は万騎が原、上白根、二俣川ニュータウン、左近山、「いない」は白根、旭中央、希望が丘南、二俣川、川井、今宿、旭南部、市沢、「分からない」は鶴ヶ峰、さちが丘、希望が丘、希望が丘東、旭北、若葉台でそれぞれ最も多く、笹野台ではこれら3つが同率である。

図 11-3 居住地区別 災害時に単独で避難が難しい方の有無

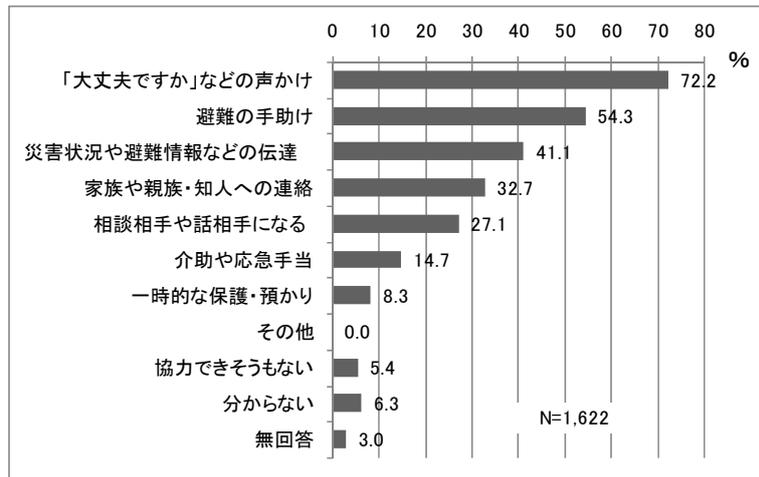
		合計	問11 隣近所で災害時に単独で避難が難しい方(高齢者や障害者など)がいるか			
			いる	いない	分からない	無回答
全体		1622	29.9	34.0	33.4	2.8
F3-1 お住まいの町(統合1)	鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	24.7	35.4	37.1	2.8
	白根地区町内会自治会連合会	110	32.7	37.3	28.2	1.8
	旭中央地区連合町内会	38	31.6	36.8	31.6	0.0
	万騎が原連合自治会	75	36.0	32.0	29.3	2.7
	希望が丘南地区連合自治会	57	24.6	40.4	33.3	1.8
	さちが丘地区連合自治会	72	19.4	37.5	41.7	1.4
	希望が丘連合自治会	52	28.8	32.7	36.5	1.9
	二俣川地区連合自治会	83	24.1	38.6	33.7	3.6
	希望が丘東地区連合自治会	112	26.8	28.6	41.1	3.6
	旭北地区連合自治会	113	23.9	32.7	41.6	1.8
	上白根連合自治会	47	48.9	27.7	17.0	6.4
	川井地区町内会自治会連合会	79	25.3	36.7	35.4	2.5
	若葉台連合自治会	123	35.0	23.6	36.6	4.9
	笹野台地区連合自治会	87	33.3	33.3	33.3	0.0
	今宿地区町内会自治会連合会	89	32.6	37.1	25.8	4.5
	二俣川ニュータウン連合町内会	75	37.3	32.0	28.0	2.7
	旭南部地区連合自治会	64	26.6	40.6	32.8	0.0
	左近山連合自治会	64	42.2	37.5	18.8	1.6
	市沢地区連合町内会	59	30.5	37.3	30.5	1.7
	無回答	45	26.7	26.7	35.6	11.1

問 12 あなたの家族以外で、単独で避難が難しい方に対して、どのような協力ができるかと思えますか。あなたご自身や家族の安全はおおむね確保されていると仮定して、この中から選んでください。(〇はいくつでも)

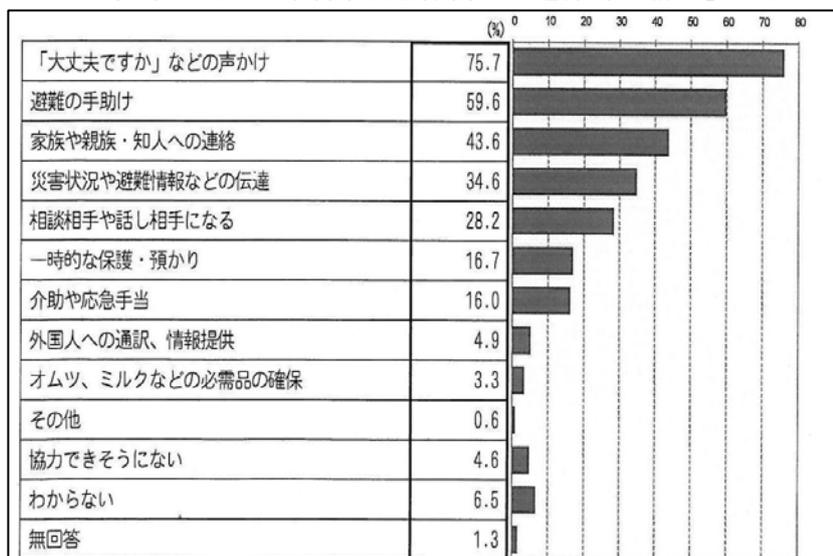
『大丈夫ですか』などの声かけ」が7割以上と最も多い。
 「夫婦のみ(共働き)」と「家族同居子育て終了(共働き)」では、「避難の手助け」も多くなっている。

- ・ 『大丈夫ですか』などの声かけ」が 72.2%で最も多く、7割以上の人が「できる」としている。次いで「避難の手助け」が 54.3%で、半数強である。以下「災害状況や避難情報などの伝達」(41.1%)、「家族や親族・知人への連絡」(32.7%)、「相談相手や話相手になる」(27.1%)、「介助や応急手当」(14.7%)、「一時的な保護・預かり」(8.3%)と続く。一方、「協力できそうもない」は 5.4%、「分からない」は 6.3%となっている。

図 12-1 家族以外で、単独で避難が難しい方に対してできる協力



<参考>平成 23 年度市民意識調査「避難時の協力」より



■ 年齢別 単独で避難が難しい方に対してできる協力（F2×問12）

- ・ いずれも「『大丈夫ですか』などの声かけ」が最も多いほか、40歳代では「災害状況や避難情報などの伝達」の数値が他世代に比べて高くなっている。

図 12-2 年齢別 単独で避難が難しい方に対してできる協力

	合計	問12 家族以外で、単独で避難が難しい方に対して、どのような協力ができるか											
		な ど の 大 丈 夫 で す か	報 災 害 な ど の 状 況 や 伝 達	に 相 談 相 手 や 話 相 手	へ の 家 族 や 親 族 ・ 知 人	避 難 の 手 助 け	介 助 や 応 急 手 当	か り 一 時 的 な 保 護 ・ 預	そ の 他 （ 具 体 的 に	い 協 力 で き そ う も な	分 か ら な い	無 回 答	
全体	1622	72.2	41.1	27.1	32.7	54.3	14.7	8.3	0.0	5.4	6.3	3.0	
F2-1 年齢（統 合）	20～29歳	135	75.6	39.3	27.4	31.9	59.3	20.7	6.7	0.0	3.7	8.1	1.5
	30～39歳	210	75.7	44.8	25.7	30.5	55.2	15.2	9.5	0.0	3.8	7.6	0.0
	40～49歳	264	77.3	51.9	31.8	35.6	62.5	16.3	8.7	0.0	2.3	6.1	1.5
	50～59歳	262	78.6	43.9	22.9	31.3	60.3	17.9	9.9	0.0	2.7	3.8	0.8
	60～69歳	349	73.1	40.4	26.6	33.2	60.2	14.3	8.0	0.0	4.0	6.3	3.2
	70歳以上	371	60.6	31.5	27.5	32.3	37.5	9.4	6.7	0.0	12.4	7.0	6.7
無回答	31	64.5	32.3	29.0	38.7	41.9	12.9	9.7	0.0	6.5	3.2	12.9	

■ ライフステージ・ライフスタイル別 単独で避難が難しい方に対してできる協力

- ・ いずれも「『大丈夫ですか』などの声かけ」が最も多いほか、ライフステージでは夫婦のみ65歳未満、家族成長中期、家族成長後期、ライフスタイルでは夫婦のみ（共働き）と家族同居子育て終了（共働き）で、「避難の手助け」の数値が他に比べて高くなっている。

図 12-3 ライフステージ・ライフスタイル別 単独で避難が難しい方に対してできる協力

	合計	問12 家族以外で、単独で避難が難しい方に対して、どのような協力ができるか											
		な ど の 大 丈 夫 で す か	報 災 害 な ど の 状 況 や 伝 達	に 相 談 相 手 や 話 相 手	へ の 家 族 や 親 族 ・ 知 人	避 難 の 手 助 け	介 助 や 応 急 手 当	か り 一 時 的 な 保 護 ・ 預	そ の 他 （ 具 体 的 に	い 協 力 で き そ う も な	分 か ら な い	無 回 答	
全体	1622	72.2	41.1	27.1	32.7	54.3	14.7	8.3	0.0	5.4	6.3	3.0	
ライフステージ 別	単身65歳未満	71	70.4	43.7	33.8	29.6	54.9	15.5	5.6	0.0	8.5	11.3	0.0
	夫婦のみ65歳未満	190	77.4	44.7	28.4	30.5	66.8	15.3	6.8	0.0	1.6	6.3	2.6
	親同居65歳未満	202	70.8	41.6	24.3	32.7	55.9	16.8	7.9	0.0	3.5	9.9	2.0
	高齢者ひとり暮らし	47	48.9	27.7	27.7	27.7	36.2	17.0	4.3	0.0	12.8	14.9	8.5
	高齢者のみ世帯	219	74.0	40.6	26.0	32.9	46.1	10.5	10.0	0.0	8.7	4.1	4.6
	家族形成期	133	80.5	48.1	25.6	31.6	49.6	15.8	8.3	0.0	3.8	6.0	0.0
	家族成長前期	81	84.0	50.6	29.6	28.4	60.5	12.3	11.1	0.0	2.5	2.5	0.0
	家族成長中期	87	74.7	48.3	32.2	33.3	65.5	24.1	11.5	0.0	1.1	5.7	1.1
	家族成長後期	70	80.0	47.1	25.7	27.1	68.6	15.7	11.4	0.0	2.9	1.4	0.0
	家族成熟期	330	72.1	40.6	27.6	37.3	57.0	13.3	7.6	0.0	7.6	4.5	3.3
分類不能	192	58.3	26.6	24.5	33.9	39.6	14.1	7.3	0.0	6.3	7.8	6.8	
ライフスタイル 別	ひとり暮らし（若年・中年）	71	70.4	43.7	33.8	29.6	54.9	15.5	5.6	0.0	8.5	11.3	0.0
	ひとり暮らし（高齢）	47	48.9	27.7	27.7	27.7	36.2	17.0	4.3	0.0	12.8	14.9	8.5
	家族同居独身	271	70.5	41.0	26.9	34.7	54.6	17.7	7.0	0.0	6.3	8.1	1.5
	夫婦のみ（共働き）	89	74.2	38.2	25.8	30.3	67.4	15.7	10.1	0.0	3.4	6.7	3.4
	夫婦のみ（主婦・主夫）	114	79.8	50.0	29.8	31.6	64.0	14.0	6.1	0.0	0.0	5.3	2.6
	夫婦のみ（高齢）	218	74.3	40.4	26.1	32.6	46.3	10.6	10.1	0.0	8.7	4.1	4.6
	家族同居子育て中（共働き）	99	81.8	50.5	30.3	31.3	60.6	21.2	10.1	0.0	1.0	6.1	0.0
	家族同居子育て中（主婦・主夫）	142	78.9	47.2	27.5	33.1	53.5	11.3	11.3	0.0	4.2	4.9	0.0
	家族同居子育て終了（共働き）	135	80.0	50.4	28.1	39.3	67.4	23.0	8.9	0.0	0.0	4.4	0.7
	家族同居子育て終了（主婦・主夫）	243	72.0	39.9	25.1	30.0	57.6	9.9	7.8	0.0	7.0	4.1	4.1
	分類不能	193	58.0	26.4	24.4	33.7	39.4	14.0	7.3	0.0	6.7	7.8	6.7

◆高齢者とのかかわり

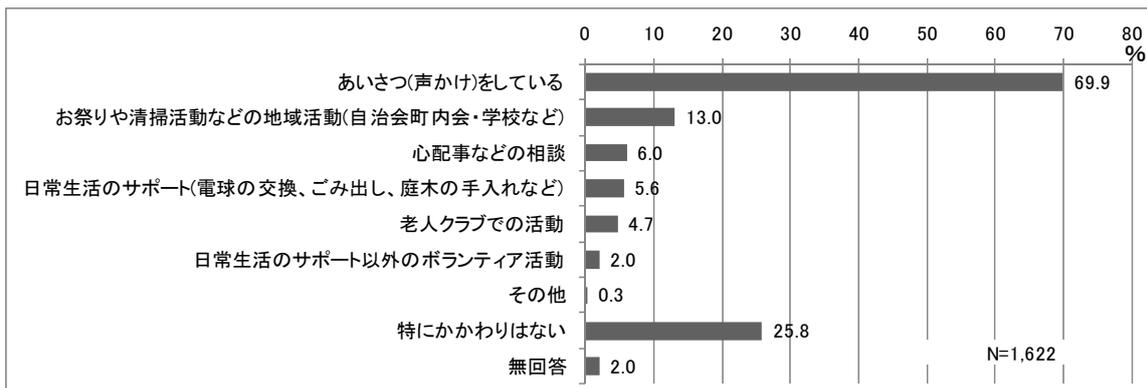
問 13 高齢者とのかかわりについてお聞きします。あなたは、地域の高齢者(およそ65歳以上の方)とどんなかかわりがありますか。また、あなた自身が65歳以上である場合、地域の方とどんなかかわりがありますか。(〇はいくつでも)

「あいさつ(声かけ)をしている」が約7割で最も多い。

「ひとり暮らし(若年・中高年)」では、「特にかかわりはない」が多くなっている。

- ・ 「あいさつ(声かけ)をしている」が69.9%で約7割の人が挙げており、突出して多くなっている。また、次に多いのが「特にかかわりはない」の25.8%で、全体の4分の1が挙げている。以下「お祭りや清掃活動などの地域活動(自治会町内会・学校など)」(13.0%)、「心配事などの相談」(6.0%)、「日常生活のサポート(電球の交換、ごみ出し、庭木の手入れなど)」(5.6%)、「老人クラブでの活動」(4.7%)、「日常生活のサポート以外のボランティア活動」(2.0%)、「その他」(0.3%)の順である。

図 13-1 地域の高齢者とのかかわり



■ 年齢別 地域の高齢者とのかかわり（F2×問13）

- ・ いずれも「あいさつ(声かけ)をしている」が最も多い。なお、20歳代、30歳代では「特にかかわりはない」の数値が他世代に比べて高くなっている。
- ・ 65歳未満と65歳以上を比較すると、「あいさつ(声かけ)をしている」が最も多くなっていることに変わりはないが、65歳以上が65歳未満を12.2ポイント上回っている。
- ・ また、65歳未満では「特にかかわりはない」が65歳以上より17.5ポイント高く、一方65歳以上では65歳未満より「老人クラブでの活動」が10.9ポイント高い。

図 13-2 年齢別 地域の高齢者とのかかわり

	合計	問13 地域の高齢者(およそ65歳以上の方)とどんなかかわりがあるか また、あなた自身が65歳以上である場合、地域の方とどんなかかわりがあるか									
		あいさつ(声かけ)をしている	心配事などの相談	木球の交換、ごみ出し、庭電	日常生活のサポート(電)	外のボランテア活動	内会・地域活動(自治会町)	お祭りや清掃活動など	老人クラブでの活動	その他	特にかかわりはない
全体	1622	69.9	6.0	5.6	2.0	13.0	4.7	0.3	25.8	2.0	
F2-1 年齢(統 合)	20～29歳	135	55.6	2.2	0.7	0.0	1.5	0.0	0.7	43.7	0.0
	30～39歳	210	53.3	1.9	0.5	0.0	6.2	0.0	0.0	45.7	0.5
	40～49歳	264	70.1	2.7	1.9	0.4	14.0	0.4	0.4	27.7	0.8
	50～59歳	262	71.8	3.4	3.8	0.8	8.4	1.5	0.4	24.4	0.8
	60～69歳	349	76.5	8.3	8.9	3.4	19.2	4.3	0.3	19.5	1.4
	70歳以上 無回答	371 31	75.7 80.6	10.8 16.1	11.1 6.5	4.6 3.2	17.0 22.6	14.3 9.7	0.3 0.0	15.1 9.7	5.4 9.7
F2 年齢 (65歳未満・以上)	65歳未満	1060	65.6	3.2	2.9	0.8	9.8	0.9	0.3	32.0	0.7
	65歳以上	531	77.8	10.9	10.9	4.5	18.8	11.9	0.4	14.5	4.3
	無回答	31	80.6	16.1	6.5	3.2	22.6	9.7	0.0	9.7	9.7

■ 居住地区別 地域の高齢者とのかかわり（F3×問13）

- ・ いずれも「あいさつ(声かけ)をしている」が最も多い。また、旭中央では「お祭りや清掃活動などの地域活動(自治会町内会・学校など)」、白根、さちが丘では「特にかかわりはない」の数値が他に比べて高くなっている。

図 13-3 居住地区別 地域の高齢者とのかかわり

		合計	問13 地域の高齢者(およそ65歳以上の方)とどんなかかわりがあるか また、あなた自身が65歳以上である場合、地域の方とどんなかかわりがあるか								
			しあい さつ (声 か け) を し て い る	心 配 事 な ど の 相 談	木 球 の 手 入 れ な ど	日 常 生 活 の サ ポ ー ト (電 話 、 庭 電)	外 の ボ ラ ン テ イ ア 活 動 以 上	日 常 生 活 の サ ポ ー ト (電 話 、 庭 電)	内 の 地 域 ・ 学 校 活 動 な ど (自 治 会 町 内 会 等)	お 祭 り や 清 掃 活 動 な ど (自 治 会 町 内 会 等)	老 人 ク ラ ブ で の 活 動
全体		1622	69.9	6.0	5.6	2.0	13.0	4.7	0.3	25.8	2.0
F3-1 お住まい の町(統合1)	鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	69.7	6.2	5.6	0.6	13.5	6.7	0.6	25.8	1.7
	白根地区町内会自治会連合会	110	60.9	1.8	4.5	0.0	10.0	0.0	0.0	37.3	0.9
	旭中央地区連合町内会	38	71.1	2.6	7.9	2.6	23.7	7.9	0.0	23.7	0.0
	万騎が原連合自治会	75	69.3	9.3	8.0	2.7	20.0	6.7	1.3	22.7	6.7
	希望が丘南地区連合自治会	57	73.7	7.0	8.8	1.8	7.0	3.5	0.0	26.3	0.0
	さちが丘地区連合自治会	72	54.2	1.4	1.4	1.4	5.6	0.0	0.0	43.1	2.8
	希望が丘連合自治会	52	61.5	15.4	0.0	3.8	13.5	5.8	0.0	28.8	5.8
	二俣川地区連合自治会	83	69.9	1.2	2.4	0.0	12.0	1.2	0.0	27.7	1.2
	希望が丘東地区連合自治会	112	62.5	7.1	6.3	1.8	8.0	7.1	0.0	32.1	1.8
	旭北地区連合自治会	113	62.8	5.3	2.7	1.8	8.8	2.7	0.9	32.7	0.9
	上白根連合自治会	47	83.0	6.4	6.4	2.1	17.0	4.3	0.0	17.0	0.0
	川井地区町内会自治会連合会	79	68.4	7.6	7.6	1.3	11.4	3.8	0.0	24.1	2.5
	若葉台連合自治会	123	77.2	3.3	4.9	4.9	20.3	9.8	0.0	15.4	4.1
	笹野台地区連合自治会	87	74.7	4.6	6.9	2.3	13.8	2.3	0.0	25.3	0.0
	今宿地区町内会自治会連合会	89	78.7	4.5	5.6	0.0	11.2	3.4	0.0	19.1	2.2
	二俣川ニュータウン連合町内会	75	72.0	8.0	9.3	4.0	12.0	5.3	1.3	20.0	1.3
	旭南部地区連合自治会	64	70.3	6.3	6.3	3.1	10.9	1.6	0.0	28.1	1.6
左近山連合自治会	64	81.3	9.4	9.4	4.7	20.3	4.7	1.6	12.5	3.1	
市沢地区連合町内会	59	72.9	10.2	5.1	1.7	8.5	6.8	0.0	23.7	0.0	
無回答	45	75.6	11.1	6.7	4.4	22.2	11.1	0.0	20.0	4.4	

■ ライフステージ・ライフスタイル別 地域の高齢者とのかかわり

- ・ ライフステージでは、単身 65 歳未満のみ「特にかかわりはない」、それ以外では「あいさつ(声かけ)をしている」が最も多くなっている。
- ・ また、夫婦のみ 65 歳未満、親同居 65 歳未満で「特にかかわりはない」、高齢者ひとり暮らしでは「日常生活のサポート(電球の交換、ごみ出し、庭木の手入れなど)」の数値が高くなっている。
- ・ ライフスタイルでは、ひとり暮らし(若年・中年)のみ「特にかかわりはない」、それ以外では「あいさつ(声かけ)をしている」が最も多くなっている。
- ・ また、夫婦のみ(共働き)で「特にかかわりはない」、ひとり暮らし(高齢)では「日常生活のサポート(電球の交換、ごみ出し、庭木の手入れなど)」の数値が高くなっている。

図 13-4 ライフステージ・ライフスタイル別 地域の高齢者とのかかわり

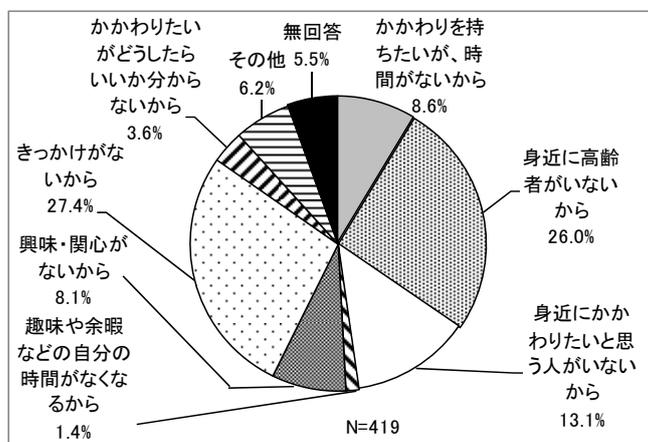
	合計	問13 地域の高齢者(およそ65歳以上の方)とどんなかかわりがあるか また、あなた自身が65歳以上である場合、地域の方とどんなかかわりがあるか									
		しあ いて いさ つ (声 かけ)を	心 配 事 な ど の 相 談	木 球 の 交 換 ご み 出 し (庭 電	日 常 生 活 の サ ポ ー ト (電	外 日 常 生 活 の サ ポ ー ト 活 動	内 の お 祭 り や 清 掃 活 動 な ど (自 治 会 町	老 人 ク ラ ブ で の 活 動	そ の 他	特 に か か わ り は な い	無 回 答
全体	1622	69.9	6.0	5.6	2.0	13.0	4.7	0.3	25.8	2.0	
ライフステージ別											
単身65歳未満	71	47.9	2.8	2.8	0.0	2.8	0.0	0.0	52.1	0.0	
夫婦のみ65歳未満	190	57.4	3.7	3.2	2.1	13.7	2.1	0.0	37.4	1.1	
親同居65歳未満	202	59.4	1.0	1.5	0.0	2.0	0.0	0.0	38.1	1.5	
高齢者ひとり暮らし	47	78.7	12.8	25.5	2.1	17.0	12.8	0.0	12.8	6.4	
高齢者のみ世帯	219	79.5	11.0	10.0	7.8	22.4	10.0	0.5	16.0	2.7	
家族形成期	133	68.4	4.5	0.0	0.0	9.8	0.0	0.0	30.8	0.0	
家族成長前期	81	79.0	1.2	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	19.8	0.0	
家族成長中期	87	78.2	3.4	4.6	0.0	13.8	0.0	1.1	21.8	0.0	
家族成長後期	70	64.3	4.3	4.3	2.9	10.0	0.0	1.4	32.9	0.0	
家族成熟期	330	75.8	8.2	6.4	1.2	13.9	6.7	0.3	18.5	2.7	
分類不能	192	73.4	8.3	9.4	2.6	13.5	11.5	0.5	17.2	5.2	
ライフスタイル別											
ひとり暮らし(若年・中年)	71	47.9	2.8	2.8	0.0	2.8	0.0	0.0	52.1	0.0	
ひとり暮らし(高齢)	47	78.7	12.8	25.5	2.1	17.0	12.8	0.0	12.8	6.4	
家族同居独身	271	63.8	3.7	3.0	0.4	5.2	3.0	0.0	31.7	2.6	
夫婦のみ(共働き)	89	51.7	1.1	1.1	0.0	11.2	2.2	0.0	42.7	0.0	
夫婦のみ(主婦・主夫)	114	64.9	5.3	5.3	3.5	14.9	1.8	0.0	30.7	1.8	
夫婦のみ(高齢)	218	79.4	11.0	9.6	7.8	22.0	10.1	0.5	16.1	2.8	
家族同居子育て中(共働き)	99	77.8	2.0	3.0	0.0	13.1	0.0	0.0	22.2	0.0	
家族同居子育て中(主婦・主夫)	142	71.8	2.8	0.0	0.0	14.8	0.0	0.0	26.8	0.0	
家族同居子育て終了(共働き)	135	69.6	5.9	4.4	0.7	11.1	0.7	1.5	28.9	0.0	
家族同居子育て終了(主婦・主夫)	243	74.9	7.4	5.8	1.6	15.2	5.3	0.4	20.2	2.1	
分類不能	193	73.1	8.3	9.3	2.6	13.5	11.4	0.5	17.6	5.2	

問 13-1 [「問 13」で「8 特にかかわりはない」とお答えになった方にお聞きします。]
理由は何ですか。(○は1つまで)

「きっかけがないから」と「身近に高齢者がいないから」が多い。
70歳以上では、「身近にかかわりたいと思う人がいないから」が多くなっている。

- ・ 「きっかけがないから」が最も多く 27.4%、次いで「身近に高齢者がいないから」が 26.0%と僅差で続き、これらがそれぞれ4分の1強となっている。以下「身近にかかわりたいと思う人がいないから」(13.1%)、「かかわりを持ちたいが、時間がないから」(8.6%)、「興味・関心がないから」(8.1%)、「その他」(6.2%)、「かかわりたいがどうしたらいいかわからないから」(3.6%)、「趣味や余暇などの自分の時間がなくなるから」(1.4%)の順である。

図 13-1-1 地域の高齢者とかかわりがない理由



■ 年齢別 地域の高齢者とかかわりがない理由（F2×問13-1）

- ・ 20歳代と60歳代では「きっかけがないから」、30歳代から50歳代までの世代では「身近に高齢者がいないから」、70歳以上では「身近にかかわりたいと思う人がいないから」と「その他」が同率でそれぞれ最多となっている。
- ・ 65歳未満と65歳以上を比較すると、65歳未満では「身近に高齢者がいないから」が最も多く、65歳以上より28.7ポイント高くなっている。65歳以上では「身近にかかわりたいと思う人がいないから」が最も多く、65歳未満より9.3ポイント高くなっている。
- ・ これ以外に、65歳未満では「きっかけがないから」が65歳以上より11.6ポイント高く、65歳以上では「その他」が65歳未満より11.5ポイント高くなっている。

図 13-1-2 年齢別 地域の高齢者とかかわりがない理由

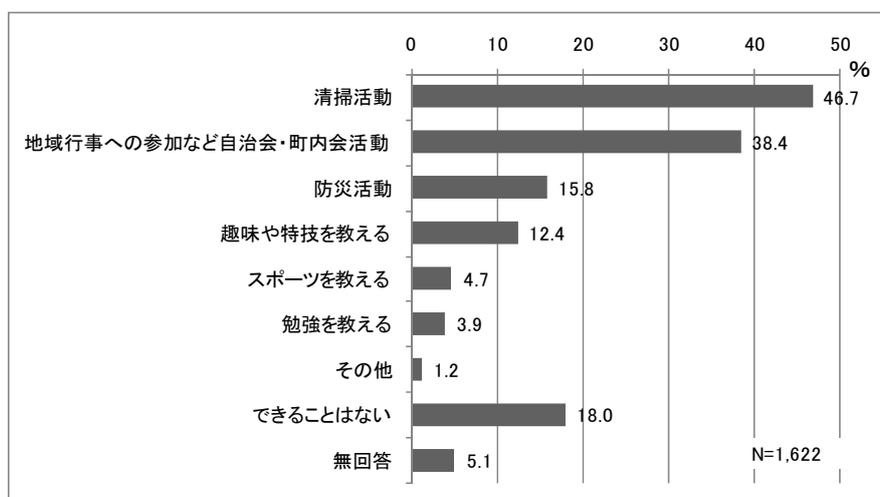
		合計	問13-1〔「問13」で「特にかかわりはない」とお答えになった方〕理由は何か								
			が か か わ り が な い か ら	か 身 近 に 高 齢 者 が い な い	思 身 近 に か わ り た い と 思 う 人 が い な い	の 趣 味 や 余 暇 な ど の 自 分	興 味 ・ 関 心 が な い	き つ か け が な い	か た か ら か わ り た い と 思 う 人 が い な い	そ の 他	無 回 答
全体		419	8.6	26.0	13.1	1.4	8.1	27.4	3.6	6.2	5.5
F2-1 年齢（統 合）	20～29歳	59	3.4	27.1	1.7	10.2	45.8	3.4	3.4	3.4	3.4
	30～39歳	96	5.2	32.3	11.5	2.1	8.3	31.3	2.1	5.2	2.1
	40～49歳	73	11.0	35.6	11.0	1.4	4.1	24.7	2.7	5.5	4.1
	50～59歳	64	10.9	31.3	17.2	1.6	6.3	21.9	3.1	4.7	3.1
	60～69歳	68	16.2	19.1	17.6	1.5	5.9	29.4	2.9	0.0	7.4
	70歳以上 無回答	56 3	3.6 33.3	3.6 33.3	21.4 0.0	0.0 0.0	14.3 33.3	10.7 0.0	8.9 0.0	21.4 0.0	16.1 0.0
F2 年齢 (65歳未満・以上)	65歳未満	339	8.6	31.3	11.5	1.5	7.1	29.8	2.7	4.1	3.5
	65歳以上	77	7.8	2.6	20.8	1.3	11.7	18.2	7.8	15.6	14.3
	無回答	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

問 14 あなたが、地域のためにできると思うことは何ですか。(〇は2つまで)

多くの方が「清掃活動」や「地域行事への参加など自治会・町内会活動」を挙げている。

- 最も多いのは「清掃活動」の46.7%で5割近く、次いで「地域行事への参加など自治会・町内会活動」が38.4%で4割近くの人が挙げているが、次に「できることはない」が18.0%で続き、2割近くに達している。以下「防災活動」(15.8%)、「趣味や特技を教える」(12.4%)、「スポーツを教える」(4.7%)、「勉強を教える」(3.9%)、「その他」(1.2%)となっている。

図 14-1 地域のためにできると思うこと



■ 年齢別 地域のためにできると思うこと (F2×問14)

- 40歳代のみ「地域行事への参加など自治会・町内会活動」、それ以外の世代では「清掃活動」が最も多くなっている。また、「地域行事への参加など自治会・町内会活動」は60歳代でも数値が高いほか、70歳以上では「できることはない」が他世代に比べて高くなっている。

図 14-2 年齢別 地域のためにできると思うこと

		合計	問14 地域のためにできると思うことは何か								
			趣味や特技を教える	勉強を教える	スポーツを教える	清掃活動	防災活動	自治会・町内会活動など	その他	できることはない	無回答
全体		1622	12.4	3.9	4.7	46.7	15.8	38.4	1.2	18.0	5.1
F2-1 年齢(統合)	20~29歳	135	13.3	11.9	7.4	51.9	11.1	24.4	1.5	20.7	0.7
	30~39歳	210	13.8	8.1	7.1	50.5	14.8	34.3	1.4	14.3	2.9
	40~49歳	264	9.8	4.2	4.2	44.7	17.8	45.5	1.5	15.5	2.3
	50~59歳	262	9.9	2.7	5.0	50.8	22.9	41.6	1.1	14.9	2.3
	60~69歳	349	14.6	0.9	3.4	53.3	19.5	49.0	0.9	11.7	4.9
	70歳以上	371	12.7	2.2	3.2	36.1	9.7	28.6	1.1	29.9	10.5
	無回答	31	12.9	3.2	9.7	35.5	0.0	38.7	0.0	6.5	22.6

■ 居住地区別 地域のためにできると思うこと（F2×問14）

- 旭中央、希望が丘、川井、左近山では「地域行事への参加など自治会・町内会活動」、それ以外の地区では「清掃活動」が最も多くなっている。

図 14-3 居住地区別 地域のためにできると思うこと

	合計	問14 地域のためにできると思うことは何か								
		趣味や特技を教える	勉強を教える	スポーツを教える	清掃活動	防災活動	自治体行事・町内会活動など	その他	できることはない	無回答
全体	1622	12.4	3.9	4.7	46.7	15.8	38.4	1.2	18.0	5.1
F3-1 お住まいの町（統合1）										
鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	12.4	6.2	5.6	44.9	14.6	41.6	2.2	19.1	3.9
白根地区町内会自治会連合会	110	12.7	5.5	2.7	46.4	11.8	39.1	1.8	20.0	2.7
旭中央地区連合町内会	38	10.5	7.9	2.6	42.1	21.1	47.4	2.6	13.2	2.6
万騎が原連合自治会	75	18.7	2.7	2.7	49.3	14.7	34.7	0.0	18.7	6.7
希望が丘南地区連合自治会	57	17.5	1.8	8.8	45.6	19.3	33.3	3.5	12.3	1.8
さちが丘地区連合自治会	72	13.9	4.2	1.4	58.3	20.8	36.1	1.4	13.9	5.6
希望が丘連合自治会	52	13.5	5.8	3.8	36.5	15.4	38.5	0.0	17.3	7.7
二俣川地区連合自治会	83	8.4	3.6	6.0	42.2	15.7	36.1	1.2	18.1	3.6
希望が丘東地区連合自治会	112	10.7	5.4	6.3	55.4	20.5	32.1	0.0	22.3	3.6
旭北地区連合自治会	113	15.9	4.4	6.2	48.7	15.9	36.3	0.0	15.0	6.2
上白根連合自治会	47	8.5	0.0	4.3	44.7	14.9	27.7	2.1	23.4	6.4
川井地区町内会自治会連合会	79	13.9	1.3	6.3	38.0	11.4	39.2	0.0	19.0	8.9
若葉台連合自治会	123	9.8	1.6	2.4	48.8	20.3	44.7	1.6	17.9	6.5
笹野台地区連合自治会	87	13.8	6.9	4.6	43.7	14.9	39.1	3.4	19.5	4.6
今宿地区町内会自治会連合会	89	12.4	2.2	4.5	47.2	11.2	37.1	0.0	18.0	5.6
二俣川ニュータウン連合町内会	75	10.7	5.3	2.7	44.0	16.0	41.3	1.3	17.3	8.0
旭南部地区連合自治会	64	12.5	4.7	7.8	60.9	15.6	32.8	1.6	18.8	1.6
左近山連合自治会	64	14.1	1.6	7.8	40.6	18.8	48.4	0.0	15.6	3.1
市沢地区連合町内会	59	3.4	0.0	3.4	50.8	20.3	44.1	0.0	11.9	3.4
無回答	45	13.3	2.2	2.2	35.6	2.2	33.3	0.0	24.4	11.1

■ ライフステージ・ライフスタイル別 地域のためにできると思うこと

- ・ ライフステージでは、単身 65 歳未満、夫婦のみ 65 歳未満、親同居 65 歳未満、高齢者のみ世帯、家族成長後期、家族成熟期で「清掃活動」、家族成長前期、家族成長中期で「地域行事への参加など自治会・町内会活動」、家族形成期ではこれら 2 つが同率、高齢者ひとり暮らしでは「できることはない」が最も多くなっている。
- ・ なお、単身 65 歳未満でも「できることはない」の数値が高い。
- ・ ライフスタイルでは、ひとり暮らし（若年・中年）、家族同居独身、夫婦のみ（共働き）、夫婦のみ（主婦・主夫）、夫婦のみ（高齢）、家族同居子育て中（共働き）、家族同居子育て終了（共働き）で「清掃活動」、家族同居子育て中（主婦・主夫）と家族同居子育て終了（主婦・主夫）で「地域行事への参加など自治会・町内会活動」、ひとり暮らし（高齢）で「できることはない」が最も多くなっている。
- ・ また、ひとり暮らし（若年・中年）で「できることはない」、家族同居子育て中（共働き）で「地域行事への参加など自治会・町内会活動」についても数値が高くなっている。

図 14-4 ライフステージ・ライフスタイル別 地域のためにできると思うこと

		合計	問14 地域のためにできると思うことは何か								
			趣味や特技を教える	勉強を教える	スポーツを教える	清掃活動	防災活動	地域行事への参加など自治会・町内会活動	その他	できることはない	無回答
	全体	1622	12.4	3.9	4.7	46.7	15.8	38.4	1.2	18.0	5.1
ライフステージ別	単身65歳未満	71	9.9	8.5	9.9	47.9	16.9	19.7	0.0	29.6	1.4
	夫婦のみ65歳未満	190	12.6	2.6	4.2	57.9	24.7	41.1	1.1	13.7	0.5
	親同居65歳未満	202	14.4	10.4	4.0	45.0	14.9	16.8	1.0	24.3	3.0
	高齢者ひとり暮らし	47	12.8	4.3	2.1	23.4	6.4	27.7	0.0	42.6	12.8
	高齢者のみ世帯	219	15.5	1.8	4.6	43.8	15.1	42.0	2.3	21.9	4.1
	家族形成期	133	11.3	4.5	3.8	52.6	12.0	52.6	1.5	9.8	2.3
	家族成長前期	81	8.6	9.9	7.4	45.7	12.3	59.3	3.7	6.2	1.2
	家族成長中期	87	11.5	2.3	3.4	48.3	21.8	54.0	2.3	9.2	2.3
	家族成長後期	70	12.9	4.3	4.3	50.0	25.7	44.3	1.4	11.4	1.4
	家族成熟期	330	12.1	1.5	3.6	48.2	13.9	43.0	0.6	16.1	7.3
	分類不能	192	10.4	0.5	6.8	38.0	12.0	28.1	0.0	21.4	14.6
ライフスタイル別	ひとり暮らし（若年・中年）	71	9.9	8.5	9.9	47.9	16.9	19.7	0.0	29.6	1.4
	ひとり暮らし（高齢）	47	12.8	4.3	2.1	23.4	6.4	27.7	0.0	42.6	12.8
	家族同居独身	271	12.9	7.0	4.4	47.6	15.5	21.0	0.7	25.5	2.2
	夫婦のみ（共働き）	89	15.7	5.6	3.4	48.3	23.6	30.3	1.1	20.2	1.1
	夫婦のみ（主婦・主夫）	114	10.5	1.8	4.4	59.6	24.6	46.5	0.9	10.5	1.8
	夫婦のみ（高齢）	218	15.6	1.8	4.6	44.0	14.7	42.2	2.3	22.0	4.1
	家族同居子育て中（共働き）	99	11.1	8.1	2.0	52.5	14.1	50.5	2.0	10.1	2.0
	家族同居子育て中（主婦・主夫）	142	10.6	4.9	5.6	46.5	12.0	59.2	2.1	7.7	2.1
	家族同居子育て終了（共働き）	135	14.1	2.2	5.9	51.1	18.5	45.9	2.2	9.6	2.2
	家族同居子育て終了（主婦・主夫）	243	11.5	2.5	2.9	47.7	16.5	48.1	0.8	11.9	8.6
	分類不能	193	10.4	0.5	6.7	38.3	11.9	28.0	0.0	21.2	14.5

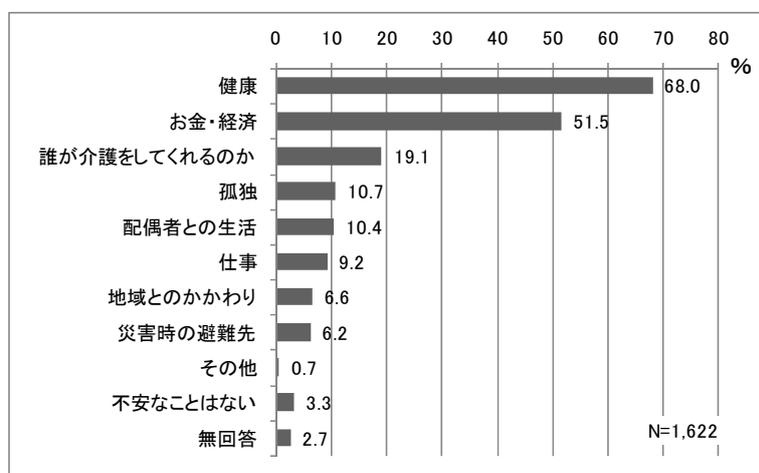
問 15 あなたが高齢者になった時、特に不安なことは何ですか。(〇は2つまで)

多くの方が「健康」と「お金・経済」を挙げている。

20～40歳代では「お金・経済」、50歳以上では「健康」が多く、50歳代を境に傾向が分かれた。

- ・ 「健康」が68.0%で最も多く、7割近い人が挙げている。次いで「お金・経済」が51.5%で半数を超える人が挙げており、この2点に回答が集中している。以下「誰が介護をしてくれるのか」(19.1%)、「孤独」(10.7%)、「配偶者との生活」(10.4%)、「仕事」(9.2%)、「地域とのかかわり」(6.6%)、「災害時の避難先」(6.2%)、「その他」(0.7%)と続く。一方「不安なことはない」は3.3%にとどまっている。

図 15-1 高齢者になった時、特に不安なこと



■ 年齢別 高齢者になった時、特に不安なこと (F2×問15)

- ・ 20歳代から40歳代では「お金・経済」が最も多く、年齢が若いほど数値も高い。50歳代以上では「健康」が最多で、50歳代を境に傾向が分かれた。

図 15-2 年齢別 高齢者になった時、特に不安なこと

	合計	問15 自分が高齢者になった時、特に不安なことは何か										
		仕事	健康	お金・経済	地域とのかかわり	配偶者との生活	誰が介護をしてくれるのか	孤独	災害時の避難先	その他	不安なことはない	無回答
全体	1622	9.2	68.0	51.5	6.6	10.4	19.1	10.7	6.2	0.7	3.3	2.7
F2-1 年齢(統合)												
20～29歳	135	14.8	52.6	75.6	6.7	8.1	16.3	13.3	5.9	0.0	5.2	0.0
30～39歳	210	15.2	54.3	73.8	6.2	9.5	11.9	12.4	2.9	1.0	2.4	1.0
40～49歳	264	16.7	62.5	67.4	5.7	10.6	17.0	14.8	5.3	0.8	1.9	0.0
50～59歳	262	12.2	77.1	59.5	7.6	6.5	20.2	9.9	3.8	0.8	1.5	0.4
60～69歳	349	4.0	79.1	39.3	8.9	10.3	21.2	7.7	6.9	0.0	4.3	0.6
70歳以上	371	1.3	68.2	25.9	4.0	14.6	22.6	8.1	9.4	1.3	4.9	8.9
無回答	31	9.7	71.0	38.7	12.9	9.7	22.6	25.8	12.9	0.0	0.0	16.1

■ ライフステージ・ライフスタイル別 高齢者になった時、特に不安なこと

- ・ ライフステージでは、単身 65 歳未満、夫婦のみ 65 歳未満、高齢者ひとり暮らし、高齢者のみ世帯、家族成長中期、家族成長後期、家族成熟期で「健康」、親同居 65 歳未満、家族形成期、家族成長前期では「お金・経済」が最も多い。
- ・ また、単身 65 歳未満では「誰が介護をしてくれるのか」、高齢者ひとり暮らしでは「孤独」、高齢者のみ世帯では「配偶者との生活」、家族成長前期では「仕事」、家族成長中期では「お金・経済」についても数値が高くなっている。
- ・ ライフスタイルでは、ひとり暮らし（若年・中年）、ひとり暮らし（高齢）、夫婦のみ（共働き）、夫婦のみ（主婦・主夫）、夫婦のみ（高齢）、家族同居子育て終了（共働き）、家族同居子育て終了（主婦・主夫）では「健康」、家族同居独身、家族同居子育て中（共働き）、家族同居子育て中（主婦・主夫）では「お金・経済」が最も多い。
- ・ また、ひとり暮らし（若年・中年）では「誰が介護をしてくれるのか」、ひとり暮らし（高齢）では「孤独」、夫婦のみ（高齢）では「配偶者との生活」、家族同居子育て終了（共働き）では「お金・経済」についても数値が高くなっている。

図 15-3 ライフステージ・ライフスタイル別 高齢者になった時、特に不安なこと

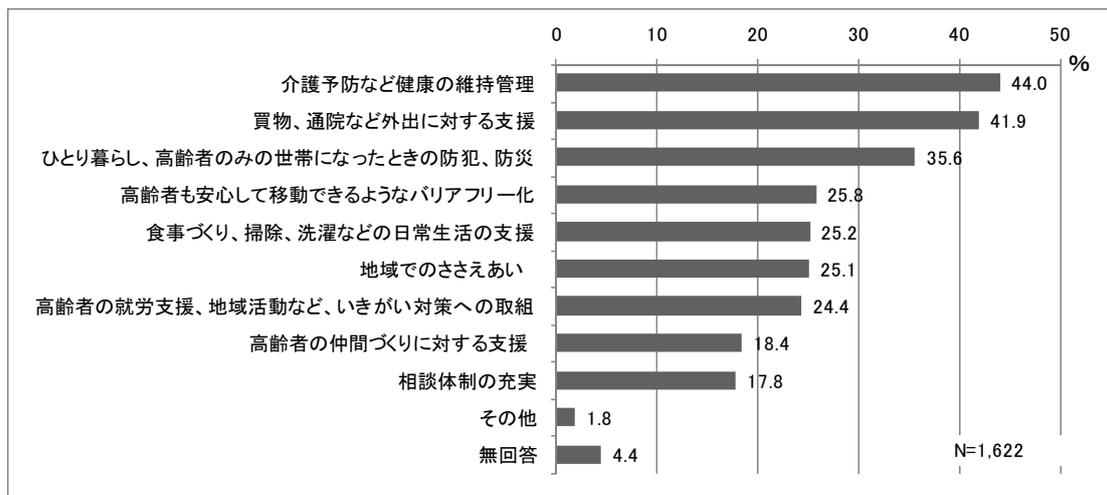
	合計	問15 自分が高齢者になった時、特に不安なことは何か										
		仕事	健康	お金・経済	地域とのかかわり	配偶者との生活	誰か介護をしてくれる	孤独	災害時の避難先	その他	不安なことはない	無回答
全体	1622	9.2	68.0	51.5	6.6	10.4	19.1	10.7	6.2	0.7	3.3	2.7
ライフステージ別												
単身65歳未満	71	18.3	69.0	59.2	1.4	4.2	32.4	19.7	2.8	0.0	0.0	0.0
夫婦のみ65歳未満	190	11.1	71.1	57.9	8.4	12.6	21.1	10.0	5.8	0.0	2.1	0.0
親同居65歳未満	202	15.8	55.0	70.3	4.5	5.0	23.8	18.8	5.0	0.5	2.5	0.5
高齢者ひとり暮らし	47	2.1	57.4	29.8	2.1	0.0	27.7	25.5	10.6	2.1	6.4	6.4
高齢者のみ世帯	219	0.9	78.1	21.9	8.2	20.5	23.7	6.4	6.4	1.8	3.2	3.7
家族形成期	133	13.5	54.1	72.9	11.3	9.0	6.0	8.3	3.8	2.3	3.8	0.8
家族成長前期	81	21.0	70.4	72.8	8.6	9.9	9.9	11.1	4.9	0.0	2.5	0.0
家族成長中期	87	11.5	71.3	66.7	4.6	9.2	9.2	8.0	5.7	1.1	2.3	0.0
家族成長後期	70	8.6	74.3	50.0	7.1	10.0	12.9	2.9	4.3	0.0	1.4	0.0
家族成熟期	330	3.3	74.8	46.7	6.4	7.9	18.5	6.7	8.5	0.3	3.9	3.3
分類不能	192	9.9	62.5	40.1	5.2	13.5	20.8	13.5	7.3	0.0	6.3	9.9
ライフスタイル別												
ひとり暮らし（若年・中年）	71	18.3	69.0	59.2	1.4	4.2	32.4	19.7	2.8	0.0	0.0	0.0
ひとり暮らし（高齢）	47	2.1	57.4	29.8	2.1	0.0	27.7	25.5	10.6	2.1	6.4	6.4
家族同居独身	271	14.0	57.6	67.9	3.7	2.6	19.9	15.1	5.2	0.4	1.8	1.8
夫婦のみ（共働き）	89	15.7	67.4	59.6	6.7	14.6	21.3	14.6	5.6	0.0	1.1	0.0
夫婦のみ（主婦・主夫）	114	10.5	75.4	56.1	8.8	13.2	22.8	7.0	5.3	0.0	2.6	0.0
夫婦のみ（高齢）	218	0.5	78.0	21.6	8.3	20.6	23.9	6.4	6.4	1.8	3.2	3.7
家族同居子育て中（共働き）	99	18.2	67.7	70.7	6.1	9.1	13.1	1.0	4.0	1.0	3.0	0.0
家族同居子育て中（主婦・主夫）	142	10.6	62.0	72.5	12.7	9.9	3.5	12.7	4.9	1.4	4.2	0.7
家族同居子育て終了（共働き）	135	8.9	71.1	62.2	7.4	10.4	12.6	6.7	3.0	0.0	2.2	0.7
家族同居子育て終了（主婦・主夫）	243	2.9	75.7	40.3	7.0	9.5	19.8	7.4	10.7	0.8	4.1	2.5
分類不能	193	9.8	62.2	39.9	5.2	13.5	20.7	13.5	7.3	0.0	6.7	9.8

問 16 旭区の高齢化率は 23.6% (平成 23 年 3 月末現在) で横浜市 18 区の中で、2 番目に高い高齢化率となっています。さらに平成 32 年には 32% を越える高齢化率になると見込まれています。今後高齢者が増える中、どのような取組が必要だと思いますか。(〇は 3 つまで)

20 歳代と 60 歳代以上で「介護予防など健康の維持管理」、30～50 歳代では「買物、通院など外出に対する支援」が多くなっている。

- ・ 「介護予防など健康の維持管理」が 44.0%、「買物、通院など外出に対する支援」が 41.9% とほぼ並ぶ。次いで「ひとり暮らし、高齢者のみの世帯になったときの防犯、防災」が 35.6% で 3 割を超えている。以下「高齢者も安心して移動できるようなバリアフリー化」(25.8%)、「食事づくり、掃除、洗濯などの日常生活の支援」(25.2%)、「地域でのささえあい」(25.1%)、「高齢者の就労支援、地域活動など、いきがい対策への取組」(24.4%)、「高齢者の仲間づくりに対する支援」(18.4%)、「相談体制の充実」(17.8%)、「その他」(1.8%) と続き、回答は比較的分散した。

図 16-1 高齢者が増える中、必要な取組



■ 年齢別 高齢者が増える中、必要な取組（F2×問16）

- ・ 20歳代と60歳代、70歳以上では「介護予防など健康の維持管理」、30歳代から50歳代では「買物、通院など外出に対する支援」が最も多い、また20歳代、30歳代で「高齢者の就労支援、地域活動など、いきがい対策への取組」、30歳代で「高齢者の仲間づくりに対する支援」の数値が他世代に比べて高い。

図 16-2 年齢別 高齢者が増える中、必要な取組

		合計	問16 現在、旭区は横浜市2番目に高い高齢化率 今後高齢者が増える中、どのような取組が必要だと思うか										
			持介護 管理予 防など 健康の 維	対買物、 通院な ど外出 に	リで高 ー齡者 もよ う安 心し て移 ア動	援濯な のの 日常 生活 の支 洗	食事づ くり、 掃除、 洗	きの防 犯、防 災	ひのり み世 帯に なっ た高 齡者	対高 齡者 の仲 間づ くり に	地 域で のさ さえ あい	対高 齡者 の就 労支 援、 い き が い	相 談 体 制 の 充 実
	全体	1622	44.0	41.9	25.8	25.2	35.6	18.4	25.1	24.4	17.8	1.8	4.4
F2-1 年齢（統 合）	20～29歳	135	41.5	35.6	34.8	22.2	31.1	25.2	31.1	35.6	11.1	1.5	2.2
	30～39歳	210	29.5	46.2	26.2	24.8	35.2	30.0	22.9	36.7	17.1	3.8	1.0
	40～49歳	264	43.6	47.7	27.7	27.3	38.6	16.7	26.5	31.1	17.4	1.9	1.1
	50～59歳	262	42.7	45.4	27.1	26.7	35.5	16.8	24.4	32.8	21.4	2.3	1.9
	60～69歳	349	48.1	39.3	19.8	25.8	35.0	20.1	28.9	21.8	19.5	2.3	3.2
	70歳以上	371	51.5	38.5	25.6	22.9	36.7	10.5	19.7	6.2	17.5	0.0	10.8
	無回答	31	32.3	32.3	25.8	29.0	29.0	16.1	29.0	9.7	9.7	0.0	22.6

■ 居住地区別 高齢者が増える中、必要な取組（F3×問16）

- ・ 鶴ヶ峰、希望が丘、希望が丘東、若葉台、今宿、二俣川ニュータウン、旭南部、左近山では「介護予防など健康の維持管理」、白根、旭中央、万騎が原、さちが丘、二俣川、笹野台、市沢では「買物、通院など外出に対する支援」、川井ではこれら2つが同率、旭北、上白根、希望が丘南では「ひとり暮らし、高齢者のみの世帯になったときの防犯、防災」が最多となっている。
- ・ また、希望が丘南と旭南部で「高齢者も安心して移動できるようなバリアフリー化」、旭南部で「高齢者の就労支援、地域活動など、いきがい対策への取組」、市沢で「食事づくり、掃除、洗濯などの日常生活の支援」、さちが丘で「高齢者の仲間づくりに対する支援」が、それぞれ他の地区に比べて高い数値となっている。

図 16-3 居住地区別 高齢者が増える中、必要な取組

	合計	問16 現在、旭区は横浜市2番目に高い高齢化率 今後高齢者が増える中、どのような取組が必要だと思うか										
		持介護 管理予 防など健康 の維	対買物、 する支 援院な ど外出 に	リで高 い化者 も安 心し バ リ ア フ 動	援濯食 事な づ くり、 掃 除、 洗	のひとり 暮らし 、高 齢者 の 防 犯、 防 災	対高 齢者 の仲 間づ くり に	地 域 で の さ さ え あ い	対域高 活動者 への 取組 の就 労支 援、 いき が い 地	相 談 体 制 の 充 実	そ の 他	無 回 答
全体	1622	44.0	41.9	25.8	25.2	35.6	18.4	25.1	24.4	17.8	1.8	4.4
F3-1 お住まい の町（統合1）												
鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	45.5	39.9	20.8	25.3	32.6	21.3	25.8	25.3	19.7	0.6	1.7
白根地区町内会自治会連合会	110	39.1	44.5	27.3	18.2	30.0	17.3	28.2	30.0	20.9	1.8	3.6
旭中央地区連合町内会	38	34.2	44.7	15.8	23.7	42.1	21.1	28.9	28.9	18.4	0.0	5.3
万騎が原連合自治会	75	32.0	45.3	21.3	28.0	38.7	13.3	26.7	21.3	14.7	2.7	8.0
希望が丘南地区連合自治会	57	42.1	42.1	36.8	31.6	47.4	12.3	17.5	24.6	15.8	3.5	1.8
さちが丘地区連合自治会	72	38.9	43.1	30.6	33.3	37.5	30.6	15.3	26.4	13.9	1.4	5.6
希望が丘連合自治会	52	38.5	34.6	32.7	23.1	26.9	15.4	21.2	25.0	11.5	5.8	7.7
二俣川地区連合自治会	83	45.8	49.4	18.1	22.9	36.1	19.3	24.1	25.3	18.1	1.2	6.0
希望が丘東地区連合自治会	112	50.9	50.0	25.0	27.7	35.7	18.8	29.5	25.0	23.2	0.9	2.7
旭北地区連合自治会	113	41.6	41.6	23.0	20.4	46.9	15.9	23.9	28.3	19.5	1.8	2.7
上白根連合自治会	47	44.7	27.7	34.0	23.4	51.1	19.1	27.7	19.1	12.8	2.1	0.0
川井地区町内会自治会連合会	79	46.8	46.8	17.7	26.6	30.4	13.9	21.5	22.8	20.3	1.3	6.3
若葉台連合自治会	123	53.7	35.8	30.9	24.4	26.0	21.1	25.2	21.1	14.6	2.4	5.7
笹野台地区連合自治会	87	35.6	47.1	33.3	28.7	34.5	21.8	24.1	21.8	14.9	1.1	4.6
今宿地区町内会自治会連合会	89	43.8	42.7	28.1	22.5	30.3	16.9	24.7	20.2	14.6	2.2	4.5
二俣川ニュータウン連合町内会	75	49.3	36.0	17.3	26.7	41.3	17.3	24.0	18.7	14.7	5.3	4.0
旭南部地区連合自治会	64	48.4	28.1	35.9	26.6	37.5	18.8	28.1	40.6	23.4	0.0	3.1
左近山連合自治会	64	43.8	34.4	32.8	18.8	35.9	18.8	29.7	20.3	23.4	1.6	7.8
市沢地区連合町内会	59	49.2	57.6	16.9	35.6	35.6	13.6	22.0	23.7	20.3	1.7	1.7
無回答	45	44.4	40.0	24.4	20.0	33.3	15.6	33.3	13.3	13.3	0.0	11.1

■ ライフステージ・ライフスタイル別 高齢者が増える中、必要な取組（F2×問16）

- ・ ライフステージでは、単身65歳未満、夫婦のみ65歳未満、家族形成期、家族成長前期、家族成長中期で「買物、通院など外出に対する支援」、高齢者ひとり暮らし、高齢者のみ世帯、家族成長後期、家族成熟期では「介護予防など健康の維持管理」が最も多く、親同居65歳未満ではこれらが同率である。
- ・ また、単身65歳未満では「食事づくり、掃除、洗濯などの日常生活の支援」、親同居65歳未満、家族形成期、家族成長前期、家族成長中期では「高齢者の就労支援、地域活動など、いきがい対策への取組」の数値も高くなっている。
- ・ ライフスタイルでは、ひとり暮らし（若年・中年）、夫婦のみ（共働き）、家族同居子育て中（主婦・主夫）で「買物、通院など外出に対する支援」、ひとり暮らし（高齢）、家族同居独身夫婦のみ（主婦・主夫）、夫婦のみ（高齢）、家族同居子育て終了（共働き）、家族同居子育て終了（主婦・主夫）では「介護予防など健康の維持管理」が最も多く、家族同居子育て中（共働き）では「買物、通院など外出に対する支援」と「高齢者の就労支援、地域活動など、いきがい対策への取組」が同率である。
- ・ また、ひとり暮らし（若年・中年）で「食事づくり、掃除、洗濯などの日常生活の支援」、夫婦のみ（共働き）で「高齢者の就労支援、地域活動など、いきがい対策への取組」の数値が高くなっている。

図 16-4 ライフステージ・ライフスタイル別 高齢者が増える中、必要な取組

	合計	問16 現在、旭区は横浜市2番目に高い高齢化率 今後高齢者が増える中、どのような取組が必要だと思うか													
		持介護 管理予 防など 健康の 維	対買物、 通院な ど外出 に	リで きる 化 る よ う な 心 パ リ ア フ 動	高 齢 者 も 安 心 し て 移 動	援 食 事 づ く り、 掃 除、 洗 濯 の 支 援	食 事 づ く り、 掃 除、 洗 濯 の 支 援	の み の 防 犯、 防 災	ひ と り 暮 ら し、 高 齢 者	対 高 齢 者 の 仲 間 づ く り に	地 域 で の さ さ え あ い	対 策 へ の 取 組	高 齢 者 の 就 労 支 援、 地 域 活 動 な ど、 い き が い	相 談 体 制 の 充 実	そ の 他
全体	1622	44.0	41.9	25.8	25.2	35.6	18.4	25.1	24.4	17.8	1.8	4.4			
ライフステージ別															
単身65歳未満	71	28.2	57.7	25.4	40.8	38.0	15.5	22.5	23.9	23.9	4.2	1.4			
夫婦のみ65歳未満	190	38.4	45.3	19.5	28.4	43.2	21.1	29.5	30.5	23.7	2.1	1.1			
親同居65歳未満	202	39.6	39.6	23.8	26.2	39.1	25.2	24.3	35.6	15.3	1.5	1.5			
高齢者ひとり暮らし	47	44.7	36.2	10.6	29.8	38.3	14.9	19.1	8.5	17.0	2.1	12.8			
高齢者のみ世帯	219	56.6	40.2	22.4	26.5	42.0	11.9	26.0	9.6	19.2	0.0	4.1			
家族形成期	133	35.3	40.6	35.3	20.3	34.6	24.8	26.3	34.6	15.0	3.8	1.5			
家族成長前期	81	40.7	50.6	33.3	21.0	28.4	22.2	34.6	35.8	8.6	2.5	2.5			
家族成長中期	87	43.7	49.4	23.0	27.6	31.0	14.9	27.6	37.9	23.0	3.4	0.0			
家族成長後期	70	44.3	37.1	30.0	14.3	31.4	11.4	28.6	32.9	21.4	1.4	1.4			
家族成熟期	330	48.8	40.6	27.3	21.8	31.2	19.7	24.2	20.3	18.5	1.8	5.8			
分類不能	192	44.8	36.5	29.2	26.0	30.7	14.1	17.2	13.0	12.0	0.5	13.5			
ライフスタイル別															
ひとり暮らし（若年・中年）	71	28.2	57.7	25.4	40.8	38.0	15.5	22.5	23.9	23.9	4.2	1.4			
ひとり暮らし（高齢）	47	44.7	36.2	10.6	29.8	38.3	14.9	19.1	8.5	17.0	2.1	12.8			
家族同居独身	271	41.0	39.9	25.1	24.0	35.8	24.4	25.8	31.4	13.7	0.7	4.4			
夫婦のみ（共働き）	89	29.2	44.9	22.5	31.5	42.7	24.7	25.8	41.6	21.3	4.5	1.1			
夫婦のみ（主婦・主夫）	114	45.6	43.9	18.4	24.6	43.0	16.7	32.5	23.7	23.7	0.9	0.9			
夫婦のみ（高齢）	218	56.4	40.4	22.0	26.6	42.2	11.9	26.1	9.6	19.3	0.0	4.1			
家族同居子育て中（共働き）	99	36.4	42.4	33.3	20.2	23.2	24.2	31.3	42.4	15.2	4.0	2.0			
家族同居子育て中（主婦・主夫）	142	40.1	47.2	31.7	22.5	35.2	21.1	25.4	33.1	16.2	2.1	1.4			
家族同居子育て終了（共働き）	135	46.7	43.7	28.9	17.8	31.9	19.3	24.4	33.3	25.2	2.2	0.7			
家族同居子育て終了（主婦・主夫）	243	49.0	40.3	26.7	24.7	33.7	16.9	25.5	18.5	18.1	2.9	3.7			
分類不能	193	44.6	36.3	29.0	25.9	30.6	14.0	17.1	13.0	11.9	0.5	14.0			

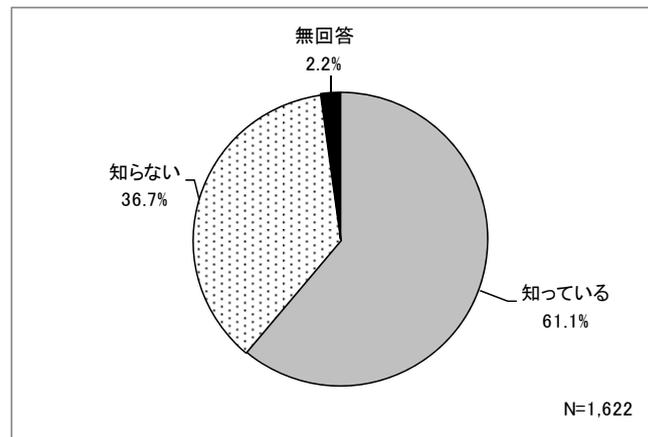
◆老人クラブについて

問 17 これから高齢者が増えていく中、高齢者が地域で活動する場のひとつとして、老人クラブがあります。その主な活動は、(1)軽スポーツ、趣味・文化活動などの生活を楽しくする活動 (2)誕生会、食事会などの高齢者同士のつながりを作る活動 (3)清掃活動などの地域を豊かにする活動 ですが、あなたの地域に老人クラブがあることを知っていますか。(○は1つ)

「知っている」が6割以上だが、30歳代以下では「知らない」が多くなっている。

- ・ 「知っている」が61.1%で、「知らない」の36.7%を大きく上回り、認知度は6割以上に達している。

図 17-1 老人クラブの認知度



■ 年齢別 老人クラブの認知度 (F2×問17)

- ・ 20歳代、30歳代では「知らない」、40歳代以上では「知っている」の方が多く、40歳代を境に世代で回答が分かれた。認知度は年齢が上がるのに比例して高くなっている。

図 17-2 年齢別 老人クラブの認知度

	合計	問17 地域に老人クラブがあることを知っているか		
		知っている	知らない	無回答
全体	1622	61.1	36.7	2.2
F2-1 年齢(統合)				
20~29歳	135	25.9	71.9	2.2
30~39歳	210	38.1	61.9	0.0
40~49歳	264	57.6	42.0	0.4
50~59歳	262	66.0	33.2	0.8
60~69歳	349	68.8	30.1	1.1
70歳以上	371	78.2	16.4	5.4
無回答	31	67.7	16.1	16.1

■ 居住地区別 老人クラブの認知度（F3×問16）

- ・ 白根、さちが丘、二俣川では「知らない」、それ以外の地区では「知っている」の割合が多くなっている。特に左近山、若葉台、旭中央での認知度が高い。
- ・ 5地域別にみると、最も「知っている」の数値が高いのは南東部、「知らない」の数値が高いのは東部である。

図 17-3 居住地区別 老人クラブの認知度

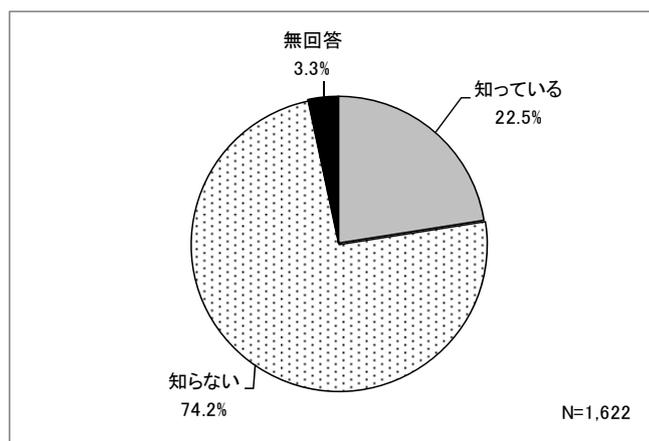
	合計	問17 地域に老人クラブがあることを知っているか		
		知っている	知らない	無回答
全体	1622	61.1	36.7	2.2
F3-1 お住まいの町（統合1）				
鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	57.9	40.4	1.7
白根地区町内会自治会連合会	110	40.9	56.4	2.7
旭中央地区連合町内会	38	73.7	23.7	2.6
万騎が原連合自治会	75	69.3	26.7	4.0
希望が丘南地区連合自治会	57	59.6	40.4	0.0
さちが丘地区連合自治会	72	38.9	56.9	4.2
希望が丘連合自治会	52	65.4	30.8	3.8
二俣川地区連合自治会	83	45.8	51.8	2.4
希望が丘東地区連合自治会	112	63.4	36.6	0.0
旭北地区連合自治会	113	61.1	38.1	0.9
上白根連合自治会	47	63.8	36.2	0.0
川井地区町内会自治会連合会	79	60.8	38.0	1.3
若葉台連合自治会	123	78.9	17.9	3.3
笹野台地区連合自治会	87	59.8	39.1	1.1
今宿地区町内会自治会連合会	89	61.8	33.7	4.5
二俣川ニュータウン連合町内会	75	68.0	28.0	4.0
旭南部地区連合自治会	64	57.8	42.2	0.0
左近山連合自治会	64	84.4	15.6	0.0
市沢地区連合町内会	59	62.7	37.3	0.0
無回答	45	62.2	28.9	8.9

問 17-1 老人クラブには、高齢者だけではなく、様々な年代の方が加入でき、活動
 をすることができます。そのことを知っていますか。(○は1つ)

「知らない」が7割以上に達しており、高齢者でなくても加入できることはあまり知られていない。

- ・ 「知らない」が74.2%で全体の4分の3近くに達する一方、「知っている」は22.5%と2割強に留まっており、老人クラブに高齢者でなくても加入できることはあまり知られていない。

図 17-1-1 老人クラブに様々な年代の方が加入できることを知っているか



■ 年齢別 老人クラブに様々な年代の方が加入できることを知っているか (F2×問17-1)

- ・ いずれの世代も「知らない」の方が多く、特に20歳代、30歳代では9割超、40歳代でも9割近くが「知らない」としており、肝心の若い世代での認知度が非常に低い。一方年齢が高くなるほど認知度は上がり、70歳以上では「知っている」が他世代に比べて特に高くなっている。

図 17-1-2 年齢別 老人クラブに様々な年代の方が加入できることを知っているか

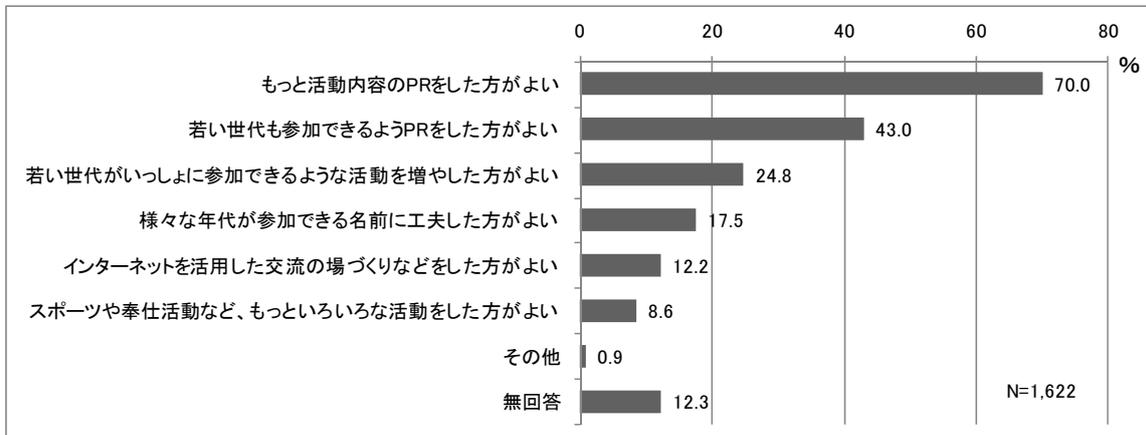
	合計	問17-1 老人クラブには、様々な年代の方が加入でき、活動できることを知っているか		
		知っている	知らない	無回答
全体	1622	22.5	74.2	3.3
F2-1 年齢(統 合)				
20~29歳	135	5.9	90.4	3.7
30~39歳	210	6.2	92.9	1.0
40~49歳	264	10.6	88.6	0.8
50~59歳	262	19.8	79.4	0.8
60~69歳	349	28.1	69.1	2.9
70歳以上	371	41.8	50.9	7.3
無回答	31	35.5	45.2	19.4

問 17-2 老人クラブは、いきいきとした生活を目指して様々な活動をしていますが、より多くの方に参加していただくためには、どのような取組が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「もっと活動内容をPRした方がよい」が7割で最も多く、「若い世代も参加できるようにPRをした方がよい」を含め、PRに関する項目が多くなっている。

- 「もっと活動内容のPRをした方がよい」が70.0%で、7割の人が挙げている。次いで「若い世代も参加できるようにPRをした方がよい」が43.0%で、PRに関する2項目が多くなっている。以下「若い世代がいっしょに参加できるような活動を増やした方がよい」(24.8%)、「様々な年代が参加できる名前に工夫した方がよい」(17.5%)、「インターネットを活用した交流の場づくりなどをした方がよい」(12.2%)、「スポーツや奉仕活動など、もっといろいろな活動をした方がよい」(8.6%)、「その他」(0.9%)と続く。

図 17-2-1 参加者を増やすために必要な取組



■ 年齢別 参加者を増やすために必要な取組 (F2 × 問 17-2)

- いずれの世代も「もっと活動内容のPRをした方がよい」が最も多くなっている。また、40歳代、50歳代では「若い世代も参加できるようにPRをした方がよい」の数値が他世代に比べて高くなっている。

図 17-2-2 年齢別 参加者を増やすために必要な取組

	合計	問17-2 老人クラブにより多くの方に参加していただくためには、どのような取組が必要だと思うか								
		もっと活動内容のPRをした方がよい	活動をもっとPRした方がよい	若い世代も参加できるようにPRをした方がよい	若い世代がいっしょに参加できるような活動を増やした方がよい	様々な年代が参加できる名前に工夫した方がよい	インターネットを活用した交流の場づくりなどをした方がよい	その他	無回答	
全体	1622	70.0	8.6	43.0	24.8	17.5	12.2	0.9	12.3	
F2-1 年齢 (統計)										
20~29歳	135	76.3	2.2	52.6	17.0	14.1	20.7	0.0	8.9	
30~39歳	210	76.2	5.7	59.5	34.3	17.1	12.9	1.9	3.3	
40~49歳	264	73.9	6.8	53.4	26.9	20.5	16.7	0.8	7.6	
50~59歳	262	72.9	8.8	42.7	33.6	22.1	13.7	2.3	5.3	
60~69歳	349	71.1	11.2	37.0	24.1	18.9	10.3	0.6	12.6	
70歳以上	371	59.8	11.1	29.1	15.6	12.9	6.5	0.3	24.5	
無回答	31	54.8	9.7	35.5	22.6	9.7	9.7	0.0	35.5	

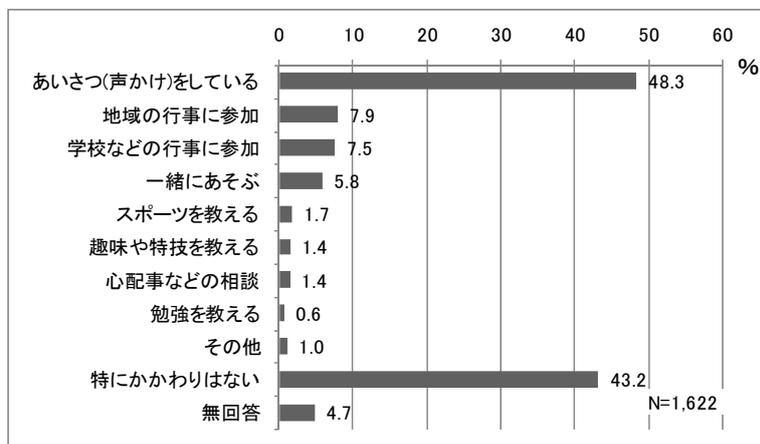
◆子どもとのかかわり

問 18 子どもとのかかわりについてお聞きします。あなたは、地域の子ども(小学生以下)とどのようなかかわりがありますか。(〇はいくつでも)

「あいさつ(声かけ)をしている」が約5割で最も多い。
男性では「特にかかわりがない」が多くなっている。

- ・ 「あいさつ(声かけ)をしている」が48.3%で最も多いが、次に多いのが「特にかかわりはない」の43.2%である。以下「地域の行事に参加」(7.9%)、「学校などの行事に参加」(7.5%)、「一緒にあそぶ」(5.8%)、「スポーツを教える」(1.7%)、「趣味や特技を教える」(1.4%)、「心配事などの相談」(1.4%)、「勉強を教える」(0.6%)、「その他」(1.0%)となっており、あいさつ以外のかかわりで1割に達しているものはない。

図 18-1 地域の子ども(小学生以下)とのかかわり



■ 男女別 地域の子ども(小学生以下)とのかかわり (F1×問18)

- ・ 女性は「あいさつ(声かけ)をしている」、男性は「特にかかわりはない」が最も多く、男女で傾向が分かれた。

図 18-2 男女別 地域の子ども(小学生以下)とのかかわり

		合計	問18 地域の子ども(小学生以下)とどのようなかかわりがあるか										
			あいさつ(声かけ)をしている	一緒にあそぶ	勉強を教える	趣味や特技を教える	スポーツを教える	学校などの行事に参加	地域の行事に参加	心配事などの相談	その他	特にかかわりはない	無回答
全体		1622	48.3	5.8	0.6	1.4	1.7	7.5	7.9	1.4	1.0	43.2	4.7
F1 性別	男性	668	41.0	5.2	1.0	1.5	2.8	5.1	7.0	1.0	1.2	49.9	3.7
	女性	915	53.7	6.1	0.3	1.3	0.8	9.3	8.4	1.6	0.9	38.8	5.0
	無回答	39	48.7	7.7	0.0	2.6	5.1	7.7	10.3	0.0	0.0	30.8	15.4

■ 年齢別 地域の子ども(小学生以下)とのかかわり (F2×問18)

- ・ 20歳代と50歳代で「特にかかわりはない」、それ以外では「あいさつ(声かけ)をしている」が最も多い。また30歳代で「一緒にあそぶ」、40歳代で「学校などの行事に参加」の数値が他世代に比べて高い。

図 18-3 年齢別 地域の子ども(小学生以下)とのかかわり

	合計	問18 地域の子ども(小学生以下)とどのようなかかわりがあるか										
		あいさつ(声かけ)をしている	一緒にあそぶ	勉強を教える	趣味や特技を教える	スポーツを教える	学校などの行事に参加	地域の行事に参加	心配事などの相談	その他	特にかかわりはない	無回答
全体	1622	48.3	5.8	0.6	1.4	1.7	7.5	7.9	1.4	1.0	43.2	4.7
F2-1 年齢(統合)												
20~29歳	135	31.9	7.4	2.2	1.5	1.5	1.5	4.4	2.2	0.0	60.0	0.0
30~39歳	210	51.4	17.6	0.5	0.5	1.9	17.1	9.5	0.5	1.9	41.9	0.0
40~49歳	264	59.1	7.2	1.1	1.5	2.7	21.6	15.2	3.0	0.4	34.5	0.8
50~59歳	262	41.2	1.1	0.0	0.4	0.8	1.9	5.7	0.8	0.8	53.8	2.3
60~69歳	349	49.0	2.9	0.3	2.3	1.4	3.4	6.9	0.3	1.1	44.1	4.6
70歳以上	371	48.8	3.2	0.5	1.6	1.9	1.9	5.1	1.9	1.3	37.2	12.7
無回答	31	54.8	9.7	0.0	3.2	3.2	9.7	12.9	0.0	0.0	22.6	19.4

■ 居住地区別 地域の子ども(小学生以下)とのかかわり (F3×問18)

- ・ 白根、旭中央、万騎が原、希望が丘南、希望が丘、二俣川、上白根、川井、若葉台、二俣川ニュータウン、左近山、市沢では「あいさつ(声かけ)をしている」、それ以外は「特にかかわりはない」が最も多い。また旭中央で「一緒にあそぶ」の数値が他に比べて高い。

図 18-4 居住地区別 地域の子ども(小学生以下)とのかかわり

	合計	問18 地域の子ども(小学生以下)とどのようなかかわりがあるか										
		あいさつ(声かけ)をしている	一緒にあそぶ	勉強を教える	趣味や特技を教える	スポーツを教える	学校などの行事に参加	地域の行事に参加	心配事などの相談	その他	特にかかわりはない	無回答
全体	1622	48.3	5.8	0.6	1.4	1.7	7.5	7.9	1.4	1.0	43.2	4.7
F3-1 お住まいの町(統合1)												
鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	45.5	5.6	0.6	1.7	2.8	5.6	9.6	2.2	0.0	47.2	2.8
白根地区町内会自治会連合会	110	50.0	9.1	0.0	1.8	3.6	9.1	9.1	1.8	1.8	41.8	3.6
旭中央地区連合町内会	38	52.6	18.4	0.0	5.3	0.0	5.3	13.2	0.0	0.0	39.5	7.9
万騎が原連合自治会	75	46.7	8.0	0.0	1.3	1.3	5.3	5.3	1.3	4.0	44.0	5.3
希望が丘南地区連合自治会	57	68.4	7.0	1.8	0.0	0.0	12.3	5.3	0.0	3.5	28.1	0.0
さちが丘地区連合自治会	72	41.7	5.6	1.4	1.4	1.4	11.1	8.3	2.8	0.0	51.4	5.6
希望が丘連合自治会	52	46.2	1.9	0.0	0.0	0.0	7.7	11.5	1.9	1.9	38.5	9.6
二俣川地区連合自治会	83	49.4	8.4	1.2	3.6	3.6	8.4	7.2	1.2	2.4	43.4	4.8
希望が丘東地区連合自治会	112	46.4	3.6	0.9	0.9	1.8	12.5	10.7	0.9	0.0	47.3	3.6
旭北地区連合自治会	113	46.0	3.5	2.7	1.8	1.8	5.3	6.2	0.9	0.0	49.6	2.7
上白根連合自治会	47	55.3	2.1	0.0	0.0	0.0	8.5	4.3	2.1	0.0	38.3	4.3
川井地区町内会自治会連合会	79	54.4	2.5	0.0	2.5	2.5	10.1	5.1	0.0	0.0	35.4	5.1
若葉台連合自治会	123	51.2	3.3	0.0	1.6	0.8	2.4	4.1	2.4	4.1	41.5	1.6
笹野台地区連合自治会	87	41.4	4.6	1.1	2.3	0.0	9.2	6.9	2.3	0.0	49.4	4.6
今宿地区町内会自治会連合会	89	42.7	9.0	0.0	0.0	1.1	7.9	4.5	2.2	0.0	46.1	5.6
二俣川ニュータウン連合町内会	75	46.7	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	8.0	0.0	1.3	38.7	13.3
旭南部地区連合自治会	64	45.3	9.4	1.6	3.1	3.1	7.8	9.4	1.6	0.0	50.0	0.0
左近山連合自治会	64	59.4	3.1	0.0	0.0	4.7	9.4	12.5	0.0	0.0	26.6	7.8
市沢地区連合町内会	59	49.2	5.1	0.0	0.0	0.0	1.7	10.2	0.0	0.0	47.5	1.7
無回答	45	40.0	4.4	0.0	0.0	2.2	6.7	11.1	0.0	0.0	37.8	17.8

■ ライフステージ・ライフスタイル別 地域の子ども(小学生以下)とのかかわり

- ・ ライフステージでは、単身 65 歳未満、夫婦のみ 65 歳未満、親同居 65 歳未満、家族成長後期は「特にかかわりはない」、高齢者ひとり暮らし、高齢者のみ世帯、家族形成期、家族成長前期、家族成長中期、家族成熟期は「あいさつ(声かけ)をしている」が最も多い。
- ・ また、家族形成期では「一緒にあそぶ」「学校などの行事に参加」、家族成長前期では「一緒にあそぶ」「学校などの行事に参加」「地域の行事に参加」が高い数値となっている。
- ・ ライフスタイルでは、ひとり暮らし(若年・中年)、家族同居独身、夫婦のみ(共働き)、夫婦のみ(主婦・主夫)、家族同居子育て終了(共働き)は「特にかかわりはない」、ひとり暮らし(高齢)、夫婦のみ(高齢)、家族同居子育て中(共働き)、家族同居子育て中(主婦・主夫)、家族同居子育て終了(主婦・主夫)では「あいさつ(声かけ)をしている」が最も多い。
- ・ また、家族同居子育て中(共働き)では「学校などの行事に参加」「地域の行事に参加」が、家族同居子育て中(主婦・主夫)ではこれらに加えて「一緒にあそぶ」も、それぞれ高い数値となっている。

図 18-5 ライフステージ・ライフスタイル別 地域の子ども(小学生以下)とのかかわり

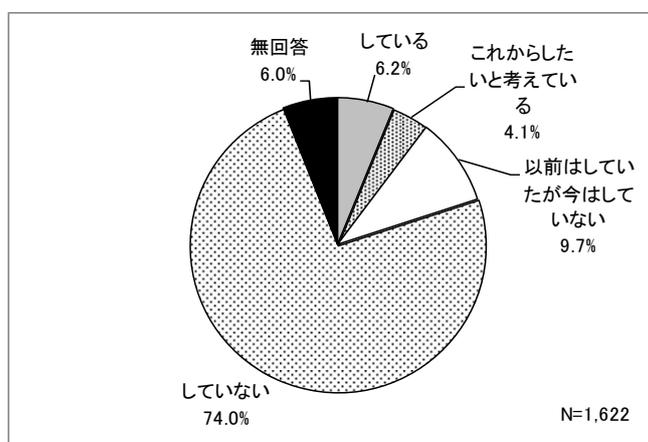
	合計	問18 地域の子ども(小学生以下)とどのようなかかわりがあるか										
		あいさつ(声かけ)をしている	一緒にあそぶ	勉強を教える	趣味や特技を教える	スポーツを教える	学校などの行事に参加	地域の行事に参加	心配事などの相談	その他	特にかかわりはない	無回答
全体	1622	48.3	5.8	0.6	1.4	1.7	7.5	7.9	1.4	1.0	43.2	4.7
ライフステージ別												
単身65歳未満	71	26.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	1.4	1.4	69.0	1.4
夫婦のみ65歳未満	190	45.3	1.1	0.0	0.5	0.0	1.6	6.3	1.1	0.0	50.0	2.1
親同居65歳未満	202	25.2	3.0	2.0	2.5	1.0	0.0	1.5	2.0	0.0	69.3	0.5
高齢者ひとり暮らし	47	42.6	2.1	0.0	4.3	4.3	2.1	12.8	4.3	0.0	36.2	17.0
高齢者のみ世帯	219	54.8	2.3	0.0	0.9	0.9	4.6	5.5	1.4	1.8	38.4	5.5
家族形成期	133	72.9	28.6	0.0	0.0	1.5	27.1	16.5	0.8	2.3	15.0	0.8
家族成長前期	81	82.7	17.3	3.7	2.5	7.4	65.4	39.5	4.9	1.2	4.9	0.0
家族成長中期	87	70.1	1.1	0.0	1.1	2.3	4.6	5.7	0.0	1.1	27.6	0.0
家族成長後期	70	37.1	2.9	0.0	1.4	1.4	4.3	4.3	0.0	2.9	60.0	0.0
家族成熟期	330	49.1	4.5	0.6	1.8	1.2	0.9	4.8	0.6	0.9	43.9	5.2
分類不能	192	39.1	5.2	0.5	1.6	3.6	4.7	7.8	1.6	0.5	41.7	17.2
ライフスタイル別												
ひとり暮らし(若年・中年)	71	26.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	1.4	1.4	69.0	1.4
ひとり暮らし(高齢)	47	42.6	2.1	0.0	4.3	4.3	2.1	12.8	4.3	0.0	36.2	17.0
家族同居独身	271	32.5	3.3	1.5	1.8	0.7	1.1	2.2	1.5	0.4	61.6	1.8
夫婦のみ(共働き)	89	42.7	2.2	0.0	0.0	0.0	2.2	5.6	0.0	0.0	50.6	3.4
夫婦のみ(主婦・主夫)	114	47.4	0.0	0.0	1.8	0.0	0.9	7.0	1.8	0.0	50.0	0.9
夫婦のみ(高齢)	218	54.6	2.3	0.0	0.9	0.9	4.6	5.5	1.4	1.8	38.5	5.5
家族同居子育て中(共働き)	99	82.8	15.2	3.0	1.0	2.0	39.4	22.2	2.0	0.0	9.1	0.0
家族同居子育て中(主婦・主夫)	142	73.2	25.4	0.0	1.4	4.9	36.6	21.8	2.1	2.8	13.4	0.7
家族同居子育て終了(共働き)	135	45.2	2.2	0.0	0.7	1.5	0.7	3.7	0.0	1.5	52.6	1.5
家族同居子育て終了(主婦・主夫)	243	51.0	5.3	0.8	2.1	1.6	1.6	6.6	0.8	1.2	41.6	4.5
分類不能	193	38.9	5.2	0.5	1.6	3.6	4.7	7.8	1.6	0.5	42.0	17.1

問 19 あなたは、地域や学校などで、子どもに関してのボランティア活動などをして
いますか。(〇は1つ)

「していない」が圧倒的に多くなっている。
小学生や中学生の子どもがいる場合は「している」、未就学の子どもがいる場合
は「これからしたいと考える」が高くなっている。

- ・ 「していない」が74.0%で圧倒的に多く、全体の4分の3弱を占める。以下大きく離れて「以前はしていたが今はしていない」(9.7%)、「している」(6.2%)、「これからしたいと考えている」(4.1%)と続くが、これらを合わせても子どもに関するボランティアに関わったことがあるか、あるいは今後関わりたいと考えている人は2割にとどまっている。

図 19-1 子どもに関するボランティア活動への参加



■ 居住地区別 子どもに関するボランティア活動への参加（F3×問19）

- ・ いずれの地区も「していない」が多くなっているが、「している」で、二俣川、川井、旭南部、「以前していたが今はしていない」で、白根、旭中央、希望が丘東、上白根、若葉台、笹野台、二俣川ニュータウン、旭南部が1割を超えている。

図 19-2 居住地区別 子どもに関するボランティア活動への参加

	合計	問19 地域や学校などで、子どもに関するボランティア活動などを行っているか				
		している	これからしたいと考えている	以前はしていたが今はしていない	していない	無回答
全体	1622	6.2	4.1	9.7	74.0	6.0
F3-1 お住まいの町（統合1）						
鶴ヶ峰地区町内会連合会	178	3.9	3.9	8.4	78.1	5.6
白根地区町内会自治会連合会	110	9.1	1.8	12.7	72.7	3.6
旭中央地区連合町内会	38	2.6	7.9	13.2	68.4	7.9
万騎が原連合自治会	75	5.3	8.0	9.3	68.0	9.3
希望が丘南地区連合自治会	57	8.8	5.3	1.8	84.2	0.0
さちが丘地区連合自治会	72	5.6	4.2	9.7	76.4	4.2
希望が丘連合自治会	52	7.7	1.9	7.7	78.8	3.8
二俣川地区連合自治会	83	12.0	3.6	6.0	74.7	3.6
希望が丘東地区連合自治会	112	3.6	4.5	11.6	75.9	4.5
旭北地区連合自治会	113	3.5	3.5	9.7	81.4	1.8
上白根連合自治会	47	0.0	2.1	14.9	76.6	6.4
川井地区町内会自治会連合会	79	10.1	5.1	6.3	67.1	11.4
若葉台連合自治会	123	8.1	3.3	10.6	74.0	4.1
笹野台地区連合自治会	87	2.3	6.9	11.5	74.7	4.6
今宿地区町内会自治会連合会	89	9.0	3.4	7.9	71.9	7.9
二俣川ニュータウン連合町内会	75	4.0	4.0	18.7	62.7	10.7
旭南部地区連合自治会	64	10.9	3.1	17.2	67.2	1.6
左近山連合自治会	64	7.8	7.8	3.1	65.6	15.6
市沢地区連合町内会	59	1.7	1.7	3.4	89.8	3.4
無回答	45	6.7	0.0	11.1	62.2	20.0

■ 子どもの有無と段階別 子どもに関するボランティア活動への参加（F5×問19）

- ・ いずれも「していない」が最も多いが、小学生、中学生、各種学校・専修・専門学校在学中の子どもがいるケースでは「している」、未就学（未就園、幼稚園、保育園）の子どもがいる場合は「これからしたいと考えている」、中学生、高校生、短大・大学・大学院在学中では「以前はしていたが今はしていない」の数値が、それぞれ他に比べて高くなっている。

図 19-3 子どもの有無と段階別 子どもに関するボランティア活動への参加

	合計	問19 地域や学校などで、子どもに関するボランティア活動などを行っているか				
		している	これからしたいと考えている	以前はしていたが今はしていない	していない	無回答
全体	1622	6.2	4.1	9.7	74.0	6.0
F5 子どもの段階						
未就園児(除・幼稚園・保育園児)	81	8.6	16.0	2.5	70.4	2.5
幼稚園	61	13.1	21.3	0.0	65.6	0.0
保育園	18	5.6	22.2	0.0	72.2	0.0
小学生	128	35.2	8.6	5.5	49.2	1.6
中学生	70	21.4	2.9	21.4	54.3	0.0
高校生	88	10.2	2.3	34.1	52.3	1.1
各種学校・専修・専門学校在学中	24	16.7	4.2	16.7	62.5	0.0
短大・大学・大学院在学中	96	4.2	4.2	29.2	59.4	3.1
学校教育終了・未婚・同居	277	2.5	1.4	13.4	76.9	5.8
学校教育終了・未婚・別居	171	5.3	1.8	18.1	69.0	5.8
学校教育終了・既婚・同居	80	2.5	5.0	12.5	68.8	11.3
学校教育終了・既婚・別居	471	5.7	3.2	10.2	75.2	5.7
その他	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
子どもはいない	397	2.0	2.0	3.5	89.7	2.8
無回答	122	1.6	3.3	9.8	60.7	24.6

■ ライフステージ・ライフスタイル別 子どもに関するボランティア活動への参加

- ・ ライフステージでは、いずれも「していない」が最も多く、親同居 65 歳未満では 9 割を超える。
- ・ また、家族形成期では「これからしたいと考えている」の数値が高いほか、家族成長前期では「している」、家族成長中期では「以前はしていたが今はしていない」の数値が、それぞれ突出して高くなっている。
- ・ ライフスタイルでは、いずれも「していない」が最も多いが、家族同居子育て中(共働き)では「している」、家族同居子育て中(主婦・主夫)では「している」「これからしたいと考えている」、家族同居子育て終了(共働き)では「以前はしていたが今はしていない」の数値が、それぞれ他に比べて高くなっている。

図 19-4 ライフステージ・ライフスタイル別 子どもに関するボランティア活動への参加

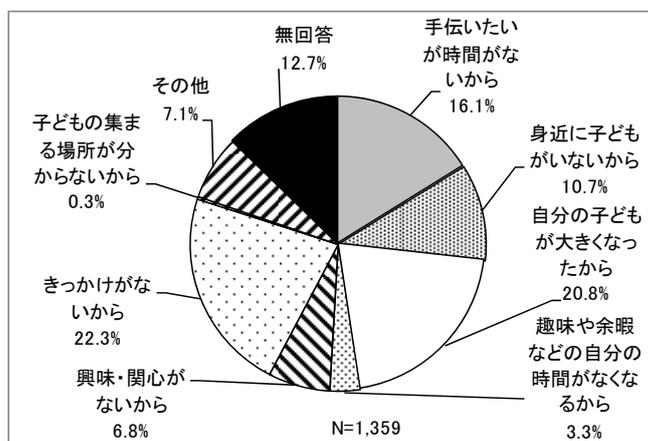
		合計	問19 地域や学校などで、子どもに関してのボランティア活動などを行っているか				
			している	これからしたいと考えている	以前はしていたが今はしていない	していない	無回答
全体		1622	6.2	4.1	9.7	74.0	6.0
ライフステージ別	单身65歳未満	71	0.0	2.8	4.2	88.7	4.2
	夫婦のみ65歳未満	190	3.7	1.6	7.4	85.8	1.6
	親同居65歳未満	202	1.0	1.5	4.0	92.1	1.5
	高齢者ひとり暮らし	47	6.4	8.5	4.3	63.8	17.0
	高齢者のみ世帯	219	7.3	4.6	10.0	72.1	5.9
	家族形成期	133	12.0	17.3	1.5	67.7	1.5
	家族成長前期	81	39.5	4.9	8.6	45.7	1.2
	家族成長中期	87	5.7	2.3	40.2	51.7	0.0
	家族成長後期	70	4.3	1.4	18.6	72.9	2.9
	家族成熟期	330	2.7	2.1	11.8	75.5	7.9
分類不能	192	3.6	3.6	6.8	67.2	18.8	
ライフスタイル別	ひとり暮らし(若年・中年)	71	0.0	2.8	4.2	88.7	4.2
	ひとり暮らし(高齢)	47	6.4	8.5	4.3	63.8	17.0
	家族同居独身	271	2.6	1.8	7.7	83.8	4.1
	夫婦のみ(共働き)	89	3.4	1.1	7.9	85.4	2.2
	夫婦のみ(主婦・主夫)	114	3.5	1.8	7.9	86.0	0.9
	夫婦のみ(高齢)	218	7.3	4.6	10.1	72.0	6.0
	家族同居子育て中(共働き)	99	20.2	8.1	13.1	57.6	1.0
	家族同居子育て中(主婦・主夫)	142	19.7	14.1	4.9	59.9	1.4
	家族同居子育て終了(共働き)	135	2.2	2.2	21.5	70.4	3.7
	家族同居子育て終了(主婦・主夫)	243	3.7	1.6	13.2	75.3	6.2
	分類不能	193	3.6	3.6	6.7	67.4	18.7

問 19-1 [「問 19」で「3 以前はしていたが今はしていない」か「4 していない」を選んだ方にお聞きします。] ボランティア活動をしらない理由は何ですか。(〇は1つ)

「きっかけがないから」と「自分の子どもが大きくなったから」が主な理由。「未就園児」と「幼稚園」の子どもがいる場合は、「手伝いたいが時間がないから」が多くなっている。

- ・ 「きっかけがないから」が 22.3%、次いで「自分の子どもが大きくなったから」が 20.8%で、これら2つが2割を超えている。以下「手伝いたいが時間がないから」(16.1%)、「身近に子どもがいないから」(10.7%)、「その他」(7.1%)、「興味・関心がないから」(6.8%)、「趣味や余暇などの自分の時間がなくなるから」(3.3%)、「子どもの集まる場所が分からないから」(0.3%)の順となっている。

図 19-1-1 子どもにかかわるボランティア活動をしらない理由



■ 年齢別 子どもにかかわるボランティア活動をしらない理由 (F2 × 問 19-1)

- ・ 20歳代、30歳代では「きっかけがないから」、40歳代では「手伝いたいが時間がないから」、50歳代以上の世代では「自分の子どもが大きくなったから」が最も多い。

図 19-1-2 年齢別 子どもにかかわるボランティア活動をしらない理由

	合計	問19-1 [「問19」で「以前はしていたが今はしていない」か「していない」を選んだ方] ボランティア活動をしらない理由									
		い手 か伝 ら い たい が 時 間 が な い	か身 ら近 に子 ども が い ない	な自 つ分 たの か子 ども が 大 き く	の趣 味 や 余 暇 な ど の 自 分	興 味 ・ 関 心 が な い か ら	き つ か け が な い か ら	分 子 か ら も の 集 ま る 場 所 が	そ の 他	無 回 答	
全体	1359	16.1	10.7	20.8	3.3	6.8	22.3	0.3	7.1	12.7	
F2-1 年齢(統 合)											
20~29歳	126	24.6	7.9	0.0	4.8	19.0	35.7	0.0	4.0	4.0	
30~39歳	173	25.4	15.6	3.5	3.5	10.4	30.1	0.0	4.6	6.9	
40~49歳	212	26.9	11.3	22.6	3.3	3.8	17.9	0.0	6.1	8.0	
50~59歳	241	12.4	7.5	35.3	1.7	9.1	16.2	0.0	5.0	12.9	
60~69歳	299	11.0	11.4	27.1	3.3	3.7	23.4	0.3	4.7	15.1	
70歳以上	286	7.3	10.8	20.6	3.1	3.1	18.5	0.7	15.4	20.3	
無回答	22	13.6	4.5	18.2	13.6	0.0	27.3	4.5	0.0	18.2	

■ 居住地区別 子どもに関するボランティア活動への参加（F3×問19-1）

- ・ 鶴ヶ峰、万騎が原、さちが丘、二俣川、旭北、川井、若葉台、今宿、市沢は「きっかけがないから」、白根、希望が丘、希望が丘東、笹野台、二俣川ニュータウン、左近山は「自分の子どもが大きくなったから」、旭中央は「身近に子どもがいないから」、希望が丘南は「手伝いたい没有时间がないから」、上白根は「手伝いたい没有时间がないから」と「自分の子どもが大きくなったから」、旭南部は「身近に子どもがいないから」と「手伝いたい没有时间がないから」が多くなっている。

図 19-1-3 居住地区別 子どもにかかわるボランティア活動をしない理由

	合計	問19-1〔「問19」で「以前はしていたが今はしていない」か「していない」を選んだ方〕ボランティア活動をしない理由								
		い手 か伝 ら い た い が 時 間 が な	か身 ら 近 に 子 ど も が い な い	な自 つ つ の か子 ら も が 大 き く	の趣 味 や 余 暇 な ど の 自 分	興 味 ・ 関 心 が な い か ら	き つ か け が な い か ら	分 子 か ら な い か ら 集 ま る 場 所 が	そ の 他	無 回 答
全体	1359	16.1	10.7	20.8	3.3	6.8	22.3	0.3	7.1	12.7
F3-1 お住まいの町（統合1）										
鶴ヶ峰地区町内会連合会	154	16.2	12.3	16.9	3.9	7.8	20.1	0.0	6.5	16.2
白根地区町内会自治会連合会	94	20.2	6.4	25.5	5.3	5.3	18.1	0.0	8.5	10.6
旭中央地区連合町内会	31	22.6	25.8	3.2	3.2	0.0	22.6	0.0	16.1	6.5
万騎が原連合自治会	58	19.0	8.6	17.2	3.4	6.9	25.9	0.0	8.6	10.3
希望が丘南地区連合自治会	49	32.7	8.2	10.2	6.1	8.2	14.3	0.0	4.1	16.3
さちが丘地区連合自治会	62	12.9	17.7	21.0	0.0	9.7	22.6	0.0	4.8	11.3
希望が丘連合自治会	45	8.9	13.3	28.9	6.7	4.4	22.2	0.0	8.9	6.7
二俣川地区連合自治会	67	22.4	10.4	14.9	3.0	13.4	23.9	0.0	4.5	7.5
希望が丘東地区連合自治会	98	14.3	8.2	27.6	3.1	2.0	22.4	1.0	11.2	10.2
旭北地区連合自治会	103	14.6	8.7	23.3	2.9	6.8	29.1	0.0	3.9	10.7
上白根連合自治会	43	20.9	11.6	20.9	4.7	2.3	16.3	0.0	9.3	14.0
川井地区町内会自治会連合会	58	17.2	6.9	15.5	5.2	6.9	27.6	0.0	5.2	15.5
若葉台連合自治会	104	8.7	15.4	20.2	4.8	5.8	21.2	0.0	8.7	15.4
笹野台地区連合自治会	75	14.7	8.0	25.3	2.7	5.3	21.3	0.0	4.0	18.7
今宿地区町内会自治会連合会	71	15.5	5.6	22.5	0.0	8.5	28.2	0.0	8.5	11.3
二俣川ニュータウン連合町内会	61	9.8	8.2	27.9	1.6	6.6	21.3	0.0	6.6	18.0
旭南部地区連合自治会	54	18.5	18.5	13.0	1.9	14.8	13.0	0.0	7.4	13.0
左近山連合自治会	44	22.7	4.5	27.3	2.3	2.3	22.7	2.3	4.5	11.4
市沢地区連合町内会	55	12.7	10.9	21.8	0.0	9.1	25.5	0.0	9.1	10.9
無回答	33	6.1	12.1	24.2	6.1	6.1	27.3	6.1	3.0	9.1

■ 子どもの有無と段階別 子どもにかかわるボランティア活動をしない理由（F5×問19-1）

- ・ 未就園児(除・幼稚園・保育園児)、幼稚園、小学生の子どもがいるケースでは「手伝いたいが時間がないから」、子どもが保育園と子どもがいないケースでは「きっかけがないから」、中学生以上の子どもがいるケースでは「自分の子どもが大きくなったから」が最も多い。また、子どもがいないケースで「身近に子どもがいないから」の数値が高くなっている。

図 19-1-4 子ども有無と段階別 子どもにかかわるボランティア活動をしない理由

	合計	問19-1「問19」で「以前はしていたが今はしていない」か「していない」を選んだ方 ボランティア活動をしない理由								
		い手か伝らいたいが時間がない	か身ら近に子どもがいない	な自つたの子どもが大き	の趣味や余暇などの自分	興味・関心がないから	きっかけがないから	分子ども集まる場所が	その他	無回答
全体	1359	16.1	10.7	20.8	3.3	6.8	22.3	0.3	7.1	12.7
F5 子どもの段階										
未就園児(除・幼稚園・保育園児)	59	49.2	0.0	3.4	5.1	1.7	22.0	0.0	15.3	3.4
幼稚園	40	40.0	0.0	7.5	5.0	5.0	30.0	0.0	10.0	2.5
保育園	13	23.1	0.0	7.7	7.7	0.0	30.8	0.0	15.4	15.4
小学生	70	50.0	0.0	5.7	5.7	4.3	22.9	0.0	7.1	4.3
中学生	53	20.8	1.9	41.5	1.9	5.7	15.1	0.0	9.4	3.8
高校生	76	17.1	2.6	59.2	1.3	2.6	7.9	0.0	3.9	5.3
各種学校・専修・専門学校在学中	19	10.5	0.0	47.4	0.0	5.3	15.8	0.0	0.0	21.1
短大・大学・大学院在学中	85	12.9	4.7	54.1	0.0	3.5	15.3	0.0	3.5	5.9
学校教育終了・未婚・同居	250	12.8	7.6	33.2	2.4	3.2	17.6	0.4	6.0	16.8
学校教育終了・未婚・別居	149	8.7	11.4	38.9	2.7	3.4	14.8	0.0	6.0	14.1
学校教育終了・既婚・同居	65	16.9	1.5	23.1	1.5	6.2	15.4	1.5	10.8	23.1
学校教育終了・既婚・別居	402	9.0	9.2	28.6	3.0	2.0	20.4	0.7	9.0	18.2
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
子どもはいない	370	16.5	21.4	0.5	3.2	16.8	29.5	0.0	4.6	7.6
無回答	86	10.5	5.8	14.0	7.0	1.2	22.1	1.2	12.8	25.6

■ ライフステージ・ライフスタイル別 子どもにかかわるボランティア活動をしない理由

- ・ ライフステージでは、単身 65 歳未満では「手伝いたい没有时间がないから」と「きっかけがないから」が同率、夫婦のみ 65 歳未満、親同居 65 歳未満、高齢者ひとり暮らしは「きっかけがないから」が最も多く、高齢者のみ世帯では「自分の子どもが大きくなったから」と「きっかけがないから」が同率、家族形成期、家族成長前期では「手伝いたい没有时间がないから」、家族成長中期、家族成長後期、家族成熟期では「自分の子どもが大きくなったから」が最も多くなっている。
- ・ また、親同居 65 歳未満では「興味・関心がないから」の数値が高い。
- ・ ライフスタイルでは、ひとり暮らし（若年・中年）は「手伝いたい没有时间がないから」と「きっかけがないから」が同率、ひとり暮らし（高齢）、家族同居独身、夫婦のみ（主婦・主夫）では「きっかけがないから」、夫婦のみ（共働き）、家族同居子育て中（共働き）、家族同居子育て中（主婦・主夫）では「手伝いたい没有时间がないから」、夫婦のみ（高齢）、家族同居子育て終了（共働き）、家族同居子育て終了（主婦・主夫）では「自分の子どもが大きくなったから」が最も多くなっている。
- ・ また、夫婦のみ（共働き）では「身近に子どもがいないから」の数値が高い。

図 19-1-4 ライフステージ・ライフスタイル別 子どもにかかわるボランティア活動をしない理由

	合計	問19-1 [「問19」で「以前はしていたが今はしていない」か「していない」を選んだ方] ボランティア活動をしない理由									
		い手 か伝 らい たい が時 間が な	か身 ら近 に子 ども が い ない	な自 分の 子 ども が 大 き く	の趣 味や 余暇 など の自 分	興 味・ 関心 が な い か ら	き つ か け が な い か ら	分 子 ら の 集 ま る 場 所 が	そ の 他	無 回 答	
全体	1359	16.1	10.7	20.8	3.3	6.8	22.3	0.3	7.1	12.7	
ライフステージ別											
単身65歳未満	66	24.2	13.6	6.1	6.1	15.2	24.2	0.0	4.5	6.1	
夫婦のみ65歳未満	177	15.8	17.5	18.6	1.7	9.0	20.3	0.6	4.0	12.4	
親同居65歳未満	194	16.5	20.1	0.5	2.6	17.5	31.4	0.0	4.1	7.2	
高齢者ひとり暮らし	32	6.3	15.6	12.5	3.1	3.1	25.0	0.0	12.5	21.9	
高齢者のみ世帯	180	5.0	12.8	23.3	3.9	2.2	23.3	0.0	12.2	17.2	
家族形成期	92	41.3	0.0	5.4	4.3	2.2	28.3	0.0	13.0	5.4	
家族成長前期	44	52.3	0.0	4.5	6.8	4.5	18.2	0.0	6.8	6.8	
家族成長中期	80	10.0	1.3	65.0	2.5	3.8	8.8	0.0	3.8	5.0	
家族成長後期	64	10.9	6.3	45.3	0.0	4.7	20.3	0.0	1.6	10.9	
家族成熟期	288	13.5	6.9	30.6	2.8	3.5	18.4	0.7	7.3	16.3	
分類不能	142	12.0	9.2	16.2	5.6	4.9	23.2	0.7	8.5	19.7	
ライフスタイル別											
ひとり暮らし（若年・中年）	66	24.2	13.6	6.1	6.1	15.2	24.2	0.0	4.5	6.1	
ひとり暮らし（高齢）	32	6.3	15.6	12.5	3.1	3.1	25.0	0.0	12.5	21.9	
家族同居独身	248	15.7	16.9	6.0	3.2	15.3	27.8	0.8	6.0	8.1	
夫婦のみ（共働き）	83	28.9	21.7	10.8	1.2	9.6	16.9	0.0	2.4	8.4	
夫婦のみ（主婦・主夫）	107	3.7	15.0	23.4	1.9	7.5	26.2	0.9	6.5	15.0	
夫婦のみ（高齢）	179	5.0	12.8	23.5	3.9	2.2	22.9	0.0	12.3	17.3	
家族同居子育て中（共働き）	70	45.7	0.0	22.9	5.7	2.9	14.3	0.0	2.9	5.7	
家族同居子育て中（主婦・主夫）	92	35.9	0.0	8.7	4.3	4.3	27.2	0.0	14.1	5.4	
家族同居子育て終了（共働き）	124	13.7	3.2	46.0	0.0	2.4	18.5	0.0	3.2	12.9	
家族同居子育て終了（主婦・主夫）	215	12.1	7.0	37.2	2.8	3.3	16.7	0.0	5.1	15.8	
分類不能	143	11.9	9.1	16.1	5.6	4.9	23.1	0.7	9.1	19.6	

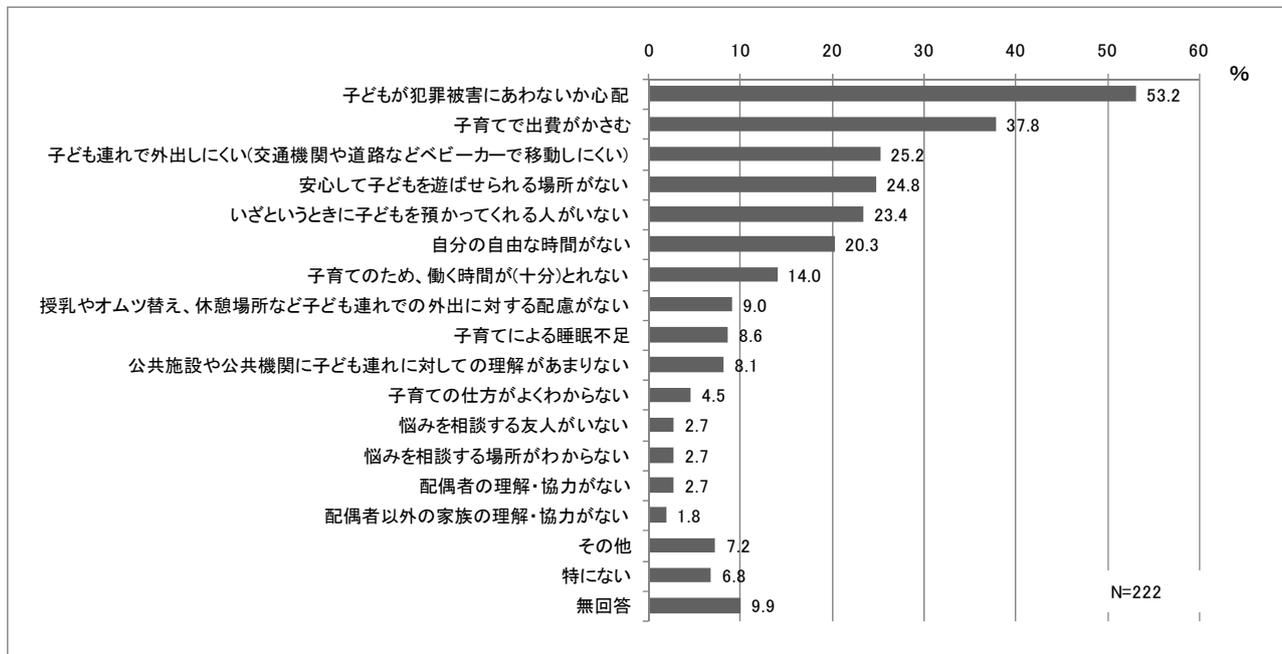
◆子育てについて

問 20〔小学生以下の子どもがいる方にお聞きします。〕子育てをしていて気になること、困ることは何ですか。（〇はいくつでも）

「子どもが犯罪にあわないか心配」が5割以上で最も多い。
 保育園の子どもがいる場合は、「子ども連れで外出しにくい(交通機関や道路などベビーカーで移動しにくい)」、「安心して子どもを遊ばせられる場所がない」、「子育てで出費がかさむ」も同率で、気になることや困ることが多い。

- ・ 「子どもが犯罪被害にあわないか心配」が53.2%で最も多く、半数を超える人が挙げている。次いで「子育てで出費がかさむ」が37.8%で、4割弱である。「子ども連れで外出しにくい(交通機関や道路などベビーカーで移動しにくい)」(25.2%)、「安心して子どもを遊ばせられる場所がない」(24.8%)、「いざというときに子どもを預かってくれる人がいない」(23.4%)、「自分の自由な時間がない」(20.3%)は2割を超える人が挙げている。以下「子育てのため、働く時間が(十分)とれない」(14.0%)、「授乳やオムツ替え、休憩場所など子ども連れでの外出に対する配慮がない」(9.0%)、「子育てによる睡眠不足」(8.6%)、「公共施設や公共機関に子ども連れに対しての理解があまりない」(8.1%)などと続く。一方「特にない」は6.8%である。

図 20-1 子育てをしていて気になること、困ること



■ 男女別 子育てをしていて気になること、困ること (F1×問20)

- ・ 男女とも「子どもが犯罪被害にあわないか心配」が最も多い。また女性は男性に比べて「子育てのため、働く時間が(十分)とれない」が8.1ポイント高い。

図 20-2 男女別 子育てをしていて気になること、困ること

		問20 [小学生以下の子どもがいる方] 子育てをしていて気になること、困ることは何か																						
		合計	子育ての仕方がよくわからない	悩みを相談する友人在いな	悩みを相談する場所がわからない	配偶者の理解・協力がわからない	配偶者以外の家族の理解・協力がわからない	通勤移動しにくい(交通機関や道路などベビーカーで)	子ども連れで外出しにくい(交)	子どもが犯罪被害にあわないか心配	安心して子どもを遊ばせられる場所がない	預かってくれる人がいない	いざというときに子どもを預かってくれる人がいない	公共施設や公共機関に子ども連れに対する理解があまりない	配慮がない	授乳やオムツ替え、休憩場所など子ども連れでの外出に対する	子育てによる睡眠不足	自分の自由な時間がない	子育てで出費がかさむ	(十分)とれない	子育てのため、働く時間が	その他	特にな	無回答
	全体	222	4.5	2.7	2.7	2.7	1.8	25.2	53.2	24.8	23.4	8.1	9.0	8.6	20.3	37.8	14.0	7.2	6.8	9.9				
F1	性別																							
	男性	71	2.8	5.6	4.2	0.0	1.4	25.4	56.3	21.1	22.5	2.8	5.6	11.3	23.9	33.8	8.5	7.0	7.0	9.9				
	女性	151	5.3	1.3	2.0	4.0	2.0	25.2	51.7	26.5	23.8	10.6	10.6	7.3	18.5	39.7	16.6	7.3	6.6	9.9				
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

■ 子どもの有無と段階別 子育てをしていて気になること、困ること (F5×問20)

- ・ 高校生以下の子どもがいるケースで見ると、いずれも「子どもが犯罪被害にあわないか心配」が最も多く、保育園では「子ども連れで外出しにくい(交通機関や道路などベビーカーで移動しにくい)」「安心して子どもを遊ばせられる場所がない」「子育てで出費がかさむ」も同率である。また、未就園児(除・幼稚園・保育園児)の子どもがいるケースでは「子ども連れで外出しにくい(交通機関や道路などベビーカーで移動しにくい)」「子育てによる睡眠不足」「自分の自由な時間がない」、保育園では「いざというときに子どもを預かってくれる人がいない」「自分の自由な時間がない」の数値も高くなっている。

図 20-3 子どもの有無と段階別 子育てをしていて気になること、困ること

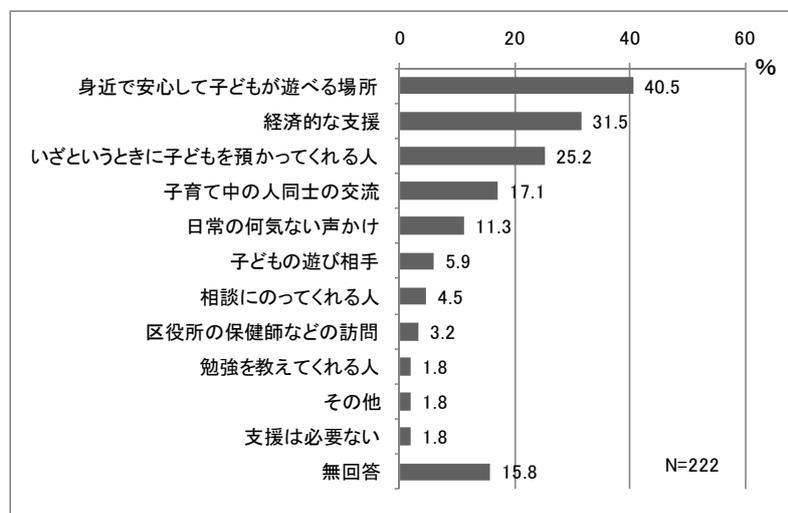
		問20 [小学生以下の子どもがいる方] 子育てをしていて気になること、困ることは何か																						
		合計	子育ての仕方がよくわからない	悩みを相談する友人在いな	悩みを相談する場所がわからない	配偶者の理解・協力がわからない	配偶者以外の家族の理解・協力がわからない	通勤移動しにくい(交通機関や道路などベビーカーで)	子ども連れで外出しにくい(交)	子どもが犯罪被害にあわないか心配	安心して子どもを遊ばせられる場所がない	預かってくれる人がいない	いざというときに子どもを預かってくれる人がいない	公共施設や公共機関に子ども連れに対する理解があまりない	配慮がない	授乳やオムツ替え、休憩場所など子ども連れでの外出に対する	子育てによる睡眠不足	自分の自由な時間がない	子育てで出費がかさむ	(十分)とれない	子育てのため、働く時間が	その他	特にな	無回答
	全体	222	4.5	2.7	2.7	2.7	1.8	25.2	53.2	24.8	23.4	8.1	9.0	8.6	20.3	37.8	14.0	7.2	6.8	9.9				
F5	子どもの段階																							
	未就園児(除・幼稚園・保育園児)	81	7.4	2.5	1.2	2.5	0.0	46.9	54.3	19.8	28.4	13.6	14.8	21.0	30.9	46.9	21.0	11.1	3.7	1.2				
	幼稚園	61	3.3	3.3	1.6	3.3	4.9	27.9	55.7	34.4	24.6	6.6	9.8	3.3	19.7	47.5	14.8	9.8	6.6	6.6				
	保育園	18	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	44.4	44.4	44.4	38.9	5.6	16.7	5.6	33.3	44.4	16.7	0.0	5.6	0.0				
	小学生	128	3.9	1.6	3.1	3.9	2.3	9.4	53.9	27.3	21.9	7.0	3.1	3.9	15.6	32.8	10.2	6.3	7.8	14.1				
	中学生	29	6.9	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0	51.7	10.3	13.8	0.0	0.0	3.4	6.9	27.6	13.8	3.4	6.9	20.7				
	高校生	15	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	46.7	13.3	13.3	6.7	6.7	13.3	33.3	33.3	13.3	0.0	13.3	33.3				
	各種学校・専修・専門学校在学中	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3				
	短大・大学・大学院在学中	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7				
	学校教育終了・未婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	学校教育終了・未婚・別居	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3				
	学校教育終了・既婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	学校教育終了・既婚・別居	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	子どもはいない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

問 21 [小学生以下の子どもがいる方にお聞きします。] 子育てにどんな支援が必要だと思いますか。(〇は2つまで)

「身近で安心して子どもが遊べる場所」が約4割で最も多い。
 男性は「経済的な支援」、女性は「身近で安心して子どもが遊べる場所」が多く、
 男女で傾向が分かれた。

- ・ 「身近で安心して子どもが遊べる場所」が40.5%で最も多く、約4割の人が挙げている。次いで「経済的な支援」が31.5%で3割程度である。以下「いざというときに子どもを預かってくれる人」(25.2%)、「子育て中の人同士の交流」(17.1%)、「日常の何気ない声かけ」(11.3%)などと続き、「支援は必要ない」は1.8%のみとなっている。

図 21-1 子育てに必要な支援



■ 男女別 子育てに必要な支援 (F1 × 問 21)

- ・ 男性は「経済的な支援」、女性は「身近で安心して子どもが遊べる場所」が最も多く、男女で傾向が分かれた。また女性は「いざというときに子どもを預かってくれる人」が男性を12.2ポイント上回っているほか、「支援は必要ない」と回答した人がいなかった。

図 21-2 男女別 子育てに必要な支援

		合計	問21 [小学生以下の子どもがいる方] 子育てにどんな支援が必要だと思うか											
			日常の何気ない声かけ	をいざというときに子どもを預かってくれる人	子どもの遊び相手	相談にのってくれる人	子育て中の人同士の交流	遊身近で安心して子どもが遊べる場所	問区役所の保健師などの訪問	勉強を教えてくれる人	経済的な支援	その他	支援は必要ない	無回答
全体		222	11.3	25.2	5.9	4.5	17.1	40.5	3.2	1.8	31.5	1.8	1.8	15.8
F1 性別	男性	71	9.9	16.9	5.6	7.0	16.9	31.0	4.2	2.8	33.8	1.4	5.6	15.5
	女性	151	11.9	29.1	6.0	3.3	17.2	45.0	2.6	1.3	30.5	2.0	0.0	15.9
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 子どもの有無と段階別 子育てに必要な支援（F5×問21）

- ・ 高校生以下の子どもがいるケースで見ると、未就園児(除・幼稚園・保育園児)では「経済的な支援」、それ以外は「身近で安心して子どもが遊べる場所」が最も多く、保育園では「いざというときに子どもを預かってくれる人」、中学生では「いざというときに子どもを預かってくれる人」「経済的な支援」が同率となっている。また未就園児(除・幼稚園・保育園児)で「子育て中の人同士の交流」、幼稚園で「経済的な支援」も高い数値となっている。

図 21-3 子どもの有無と段階別 子育てに必要な支援

		合計	問21 [小学生以下の子どもがいる方] 子育てにどんな支援が必要だと思うか												
			日常の何気ない声かけ	をいざというときに子どもを預かってくれる人	子どもの遊び相手	相談にのってくれる人	子育て中の人同士の交流	遊身近で安心して子どもが遊べる場所	問区役所の保健師などの訪	勉強を教えてくれる人	経済的な支援	その他	支援は必要ない	無回答	
	全体	222	11.3	25.2	5.9	4.5	17.1	40.5	3.2	1.8	31.5	1.8	1.8	15.8	
F5 階	子どもの段階	未就園児(除・幼稚園・保育園児)	81	8.6	30.9	7.4	4.9	27.2	37.0	6.2	0.0	43.2	2.5	0.0	7.4
		幼稚園	61	13.1	23.0	6.6	1.6	8.2	52.5	1.6	0.0	42.6	1.6	3.3	8.2
		保育園	18	5.6	50.0	11.1	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0	27.8	5.6	0.0	5.6
		小学生	128	13.3	22.7	2.3	4.7	10.9	40.6	2.3	3.1	27.3	0.8	2.3	21.1
		中学生	29	13.8	24.1	0.0	0.0	13.8	24.1	0.0	3.4	24.1	0.0	3.4	31.0
		高校生	15	13.3	13.3	6.7	0.0	13.3	46.7	0.0	0.0	26.7	0.0	0.0	26.7
		各種学校・専修・専門学校在学中	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3
		短大・大学・大学院在学中	3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
		学校教育終了・未婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		学校教育終了・未婚・別居	3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
		学校教育終了・既婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		学校教育終了・既婚・別居	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		子どもはいない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

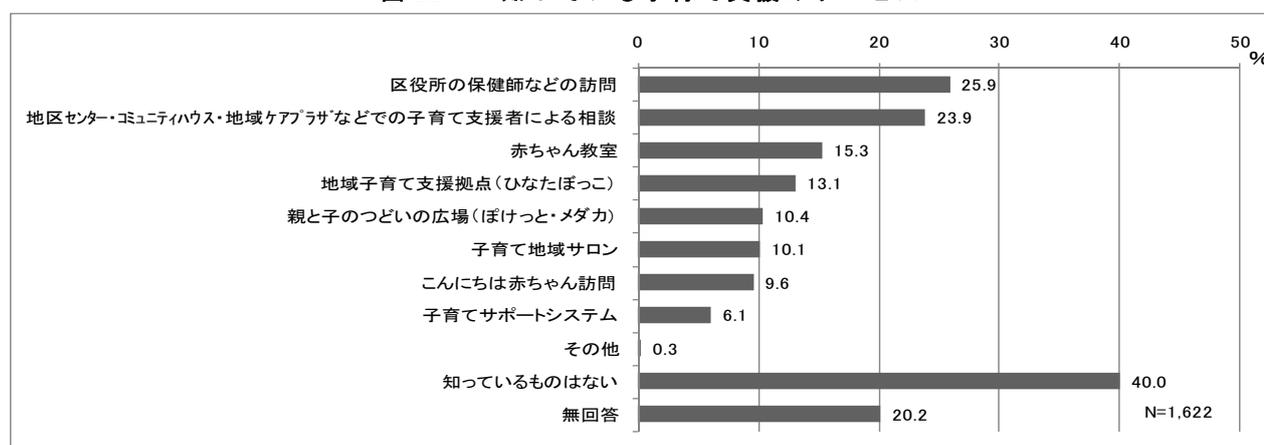
問 22 子育て支援のサービスで知っているものについてお答えください。(〇はいくつでも)

子育て支援のサービスの認知度では、「区役所の保健師などの訪問」と「地区センターなどでの子育て支援者による相談」が2割を超えるものの、「知っているものはない」が4割で最も多くなっている。

男女別では、女性は男性より全てのサービスで「知っている」が高くなっている。

- 最も多いのは「知っているものはない」の40.0%で、4割の人が挙げている。それ以外では、「区役所の保健師などの訪問」が最も多く25.9%。次いで僅差で「地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談」の23.9%となっている。以下「赤ちゃん教室」(15.3%)、「地域子育て支援拠点(ひなたぼっこ)」(13.1%)、「親と子のつどいの広場(ぼけっと・メダカ)」(10.4%)、「子育て地域サロン」(10.1%)、「こんにちは赤ちゃん訪問」(9.6%)、「子育てサポートシステム」(6.1%)、「その他」(0.3%)となっている。

図 22-1 知っている子育て支援のサービス



■ 男女別 知っている子育て支援のサービス (F1×問22)

- 全てのサービスにおいて、男性より女性が「知っている」が高くなっている。
- 男性では、「知っているものはない」が53.6%で最も多く、「地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談」(26.6%)、「区役所の保健師などの訪問」(13.9%)と続く。
- 女性は、「区役所の保健師などの訪問」が34.9%で最も多く、「知っているものはない」(31.1%)、「赤ちゃん教室」(20.3%)と続く。

図 22-2 男女別 知っている子育て支援のサービス

		問22 子育て支援のサービスで知っているもの												
		合計	こんにちは赤ちゃん訪問	区役所の保健師などの訪問	子育て支援者による相談	地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの	た地域子育て支援拠点(ひなたぼっこ)	親と子のつどいの広場(ぼけっと・メダカ)	子育て地域サロン	赤ちゃん教室	子育てサポートシステム	その他	知っているものはない	無回答
	全体	1622	9.6	25.9	23.9	13.1	10.4	10.1	15.3	6.1	0.3	40.0	20.2	
F1 性別	男性	668	4.8	13.9	16.6	6.4	5.2	5.8	8.8	2.7	0.1	53.6	19.2	
	女性	915	13.4	34.9	29.5	18.3	14.3	13.3	20.3	8.5	0.4	31.1	19.6	
	無回答	39	2.6	20.5	15.4	5.1	5.1	7.7	7.7	7.7	0.0	15.4	51.3	

■ 年齢別 知っている子育て支援のサービス（F2×問22）

- ・ 30歳代は「地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談」、40歳代は「区役所の保健師などの訪問」、それ以外の世代では「知っているものはない」が最も多い。また、30歳代では全てのサービスについて他世代に比べて数値が高く、40歳代では「赤ちゃん教室」、50歳代では「区役所の保健師などの訪問」の数値が高くなっている。

図 22-3 年齢別 知っている子育て支援のサービス

		合計	問22 子育て支援のサービスで知っているもの										
			こんにちは赤ちゃん訪問	区役所の保健師などの訪問	地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談	地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援拠点（ひなたぼっこ）	親と子のつどいの広場（ほけつと・メダカ）	子育て地域サロン	赤ちゃん教室	子育てサポートシステム	その他	知っているものはない	無回答
全体		1622	9.6	25.9	23.9	13.1	10.4	10.1	15.3	6.1	0.3	40.0	20.2
F2-1 年齢（統合）	20～29歳	135	10.4	15.6	20.0	11.1	8.1	9.6	11.9	2.2	0.0	63.7	5.9
	30～39歳	210	28.6	38.1	40.5	29.5	25.2	23.3	34.3	17.1	1.0	38.1	3.3
	40～49歳	264	10.6	42.0	32.2	18.6	14.4	14.0	26.1	8.7	0.0	39.4	3.8
	50～59歳	262	7.6	36.3	26.7	14.1	8.8	9.2	14.1	6.1	0.8	37.4	11.5
	60～69歳	349	6.3	20.1	18.9	7.4	7.2	6.0	8.0	3.4	0.3	44.4	22.9
	70歳以上	371	3.0	9.4	13.5	5.7	4.6	4.9	5.9	1.6	0.0	32.9	47.2
無回答		31	3.2	25.8	12.9	6.5	3.2	6.5	12.9	9.7	0.0	12.9	54.8

■ 子どもの有無と段階別 知っている子育て支援のサービス（F5×問22）

- ・ 未就園児、幼稚園の子どもがいるケースでは「地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談」、保育園の子どもがいるケースと、小学校以上の学校に通っているケース、学校教育終了後未婚で同居のケースでは「区役所の保健師などの訪問」、学校教育終了後未婚で別居、または既婚（同居・別居共）と、子どもはいるケースでは「知っているものはない」が最も多くなっている。
- ・ また、小学校までの子どもがいるケースでは、すべてのサービスにおいて高い数値となっているほか、「地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談」では中学生、高校生、短大・大学・大学院在学中、「赤ちゃん教室」では中学生、「子育て地域サロン」では高校生で、それぞれ数値が高くなっている。

図 22-4 子どもの有無と段階別 知っている子育て支援のサービス

		問22 子育て支援のサービスで知っているもの											
		合計	こんにちは赤ちゃん訪問	区役所の保健師などの訪問	子育て支援者による相談	地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの相談	たばこ	地域子育て支援拠点（ひな	親と子のつどいの広場（ほ	子育て地域サロン	赤ちゃん教室	子育てサポートシステム	その他
	全体	1622	9.6	25.9	23.9	13.1	10.4	10.1	15.3	6.1	0.3	40.0	20.2
F5 子どもの段階	未就園児(除・幼稚園・保育園児)	81	56.8	63.0	69.1	61.7	51.9	44.4	58.0	24.7	0.0	6.2	1.2
	幼稚園	61	36.1	62.3	67.2	47.5	47.5	36.1	49.2	24.6	0.0	6.6	1.6
	保育園	18	61.1	77.8	44.4	44.4	33.3	44.4	61.1	16.7	5.6	11.1	0.0
	小学生	128	25.8	60.2	53.1	35.2	32.0	24.2	42.2	22.7	0.8	15.6	3.9
	中学生	70	8.6	52.9	37.1	20.0	20.0	15.7	34.3	11.4	0.0	31.4	1.4
	高校生	88	9.1	59.1	36.4	17.0	17.0	13.6	22.7	11.4	1.1	33.0	1.1
	各種学校・専修・専門学校在学中	24	8.3	54.2	20.8	12.5	8.3	20.8	8.3	4.2	0.0	41.7	0.0
	短大・大学・大学院在学中	96	7.3	54.2	35.4	18.8	10.4	9.4	20.8	7.3	0.0	30.2	4.2
	学校教育終了・未婚・同居	277	6.5	33.9	23.8	11.2	6.9	6.5	12.6	3.6	0.4	33.6	21.3
	学校教育終了・未婚・別居	171	5.3	27.5	20.5	10.5	11.1	7.0	14.0	2.9	0.6	39.8	18.1
	学校教育終了・既婚・同居	80	7.5	18.8	13.8	6.3	3.8	3.8	3.8	2.5	0.0	32.5	41.3
	学校教育終了・既婚・別居	471	6.2	18.9	18.9	8.7	6.8	6.6	10.0	4.0	0.2	39.7	28.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	子どもはいる	397	4.0	9.3	14.6	5.3	2.8	4.5	6.0	2.3	0.3	66.8	10.6
無回答	122	2.5	9.0	9.8	3.3	1.6	4.9	6.6	3.3	0.0	23.0	59.0	

■ ライフステージ・ライフスタイル別 知っている子育て支援のサービス

- ・ ライフステージでは、単身 65 歳未満、夫婦のみ 65 歳未満、親同居 65 歳未満、高齢者ひとり暮らし、高齢者のみ世帯、家族成熟期では「知っているものはない」、家族形成期、家族成長前期、家族成長中期、家族成長後期では「区役所の保健師などの訪問」が最多となっている。
- ・ また、家族形成期ではすべてのサービスで突出して高い数値となっているほか、家族成長前期でも「地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談」「地域子育て支援拠点（ひなたぼっこ）」「親と子のつどいの広場（ぼけっと・メダカ）」「赤ちゃん教室」「子育てサポートシステム」、家族成長中期でも「赤ちゃん教室」で数値が高くなっている。
- ・ ライフスタイルでは、ひとり暮らし（若年・中年）、ひとり暮らし（高齢）、家族同居独身、夫婦のみ（共働き）、夫婦のみ（主婦・主夫）、夫婦のみ（高齢）、家族同居子育て終了（共働き）では「知っているものはない」、家族同居子育て中（共働き）、家族同居子育て中（主婦・主夫）、家族同居子育て終了（主婦・主夫）では「区役所の保健師などの訪問」が最多となっている。
- ・ また、家族同居子育て中（共働き）と家族同居子育て中（主婦・主夫）ではすべてのサービスで突出して高い数値となっているほか、家族同居子育て終了（共働き）でも「区役所の保健師などの訪問」の数値が高くなっている。

図 22-5 ライフステージ・ライフスタイル別 知っている子育て支援のサービス

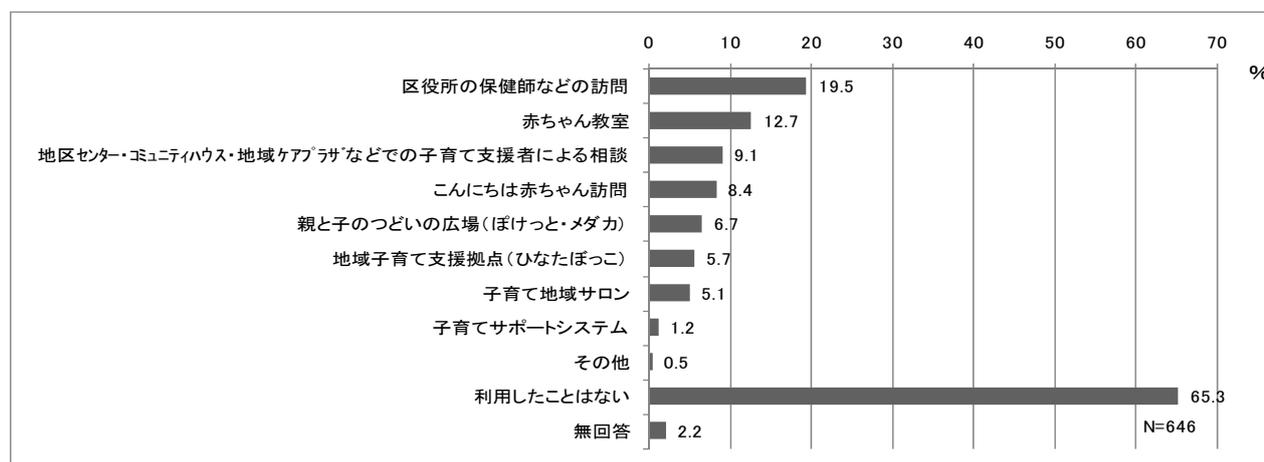
	合計	問22 子育て支援のサービスで知っているもの											
		こんにちは赤ちゃん訪問	区役所の保健師などの訪問	子育て支援者による相談	地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの相談	地域子育て支援拠点（ひなたぼっこ）	親と子のつどいの広場（ぼけっと・メダカ）	子育て地域サロン	赤ちゃん教室	子育てサポートシステム	その他	知っているものはない	無回答
全体	1622	9.6	25.9	23.9	13.1	10.4	10.1	15.3	6.1	0.3	40.0	20.2	
ライフステージ別													
単身65歳未満	71	7.0	12.7	16.9	4.2	4.2	7.0	5.6	4.2	0.0	62.0	15.5	
夫婦のみ65歳未満	190	8.9	21.6	19.5	12.6	7.9	7.9	13.2	4.2	1.1	52.6	9.5	
親同居65歳未満	202	2.5	5.9	12.4	2.5	1.5	4.0	5.0	1.5	0.0	73.8	8.4	
高齢者ひとり暮らし	47	0.0	0.0	10.6	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	36.2	53.2	
高齢者のみ世帯	219	4.1	12.3	18.7	8.7	5.9	5.5	7.3	3.2	0.0	42.0	30.6	
家族形成期	133	51.1	65.4	64.7	55.6	48.1	39.8	57.1	24.1	0.8	7.5	0.8	
家族成長前期	81	17.3	54.3	45.7	27.2	24.7	18.5	35.8	19.8	1.2	21.0	4.9	
家族成長中期	87	8.0	57.5	33.3	16.1	13.8	16.1	26.4	10.3	1.1	33.3	1.1	
家族成長後期	70	5.7	50.0	31.4	15.7	7.1	10.0	17.1	2.9	0.0	32.9	4.3	
家族成熟期	330	6.1	26.1	20.0	7.9	7.0	6.1	10.9	3.0	0.0	34.5	27.3	
分類不能	192	3.6	15.1	14.1	6.8	4.7	7.8	8.9	4.7	0.0	28.1	46.9	
ライフスタイル別													
ひとり暮らし（若年・中年）	71	7.0	12.7	16.9	4.2	4.2	7.0	5.6	4.2	0.0	62.0	15.5	
ひとり暮らし（高齢）	47	0.0	0.0	10.6	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	36.2	53.2	
家族同居独身	271	3.3	13.3	14.4	4.4	3.7	6.3	7.4	2.6	0.0	61.6	14.8	
夫婦のみ（共働き）	89	9.0	18.0	20.2	13.5	3.4	4.5	12.4	4.5	1.1	53.9	9.0	
夫婦のみ（主婦・主夫）	114	9.6	22.8	21.1	10.5	10.5	9.6	13.2	3.5	0.9	50.9	10.5	
夫婦のみ（高齢）	218	4.1	12.4	18.3	8.7	6.0	5.5	7.3	3.2	0.0	42.2	30.7	
家族同居子育て中（共働き）	99	32.3	62.6	52.5	35.4	30.3	25.3	47.5	20.2	1.0	20.2	0.0	
家族同居子育て中（主婦・主夫）	142	35.2	57.7	54.9	43.7	39.4	30.3	45.8	19.7	0.7	12.7	2.8	
家族同居子育て終了（共働き）	135	3.7	42.2	25.2	14.1	8.9	8.9	17.8	6.7	0.0	43.7	6.7	
家族同居子育て終了（主婦・主夫）	243	8.2	31.3	23.9	9.9	7.8	8.2	11.9	3.3	0.4	29.6	24.7	
分類不能	193	3.6	15.0	14.0	6.7	4.7	7.8	8.8	4.7	0.0	28.0	47.2	

問 22-1 [「問 22」で「1」～「9」を選んだ方にお聞きします。] 利用したことのあるサービスはありますか。(〇はいくつでも)

子育て支援のサービスを知っている方が利用したことのあるサービスは、「区役所の保健師などの訪問」「赤ちゃん教室」と続くものの、「利用したことはない」が6割以上で最も多く、サービスの利用率は低くなっている。

- 最も多いのは「利用したことはない」の65.3%で、サービスの利用率は低くなっている。それ以外では「区役所の保健師などの訪問」が最も多く19.5%、次いで「赤ちゃん教室」が12.7%、「地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談」が9.1%と、認知度の高いものの利用率が高くなっている。以下「こんにちは赤ちゃん訪問」(8.4%)、「親と子のつどいの広場(ぼけっと・メダカ)」(6.7%)、「地域子育て支援拠点(ひなたぼっこ)」(5.7%)、「子育て地域サロン」(5.1%)、「子育てサポートシステム」(1.2%)、「その他」(0.5%)と続く。

図 22-1-1 利用したことのある子育て支援のサービス



■ 男女別 利用したことがある子育て支援のサービス（F1×問22-1）

- ・ 全てのサービスにおいて、男性より女性が、利用しているサービスが多くなっている。
- ・ 男性では、「利用したことがない」が72.5%で最も多く、「区役所の保健師などの訪問」（13.7%）、「赤ちゃん教室」（9.9%）と続く。
- ・ 女性も、「利用したことがない」が61.6%で最も多く、「区役所の保健師などの訪問」（22.4%）、「赤ちゃん教室」（14.2%）と、男性と同じ傾向となっている。

図 22-1-2 男女別 利用したことがある子育て支援のサービス

		合計	問22-1〔「問22」で「1」～「9」を選んだ方に〕利用したことがあるサービス										
			こんにちは赤ちゃん訪問	区役所の保健師などの訪問	ウズ・地区センター・コミュニティハブ・子育て支援者による相談	地域子育て支援拠点（ひなたぼっこ）	親と子のつどいの広場（ほけつと・メダカ）	子育て地域サロン	赤ちゃん教室	子育てサポートシステム	その他	利用したことはない	無回答
全体		646	8.4	19.5	9.1	5.7	6.7	5.1	12.7	1.2	0.5	65.3	2.2
F1 性別	男性	182	5.5	13.7	6.6	4.9	5.5	3.3	9.9	0.5	0.0	72.5	2.2
	女性	451	9.8	22.4	10.2	6.2	7.3	6.0	14.2	1.6	0.7	61.6	2.2
	無回答	13	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92.3	0.0

■ 年齢別 利用したことがある子育て支援のサービス（F2×問22-1）

- ・ いずれも「利用したことはない」が最も多く、60歳代以上では全員が「利用したことはない」としている。一方30歳代では「子育てサポートシステム」を除く全てのサービスで、40歳代では「区役所の保健師などの訪問」で、高い数値となっている。

図 22-1-3 年齢別 利用したことがある子育て支援のサービス

		合計	問22-1〔「問22」で「1」～「9」を選んだ方に〕利用したことがあるサービス										
			こんにちは赤ちゃん訪問	区役所の保健師などの訪問	ウズ・地区センター・コミュニティハブ・子育て支援者による相談	地域子育て支援拠点（ひなたぼっこ）	親と子のつどいの広場（ほけつと・メダカ）	子育て地域サロン	赤ちゃん教室	子育てサポートシステム	その他	利用したことはない	無回答
全体		646	8.4	19.5	9.1	5.7	6.7	5.1	12.7	1.2	0.5	65.3	2.2
F2-1 年齢（統合）	20～29歳	41	14.6	17.1	12.2	14.6	14.6	7.3	12.2	0.0	0.0	63.4	0.0
	30～39歳	123	26.0	34.1	26.0	18.7	19.5	17.9	31.7	3.3	2.4	39.0	0.8
	40～49歳	150	8.7	30.0	12.7	5.3	7.3	4.0	22.7	2.0	0.0	43.3	4.0
	50～59歳	134	2.2	23.9	2.2	0.0	1.5	1.5	3.0	0.7	0.0	63.4	5.2
	60～69歳	114	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	70歳以上	74	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
無回答		10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

■ 子どもの有無と段階別 利用したことのある子育て支援のサービス（F5×問22-1）

- ・ 未就園児、小学生がいるケースでは「区役所の保健師などの訪問」、幼稚園では「地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談」、保育園では「こんにちは赤ちゃん訪問」「赤ちゃん教室」が同率、高校生では「区役所の保健師などの訪問」「利用したことはない」が同率、それ以外では「利用したことはない」が最も多くなっている。
- ・ また、「区役所の保健師などの訪問」は短大・大学・大学院在学中までの子どもがいる全てのケースで、「地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談」は中学生まで、「こんにちは赤ちゃん訪問」「親と子のつどいの広場（ぼけっと・メダカ）」「赤ちゃん教室」は小学生まで、「地域子育て支援拠点（ひなたぼっこ）」は未就学児（未就園児、幼稚園、保育園）まで、「子育て地域サロン」は未就園児と保育園で、それぞれ数値が高くなっている。
- ・ なお、未就園児と保育園では「子育てサポートシステム」以外の全てのサービスで、幼稚園では「子育てサポートシステム」「子育て地域サロン」を除いた全てのサービスで、それぞれ高い数値となっており、未就学児がいるケースでサービスの利用率が高くなっていることがわかる。

図 22-1-4 子どもの有無と段階別 利用したことのある子育て支援のサービス

		合計	問22-1〔「問22」で「1」～「9」を選んだ方に〕利用したことのあるサービス										
			こんにちは赤ちゃん訪問	区役所の保健師などの訪問	ウズ・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談	地区センター・コミュニティハウス・地域子育て支援拠点（ひなたぼっこ）	親と子のつどいの広場（ぼけっと・メダカ）	子育て地域サロン	赤ちゃん教室	子育てサポートシステム	その他	利用したことはない	無回答
	全体	646	8.4	19.5	9.1	5.7	6.7	5.1	12.7	1.2	0.5	65.3	2.2
F5 子どもの段階	未就園児(除・幼稚園・保育園児)	75	37.3	42.7	34.7	34.7	26.7	22.7	34.7	2.7	1.3	21.3	1.3
	幼稚園	56	21.4	30.4	33.9	17.9	28.6	14.3	32.1	5.4	1.8	25.0	1.8
	保育園	16	56.3	50.0	25.0	25.0	25.0	56.3	0.0	6.3	12.5	0.0	
	小学生	103	18.4	35.0	22.3	6.8	17.5	8.7	30.1	5.8	1.9	30.1	1.9
	中学生	47	0.0	34.0	21.3	4.3	2.1	2.1	21.3	0.0	0.0	42.6	2.1
	高校生	58	3.4	41.4	5.2	0.0	1.7	1.7	15.5	1.7	0.0	41.4	3.4
	各種学校・専修・専門学校在学中	14	0.0	35.7	0.0	7.1	0.0	7.1	14.3	0.0	0.0	57.1	0.0
	短大・大学・大学院在学中	63	3.2	34.9	3.2	0.0	1.6	1.6	7.9	0.0	0.0	50.8	4.8
	学校教育終了・未婚・同居	125	2.4	16.0	0.8	0.0	0.0	0.8	3.2	0.0	0.0	77.6	1.6
	学校教育終了・未婚・別居	72	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	84.7	2.8
	学校教育終了・既婚・同居	21	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.2	0.0
	学校教育終了・既婚・別居	152	0.0	2.6	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	95.4	0.7
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子どもはいない	90	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.6	3.3
無回答	22	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.9	4.5	

■ ライフステージ・ライフスタイル別 利用したことのある子育て支援のサービス

- ・ ライフステージでは、家族形成期と家族成長前期のみ「区役所の保健師などの訪問」、それ以外は「利用したことはない」が最も多くなっている。
- ・ なお家族形成期では「子育てサポートシステム」を除く全てのサービスで、家族成長前期では「赤ちゃん教室」で、家族成長中期と家族成長後期では「区役所の保健師などの訪問」で、高い数値となっている。
- ・ ライフスタイルでは、家族同居子育て中(共働き)と家族同居子育て中(主婦・主夫)のみ「区役所の保健師などの訪問」、それ以外は「利用したことはない」が最も多くなっている。
- ・ なお家族同居子育て中(主婦・主夫)では「子育てサポートシステム」を除く全てのサービスで、家族同居子育て中(共働き)では「こんにちは赤ちゃん訪問」「地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談」「赤ちゃん教室」で、高い数値となっている。

図 22-1-5 ライフステージ・ライフスタイル別 利用したことのある子育て支援のサービス

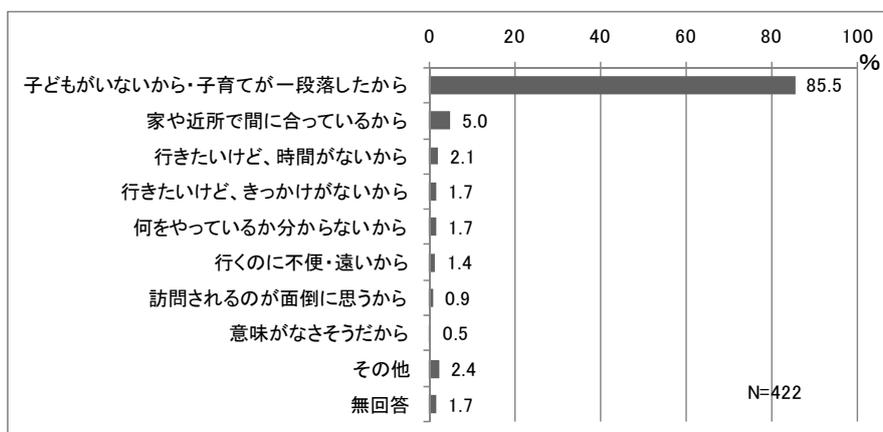
	合計	問22-1〔「問22」で「1」～「9」を選んだ方に〕利用したことのあるサービス											
		こんにちは赤ちゃん訪問	区役所の保健師などの訪問	子育て支援者による相談	地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの相談	地域子育て支援拠点(ひなたぼっこ)	親と子のつどいの広場(ぼけつと・メダカ)	子育て地域サロン	赤ちゃん教室	子育てサポートシステム	その他	利用したことはない	無回答
全体	646	8.4	19.5	9.1	5.7	6.7	5.1	12.7	1.2	0.5	65.3	2.2	
ライフステージ別													
単身65歳未満	16	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.8	6.3	
夫婦のみ65歳未満	72	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	91.7	2.8	
親同居65歳未満	36	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	91.7	5.6	
高齢者ひとり暮らし	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
高齢者のみ世帯	60	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
家族形成期	122	36.1	39.3	32.0	25.4	27.0	19.7	37.7	4.1	1.6	20.5	0.8	
家族成長前期	60	8.3	38.3	13.3	1.7	13.3	10.0	26.7	5.0	1.7	33.3	1.7	
家族成長中期	57	1.8	38.6	10.5	3.5	0.0	1.8	19.3	0.0	0.0	40.4	3.5	
家族成長後期	44	4.5	29.5	0.0	0.0	0.0	2.3	4.5	0.0	0.0	61.4	2.3	
家族成熟期	126	0.8	9.5	0.8	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	86.5	0.8	
分類不能	48	2.1	8.3	8.3	6.3	4.2	2.1	6.3	0.0	0.0	81.3	6.3	
ライフスタイル別													
ひとり暮らし(若年・中年)	16	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.8	6.3	
ひとり暮らし(高齢)	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
家族同居独身	64	0.0	12.5	3.1	3.1	1.6	1.6	6.3	0.0	0.0	81.3	1.6	
夫婦のみ(共働き)	33	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	87.9	9.1	
夫婦のみ(主婦・主夫)	44	0.0	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.2	0.0	
夫婦のみ(高齢)	59	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
家族同居子育て中(共働き)	79	24.1	44.3	26.6	7.6	12.7	12.7	36.7	5.1	1.3	26.6	0.0	
家族同居子育て中(主婦・主夫)	120	25.0	35.0	25.8	21.7	25.0	15.8	30.0	3.3	1.7	25.0	1.7	
家族同居子育て終了(共働き)	67	1.5	22.4	1.5	0.0	0.0	0.0	11.9	0.0	0.0	64.2	6.0	
家族同居子育て終了(主婦・主夫)	111	2.7	16.2	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	0.0	0.0	79.3	0.0	
分類不能	48	2.1	8.3	8.3	6.3	4.2	2.1	6.3	0.0	0.0	81.3	6.3	

問 22-2 [「問 22-1」で「10 利用したことはない」を選んだ方にお聞きします。] 利用しないのはなぜですか。(○は2つまで)

「子どもがいないから・子育てが一段落したから」が約85%で最も多い。未就学児の子どもがいる場合では、「家や近所で間に合っているから」が多くなっている。

- ・ 回答は「子どもがいないから・子育てが一段落したから」に集中しており、85.5%と圧倒的多数となっている。次いで「家や近所で間に合っているから」が5.0%である。

図 22-2-1 子育て支援のサービスを利用しない理由



■ 子どもの有無と段階別 子育て支援のサービスを利用しない理由（F5×問22-2）

- ・ 小学生以上の子どもがいるケースと子どもがいないケースでは「子どもがいないから・子育てが一段落したから」が最も多い。サンプル数はやや少ないが、未就学の子どもがいる場合は「家や近所で間に合っているから」が最も多くなっている。

図 22-2-2 子どもの有無と段階別 子育て支援のサービスを利用しない理由

	合計	問22-2〔「問22-1」で「10 利用したことはない」を選んだ方〕利用しない理由									
		子育てが一段落したから・子どもがいないから	行くのに不便・遠いから	いきたくないけど、時間がな	行きたいけど、きつかけ	意味がなさそうだから	何をやっていくか分から	家や近所で間に合っ	う訪問されるのが面倒に思	その他	無回答
全体	422	85.5	1.4	2.1	1.7	0.5	1.7	5.0	0.9	2.4	1.7
F5 子どもの段階											
未就園児(除・幼稚園・保育園児)	16	0.0	18.8	18.8	25.0	0.0	0.0	37.5	12.5	6.3	6.3
幼稚園	14	14.3	21.4	21.4	0.0	7.1	0.0	28.6	14.3	14.3	7.1
保育園	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
小学生	31	32.3	3.2	6.5	0.0	3.2	9.7	29.0	3.2	19.4	3.2
中学生	20	60.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	25.0	0.0	10.0	0.0
高校生	24	91.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
各種学校・専修・専門学校在学中	8	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0
短大・大学・大学院在学中	32	90.6	0.0	0.0	3.1	0.0	3.1	6.3	0.0	0.0	3.1
学校教育終了・未婚・同居	97	93.8	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	4.1	0.0	0.0	1.0
学校教育終了・未婚・別居	61	90.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	4.9	3.3
学校教育終了・既婚・同居	20	95.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校教育終了・既婚・別居	145	91.0	0.0	2.1	1.4	0.0	0.7	2.1	0.0	1.4	2.1
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもはいない	86	97.7	1.2	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	1.2
無回答	20	95.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0

■ ライフステージ・ライフスタイル別 子育て支援のサービスを利用しない理由

- ・ ライフステージでは、家族形成期のみ「家や近所で間に合っているから」、それ以外は「子どもがいないから・子育てが一段落したから」が最も多い。
- ・ また、単身 65 歳未満では「何をやっているか分からないから」、家族形成期では「行くのに不便・遠いから」「行きたいけど、時間がないから」「行きたいけど、きっかけがないから」、家族成長前期では「何をやっているか分からないから」「家や近所で間に合っているから」「その他」の数値が高くなっている。
- ・ ライフスタイルでは、いずれも「子どもがいないから・子育てが一段落したから」が最も多い。
- ・ また、ひとり暮らし（若年・中年）では「何をやっているか分からないから」、家族同居子育て中（共働き）では「家や近所で間に合っているから」、家族同居子育て中（主婦・主夫）では「行くのに不便・遠いから」「家や近所で間に合っているから」「その他」の数値が高くなっている。

図 22-2-3 ライフステージ・ライフスタイル別 子育て支援のサービスを利用しない理由

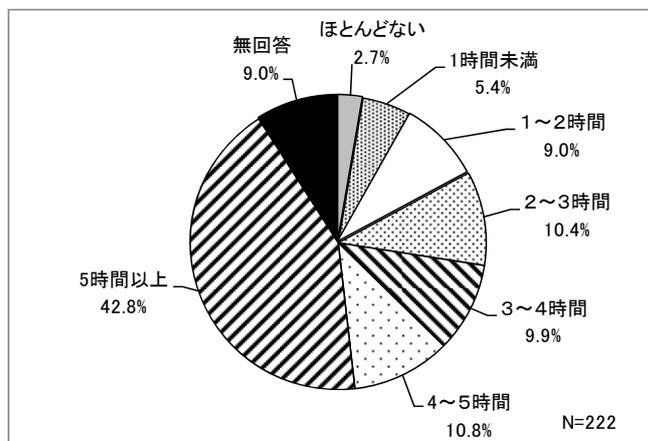
	合計	問22-2〔「問22-1」で「10 利用したことはない」を選んだ方〕利用しない理由										
		子育てが一段落したから・子どもがいないから	行くのに不便・遠いから	行きたいけど、時間がないから	行きたいけど、きっかけ	意味がなさそうだから	何をやっているか分からないから	家や近所で間に合っているから	訪問されるのが面倒に思うから	その他	無回答	
全体	422	85.5	1.4	2.1	1.7	0.5	1.7	5.0	0.9	2.4	1.7	
ライフステージ別												
単身65歳未満	15	86.7	0.0	6.7	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
夫婦のみ65歳未満	66	93.9	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	3.0	1.5	
親同居65歳未満	33	97.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	
高齢者ひとり暮らし	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
高齢者のみ世帯	60	95.0	0.0	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	
家族形成期	25	8.0	16.0	24.0	12.0	4.0	0.0	32.0	8.0	12.0	8.0	
家族成長前期	20	40.0	5.0	0.0	0.0	0.0	15.0	25.0	5.0	20.0	0.0	
家族成長中期	23	91.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	
家族成長後期	27	85.2	0.0	0.0	3.7	0.0	3.7	3.7	3.7	0.0	3.7	
家族成熟期	109	94.5	0.0	0.0	0.9	0.9	0.9	1.8	0.0	0.0	0.9	
分類不能	39	89.7	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	2.6	
ライフスタイル別												
ひとり暮らし（若年・中年）	15	86.7	0.0	6.7	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
ひとり暮らし（高齢）	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
家族同居独身	52	90.4	0.0	3.8	0.0	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0	3.8	
夫婦のみ（共働き）	29	93.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	0.0	
夫婦のみ（主婦・主夫）	41	95.1	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	2.4	
夫婦のみ（高齢）	59	94.9	0.0	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	
家族同居子育て中（共働き）	21	38.1	4.8	4.8	4.8	0.0	9.5	28.6	0.0	9.5	4.8	
家族同居子育て中（主婦・主夫）	30	30.0	13.3	10.0	6.7	3.3	3.3	26.7	10.0	16.7	0.0	
家族同居子育て終了（共働き）	43	93.0	0.0	0.0	2.3	0.0	2.3	2.3	0.0	0.0	2.3	
家族同居子育て終了（主婦・主夫）	88	93.2	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1	3.4	1.1	0.0	1.1	
分類不能	39	89.7	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	2.6	

問 23〔小学生以下の子どもがいる方にお聞きします。〕あなたは平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。(○は1つ)

「5時間以上」が約4割でもっとも多い。
 女性は「5時間以上」が約6割で最も多く、男性は「2～3時間」の約2割が最も多い。また、「1時間未満」「ほとんどない」でも2割以上いる。

- ・ 「5時間以上」が最も多く42.8%で、4割強に達する。次いで「4～5時間」(10.8%)、「2～3時間」(10.4%)、「3～4時間」(9.9%)がほぼ並ぶ。以下「1～2時間」(9.0%)、「1時間未満」(5.4%)と続き、「ほとんどない」も2.7%と、僅かながら存在する。

図 23-1 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間



■ 男女別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間 (F 1 × 問 23)

- ・ 女性は「5時間以上」が最も多く、男性を46.3ポイント上回っている。一方男性は「2～3時間」が最も多い。また男性は「1時間未満」「ほとんどない」を合わせると23.9%で、女性を23.3ポイント上回っており、男女で大きな差がみられた。

図 23-2 男女別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間

		合計	問23〔小学生以下の子どもがいる方〕平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間							
			ほとんどない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4～5時間	5時間以上	無回答
全体		222	2.7	5.4	9.0	10.4	9.9	10.8	42.8	9.0
F1 性別	男性	71	7.0	16.9	15.5	22.5	8.5	7.0	11.3	11.3
	女性	151	0.7	0.0	6.0	4.6	10.6	12.6	57.6	7.9
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 年齢別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間（F2×問23）

- ・ 20歳代から40歳代までは「5時間以上」、50歳代では「3～4時間」が最も多くなっている。また20歳代では「4～5時間」の数値も高い。

図 23-3 年齢別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間

		合計	問23〔小学生以下の子どもがいる方〕平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間							無回答
			ほとんどない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4～5時間	5時間以上	
全体		222	2.7	5.4	9.0	10.4	9.9	10.8	42.8	9.0
F2-1 年齢（統合）	20～29歳	18	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	22.2	66.7	5.6
	30～39歳	110	5.5	4.5	7.3	12.7	8.2	6.4	49.1	6.4
	40～49歳	88	0.0	8.0	12.5	9.1	11.4	14.8	33.0	11.4
	50～59歳	6	0.0	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	33.3
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 子どもの有無と段階別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間（F5×問23）

- ・ 高校生までの子どもがいるケースで見ると、中学生の子どもがいるケースで「1～2時間」、保育園では「3～4時間」、それ以外では「5時間以上」が最も多く、特に未就園児、幼稚園では数値が高い。

図 23-4 子どもの有無と段階別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間

		合計	問23〔小学生以下の子どもがいる方〕平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間							無回答
			ほとんどない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4～5時間	5時間以上	
全体		222	2.7	5.4	9.0	10.4	9.9	10.8	42.8	9.0
F5 子どもの段階	未就園児(除・幼稚園・保育園児)	81	6.2	4.9	3.7	8.6	6.2	8.6	58.0	3.7
	幼稚園	61	3.3	3.3	4.9	13.1	11.5	8.2	52.5	3.3
	保育園	18	0.0	5.6	11.1	11.1	27.8	22.2	22.2	0.0
	小学生	128	0.0	5.5	11.7	13.3	10.9	10.9	34.4	13.3
	中学生	29	3.4	0.0	24.1	10.3	10.3	20.7	20.7	10.3
	高校生	15	0.0	0.0	13.3	0.0	26.7	13.3	33.3	13.3
	各種学校・専修・専門学校在学中	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3
	短大・大学・大学院在学中	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	学校教育終了・未婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学校教育終了・未婚・別居	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
	学校教育終了・既婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学校教育終了・既婚・別居	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子どもはいない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

■ ライフスタイル別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間

- ・ 家族同居子育て中(共働き)、家族同居子育て中(主婦・主夫)ともに「5時間以上」が最も多い。なお、家族同居子育て中(共働き)では回答が比較的分散しているが、家族同居子育て中(主婦・主夫)では「5時間以上」に回答が集中しており、家族同居子育て中(共働き)より 21.7 ポイント高くなっている。

図 23-5 ライフスタイル別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間

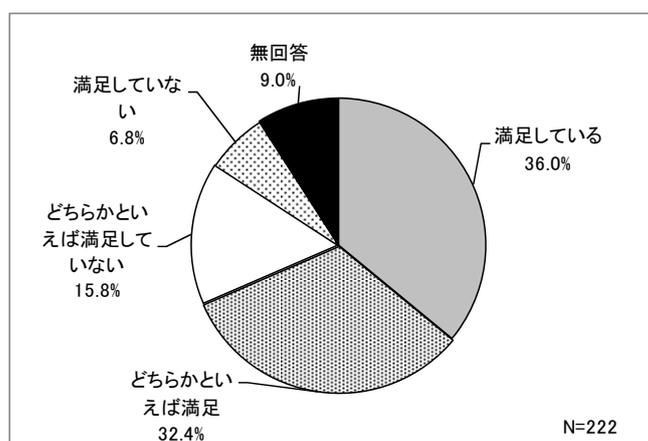
		合計	問23 [小学生以下の子どもがいる方] 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間							無回答
			ほとんどない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4～5時間	5時間以上	
全体		222	2.7	5.4	9.0	10.4	9.9	10.8	42.8	9.0
ライフスタイル別	ひとり暮らし(若年・中年)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ひとり暮らし(高齢)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家族同居独身	11	9.1	0.0	9.1	9.1	9.1	27.3	27.3	9.1
	夫婦のみ(共働き)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	夫婦のみ(主婦・主夫)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	夫婦のみ(高齢)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家族同居子育て中(共働き)	76	0.0	3.9	11.8	13.2	15.8	13.2	30.3	11.8
	家族同居子育て中(主婦・主夫)	127	2.4	6.3	7.9	9.4	7.1	7.9	52.0	7.1
	家族同居子育て終了(共働き)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家族同居子育て終了(主婦・主夫)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	分類不能	8	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	37.5	12.5

問 23-1 その時間は、あなたにとって、満足なものですか。(〇は1つ)

「満足している」「どちらかといえば満足」をあわせた約7割の人が概ね満足している。

- ・ 「満足している」が 36.0%で最も多く、次に「どちらかといえば満足」が 32.4%で続く。以下「どちらかといえば満足していない」(15.8%)、「満足していない」(6.8%)の順である。
- ・ 「満足している」「どちらかといえば満足」を合わせると 68.5%で、7割弱の人は概ね満足している。一方「どちらかといえば満足していない」「満足していない」を合わせると 22.5%で、2割強の人は満足できていない。

図 23-1-1 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度



■ 男女別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度 (F1 × 問 23-1)

- ・ 女性は「満足している」、男性は「どちらかといえば満足」が最も多い。また男性は女性より「満足していない」が 8.7ポイント高くなっている。

図 23-1-2 男女別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度

		合計	問23-1 その時間は、あなたにとって、満足なものか				
			満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
全体		222	36.0	32.4	15.8	6.8	9.0
F1 性別	男性	71	29.6	31.0	15.5	12.7	11.3
	女性	151	39.1	33.1	15.9	4.0	7.9
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 年齢別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度（F2×問23-1）

- ・ いずれも「満足している」が最も多く、20歳代では数値が高い。30歳代、40歳代では「どちらかといえば満足」も同率となっている。

図 23-1-3 年齢別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度

		合計	問23-1 その時間は、あなたにとって、満足なものか				
			満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
全体		222	36.0	32.4	15.8	6.8	9.0
F2-1 年齢（統合）	20～29歳	18	61.1	27.8	5.6	0.0	5.6
	30～39歳	110	33.6	33.6	18.2	8.2	6.4
	40～49歳	88	34.1	34.1	14.8	5.7	11.4
	50～59歳	6	33.3	0.0	16.7	16.7	33.3
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 子どもの有無と段階別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度（F5×問23-1）

- ・ 高校生までの子どもがいるケースで見ると、幼稚園の子どもがいるケースで「どちらかといえば満足」、保育園では「満足している」「どちらかといえば満足」が同率、それ以外では「満足している」が最も多くなっている。

図 23-1-4 子どもの有無と段階別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度

		合計	問23-1 その時間は、あなたにとって、満足なものか				
			満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
全体		222	36.0	32.4	15.8	6.8	9.0
F5 子どもの段階	未就園児(除・幼稚園・保育園児)	81	42.0	35.8	9.9	8.6	3.7
	幼稚園	61	27.9	50.8	14.8	3.3	3.3
	保育園	18	33.3	33.3	27.8	5.6	0.0
	小学生	128	33.6	28.1	18.8	6.3	13.3
	中学生	29	37.9	31.0	10.3	10.3	10.3
	高校生	15	33.3	26.7	26.7	0.0	13.3
	各種学校・専修・専門学校在学中	3	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3
	短大・大学・大学院在学中	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	学校教育終了・未婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学校教育終了・未婚・別居	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3
	学校教育終了・既婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学校教育終了・既婚・別居	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子どもはいない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ ライフスタイル別 平日子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度

- ・ 家族同居子育て中(共働き)では「満足している」が最も多く、家族同居子育て中(主婦・主夫)では「満足している」「どちらかといえば満足」が同率である。
- ・ 一方、「満足している」「どちらかといえば満足」を合わせると、家族同居子育て中(共働き)では 55.3%、家族同居子育て中(主婦・主夫)では 77.2%となっており、家族同居子育て中(主婦・主夫)が家族同居子育て中(共働き)より 21.9 ポイント高くなっている。

図 23-1-5 ライフスタイル別 平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度

	合計	問23-1 その時間は、あなたにとって、満足なものか				
		満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
全体	222	36.0	32.4	15.8	6.8	9.0
ライフスタイル別						
ひとり暮らし(若年・中年)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ひとり暮らし(高齢)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族同居独身	11	27.3	27.3	27.3	9.1	9.1
夫婦のみ(共働き)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
夫婦のみ(主婦・主夫)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
夫婦のみ(高齢)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族同居子育て中(共働き)	76	32.9	22.4	25.0	7.9	11.8
家族同居子育て中(主婦・主夫)	127	38.6	38.6	10.2	5.5	7.1
家族同居子育て終了(共働き)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族同居子育て終了(主婦・主夫)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
分類不能	8	37.5	37.5	0.0	12.5	12.5

■ 平日、子どもが起きている時間と満足度(問 23×問 23-1)

- ・ 平日、子どもと一緒に過ごす時間で「満足している」「どちらかといえば満足」が多くなっているのは、「1時間未満」、「2~3時間」「3~4時間」「4~5時間」「5時間以上」。「どちらかといえば満足していない」「満足していない」が多くなっているのは、「ほとんどない」「1~2時間」となっている。

図 23-1-6 平日、子どもが起きている時間と満足度

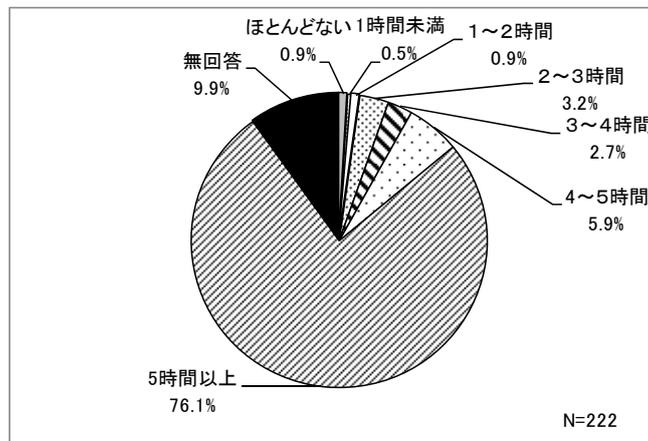
	合計	問23-1 その時間は、あなたにとって、満足なもの			
		満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足していない	満足していない
全体	222	36.0	32.4	15.8	6.8
問23【小学生以下の子どもがいる方】平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間					
ほとんどない	6	16.7	0.0	0.0	83.3
1時間未満	12	8.3	41.7	33.3	16.7
1~2時間	20	25.0	25.0	35.0	15.0
2~3時間	23	34.8	39.1	21.7	4.3
3~4時間	22	27.3	36.4	31.8	4.5
4~5時間	24	37.5	33.3	20.8	8.3
5時間以上	95	52.6	38.9	7.4	1.1

問 24〔小学生以下の子どもがいる方にお聞きします。〕あなたは休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。（○は1つ）

「5時間以上」が圧倒的に多くなっている。
 男性、女性とも「5時間以上」が最も多く、平日と比較すると男女差は少なくなっている。

- ・ 「5時間以上」が76.1%で圧倒的に多く、全体の4分の3を超えている。以下「4～5時間」(5.9%)、「2～3時間」(3.2%)、「3～4時間」(2.7%)、「ほとんどない」(0.9%)、「1～2時間」(0.9%)、「1時間未満」(0.5%)となっている。

図 24-1 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間



■ 男女別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間（F1×問24）

- ・ 男女とも「5時間以上」が最も多く、女性が男性を10.5ポイント上回っているものの平日に比べれば男女差は小さくなっている。

図 24-2 男女別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間

		合計	問24〔小学生以下の子どもがいる方〕休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間							
			ほとんどない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4～5時間	5時間以上	無回答
全体		222	0.9	0.5	0.9	3.2	2.7	5.9	76.1	9.9
F1 性別	男性	71	2.8	0.0	0.0	7.0	4.2	5.6	69.0	11.3
	女性	151	0.0	0.7	1.3	1.3	2.0	6.0	79.5	9.3
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 年齢別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間（F2×問24）

- ・ いずれも「5時間以上」が最も多く、若い世代ほど数値が高くなっている。

図 24-3 年齢別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間

		合計	問24（小学生以下の子どもがいる方）休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間							無回答
			ほとんどない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4～5時間	5時間以上	
全体		222	0.9	0.5	0.9	3.2	2.7	5.9	76.1	9.9
F2-1 年齢（統合）	20～29歳	18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	88.9	5.6
	30～39歳	110	1.8	0.0	0.0	0.9	2.7	4.5	82.7	7.3
	40～49歳	88	0.0	1.1	2.3	6.8	2.3	6.8	68.2	12.5
	50～59歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	33.3	33.3
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 子どもの有無と段階別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間（F5×問24）

- ・ 高校生までの子どもがいるケースで見ると、いずれも「5時間以上」が最も多く、特に保育園では9割を超えるなど、未就学の子どもがいるケースで数値が高い。

図 24-4 子どもの有無と段階別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間

		合計	問24（小学生以下の子どもがいる方）休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間							無回答
			ほとんどない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4～5時間	5時間以上	
全体		222	0.9	0.5	0.9	3.2	2.7	5.9	76.1	9.9
F5 子どもの段階	未就園児（除・幼稚園・保育園児）	81	2.5	0.0	0.0	0.0	2.5	7.4	84.0	3.7
	幼稚園	61	0.0	0.0	0.0	1.6	4.9	4.9	83.6	4.9
	保育園	18	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	94.4	0.0
	小学生	128	0.0	0.8	1.6	4.7	3.9	7.0	68.0	14.1
	中学生	29	3.4	3.4	6.9	6.9	3.4	6.9	55.2	13.8
	高校生	15	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	20.0	60.0	13.3
	各種学校・専修・専門学校在学中	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3
	短大・大学・大学院在学中	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	学校教育終了・未婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学校教育終了・未婚・別居	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
	学校教育終了・既婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学校教育終了・既婚・別居	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子どもはいない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ ライフステージ別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間

- ・ 家族同居子育て中(共働き)、家族同居子育て中(主婦・主夫)ともに「5時間以上」が最も多くなっている。数値も、家族同居子育て中(主婦・主夫)が家族同居子育て中(共働き)を上回ってはいるが、平日ほどの大きな差はみられない。

図 24-5 ライフステージ別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間

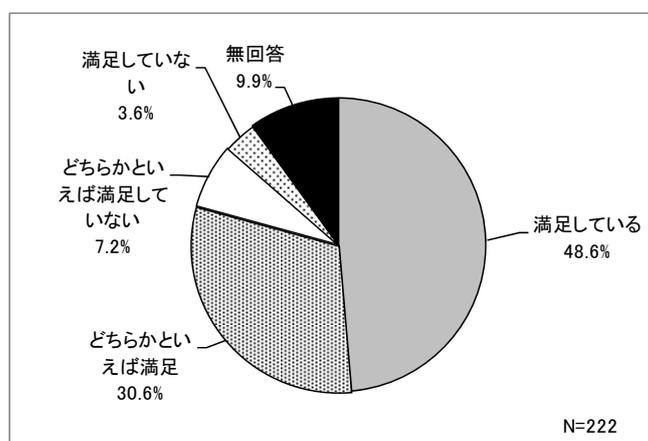
		合計	問24 [小学生以下の子どもがいる方] 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間							無回答
			ほとんどない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4～5時間	5時間以上	
全体		222	0.9	0.5	0.9	3.2	2.7	5.9	76.1	9.9
ライフスタイル別	ひとり暮らし(若年・中年)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ひとり暮らし(高齢)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家族同居独身	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	81.8	9.1
	夫婦のみ(共働き)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	夫婦のみ(主婦・主夫)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	夫婦のみ(高齢)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家族同居子育て中(共働き)	76	0.0	1.3	2.6	5.3	2.6	2.6	72.4	13.2
	家族同居子育て中(主婦・主夫)	127	0.8	0.0	0.0	2.4	3.1	6.3	79.5	7.9
	家族同居子育て終了(共働き)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家族同居子育て終了(主婦・主夫)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
分類不能		8	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	12.5

問 24-1 その時間は、あなたにとって、満足なものですか。(○は1つ)

「満足している」「どちらかといえば満足」をあわせた約8割の人が概ね満足している。

- ・ 「満足している」が48.6%で最も多く、半数弱に達する。次に「どちらかといえば満足」が30.6%で続く。以下「どちらかといえば満足していない」(7.2%)、「満足していない」(3.6%)の順である。
- ・ 「満足している」「どちらかといえば満足」を合わせると79.3%で、8割弱の人は概ね満足している。一方「どちらかといえば満足していない」「満足していない」を合わせると10.8%で、約1割が満足できていないとしているが、満足度は平日に比べて高くなっている。

図 24-1-1 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度



■ 男女別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度 (F1 × 問 24-1)

- ・ 男女とも「満足している」が最も多くなっている。女性は男性より「どちらかといえば満足」が11.9ポイント高くなっている。

図 24-1-2 男女別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度

		合計	問24-1 その時間は、あなたにとって、満足なものか				
			満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
全体		222	48.6	30.6	7.2	3.6	9.9
F1 性別	男性	71	50.7	22.5	8.5	7.0	11.3
	女性	151	47.7	34.4	6.6	2.0	9.3
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 年齢別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度（F2×問24-1）

- ・ いずれも「満足している」が最も多く、20歳代では数値が高い。

図24-1-3 年齢別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度

	合計	問24-1 その時間は、あなたにとって、満足なものか				
		満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
全体	222	48.6	30.6	7.2	3.6	9.9
F2-1 年齢(総合)						
20～29歳	18	66.7	27.8	0.0	0.0	5.6
30～39歳	110	50.0	33.6	5.5	3.6	7.3
40～49歳	88	44.3	29.5	10.2	3.4	12.5
50～59歳	6	33.3	0.0	16.7	16.7	33.3
60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 子どもの有無と段階別 休日子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度（F5×問24-1）

- ・ 高校生までの子どもがいるケースで見ると、いずれも「満足している」が最も多く、幼稚園では「満足している」「どちらかといえば満足」が同率となっている。

図24-1-4 子どもの有無と段階別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度

	合計	問24-1 その時間は、あなたにとって、満足なものか				
		満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
全体	222	48.6	30.6	7.2	3.6	9.9
F5 子どもの段階						
未就園児(除・幼稚園・保育園)	81	59.3	28.4	3.7	4.9	3.7
幼稚園	61	44.3	44.3	6.6	0.0	4.9
保育園	18	61.1	33.3	5.6	0.0	0.0
小学生	128	40.6	31.3	10.2	3.9	14.1
中学生	29	37.9	31.0	10.3	6.9	13.8
高校生	15	40.0	20.0	26.7	0.0	13.3
各種学校・専修・専門学校在学中	3	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3
短大・大学・大学院在学中	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
学校教育終了・未婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校教育終了・未婚・別居	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3
学校教育終了・既婚・同居	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校教育終了・既婚・別居	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもはいない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ ライフステージ別 休日子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度

- ・ 家族同居子育て中(共働き)、家族同居子育て中(主婦・主夫)ともに「満足している」が最も多くなっている。
- ・ また、「満足している」「どちらかといえば満足」を合わせると、家族同居子育て中(共働き)では 73.7%、家族同居子育て中(主婦・主夫)では 83.5%となっており、家族同居子育て中(主婦・主夫)が家族同居子育て中(共働き)より 9.8 ポイント高いが、平日ほどの大きな開きとはなっていない。

図 24-1-5 ライフステージ別 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間の満足度

	合計	問24-1 その時間は、あなたにとって、満足なものか				
		満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
全体	222	48.6	30.6	7.2	3.6	9.9
ライフスタイル別						
ひとり暮らし(若年・中年)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ひとり暮らし(高齢)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族同居独身	11.0	63.6	9.1	18.2	0.0	9.1
夫婦のみ(共働き)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
夫婦のみ(主婦・主夫)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
夫婦のみ(高齢)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族同居子育て中(共働き)	76.0	43.4	30.3	10.5	2.6	13.2
家族同居子育て中(主婦・主夫)	127.0	50.4	33.1	4.7	3.9	7.9
家族同居子育て終了(共働き)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族同居子育て終了(主婦・主夫)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
分類不能	8	50.0	25.0	0.0	12.5	12.5

■ 休日、子どもが起きている時間と満足度(問 24×問 24-1)

- ・ 休日、子どもと一緒に過ごす時間で「満足している」「どちらかといえば満足」が多くなっているのは、「1時間未満」、「3~4時間」「4~5時間」「5時間以上」。「どちらかといえば満足していない」「満足していない」が多くなっているのは、「ほとんどない」「1~2時間」。満足、満足していないが同率なのは「2~3時間」となっている。

図 24-1-6 休日、子どもが起きている時間と満足度

	合計	問24-1 その時間は、あなたにとって、満足			
		満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足していない	満足していない
全体	222	48.6	30.6	7.2	3.6
問24 [小学生以下の子どもがいる方] 休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間					
ほとんどない	2	0.0	0.0	0.0	100.0
1時間未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0
1~2時間	2	0.0	0.0	100.0	0.0
2~3時間	7	14.3	42.9	0.0	42.9
3~4時間	6	16.7	50.0	33.3	0.0
4~5時間	13	53.8	7.7	23.1	15.4
5時間以上	169	58.6	35.5	5.3	0.6

最後に旭区役所の取組について、ご意見、ご提案などございましたら、ご自由にお書きください。

- ・意見や提案の約8割は「要望」に関するもので、「苦情」「要望」に関するものは、それぞれ約1割となっている。
- ・分野別では、「区政・区役所サービス」が最も多く、その中でも「職員の態度・対応改善」への要望が多くなっている。その一方で「職員・電話の対応がよい」という評価もほぼ同数となっている。

- ・旭区役所の取組についての意見、提案(自由記述)には、330人が回答し、383件の意見があった。
- ・意見の内容は多岐にわたるが、大きく「評価」「苦情」「要望」に区分してみると、全体の76.2%は「要望」であり、「苦情」は12.0%、「評価」は11.7%であった。
- ・分野(大分類)別にみると、「区政・区役所サービスについて」が122件ともっとも多く、次いで、「道路・交通について」(65件)、「子育て支援・教育について」(32件)、「安全・安心について」(30件)、「高齢者・障害者等福祉について」(26件)の順となっている。
- ・内容(小分類)別にみて10件以上の意見があった項目をみると、「道路・歩道の整備」(21件)「バスの本数増加・路線増設」(18件)など利便性に関わる内容、「区政情報の提供」(17件)など情報提供に関わる内容、「職員・電話の対応がよい」(15件)「職員の態度・対応改善」(14件)など職員の接遇に関する内容、「駅前整備・再開発」(12件)など旭区の顔づくりに関する内容となっている。なお、職員の接遇に関する意見はよい評価と改善を求める評価がほぼ同数であった。

図 自由記述内容の種類

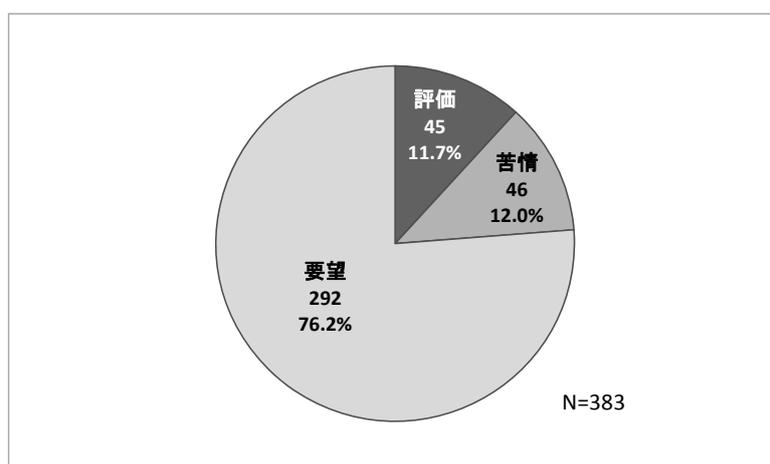


表 自由記述内容の種類(大分類別)

大分類	評価	苦情	要望	総計
区政・区役所サービスについて	31	21	70	122
道路・交通について			65	65
子育て支援・教育について	2		30	32
安全・安心について			30	30
高齢者・障害者等福祉について		1	25	26
環境問題について		1	22	23
アンケート調査について	7	10	4	21
まちづくりについて			20	20
生活環境について		7	4	11
医療・健康について	1	4	4	9
文化・スポーツについて			7	7
コミュニティについて	1	1	3	5
経済について			5	5
観光・イベントについて			3	3
その他	3	1		4
合計	45	46	292	383

表 自由記述内容の種類(小分類別-1)

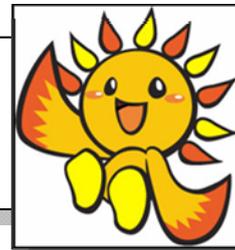
大分類	中分類	小分類	評価	苦情	要望	総計	
区政・区役所サービスについて	職員	職員・電話の対応がよい	15			15	
		職員の態度・対応改善			14	14	
		職員教育の強化			1	1	
	区政全般	よりよい区政への期待	9			9	
		前向きな取り組み希望			6	6	
		がんばってほしい			3	3	
		よい取り組みをしている			2	2	
		区民の意見を反映してほしい			2	2	
		期待しない		1		1	
		取り組みが見られない		1		1	
		区役所が遠い		4		4	
	施設	区役所駐車場の整備、無料化			4	4	
		図書館の充実、拡充	3			3	
		地区センターや公共施設が遠い		3		3	
		インフラ整備の強化			1	1	
		区庁舎の建て替え			1	1	
		区役所内の洋式トイレ増設			1	1	
		建築物の管理指導			1	1	
		受付がきれいになった	1			1	
		瀬谷区役所が利用できるのが便利	1			1	
		窓口業務の電子化			1	1	
		情報	区政情報の提供			17	17
	制度	税金・保険料が高い			6	6	
		生活保護の見直し			2	2	
	サービス	世帯分離をしにくい			1	1	
		区役所の出先機関設置			6	6	
	接遇	七日の開庁	2			2	
		窓口業務の改善		5		5	
	施策	助成金の見直し			2	2	
		市民菜園の復活			1	1	
		地区センターの活性化			1	1	
		母子家庭支援			1	1	
						1	1
道路・交通について	公共交通機関	バスの本数増加・路線増設			18	18	
		コミュニティバスの運行			8	8	
		鉄道整備			6	6	
		交通環境整備			4	4	
		交通利便性の向上			2	2	
		バスのサービス向上			1	1	
	道路・交通	道路・歩道の整備			21	21	
		駐車場整備			3	3	
		駅駐輪場の改善			1	1	
		駐車場のサービス向上			1	1	
						1	1
						1	1
						1	1
子育て支援・教育について	子育て支援	子育て支援の充実			4	4	
		育児放棄の解決			1	1	
		子育て支援が充実してきた	1			1	
		子育て支援ボランティアの負担軽減			1	1	
		少子化対策			1	1	
		赤ちゃん訪問がためになった	1			1	
		保育園整備以外の子育て支援			1	1	
	保育園	保育園の充実			5	5	
		保育園の情報提供			1	1	
		保育園職員の服装改善			1	1	
	教育	給食の導入			4	4	
		通学路の整備			3	3	
		学区の見直し			2	2	
		遊び場の確保			2	2	
		学童保育の充実			1	1	
		給食の安全性の徹底			1	1	
		教育の充実			1	1	
児童作品展への協力				1	1		
安全・安心について		防犯	防犯対策の強化			4	4
			防犯灯の設置・整備			4	4
	警察の取り締まり強化				2	2	
	緊急通報システムの確立				1	1	
	公園でたむろする若者への指導				1	1	
	水道の痴漢対策				1	1	
	不審者				1	1	
	防犯情報の提供				1	1	
	防災		放射能についての情報提供			4	4
			災害避難場所の情報提供、見直し			2	2
		防災無線の導入			2	2	
		災害対策の情報提供			1	1	
		団地の耐震強化			1	1	
		地震対策			1	1	
		防災訓練への参加促進			1	1	
		交通安全	交通安全の強化			2	2
	暴走族対策			1	1		

表 自由記述内容の種類(小分類別-2)

大分類	中分類	小分類	評価	苦情	要望	総計		
高齢者・障害者等福祉について	高齢者	高齢化社会への取り組み期待			6	6		
		交流の場提供			4	4		
		高齢者介護の施設・サービスの充実			4	4		
		介護保険審査・認定の見直し			3	3		
		高齢者が住みやすいまちづくり			3	3		
		公立の老人ホーム建設			1	1		
		高齢者の活動の場提供			1	1		
		高齢者在宅医療の拡充			1	1		
	障害者	バリアフリー				1	1	
		区役所による障害者への指導				1	1	
環境問題について	ごみ	坂道が障害者には苦痛		1		1		
		ゴミ捨て場の改善、カラス対策			3	3		
		ゴミの収集回数増加			2	2		
		ゴミの分別見直し			2	2		
		ゴミ出しルールの徹底			2	2		
		道路・側溝清掃の徹底			2	2		
		私有地の管理がされていない			1	1		
	自然環境・緑化	緑化推進				5	5	
		自然保護				3	3	
		エコ対策				1	1	
		衣服のリサイクル				1	1	
		枯葉剤の散布表記				1	1	
		アンケート調査について	結果の活用	役立ててほしい	4			4
				調査結果の情報提供			3	3
アンケートへの不満	居住歴が短いのでわからない				2	2		
	方法に不満				2	2		
	アンケートのペーパーレス化				1	1		
	アンケートの依頼をしないでほしい				1	1		
アンケートの内容	自治会や町内会に関する設問がない				1	1		
	若い世代に関する設問がない				1	1		
	設問が多い				1	1		
	調査目的が不明				1	1		
	費用をかけすぎ			1	1			
アンケートの評価	いろいろな活動を知ることができた	2			2			
	意見を言う場ができて嬉しい	1			1			
まちづくりについて	再開発	駅前整備・再開発			12	12		
		基盤整備			2	2		
	その他	公園整備			2	2		
		帷子川整備			2	2		
		わかりやすい番地表示を			1	1		
		上下水道の整備			1	1		
		まちづくりへの期待			2	2		
生活環境について	ペット	動物の糞害		2		2		
		ドッグランの設置			1	1		
		ペット対策			1	1		
	近隣関係	区内の地域間での不平等感			1	1		
		隣家の植木が伸びて困る			1	1		
	インフラ	節電でエスカレーターが動かないのが不便			1	1		
		都市ガスの導入			1	1		
	マナー	住民マナーの改善			1	1		
	その他	住宅のセットバックは無意味			1	1		
		生活への不安			1	1		
医療・健康について	医療機関	病院・健診の待ち時間が長い			3	3		
		医療機関の充実			2	2		
	医療保健	医療費の負担が大きい			1	1		
		栄養指導に行けず残念だった	1			1		
		健康診断の充実			1	1		
不妊治療の対応改善			1	1				
文化・スポーツについて	施設整備	スポーツ施設整備			5	5		
		文化施設整備			1	1		
	生涯学習	生涯学習の充実			1	1		
コミュニティについて	自治会	自治会の手続き簡略化			1	1		
		自治会活動に不満			1	1		
		自治会役員の負担軽減			1	1		
		集合住宅住民と自治会の交流促進			1	1		
	コミュニティ	地域コミュニティが重要	1			1		
経済について	活性化	商店街・町の活性化			5	5		
観光・イベントについて	イベント	イベントの見直し			1	1		
		無料イベントの充実			1	1		
	観光振興	観光振興			1	1		
その他		旭区の苦勞がわかった		1		1		
		旭区が存在が薄い		1		1		
		自分たちもがんばりたい		1		1		
		二俣川で間に合うので便利		1		1		
総計			45	46	292	383		

旭区区民意識調査アンケート

「旭区の今後の暮らしを考える基礎調査」



盛夏の候 区民の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日ごろから、旭区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

旭区役所では、区民の皆さまに信頼される区役所を目指す“チーム あさひ”として、「タウンミーティング」※1や「地区担当制」※2など、地域とのつながりを大切にする取組を中心に、「安心して、健やかに、暮らし続けられる わがまち・ふるさと旭区」を目標に業務に取り組んでいます。

区民の皆さまにおかれましては、3月11日の東日本大震災後、地域や家族とのつながり、節電をはじめとした環境問題、災害対策など、様々な状況や意識の変化が生じていることと思います。

そのような状況を踏まえ、旭区内にお住まいのすべての方が、安全・安心に暮らし続けられるよう、区内在住の皆さまを対象に「区民意識調査」を実施させていただき、今後も住みよいまちづくりを進めるための基礎資料として活用したいと考えております。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨にご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成23年7月 旭区長 濱 陽太郎

※1 「タウンミーティング」とは、地域の皆さまと区役所が、様々な地域課題について対話を重ねることで、協働して課題を解決していく取組のことをいいます。

※2 「地区担当制」とは、区役所が地域へ積極的に足を運び、日常的に顔の見える関係を築きながら、地域課題の解決や地域福祉保健計画などを推進していく仕組みをいいます。

調査票へのご記入にあたって

- (1) あて名のご本人がお答えください。
- (2) 調査票へのご記入は、鉛筆または黒のボールペンでご記入ください。
- (3) 質問の中には、1つだけ選ぶものや複数選ぶもの、また、一部の方にお答えいただくものなどがありますので、各質問をよくお読みになってお答えください。
- (4) ご回答いただいた調査票のご返送につきましては、同封の返信封筒に入れ、

平成23年8月1日(月)までにご投函ください。(切手は不要です。)

- ・本調査は、旭区内にお住まいの20歳以上の方3,000人を無作為で選ばせていただいています。
- ・この調査結果は、コンピューターで統計的に処理いたしますので、個人が特定されたり、個人の回答が直接外部に公表されることはありません(アンケート返送の際は、住所・氏名のご記入は必要ありません)。
- ・皆さまからいただいた回答は、本調査の目的以外には一切使用いたしません。

【お問合せ先】旭区役所 区政推進課 企画調整係 安西、藤川

電話：045-954-6027 / FAX：045-951-3401 / Eメール：as-kikaku@city.yokohama.jp

問1 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------|-----------------------------|
| 1 とても住みやすい | 2 住みやすい |
| 3 ふつう | 4 以前は住みやすかったが、最近は住みにくくなっている |
| 5 住みにくい | 6 とても住みにくい |

→問1-1 あなたのお住まいの地域の住みやすいと思われる点を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------------|-------------------|--------------|
| 1 街並みがきれい | 2 緑(公園)が多い | 3 交通の便がよい |
| 4 近所づきあいができている | 5 地域の行事が盛ん(お祭りなど) | 6 治安がよい |
| 7 買い物しやすい | 8 医療機関が近くにある | 9 福祉施設が近くにある |
| 10 公共施設が近くにある | 11 歴史を感じる雰囲気がある | |
| 12 保育園・幼稚園や小中学校などが近い | | |
| 13 その他(具体的に: _____) | | |
| 14 住みやすいと感じる点はない | | |

→問1-2 あなたのお住まいの地域の住みにくいと思われる点を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------------|--------------------|--------------|
| 1 街並みがきれいではない | 2 緑(公園)が少ない | 3 交通の便が悪い |
| 4 近所づきあいができていない | 5 地域の行事が少ない(お祭りなど) | 6 治安が悪い |
| 7 買い物しにくい | 8 医療機関が近くにない | 9 福祉施設が近くにない |
| 10 公共施設が近くにない | 11 歴史を感じる雰囲気がない | |
| 12 保育園・幼稚園や小中学校などが遠い | | |
| 13 その他(具体的に: _____) | | |
| 14 住みにくいと感じる点はない | | |

問2 あなたは、これからもずっと今お住まいの地域に住み続けるお気持ちですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 1 今住んでいる地域に住み続けたい | 2 旭区内の他の地域に住みたい |
| 3 旭区以外の横浜市に転居したい(または転居予定) | 4 横浜市外に転居したい(または転居予定) |

問3 あなたは、近頃、ご自分やご家族の生活のことで心配ごとや困っていることがありますか。(〇は3つまで)

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1 自分の病気や老後のこと | 2 家族の健康や生活上の問題 |
| 3 仕事や職場、景気や生活費のこと | 4 子育てや学校、教育のこと |
| 5 近隣からの悪臭・騒音、その他環境問題のこと | 6 近所づきあい |
| 7 地震・災害のこと | 8 治安・防犯のこと |
| 9 住宅のこと | 10 道路整備・公共施設の利便 |
| 11 その他(具体的に: _____) | |
| 12 心配ごとや困っていることはない | |

→問3-1 あなたは、それらの心配ごとや困っていることをどちらに相談しますか。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|--------|
| 1 家族 | 2 親戚 | 3 友人・知人 | 4 近所の人 |
| 5 区役所 | 6 民生委員・児童委員 | 7 町内会・自治会役員 | |
| 8 専門の相談機関 | | | |
| 9 警察 | | | |
| 10 その他(具体的に: _____) | | | |
| 11 相談しない | | | |

問4 旭区の生活環境についてお聞きします。あなたは ①～②① について、

【1】現在、どの程度満足していますか。(〇は1つ)

【2】また、行政に特に取り組んでもらいたいものは何ですか。(5つまで選んでください。)

	【1】現在の満足度 (1～5の中から1つ〇を記入)					【2】 特に取り組んでもらいたいこと (〇を5つまで記入)
	満足	やや満足	やや不満	不満	分からない	
① バスや鉄道の利便性	1	2	3	4	5	
② 道路の整備	1	2	3	4	5	
③ 歩道整備や段差解消など歩きやすい道路の整備	1	2	3	4	5	
④ 最寄り駅周辺の整備	1	2	3	4	5	
⑤ 駅舎へのエレベーター設置などのバリアフリー対策	1	2	3	4	5	
⑥ 商店街の振興などまちの活性化	1	2	3	4	5	
⑦ 公園・水辺の遊び場・緑地の整備	1	2	3	4	5	
⑧ 地球温暖化対策の取組(節電など)	1	2	3	4	5	
⑨ ごみ対策(分別・リサイクル・不法投棄など)	1	2	3	4	5	
⑩ 災害対策(地震・豪雨対策など)	1	2	3	4	5	
⑪ 防犯対策	1	2	3	4	5	
⑫ 食の安全対策	1	2	3	4	5	
⑬ 子育て支援	1	2	3	4	5	
⑭ 学校教育・青少年健全育成	1	2	3	4	5	
⑮ 高齢者福祉	1	2	3	4	5	
⑯ 障害者福祉	1	2	3	4	5	
⑰ 区民利用施設の充実	1	2	3	4	5	
⑱ 趣味の講座やスポーツ活動の充実	1	2	3	4	5	
⑲ 自治会町内会活動などの推進	1	2	3	4	5	
⑳ 区役所の窓口対応	1	2	3	4	5	
㉑ 以上を総合して、生活環境全般の満足度	1	2	3	4	5	

問5 あなたは、現在、仕事や学業以外にどのような地域活動に参加していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|--------------------------|
| 1 自治会、町内会の活動 | 2 子ども会、婦人会の活動 |
| 3 老人クラブの活動 | 4 高齢者や障害者への手助けや交流などの福祉活動 |
| 5 身近な道路や公園などの清掃活動 | 6 文化・芸術・スポーツの参加や振興 |
| 7 お祭りや盆踊り、運動会などのイベント | 8 資源回収やごみの分別、リサイクル活動 |
| 9 PTA 活動 | 10 保育ボランティアなどの子育て支援活動 |
| 11 交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動 | |
| 12 在日外国人や海外との交流・支援などの活動 | |
| 13 建物の用途や高さなど建物についてのルールや美しいまちなみづくり | |
| 14 公園での花壇づくりや美化活動、身近な水辺の緑地(里山など)の自然環境の保全 | |
| 15 その他の社会奉仕などボランティア活動(具体的に: _____) | |
| 16 特に活動はしていない | |

問5-1 [問5で「16 特に活動はしていない」を選んだ方にお聞きします。]
地域活動をしない理由はなんですか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1 仕事や家事などで時間がとれないから | 2 どうしたら活動に参加できるか分からないから |
| 3 きっかけがないから | 4 興味・関心がないから |
| 5 趣味や余暇などの自分の時間がなくなるから | 6 その他(具体的に: _____) |

問6 地球温暖化対策の取組についてお聞きします。①～⑩について、あなたの取組状況を教えてください。(〇は1つ)

	取り組んでいる	これから取り組む	取り組む予定はない	分からない
① 照明のこまめな消灯	1	2	3	4
② クーラーの設定温度見直し	1	2	3	4
③ 緑のカーテン	1	2	3	4
④ 待機電力のカット	1	2	3	4
⑤ LED電球への取替え	1	2	3	4
⑥ 省エネ製品の購入	1	2	3	4
⑦ 家族で一緒の部屋にいるようにしている	1	2	3	4
⑧ 太陽光発電の設置	1	2	3	4
⑨ 節水	1	2	3	4
⑩ 公共交通機関の利用	1	2	3	4
⑪ 自転車の利用	1	2	3	4
⑫ エコドライブの実施 ※車に乗られる方のみ記入	1	2	3	4
⑬ マイバッグの利用	1	2	3	4
⑭ マイ箸の利用	1	2	3	4
⑮ 環境をテーマにした講演会や講座への参加	1	2	3	4

⑯その他、何か取り組んでいることがあれば、ご記入ください。

[_____]

問7 防災についてお聞きします。あなたの家庭では、震災などの災害に対する備えをしていますか。
(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------------|------------------|---------------|
| 1 飲料水の備蓄 | 2 非常用食料品の備蓄 | 3 医療品の備蓄 |
| 4 携帯ラジオ・懐中電灯の用意 | 5 家具などの転倒防止策 | 6 風呂の水のため置き |
| 7 消火器の設置 | 8 避難についての家族の話し合い | 9 とおり近所との話し合い |
| 10 地域の中での緊急連絡体制づくり | | |
| 11 住宅の耐震対策 | | |
| 12 その他(具体的に： _____) | | |
| 13 ほとんど何もしていない | | |

問8 あなたの地域には地域防災拠点(震災時避難場所)がありますが、ご自分の地域防災拠点(震災時避難場所)がどこか知っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問9 地域防災拠点(震災時避難場所)では防災訓練など、日ごろから災害への備えを行っていますが、あなたは、地域で行われる防災訓練などに参加したことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1 参加したことがある → 問10へ | 2 参加したことはない |
|--------------------|-------------|

---▶問9-1 「問9」で「2 参加したことはない」とお答えになった方にお聞きします。
参加しない理由は何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 仕事や家事などで時間がとれないから | 2 どうしたら活動に参加できるか分からないから |
| 3 興味・関心がないから | 4 趣味や余暇などの自分の時間がなくなるから |
| 5 参加しても意味がないから | 6 実施の案内(情報)がこないから |
| 7 その他(具体的に： _____) | |

問10 災害が起きて自宅で生活できない時、生活をする場として地域防災拠点(震災時避難場所)がありますが、そこでの生活に対する不安は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------------|-------------------|----------|
| 1 水や食べ物など食糧 | 2 毛布やマットなど寝るときのこと | 3 トイレ |
| 4 震災や避難などの情報 | 5 同居の高齢者や障害者の生活 | 6 乳幼児の生活 |
| 7 ペット | 8 犯罪対策 | 9 プライバシー |
| 10 その他(具体的に： _____) | | |
| 11 特にない | | |

問 11 あなたの隣近所で災害時に単独で避難が難しい方(高齢者や障害者など)がいますか。(〇は1つ)

1 いる	2 いない	3 分からない
------	-------	---------

問 12 あなたの家族以外で、単独で避難が難しい方に対して、どのような協力ができそうだと思いますか。あなたご自身や家族の安全はおおむね確保されていると仮定して、この中から選んでください。(〇はいくつでも)

1 「大丈夫ですか」などの声かけ	2 災害状況や避難情報などの伝達
3 相談相手や話相手になる	4 家族や親族・知人への連絡
5 避難の手助け	6 介助や応急手当
7 一時的な保護・預かり	8 その他(具体的に：_____)
9 協力ができそうもない	10 分からない

問 13 高齢者とのかかわりについてお聞きします。あなたは、地域の高齢者(およそ65歳以上の方)とどんなかかわりがありますか。また、あなた自身が65歳以上である場合、地域の方とどんなかかわりがありますか。(〇はいくつでも)

1 あいさつ(声かけ)をしている
2 心配事などの相談
3 日常生活のサポート(電球の交換、ごみ出し、庭木の手入れなど)
4 日常生活のサポート以外のボランティア活動
5 お祭りや清掃活動などの地域活動(自治会町内会・学校など)
6 老人クラブでの活動
7 その他(具体的に：_____)
8 特にかかわりはない

→ 問 13-1 「問 13」で「8 特にかかわりはない」とお答えになった方にお聞きします。
理由は何ですか。(〇は1つまで)

1 かかわりを持ちたいが、時間がないから	2 身近に高齢者がいないから
3 身近にかかわりたいと思う人がいないから	4 趣味や余暇などの自分の時間がなくなるから
5 興味・関心がないから	6 きっかけがないから
7 かかわりたいがどうしたらいいか分からないから	
8 その他(具体的に：_____)	

問 14 あなたが、地域のためにできると思うことは何ですか。(〇は2つまで)

1 趣味や特技を教える	2 勉強を教える	3 スポーツを教える
4 清掃活動	5 防災活動	6 地域行事への参加など自治会・町内会活動
7 その他(具体的に：_____)		
8 できることはない		

問 15 あなたが高齢者になった時、特に不安なことは何ですか。(○は2つまで)

1 仕事	2 健康	3 お金・経済
4 地域とのかかわり	5 配偶者との生活	6 誰が介護をしてくれるのか
7 孤独	8 災害時の避難先	
9 その他(具体的に: _____)		
10 不安なことはない		

問 16 旭区の高齢化率は23.6%(平成23年3月末現在)で横浜市18区の中で、2番目に高い高齢化率となっています。さらに平成32年には32%を越える高齢化率になると見込まれています。今後高齢者が増える中、どのような取組が必要だと思いますか。(○は3つまで)

1 介護予防など健康の維持管理
2 買物、通院など外出に対する支援
3 高齢者も安心して移動できるようなバリアフリー化
4 食事づくり、掃除、洗濯などの日常生活の支援
5 ひとり暮らし、高齢者のみの世帯になったときの防犯、防災
6 高齢者の仲間づくりに対する支援
7 地域でのささえあい
8 高齢者の就労支援、地域活動など、いきがい対策への取組
9 相談体制の充実
10 その他(具体的に: _____)

問 17 これから高齢者が増えていく中、高齢者が地域で活動する場のひとつとして、老人クラブがあります。その主な活動は、(1)軽スポーツ、趣味・文化活動などの生活を楽しむ活動
(2)誕生会、食事会などの高齢者同士のつながりを作る活動
(3)清掃活動などの地域を豊かにする活動
ですが、あなたの地域に老人クラブがあることを知っていますか。(○は1つ)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

→問 17-1 老人クラブには、高齢者だけではなく、様々な年代の方が加入でき、活動をすることができます。そのことを知っていますか。(○は1つ)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

→問 17-2 老人クラブは、いきいきとした生活を目指して様々な活動をしています。より多くの方に参加していただくためには、どのような取組が必要だと思いますか。(○は3つまで)

1 もっと活動内容のPRをした方がよい。
2 スポーツや奉仕活動など、もっといろいろな活動をした方がよい。(例: _____)
3 若い世代も参加できるようにPRをした方がよい。
4 若い世代がいっしょに参加できるように活動を増やした方がよい。(例: _____)
5 様々な年代が参加できる名前に工夫した方がよい。(例: _____)
6 インターネットを活用した交流の場づくりなどをした方がよい。
7 その他(具体的に: _____)

問 18 子どもとのかかわりについてお聞きします。あなたは、地域の子ども(小学生以下)とどのようなかかわりがありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1 あいさつ(声かけ)をしている | 2 一緒にあそぶ |
| 3 勉強を教える | 4 趣味や特技を教える |
| 5 スポーツを教える | 6 学校などの行事に参加 |
| 7 地域の行事に参加 | 8 心配事などの相談 |
| 9 その他(具体的に： _____) | 10 特にかかわりはない |

問 19 あなたは、地域や学校などで、子どもに関してのボランティア活動などをしていきますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 している → 問20へ | 2 これからしたいと考えている → 問20へ |
| 3 以前はしていたが今はしていない | 4 していない |

問 19-1 [「問 19」で「3 以前はしていたが今はしていない」か「4 していない」を選んだ方にお聞きします。]

ボランティア活動をしない理由は何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 手伝いたいがないから | 2 身近に子どもがないから |
| 3 自分の子どもが大きくなったから | 4 趣味や余暇などの自分の時間がなくなるから |
| 5 興味・関心がないから | 6 きっかけがないから |
| 7 子どもの集まる場所が分からないから | |
| 8 その他(具体的に： _____) | |

問 20 [小学生以下の子どものいる方にお聞きします。] → それ以外の方は、問 22 へ
子育てをしていて気になること、困ることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 子育ての仕方がよくわからない |
| 2 悩みを相談する友人がない |
| 3 悩みを相談する場所がわからない |
| 4 配偶者の理解・協力がいい |
| 5 配偶者以外の家族の理解・協力がいい |
| 6 子ども連れで外出しにくい(交通機関や道路などベビーカーで移動しにくい) |
| 7 子どもが犯罪被害にあわないか心配 |
| 8 安心して子どもを遊ばせられる場所がない |
| 9 いざというときに子どもを預かってくれる人がいない |
| 10 公共施設や公共機関に子ども連れに対しての理解があまりない |
| 11 授乳やオムツ替え、休憩場所など子ども連れでの外出に対する配慮がない |
| 12 子育てによる睡眠不足 |
| 13 自分の自由な時間がない |
| 14 子育てで出費がかさむ |
| 15 子育てのため、働く時間が(十分)とれない |
| 16 その他(具体的に： _____) |
| 17 特にな |

問21〔小学生以下の子どもがいる方にお聞きます。〕子育てにどんな支援が必要だと思いますか。
(〇は2つまで)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 日常の何気ない声かけ | 2 いざというときに子どもを預かってくれる人 |
| 3 子どもの遊び相手 | 4 相談にのってくれる人 |
| 5 子育て中の人同士の交流 | 6 身近で安心して子どもが遊べる場所 |
| 7 区役所の保健師などの訪問 | 8 勉強を教えてくれる人 |
| 9 経済的な支援 | |
| 10 その他(具体的に： _____) | |
| 11 支援は必要ない | |

問22 子育て支援のサービスで知っているものについてお答えください。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 こんにちは赤ちゃん訪問 |
| 2 区役所の保健師などの訪問 |
| 3 地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談 |
| 4 地域子育て支援拠点(ひなたぼっこ) |
| 5 親と子のつどいの広場(ぼけっと・メダカ) |
| 6 子育て地域サロン |
| 7 赤ちゃん教室 |
| 8 子育てサポートシステム |
| 9 その他(具体的に： _____) |
| 10 知っているものはない → 問23へ |

→問22-1〔「問22」で「1」～「9」を選んだ方にお聞きます。〕
利用したことのあるサービスはありますか。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 こんにちは赤ちゃん訪問 |
| 2 区役所の保健師などの訪問 |
| 3 地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどでの子育て支援者による相談 |
| 4 地域子育て支援拠点(ひなたぼっこ) |
| 5 親と子のつどいの広場(ぼけっと・メダカ) |
| 6 子育て地域サロン |
| 7 赤ちゃん教室 |
| 8 子育てサポートシステム |
| 9 その他(具体的に： _____) |
| 10 利用したことはない |

→問22-2〔「問22-1」で「10 利用したことはない」を選んだ方にお聞きます。〕
利用しないのはなぜですか。(〇は2つまで)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1 子どもがいないから・子育てが一段落したから | 2 行くのに不便・遠いから |
| 3 行きたいけど、時間がないから | 4 行きたいけど、きっかけがないから |
| 5 意味がなさそうだから | 6 何をやっているか分からないから |
| 7 家や近所で間に合っているから | 8 訪問されるのが面倒に思うから |
| 9 その他(具体的に： _____) | |

問23〔小学生以下の子どもがいる方にお聞きします。〕 → それ以外の方は、F1へ
 あなたは平日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。
 (〇は1つ)

1 ほとんどない	2 1時間未満	3 1～2時間	4 2～3時間
5 3～4時間	6 4～5時間	7 5時間以上	

→問23-1 その時間は、あなたにとって、満足なものですか。(〇は1つ)

1 満足している	2 どちらかといえば満足
3 どちらかといえば満足していない	4 満足していない

問24〔小学生以下の子どもがいる方にお聞きします。〕
 あなたは休日、子どもが起きている時間に、子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。
 (〇は1つ)

1 ほとんどない	2 1時間未満	3 1～2時間	4 2～3時間
5 3～4時間	6 4～5時間	7 5時間以上	

→問24-1 その時間は、あなたにとって、満足なものですか。(〇は1つ)

1 満足している	2 どちらかといえば満足
3 どちらかといえば満足していない	4 満足していない



ここからは、あなた自身のことやご家族のことについてお聞きします。

※回答いただいた内容については、すべて統計的に処理され、個人が特定されることはありませんので、ご協力をお願いします。

F1 性別をお答えください。(〇は1つ)

1 男性	2 女性
------	------

F2 年齢をお答えください。(〇は1つ)

1 20～24歳	2 25～29歳	3 30～34歳
4 35～39歳	5 40～44歳	6 45～49歳
7 50～54歳	8 55～59歳	9 60～64歳
10 65～69歳	11 70～74歳	12 75歳以上

F3 現在お住まいの町はどちらですか。(町名に○を1つ)

あ	市沢町	上白根三丁目	白根四丁目	中白根一丁目
	今川町	川井宿町	白根五丁目	中白根二丁目
	今宿一丁目	川井本町	白根六丁目	中白根三丁目
	今宿二丁目	川島町	白根七丁目	中白根四丁目
	今宿町	桐が作	白根八丁目	西川島町
	今宿西町	さ 左近山	善部町	は 東希望が丘
	今宿東町	笹野台一丁目	た 都岡町	二俣川1丁目
	今宿南町	笹野台二丁目	鶴ヶ峰一丁目	二俣川2丁目
	大池町	笹野台三丁目	鶴ヶ峰二丁目	本宿町
	小高町	笹野台四丁目	鶴ヶ峰本町一丁目	本村町
か	柏町	さちが丘	鶴ヶ峰本町二丁目	ま 万騎が原
	金が谷	三反田町	鶴ヶ峰本町三丁目	南希望が丘
	金が谷一丁目	四季美台	な 中尾一丁目	南本宿町
	金が谷二丁目	下川井町	中尾二丁目	や 矢指町
	上川井町	白根町	中希望が丘	わ 若葉台一丁目
	上白根町	白根一丁目	中沢一丁目	若葉台二丁目
	上白根一丁目	白根二丁目	中沢二丁目	若葉台三丁目
	上白根二丁目	白根三丁目	中沢三丁目	若葉台四丁目

F4 あなたは結婚されていますか。(○は1つ)

- 1 既婚(配偶者あり) 2 既婚(離死別) 3 未婚

→ F4-1 [F4で「1 既婚(配偶者あり)」とお答えになった方にお聞きします。]
あなたは夫婦共働きをしていますか。(○は1つ)

- 1 している 2 していない

F5 あなたに子どもはいますか。いる場合、子どもは次のどの段階にあたりますか。別居している子どもも含め全員について、それぞれお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| 1 未就園児(幼稚園・保育園に通っている場合を除く) | 2 幼稚園 |
| 3 保育園 | 4 小学生 |
| 5 中学生 | 6 高校生 |
| 7 各種学校・専修・専門学校在学中 | 8 短大・大学・大学院在学中 |
| 9 学校教育終了・未婚・同居 | 10 学校教育終了・未婚・別居 |
| 11 学校教育終了・既婚・同居 | 12 学校教育終了・既婚・別居 |
| 13 その他(具体的に：_____) | 14 子どもはいない |

F6 同居されている家族構成をお答えください。(○は1つ)

- 1 ひとり暮らし 2 夫婦2人 3 親と子(2世代)
4 祖父母と親と子(3世代) 5 その他(具体的に：_____)

F7 ご家族に、同居の65歳以上の方がいますか。(〇は1つ)

1 いる	2 いない
------	-------

F8 旭区に何年お住まいですか。(〇は1つ)

1 3年未満	2 3年～5年未満	3 5年～10年未満
4 10年～20年未満	5 20年以上	

F9 就労状況についてお答えください。(〇は1つ)

1 自営業	2 会社員・公務員・団体職員
3 学生	4 パート・アルバイトなど
5 就労していない	6 その他(具体的に：_____)

最後に旭区役所の取組について、ご意見、ご提案などございましたら、ご自由にお書きください。

--

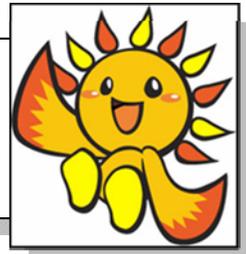
お疲れ様でした。質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、

8月1日(月)までにご投函ください。(切手は不要です。)

Asahi Ward Residents Survey

~ For a better life in Asahi Ward in the future ~



Dear residents of Asahi Ward,

We hope all is well with you as we approach mid-summer.

At the Asahi Ward Office, "Team Asahi" has been working on building a community where you can feel safe and live comfortably by setting up "Town Meetings" ※1 and the "District Personnel System" ※2.

After the earthquake on March 11th, we assume that you are now more aware of the relationship between your family and the community, environmental issues such as power conservation, disaster prevention plans and so on.

Under the current circumstances, our goal is for all the residents of Asahi Ward to feel safe. We would like to ask you to take a moment to complete the questionnaire below so that we can utilize this information to make Asahi Ward a better place to live.

We would appreciate your cooperation in this matter.

July 2011
Mr. Yotaro HAMA
Director-General of Asahi Ward

- ※1 "Town Meeting" : A place where residents and the ward office discuss about challenges in the community and try to solve those issues together.
- ※2 "District Personnel System" : Staff from the Ward Office visits each community to find out their challenges and try to improve the healthcare and welfare systems through building a close relationship with citizens.

NOTES

- 1) Please make sure that the person addressed takes this survey.
- 2) Please use either pencil or black pen.
- 3) Please read carefully as the questionnaire contains questions that require you to answer with single, multiple or designated responses and circle a number for the answer.
- 4) Please mail this back **by August 1st, 2011** using the attached envelope. No stamp is necessary.

This questionnaire has been sent at random to 3,000 Asahi Ward residents are over 20 years old. This will be consolidated statistically by the system so that it will not specify individuals, and information will be kept confidential. There is no need to include your name and address.

The results of the questionnaire will not be used for anything other than this purpose.

For inquiries, please contact: Mr. Anzai or Mr. Fujikawa, Planning and Adjustment Section
Ward Administration Promotion Division, Asahi Ward Administration Office
Tel : 045-954-6027 / Fax : 045-951-3401 / Email : as-kikaku@city.yokohama.jp

Q1. How do you find Asahi Ward as a place to live? (Choose One)

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 1 Very good | 2 Good |
| 3 Neutral | 4 Good before, but not anymore |
| 5 Not good | 6 Not good at all |

→Q1-1 What aspects do you find pleasant about the place you live now? (You can choose multiple answers)

- | | | |
|---|--|---------------------------------------|
| 1 The scenery of the town is beautiful | 2 A lot of nature (parks) | 3 Transportation system is good |
| 4 Good relationship with neighbors | 5 A lot of events and activities (festival and etc.) | |
| 6 Safe place | 7 Convenient for shopping | 8 good access to medical institutions |
| 9 Good access to welfare institutions | 10 Good access to public facilities | |
| 11 The town has a historic atmosphere | | |
| 12 Good access to day care, kindergarten, and schools | | |
| 13 Other (Please specify : _____) | | |
| 14 There is nothing pleasant about where I live. | | |

→Q1-2 What aspects do you find unpleasant about the place you live now? (You can choose multiple answers)

- | | | |
|--|---|---|
| 1 The scenery of the town is not very beautiful | 2 Not much nature (parks) | |
| 3 Transportation system is not good | 4 Don't have good relationship with neighbors | |
| 5 Not many events and activities (festivals and etc.) | | |
| 6 Unsafe | 7 Inconvenient for shopping | 8 Inconvenient access to medical institutions |
| 9 Inconvenient access to welfare institutions | 10 Inconvenient access to public facilities | |
| 11 The town doesn't have a historic atmosphere | | |
| 12 Day care, kindergartens, and schools are not nearby | | |
| 13 Other (Please specify : _____) | | |
| 14 There is nothing unpleasant about where I live. | | |

Q2 : Do you wish to continue living in your current district? (Choose One)

- | | |
|--|--|
| 1 I'd like to keep living in the current district | 2 I'd like to live in a different district within Asahi Ward |
| 3 I'd like to move to another place in Yokohama other than Asahi Ward (planning to move) | |
| 4 I'd like to move outside of Yokohama (planning to move) | |

Q3 : Do you have any concerns or worries about you or your family's life these days? (Choose up to 3)

- | | |
|--|---|
| 1 My health and retired life | 2 Family's health |
| 3 About my job, economic situation and the cost of living | 4 Child raising, education |
| 5 Bad odor, noise from neighbors and other living conditions | 6 Relationship with neighbors |
| 7 Earthquakes and other natural disasters | 8 Safety and crime prevention |
| 9 Housing situation | 10 Condition of streets and public facilities |
| 11 Other (Please specify : _____) | |
| 12 I don't have any concerns or worries | |

→Q3-1: Who do you consult with regarding the above concerns? (You can choose multiple answers)

- | | | | |
|-----------------------------------|------------------|------------------|-------------|
| 1 Family members | 2 Relatives | 3 Friends | 4 Neighbors |
| 5 Ward Office | 6 Social workers | 7 Town Community | |
| 8 Professional counselor | | | |
| 9 Police | | | |
| 10 Other (Please specify : _____) | | | |
| 11 I don't consult anyone | | | |

Q4 : What do you think about living conditions in Asahi Ward?

【1】 How satisfied are you now for each category? (Choose only one)

【2】 Which categories do you want Asahi Ward to focus on? Please choose up to 5 categories.

	【1】 Current Satisfaction Level (Choose one answer from below)					【2】 Which ones do you wish us to focus on? (mark up to 5 answers)
	Satisfied	Moderately satisfied	Moderately unsatisfied	Unsatisfied	Don't know	
① Convenience of transportation, such as buses or trains	1	2	3	4	5	
② Maintenance of streets	1	2	3	4	5	
③ Maintenance of streets such as pedestrian sidewalks with no steps/height differences	1	2	3	4	5	
④ Maintenance of areas around the closest station	1	2	3	4	5	
⑤ Barrier Free system, such as elevator access to stations/platforms	1	2	3	4	5	
⑥ Promotion of the vitalization of shopping streets	1	2	3	4	5	
⑦ Maintenance of parks	1	2	3	4	5	
⑧ Countermeasures for global warming (such as conservation of electricity)	1	2	3	4	5	
⑨ Garbage Plan (separation, recycling, illegal dumping)	1	2	3	4	5	
⑩ Disaster prevention plan (earthquakes, heavy rain etc.)	1	2	3	4	5	
⑪ Anticrime measures	1	2	3	4	5	
⑫ Food Safety	1	2	3	4	5	
⑬ Child-rearing support	1	2	3	4	5	
⑭ Education, youth development support	1	2	3	4	5	
⑮ Elderly welfare	1	2	3	4	5	
⑯ Disabled persons welfare	1	2	3	4	5	
⑰ Enhancement of public facilities	1	2	3	4	5	
⑱ Enrichment of cultural classes and sports activities	1	2	3	4	5	
⑲ Promotion of activities in resident and neighborhood associations	1	2	3	4	5	
⑳ Efficiency of assistance at the ward office	1	2	3	4	5	
㉑ Overall satisfaction level reflecting the ratings above	1	2	3	4	5	

Q5 Are you currently involved in any community activities other than your job or studies? (You can choose multiple answers)

- | | |
|--|---|
| 1 Activities in neighborhood association | 2 Activities in Kodomo-kai (children) and Fujin-kai |
| 3 Activities in Rojin club (elderly club) | 4 Caring support for elderly people and disabled people |
| 5 Cleaning activities for streets and parks | |
| 6 Promotion of and participation in culture, art, sports activities | |
| 7 Participation in festivals, Bon-Odori and Sports events | |
| 8 Resource collection, garbage separation and recycling activities | |
| 9 PTA activities | 10 Volunteering in childcare support |
| 11 Activities in road safety, disaster/crime prevention | |
| 12 Activities to support building a relationship with foreign residents and other countries | |
| 13 Urban development, such as setting up rules of usage and height of buildings, etc. | |
| 14 Beautification activities such as creating flower gardens in the parks, and preservation of natural environment | |
| 15 Any other volunteer activities (Please specify : _____) | |
| 16 Not doing anything | |

→ **Q 5-1 (If you answered “16 Not doing anything” in Q5.**

What is the reason you don't get involved in community activities? (Choose one answer)

- | |
|--|
| 1 I don't have enough time because of my job and/or family commitments |
| 2 I don't know how to participate in those activities |
| 3 I don't have any opportunities to start |
| 4 I'm not interested |
| 5 I don't want to because I want to keep the time for myself |
| 6 Other (Please specify : _____) |

Q6 What is your awareness of global warming issues? Please answer below what you do (Choose one of each)

	I am already doing this	I haven't been doing this, but I'm going to	I'm not planning to do this	Don't know
① Turn off the lights when not in use	1	2	3	4
② Change the temperature of the air conditioner	1	2	3	4
③ Creation of Green Curtain	1	2	3	4
④ Unplug outlets to cut stand-by power	1	2	3	4
⑤ Change to LED lights	1	2	3	4
⑥ Purchase of energy-saving equipment	1	2	3	4
⑦ Family members try to stay in the same room	1	2	3	4
⑧ Setting up a solar power system	1	2	3	4
⑨ Water saving	1	2	3	4
⑩ Usage of public transportation	1	2	3	4
⑪ Riding bicycles	1	2	3	4
⑫ Implementation of “Eco-Drive” *Only applies to those who drive	1	2	3	4
⑬ Use of eco-bags	1	2	3	4
⑭ Carrying your own chopsticks	1	2	3	4
⑮ Participation in environmental theme seminar	1	2	3	4

⑯ If there is anything other than above, please write here.

(_____)

Q7 Are you preparing anything for disaster prevention? (You can choose multiple answers)

- | | | |
|--|---|---------------------------------|
| 1 Stockpile of water | 2 Stockpile of emergency food | 3 Stockpile of medical supplies |
| 4 Having portable radio and flashlight | 5 Preventing furniture from falling | |
| 6 Keeping water in the bathtub | | |
| 7 Setting up a fire extinguisher | 8 Discussion about evacuation plan in your family | |
| 9 Discussion with neighbors | | |
| 10 Creation of an emergency contact plan in your community | | |
| 11 Earthquake resistance measures for the house | | |
| 12 Other (Please specify : _____) | | |
| 13 Almost nothing | | |

Q8 Each community has an evacuation site/meeting point. Do you know where it is? (Choose One)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 Yes, I do. | 2 No, I don't. |
|--------------|----------------|

Q9 At the evacuation site/meeting point, we implement emergency drills to be prepared for disaster. Have you ever participated in any drills? (Choose One)

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1 Yes, I have → To Q10 | 2 No, I haven't |
|-------------------------------|-----------------|

→ **Q9-1 [Those who answered "No, I haven't" in Q9]**

What is the reason you haven't participated? (Choose One)

- | |
|--|
| 1 I don't have enough time because of my job and/or family commitments |
| 2 I don't know how to participate in those activities |
| 3 I'm not interested |
| 4 I don't want to because I want to keep the time for myself |
| 5 I don't see the benefits of participating |
| 6 I haven't received information about the drills |
| 7 Other (Please specify : _____) |

Q10 There is a place (emergency meeting place) where you can stay in case you cannot live in your home when disaster strikes. Do you have any concerns about this place? (You can choose multiple answers)

- | | | |
|--|------------------------|------------|
| 1 Water and food | 2 Blanket and mattress | 3 Bathroom |
| 4 How to obtain information about the situation and evacuation | | |
| 5 Condition of elderly and disabled members of the family | | |
| 6 Condition of babies and infants | | |
| 7 Pets | 8 Crime Prevention | 9 Privacy |
| 10 Other (Please specify : _____) | | |
| 11 Nothing in particular | | |

Q11 Do you know if there is anybody in your neighborhood who may have difficulty evacuating by him/herself (such as elderly or disabled persons)? (Choose One)

- | | | |
|-------------|---------------|----------------|
| 1 Yes, I do | 2 No, I don't | 3 I don't know |
|-------------|---------------|----------------|

Q12 Other than your family members, what kind of support do you think you can provide for those who have difficulty evacuating by themselves? Assuming that your family members' safety is already secured, please choose from the answers below. (You can choose multiple answers)

- 1 Asking if they are OK
- 2 Deliver them information about the disaster situation and evacuation plan
- 3 Be there to talk to them so that they don't feel lonely
- 4 Contact his/her family members, relatives or friends
- 5 Help to evacuate
- 6 Provide assistance and First Aid
- 7 Provide temporary shelter and support
- 8 Other (Please specify : _____)
- 9 I don't think I can provide any support
- 10 I don't know

Q13 What kind of relationship do you have with elderly people (Approximately 65 years old and above) in your community? If you are older than 65 years old, what kind of relationship do you have with your neighbors and community? (You can choose multiple answers)

- 1 Everyday greetings
- 2 Talk to them about their concerns
- 3 Support for tasks in daily life (Change the light bulbs, take the garbage out, gardening and etc.)
- 4 Volunteer activities other than support for daily life
- 5 Community activities, such as festivals, cleaning (your neighborhood or schools)
- 6 Activities at Rojin-Club (Elderly club)
- 7 Other (Please specify : _____)
- 8 No relationship in particular

Q13-1 [If you answered "8 No relationship in particular" in Q13] What is the reason? (Choose One)

- 1 I'd like to build relationships but I don't have any time
- 2 I don't have elderly people around me
- 3 I don't have elderly people whom I want to build relationships with
- 4 I don't want to do because I want to keep the time for myself
- 5 I'm not interested
- 6 I don't have any opportunities
- 7 I don't know where to start
- 8 Other (Please specify : _____)

Q14 What do you think you can contribute to the community? (Choose up to 2 answers)

- 1 Teach my hobbies or specialties
- 2 Help out with academic studies
- 3 Teach sports
- 4 Cleaning activity
- 5 Disaster prevention activity
- 6 Neighborhood association activities such as involvement in community events
- 7 Other (Please specify : _____)
- 8 There is nothing I can do

Q15 Do you have any concerns or worries about when you become a senior citizen? (Choose up to 2 answers)

- 1 Work
- 2 Health
- 3 Money and financial situation
- 4 Relationship with the community
- 5 Life with spouse
- 6 Who will take care of me
- 7 Loneliness
- 8 Evacuation place in case of disaster
- 9 Other (Please specify : _____)
- 10 I am not worried about anything

Q16 The rate of aging in Asahi Ward is 23.6% (as of March 2011) and it is the second highest rate of the 18 wards in Yokohama. It is expected to further increase to 32% by 2020. Under these circumstances, what kind of approaches do you think we should take? (Choose up to 3 answers)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 Support for providing information about sickness prevention and staying in good health 2 Assist in shopping, taking them to the hospital etc. 3 Complete a barrier-free system so that senior citizens can walk outside easily 4 Assist in chores such as cooking meals, cleaning, washing and etc. 5 Crime/disaster prevention plan for living alone or all-senior citizen homes 6 Support for providing the opportunity to get to know each other 7 Support each other in community 8 Support for job assistance, community activity involvement, measures for a meaningful life 9 Enrichment of consulting system 10 Other (Please specify : _____) |
|---|

Q17 There is a Rojin-Club (elderly club) where senior citizens get together and do activities in the community. The main activities are:

- (1) Activities to enhance life, such as sports, hobbies and cultural activities
- (2) Activities to build relationships amongst senior citizens, such as birthday and dinner parties
- (3) Activities to enrich the community, such as cleaning.

Do you know if there is a Rojin-Club in your community? (Choose one)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 Yes, I do | 2 No, I don't |
|-------------|---------------|

→**Q17-1 Anybody can join the Rojin-Club regardless of age, and participate in activities. Did you know about this? (Choose One)**

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 Yes, I did | 2 No, I didn't |
|--------------|----------------|

→**Q17-2 To get more participation from a variety of people, what kind of promotions should we do? (Choose up to 3 answers)**

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 More PR about the content of activities 2 Increase activities such as sports or volunteer work (Example : _____) 3 Do more PR to encourage younger generations to participate 4 Increase activities which younger generations can do together with senior citizens (Example : _____) 5 Reconsider the name (Rojin-Club) so that a wider audience can participate (Example : _____) 6 Use the internet to create a space to interact with each other 7 Others (Example : _____) |
|--|

Q18 Do you have any interaction with children in your community (under elementary-school children) ? (You can choose multiple answers)

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1 Everyday greetings | 2 Play with them |
| 3 Help out with academic studies | 4 Teach hobbies or specialties |
| 5 Teach sports | 6 Participate in school activities |
| 7 Participate in community events | 8 Talk about their concerns |
| 9 Other (Please specify : _____) | 10 No interaction |

Q19 Are you doing any volunteer work related to children at school or in the community? (Choose One)

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1 Yes → To Q20 | 2 I'd like to → To Q20 |
| 3 I was before, but not now. | 4 No |

►**Q19-1 If you answered either “3 I was before, but not now” or “4 No” in Q19.**

What is the reason you don't do volunteer? (Choose one)

- | | |
|--|--|
| 1 I'd like to, but I don't have time | 2 There are no children in my community |
| 3 I'd like to when my children get older | 4 I don't want to because I want to keep time for myself |
| 5 I'm not interested | 6 There aren't any opportunities |
| 7 I don't know where children get together | |
| 8 Other (Please specify : _____) | |

Q20 [If you have children whose ages are under elementary school] → For others, to Q22

What are your concerns in child-rearing? (You can choose multiple answers)

- | |
|---|
| 1 I don't know how to raise children |
| 2 There are no friends I can talk to about my concerns |
| 3 I don't know where I can go to consult my concerns |
| 4 I don't have the understanding and/or support of my spouse |
| 5 I don't have the understanding and/or support of my family besides my spouse |
| 6 It is inconvenient to go out with stroller (due to the transportation system or bad street conditions) |
| 7 I am worried about my child becoming the victim of crime |
| 8 There is no safe place where I can let my children play |
| 9 There is no one whom I can ask to take care of my children in case of emergency |
| 10 There is no good understanding about children at public facilities and institutions |
| 11 There is not enough consideration about situations where I go out with children, such as changing diapers and resting space. |
| 12 Lack of sleep from raising children |
| 13 I don't have my own free time |
| 14 Expenses have grown from raising children |
| 15 I don't have (enough) time to work due to child-rearing |
| 16 Other (Please specify : _____) |
| 17 Nothing in particular. |

Q21 [If you have children under the age of elementary school] What kind of support do you think is necessary for child-rearing? (Choose up to 2 answers)

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 Everyday greetings or chatting with neighbors | |
| 2 Somebody who can take care of children in case of emergency | |
| 3 Somebody who can they play with | 4 Somebody who I can talk to |
| 5 Interaction with other child-rearing parents | 6 Safe places where children can play |
| 7 Visits by nurses from the Ward Office | 8 Somebody who can teach the children |
| 9 Financial support | 10 Other (Specify : _____) |
| 11 No support necessary | |

Q22 Please identify the parenting support services you know of (You can choose multiple answers)

- 2 Visits by “Konnichiwa Aka-chan (hello baby)”
- 2 Visits by nurses from Ward Office
- 3 Counseling by parenting supporters at the community center, community house, and community care plaza
- 4 Base for community parenting support (Hinata bokko)
- 5 Place where parents and children get together (Pocket / Medaka)
- 6 Community salon for parenting
- 7 Baby Classes
- 8 Parenting support system
- 9 Other (Please specify : _____)
- 10 I don't know any of the above → To Q23

→Q22-1 [If you answered 1 to 9 in Q22]

Which of the services have you used? (You can choose multiple answers)

- 1 Visits by “Konnichiwa Aka-chan (hello baby)”
- 2 Visits by nurses from Ward Office
- 3 Counseling by parenting supporters at the community center, community house, and community care plaza
- 4 Base for community parenting support (Hinata bokko)
- 5 Place where parents and children get together (Pocket / Medaka)
- 6 Community salon for parenting
- 7 Baby Classes
- 8 Parenting support system
- 9 Other (Please specify : _____)
- 10 Never used any services

→Q22-2 [If you answered “10 Never used any services in Q22-1]

Why haven't you ever used any services? (Choose up to 2 answers)

- 1 I don't have children or my children are grown up
- 2 Those places are too far and inconvenient
- 3 I'd like to go, but I don't have time
- 4 I'd like to go but I don't have opportunities to go
- 5 I don't see the benefits of going
- 6 I don't know what services are provided
- 7 I get enough support from my family and neighbors
- 8 I don't feel comfortable with somebody visiting my place
- 9 Other (Please specify : _____)

Q23 [If you have children under the age of elementary school] →If not, please go to F1

During weekdays, how much time do you spend with your children while they are awake? (Choose One)

- | | | | |
|---------------|--------------------|---------------------|-------------|
| 1 Almost none | 2 Less than 1 hour | 3 1~2 hours | 4 2~3 hours |
| 5 3~4 hours | 6 4~5 hours | 7 More than 5 hours | |

→Q23-1 How content are you during the time, answered above, you spend with your children ? (Choose one)

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1 I am content | 2 I am rather content |
| 3 I am not very content | 4 I am not content at all |

Q24 [If you have children under the age of elementary school]

During weekends (your days off), how much time do you spend with your children while they are awake?

(Choose One)

- | | | | |
|---------------|--------------------|---------------------|-------------|
| 1 Almost none | 2 Less than 1 hour | 3 1~2 hours | 4 2~3 hours |
| 5 3~4 hours | 6 4~5 hours | 7 More than 5 hours | |

→Q24-1 How content are you during the time, answered above, you spend with your children ? (Choose one)

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1 I am content | 2 I am rather content |
| 3 I am not very content | 4 I am not content at all |



Please answer the following questions regarding yourself and your family.

※ The information below will be processed for statistical reasons, and individuals will not be identified in any way. We appreciate your cooperation in answering.

F1 What is your gender? (Choose one)

- | | |
|--------|----------|
| 1 Male | 2 Female |
|--------|----------|

F2 What is your age group? (Choose One)

- | | | |
|----------|----------|---------|
| 1 20~24 | 2 25~29 | 3 30~34 |
| 4 35~39 | 5 40~44 | 6 45~49 |
| 7 50~54 | 8 55~59 | 9 60~64 |
| 10 65~69 | 11 70~74 | 12 75+ |

F3 Where do you live? (Choose One)

- | | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------------|---------------------|
| A Ichizawa cho | Kamishirane cho | Shirane 5 | Nakashirone 1 |
| Imagawa cho | Kawaisyuku cho | Shirane 6 | Nakashirone 2 |
| Imajyuku1 | Kawaihon cho | Shirane 7 | Nakashirone 3 |
| Imajyuku2 | Kawashima cho | Shirane 8 | Nakashirone 4 |
| Imajyuku cho | Kirigasaku | Shirane cho | Nishi Kawashima cho |
| Imajuku Nichi S | Sakonyama | Zenbu cho H/F | HigashiKibogaoka |
| Imajyuku Higashi | Sasanodai 1 T | Tsuoka cho | Futamatagawa 1 |
| Imajyuku Minami | Sasanodai 2 | Tsurugamine 1 | Futamatagawa 2 |
| Ooike cho | Sasanodai 3 | Tsurugamine 2 | Honjuku cho |
| Otaka cho | Sasanodai 4 | Tsurugamine Honmachi1 | Honmura cho |
| K Kashiwa cho | Sachigaoka | Tsurugamine Honmachi2 | M Makigahara |
| Kanegaya | Santanda cho | Tsurugamine Honmachi3 | Minami Kibogaoka |
| Kanegaya 1 | Shikimidai N | Nakao 1 | Minami Honjyuku cho |
| Kanegaya 2 | Shimo Kawai cho | Nakao 2 Y | Yasahi cho |
| Kamikawai cho | Shirane 1 | Naka Kibogaoka W | Wakabadai 1 |
| Kamishirane 1 | Shirane 2 | Nakazawa 1 | Wakabadai 2 |
| Kamishirane 2 | Shirane 3 | Nakazawa 2 | Wakabadai 3 |
| Kamishirane 3 | Shirane 4 | Nakazawa 3 | Wakabadai 4 |

F4 Are you married? (Choose One)

1 Married (With spouse)

2 Married (Bereaved)

3 Single

F4-1 [If you answered "1 Married (With spouse)" in F4]

Do you have a dual income? (Choose One)

1 Yes

2 No

F5 Do you have children? If so, please choose from the age groups below. Please include an answer for any children who don't live with you as well. (You can choose multiple answers)

- 1 Pre-kindergarten (not attending kindergarten or nursery) 2 Kindergarten
3 Nursery school 4 Elementary School
5 Junior High School 6 High School
7 Professional schools 8 2-year college, undergrad, grad school
9 Complete education, single, live together 10 Complete education, single, don't live together
11 Complete education, married, live together 12 Complete education, married, don't live together
13 Other (Please specify : _____) 14 No children

F6 What is the structure of your household? (Choose One)

1 Single

2 Couple

3 Two generations

4 Three Generations

5 Other (Please specify : _____)

F7 Are any of the family members in your household over 65 years old? (Choose One)

1 Yes

2 No

F8 How long have you been living in Asahi Ward? (Choose One)

1 Less than 3 years

2 3 to 5 years

3 5 to 10 years

4 10 to 20 years

5 over 20 years

F9 What is your occupation? (Choose One)

1 Self-Employed

2 Full Time Worker

3 Student

4 Part Time worker/Temp Staff

5 Unemployed

6 Other (Please specify: _____)

If you have any opinions and/or proposals for the Asahi Ward Administration Office, please write them down in the box below.

Thank you very much for your cooperation.

Please return this back to us using the attached envelope by August 1st, 2011 (Mon)



旭区区民意識調査にご協力いただき、ありがとうございました

発行 旭区 区政推進課 企画調整係

〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰 1-4-12

電話 045-954-6027

FAX 045-951-3401

e-mail as-kikaku@city.yokohama.jp